

(2) 実地調査

①現地調査及び実測測量 ②意匠図，構造図，設備図等の図面作成	P.2-01～2-61
③各構造部の劣化具合や損傷度の調査	P.2-62～2-83
④各部材の強度試験	P.2-84～2-151
⑤不同沈下、建物傾斜等の測定・・・・・・・・・・・・・・・・	P.2-152～2-153
⑥現地掘削による基礎形状・・・・・・・・・・・・・・・・	P.2-154～2-168

平成27年度吉野町煉瓦倉庫耐震調査・耐震計画策定業務

建物調査図

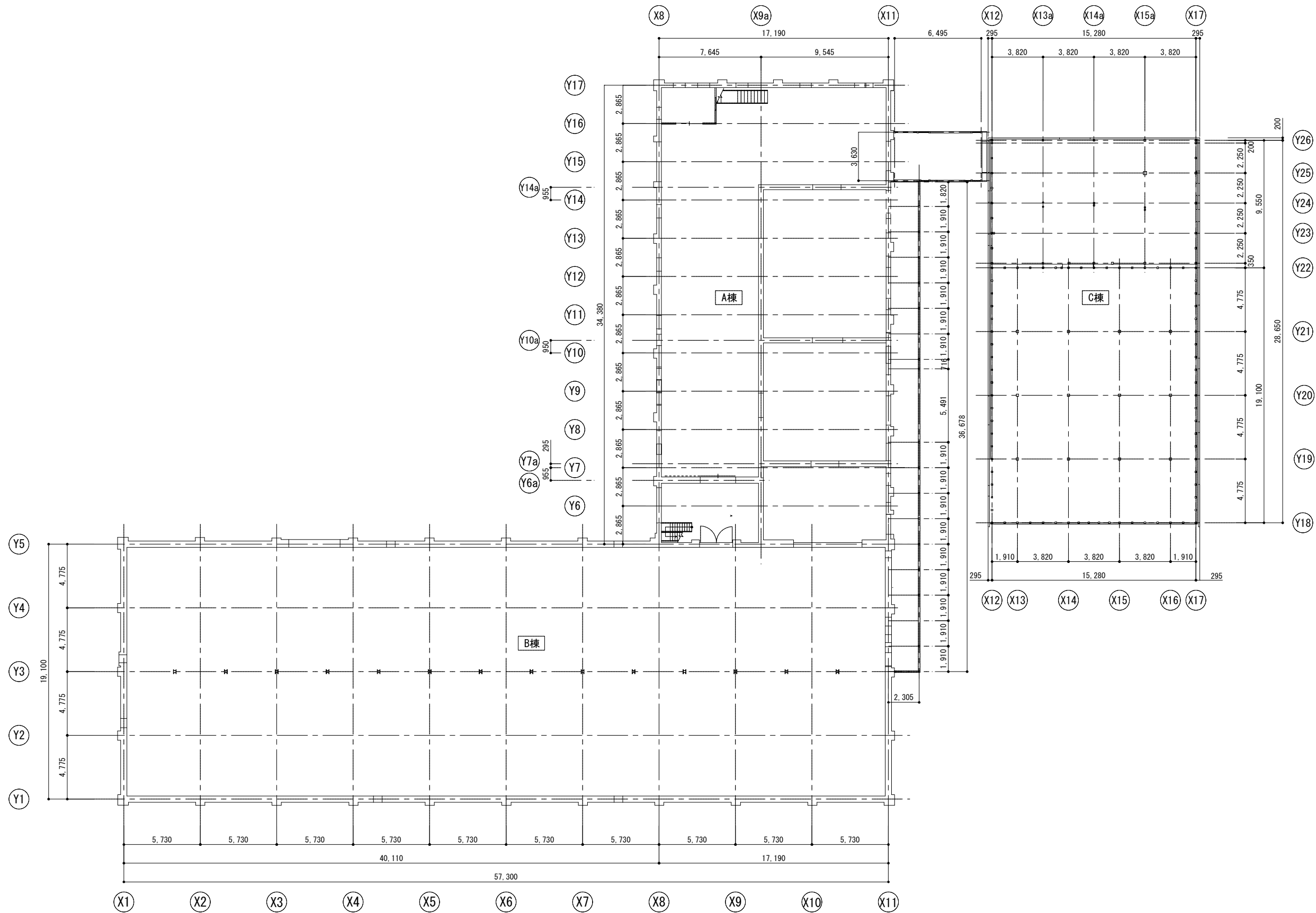
2016.03.15

株式会社大林組 一級建築士事務所



設計図書リスト-構造			
図面名称	図面番号	図面名称	図面番号
設計図書リスト	S-00	C棟 立面図 (1)	S-49
全棟配置図 (1)	S-01	C棟 立面図 (2)	S-50
全棟配置図 (2)	S-02	C棟 立面図 (3)	S-51
A棟 伏図-1 (1階壁 基礎伏図)	S-03		
A棟 伏図-2 (1階壁 2階床梁伏図)	S-04		
A棟 伏図-3 (2階壁 小屋伏図(陸梁面))	S-05		
A棟 伏図-4 (2FL+6.400 梁伏図)	S-06		
A棟 伏図-5 (小屋伏図(屋根面))	S-07		
A棟 軸組図-1 (Y通り軸組図)	S-08		
A棟 軸組図-2 (Y通り軸組図)	S-09		
A棟 軸組図-3 (Y通り軸組図)	S-10		
A棟 軸組図-4 (Y通り軸組図)	S-11		
A棟 軸組図-5 (Y通り軸組図)	S-12		
A棟 軸組図-6 (Y通り軸組図)	S-13		
A棟 軸組図-7 (Y通り軸組図)	S-14		
A棟 軸組図-8 (Y通り軸組図)	S-15		
A棟 軸組図-9 (Y通り軸組図)	S-16		
A棟 軸組図-10 (X通り軸組図)	S-17		
A棟 軸組図-11 (X通り軸組図)	S-18		
A棟 軸組図-12 (X通り軸組図)	S-19		
A棟 部材リスト	S-20		
A棟 詳細図	S-21		
A棟 立面図 (1)	S-22		
A棟 立面図 (2)	S-23		
A棟 立面図 (3)	S-24		
B棟 伏図-1 (1階壁 基礎伏図)	S-25		
B棟 伏図-2 (1階壁 2階床梁伏図)	S-26		
B棟 伏図-3 (2階壁 小屋伏図(陸梁面))	S-27		
B棟 伏図-4 (小屋伏図(屋根面))	S-28		
B棟 伏図-5 (斜めブレース伏図)	S-29		
B棟 軸組図-1 (Y通り軸組図)	S-30		
B棟 軸組図-2 (X通り軸組図)	S-31		
B棟 鉄骨詳細図-1(小屋組X通り)	S-32		
B棟 鉄骨詳細図-2(小屋組X通り)	S-33		
B棟 鉄骨詳細図-3	S-34		
B棟 立面図 (1)	S-35		
B棟 立面図 (2)	S-36		
B棟 立面図 (3)	S-37		
C棟 伏図-1 (1階柱壁伏図)	S-38		
C棟 伏図-2 (小屋伏図(陸梁面))	S-39		
C棟 伏図-3 (小屋伏図(屋根面))	S-40		
C棟 軸組図-1 (Y通り軸組図)	S-41		
C棟 軸組図-2 (Y通り軸組図)	S-42		
C棟 軸組図-3 (Y通り軸組図)	S-43		
C棟 軸組図-4 (Y通り軸組図)	S-44		
C棟 軸組図-5 (Y通り軸組図)	S-45		
C棟 軸組図-6 (X通り軸組図)	S-46		
C棟 軸組図-7 (X通り軸組図)	S-47		
C棟 軸組図-8 (X通り軸組図)	S-48		
訂正			





1階柱壁伏図

訂正	



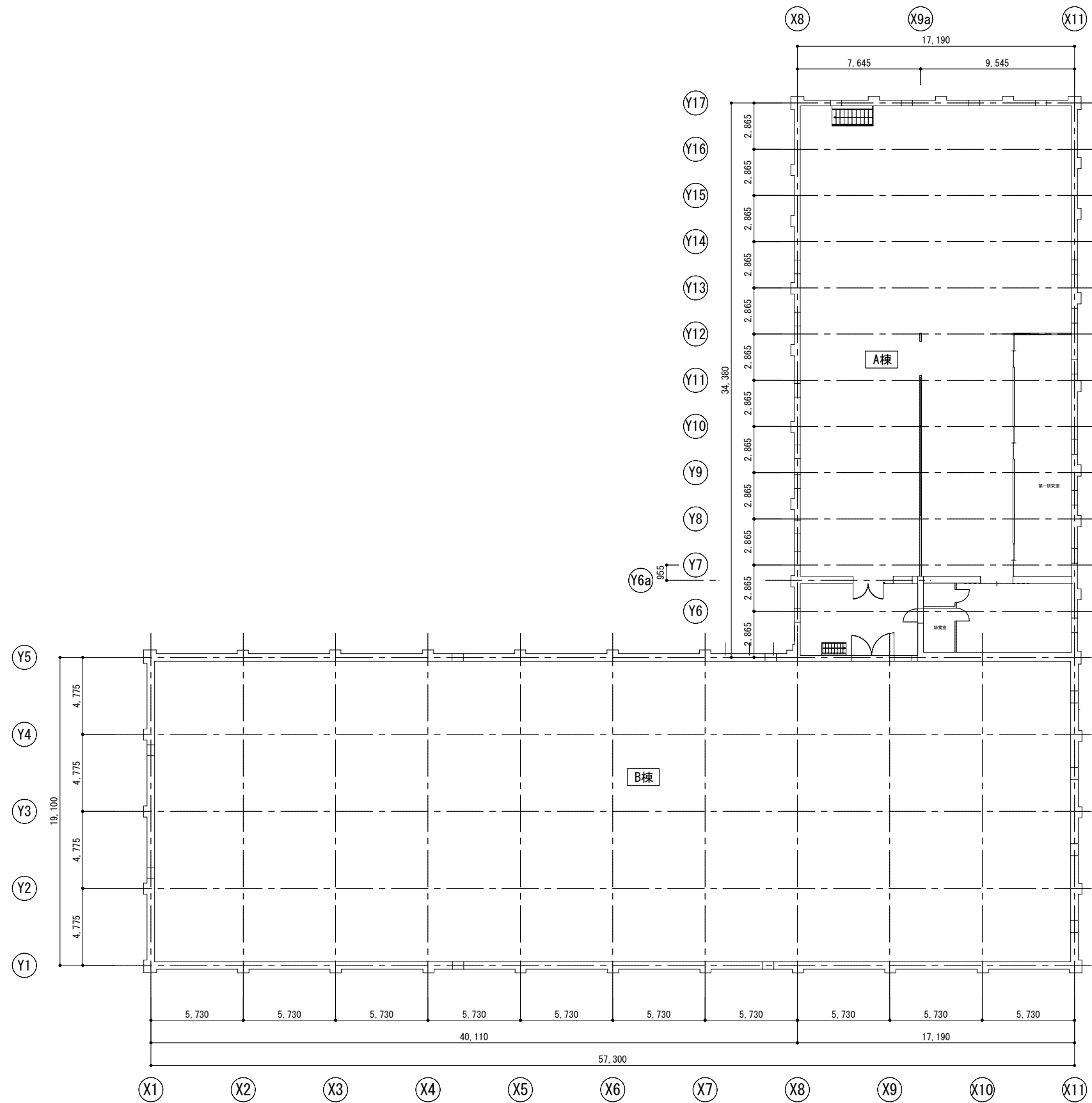
平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図
2016.03.15

全棟配置図(1)

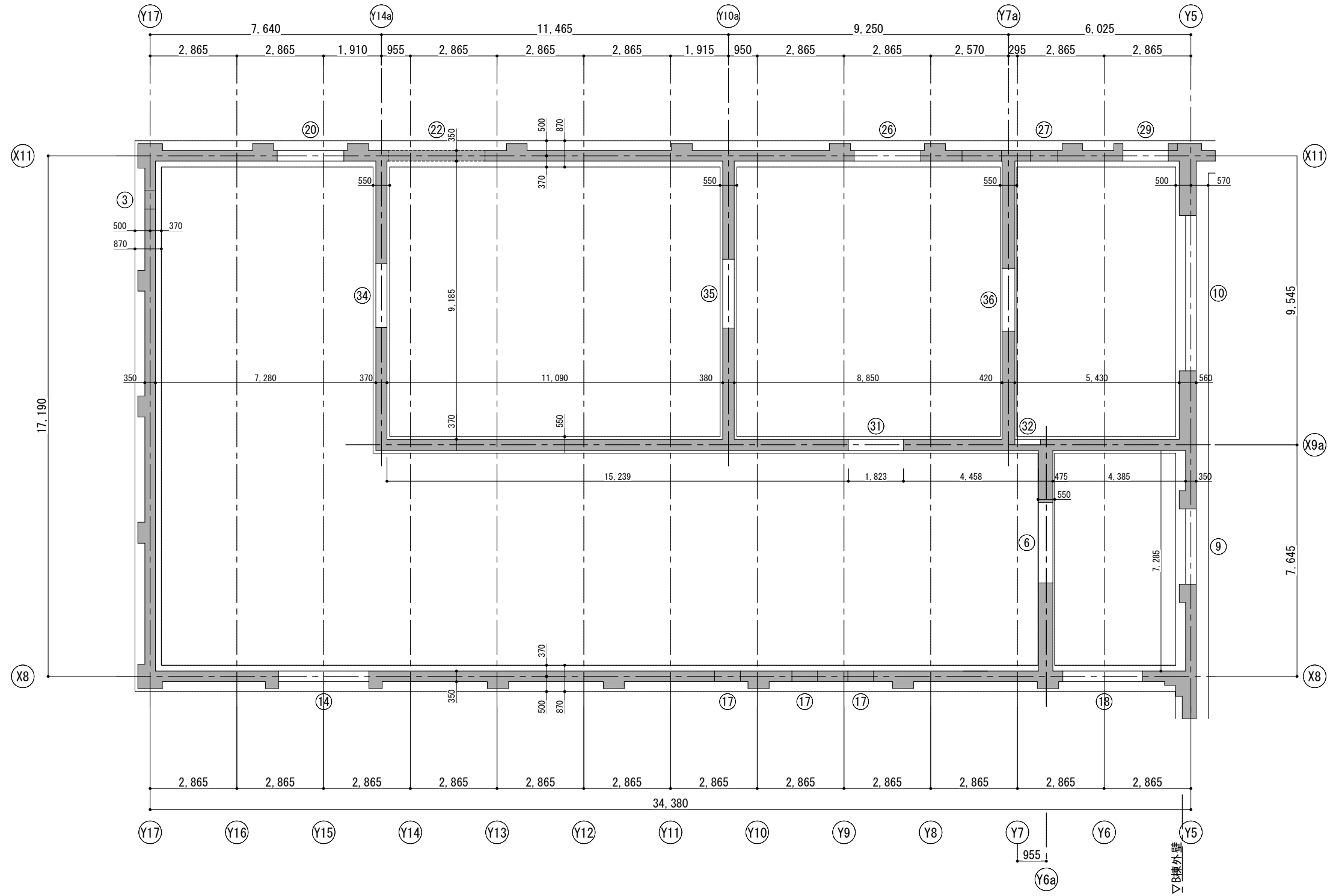
S-01



2階柱壁伏図

訂正	

株式会社大林組 一般建築士事務所	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
	14B1501600	2016.03.15
	全棟配置図(2)	S-02



1階壁 基礎伏図

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
③	605×700	-115	煉瓦積閉塞
⑥	2,648×2,592	185	
⑨	2,490×2,477	65	
⑩	5,127×3,758	60	
⑭	2,980×3,100	-40	
⑰	850×1,440	820	煉瓦積閉塞
⑱	2,635×2,475	250	
⑳	2,200×2,200~2,500	0	
㉒	3,200×3,150	0	煉瓦積閉塞
㉔	2,200×2,100~2,400	0	
㉕	900×1,400	890	煉瓦積閉塞
㉙	1,500×1,840	0	
㉚	1,832×2,123	110	
㉛	850×1,600	60	裏面閉塞
㉜	2,113×2,123	0	
㉝	2,272×2,185	60	
㉞	2,081×2,070	60	

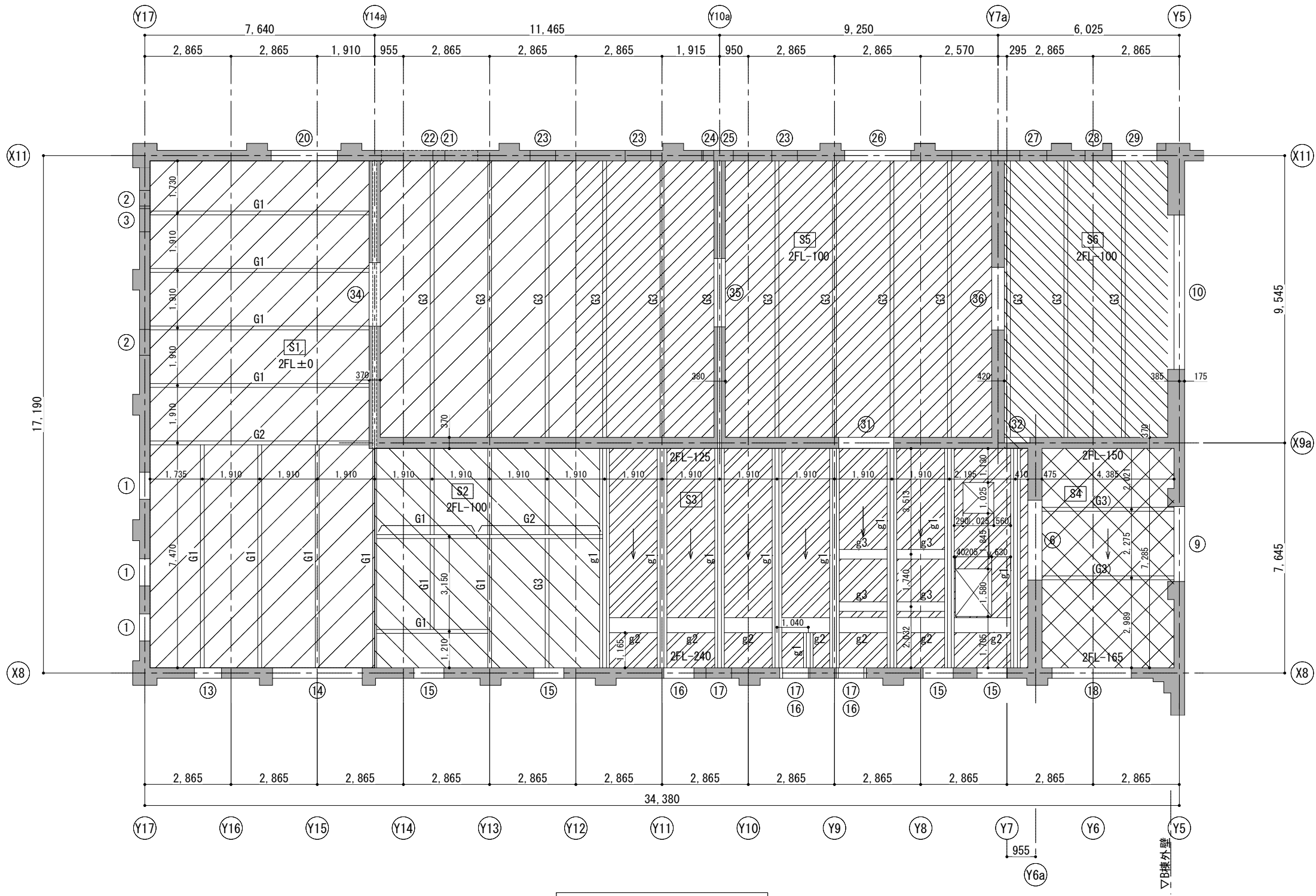
※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

凡例
 ■: 煉瓦壁を示す
 ---: 基礎立上りを示す

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
A棟 伏図-1 (1階壁 基礎伏図)	S-03



1階壁 2階床梁伏図

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ (mm)	備考
①	900×1,470	1,320	
②	855×1,480	1,310	煉瓦積閉塞
③	605×700	-115	煉瓦積閉塞
⑥	2,648×2,592	185	
⑨	2,490×2,477	65	
⑩	5,127×3,758	60	
⑬	900×1,470	1,320	
⑭	2,980×3,100	-40	
⑮	1,000×1,600	1,370	
⑯	1,000×1,600	2,655	
⑰	850×1,440	820	煉瓦積閉塞
⑱	2,635×2,475	250	
⑳	2,200×2,200~2,500	0	
㉑	400×450	3,965	煉瓦積閉塞
㉒	3,200×3,150	0	煉瓦積閉塞
㉓	850×1,450	1,455	煉瓦積閉塞
㉔	400×850	2,760	煉瓦積閉塞
㉕	1,000×190	3,740	煉瓦積閉塞
㉖	2,200×2,100~2,400	0	
㉗	900×1,400	890	煉瓦積閉塞
㉘	900×1,400	3,015	煉瓦積閉塞
㉙	1,500×1,840	0	
㉚	1,832×2,123	110	
㉛	850×1,600	60	裏面閉塞
㉜	2,113×2,123	0	
㉝	2,272×2,185	60	
㉞	2,081×2,070	60	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

凡例
 ■: 煉瓦壁を示す
 →: スラブ水勾配を示す
 ---: 推定した部材を示す
 スラブ符号は以下とする
 ▨: S1 ▩: S4
 ▧: S2 ▪: S5
 ▦: S3 ▫: S6

訂正	

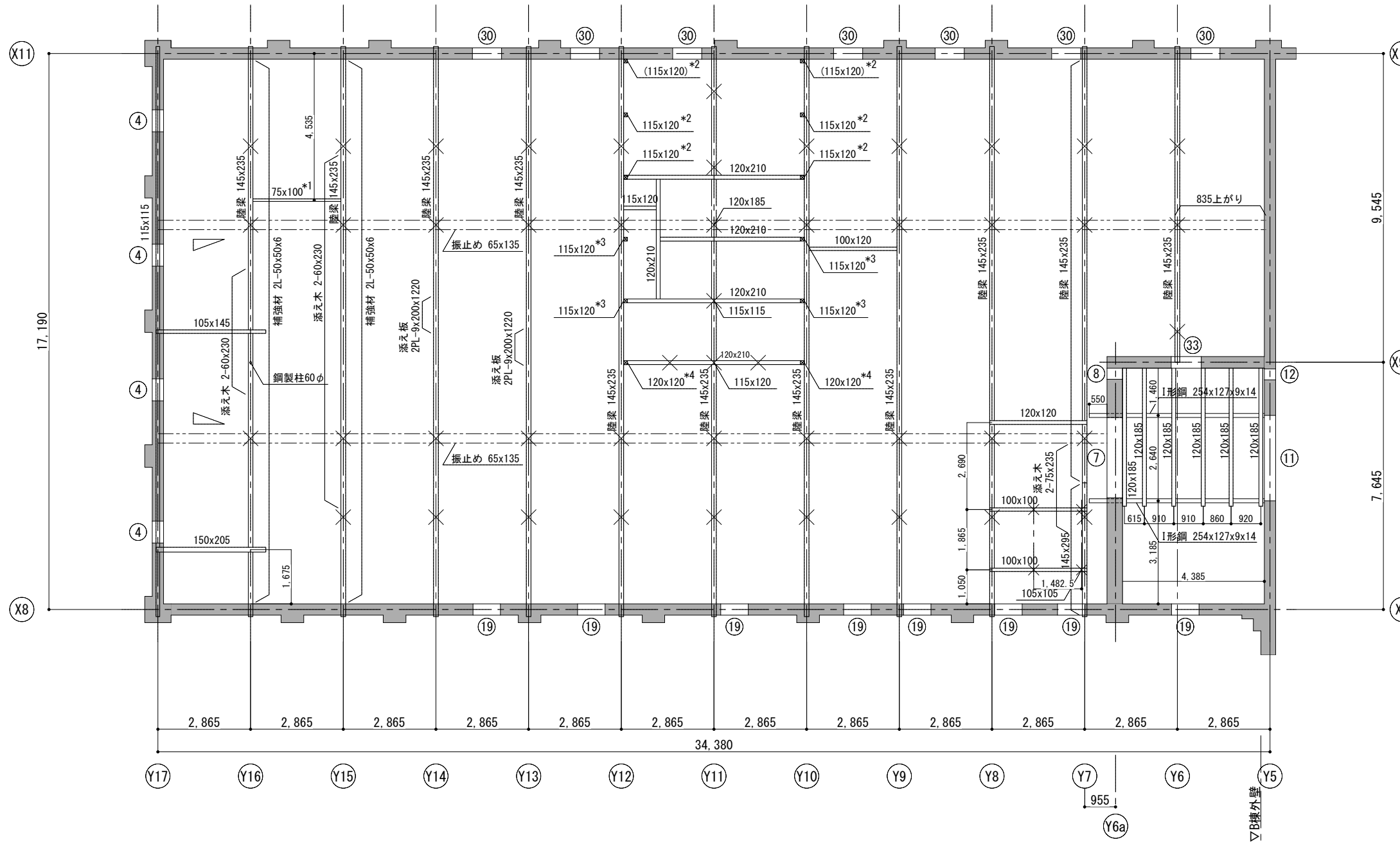
株式会社大林組
 一級建築士事務所

平成27年度吉野町煉瓦倉庫
 耐震調査・耐震計画策定業務

建物調査図
 14B1501600 2016.03.15
 A棟 伏図-2(1階壁 2階床梁伏図) S-04

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
④	680×835	1,045	
⑦	2,480×2,550	-135	煉瓦積閉塞
⑧	340×390	-135	煉瓦積閉塞
⑪	2,640×2,480	-135	
⑫	340×380	-135	
⑰	850×1,450	560	
⑳	900×1,380	630	
㉓	930×1,375	0	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

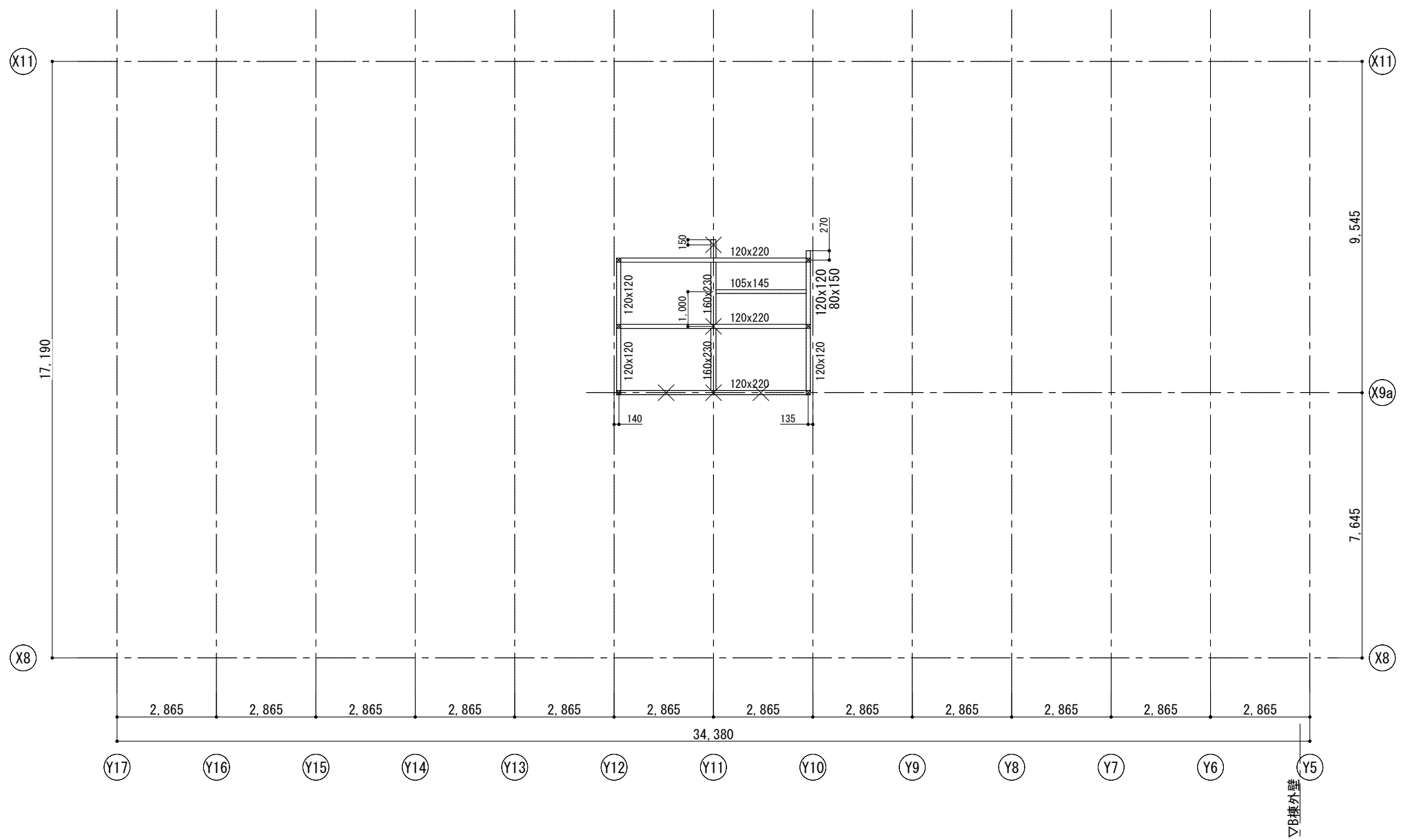


2階壁 小屋伏図(陸梁面)

- *1: 小屋方材材上
 - *2: 2FL~陸梁付近の部材
 - *3: 陸梁~合掌までの部材
 - *4: 2FL~合掌までの部材 (軸組図参照)
- 凡例
- : 煉瓦壁を示す
 - ⊗: 小屋東位置を示す
 - ⊘: 桁筋交い 115x115 を示す

訂正	

	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
	14B1501600	2016.03.15
A棟 伏図-3(2階壁 小屋伏図(陸梁面))		S-05

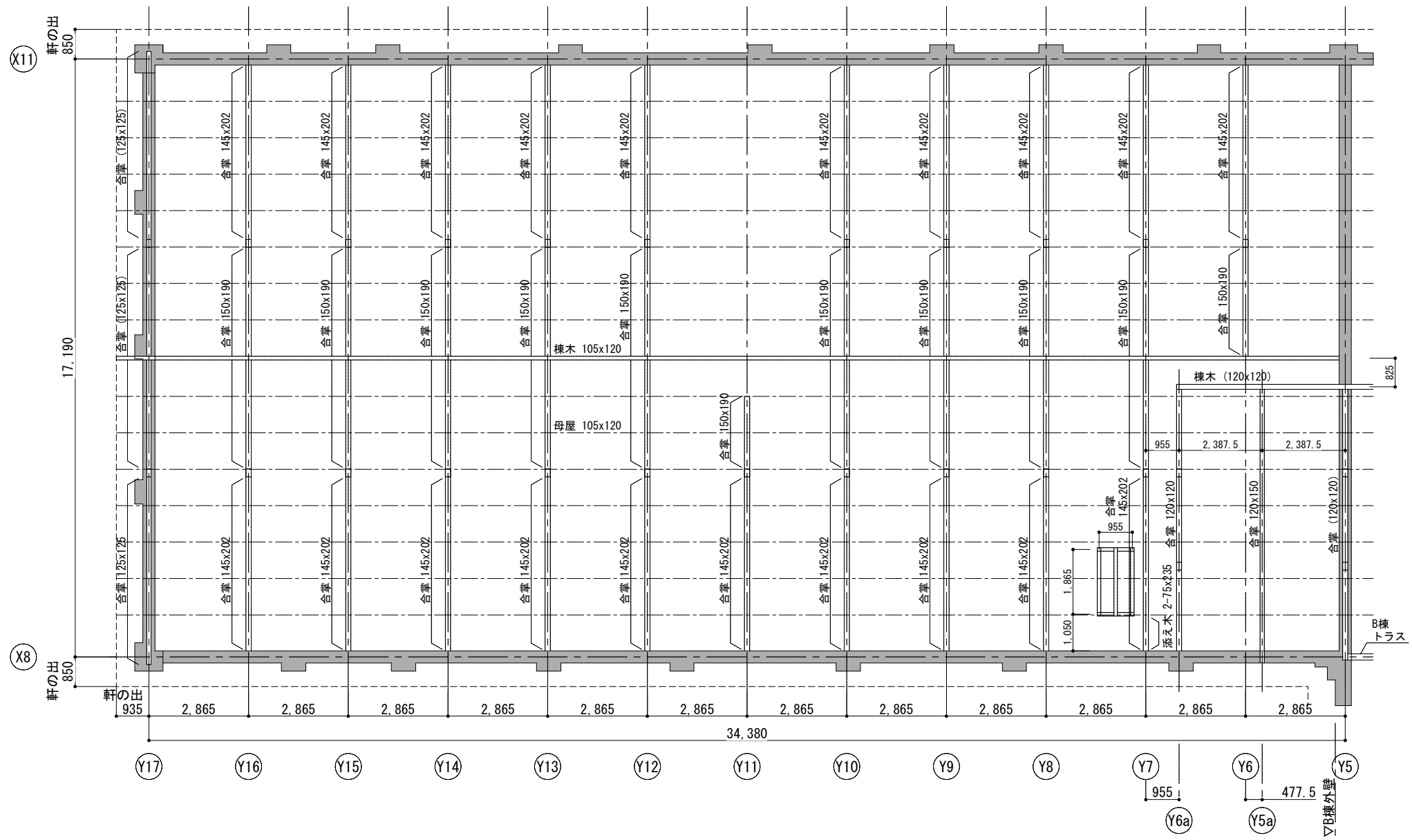


2FL+6,400 梁伏図

訂正	



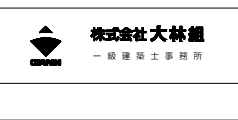
平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
A棟 伏図-4 (2FL+6,400 梁伏図)	S-06



小屋伏図(屋根面)

凡例
 ■: 煉瓦壁を示す
 ()内は推定した部材や寸法を示す

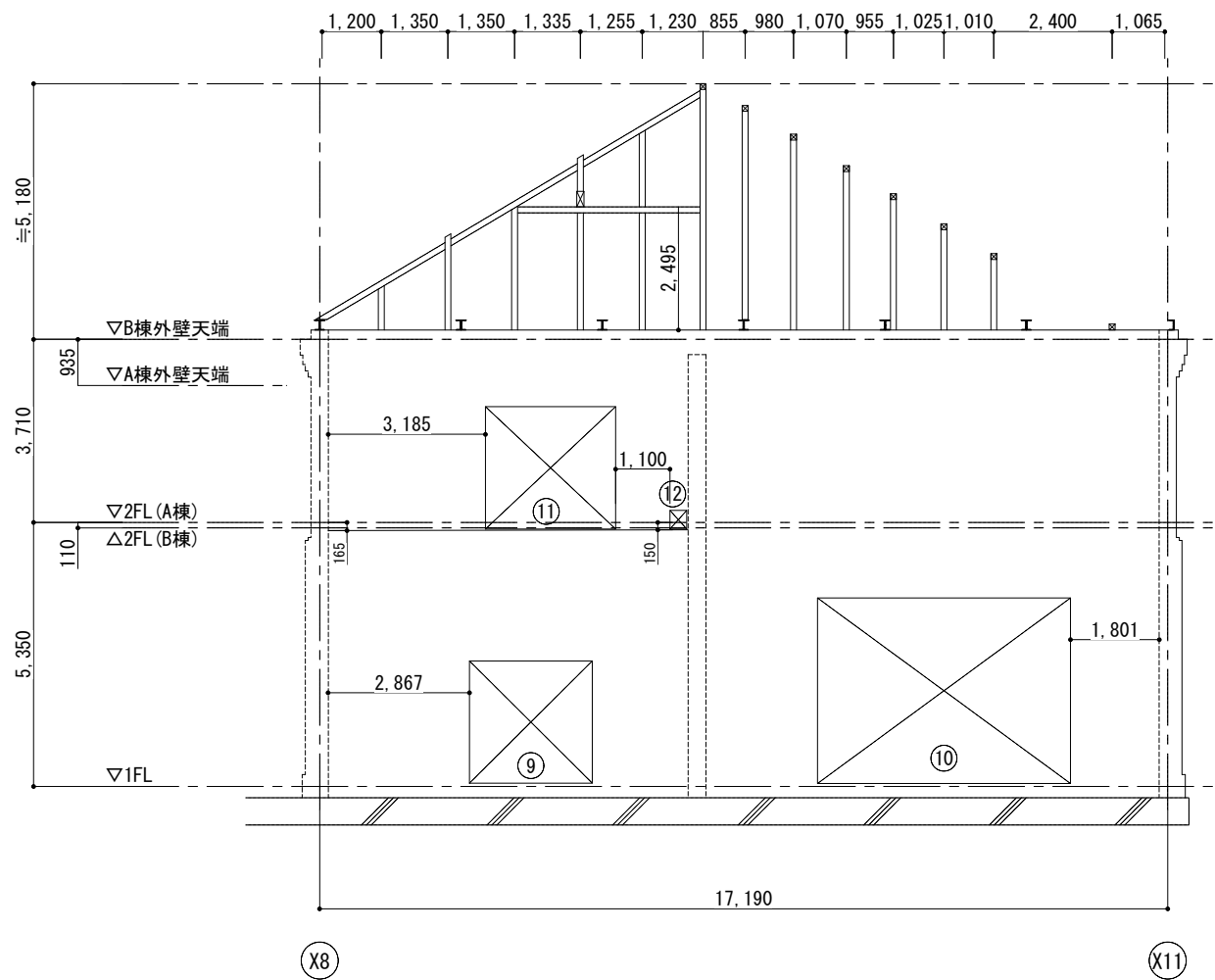
訂正	



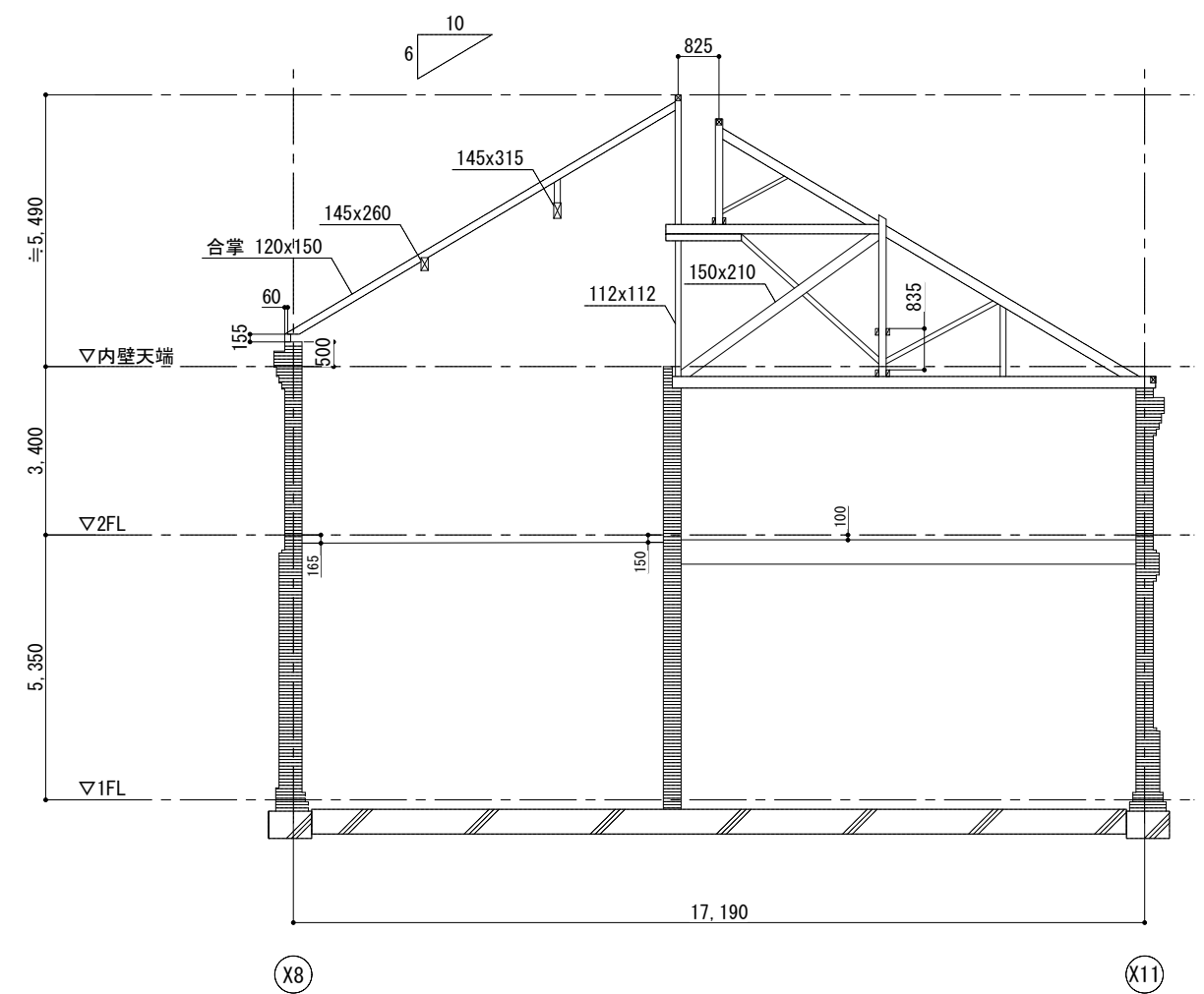
平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
A棟 伏図-5(小屋伏図(屋根面))	S-07

開口寸法リスト		
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)
⑨	2,490×2,477	65
⑩	5,127×3,758	60
⑪	2,640×2,480	-135
⑫	340×380	-135

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

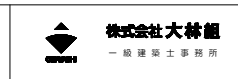


Y5通り軸組図 特記なき部材は120x120とする



Y5a通り軸組図 Y6通り軸組図

訂正	

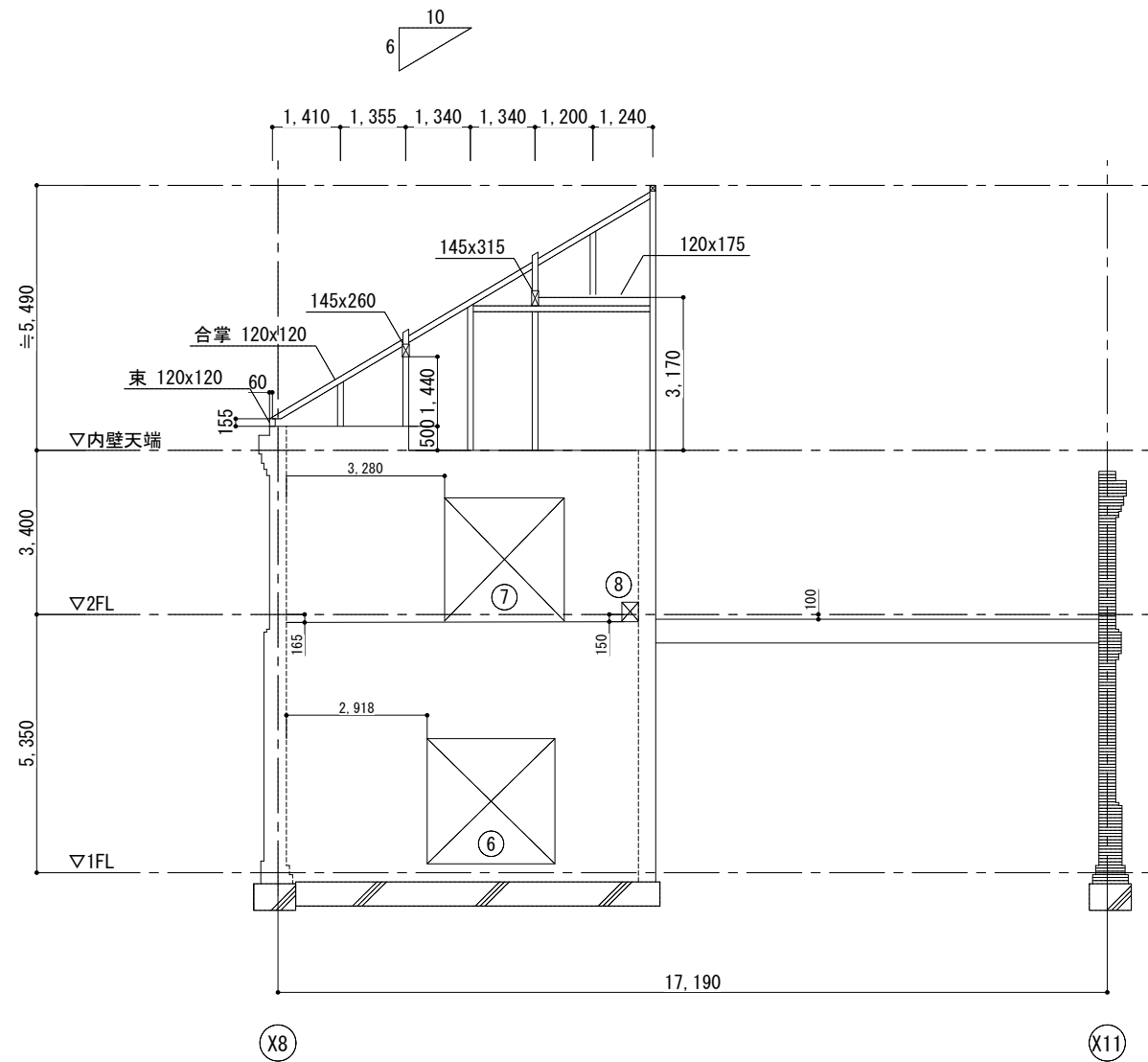


平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務
14B1501600

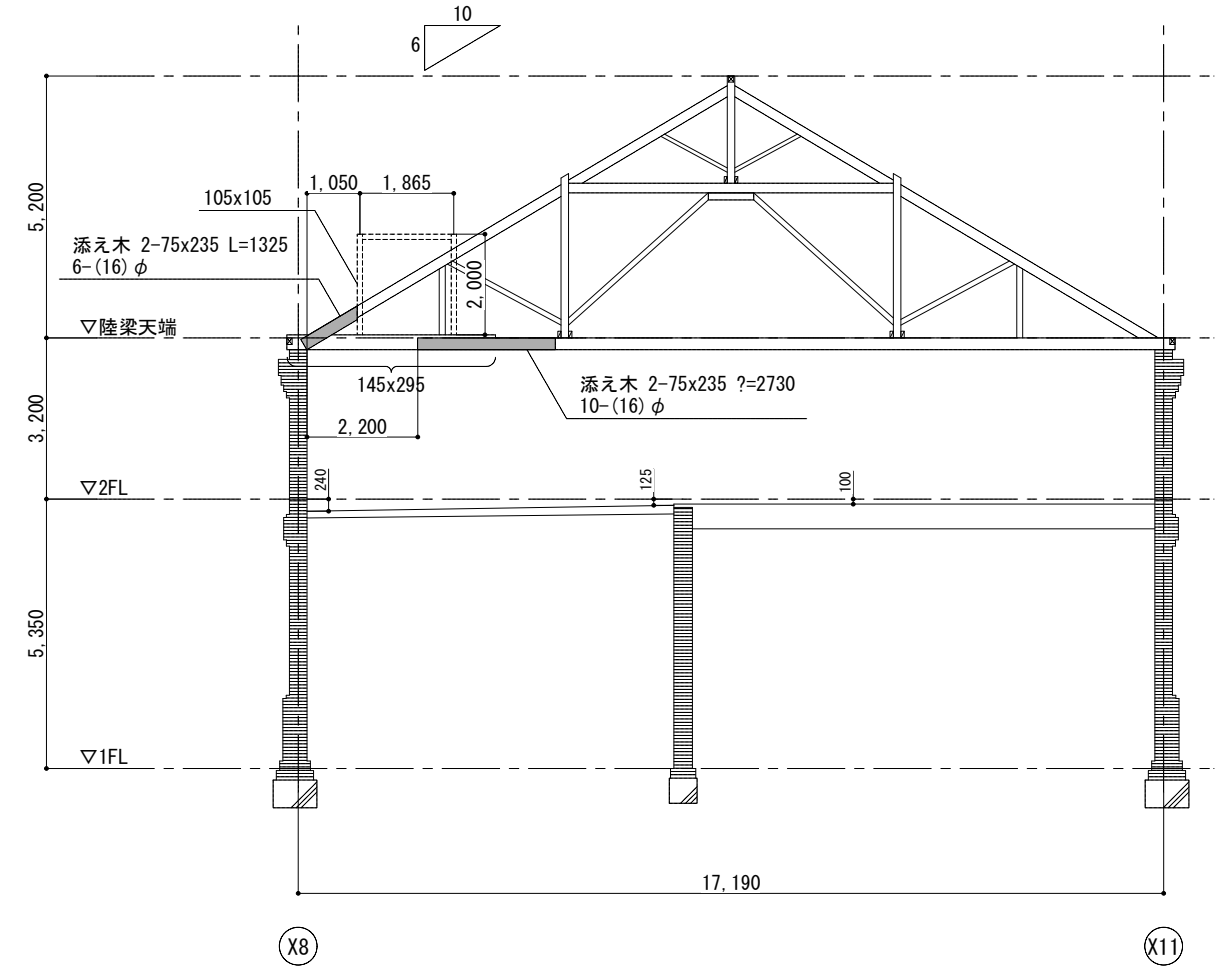
建物調査図
2016.03.15
S-08

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑥	2,648×2,592	185	
⑦	2,480×2,550	-135	煉瓦積閉塞
⑧	340×390	-135	煉瓦積閉塞

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



Y6a通り軸組図 特記なき部材は120x120とする



Y7通り軸組図はY8通り側に取り付けている部材
部材断面寸法はS-19詳細図参照（以下同じ）

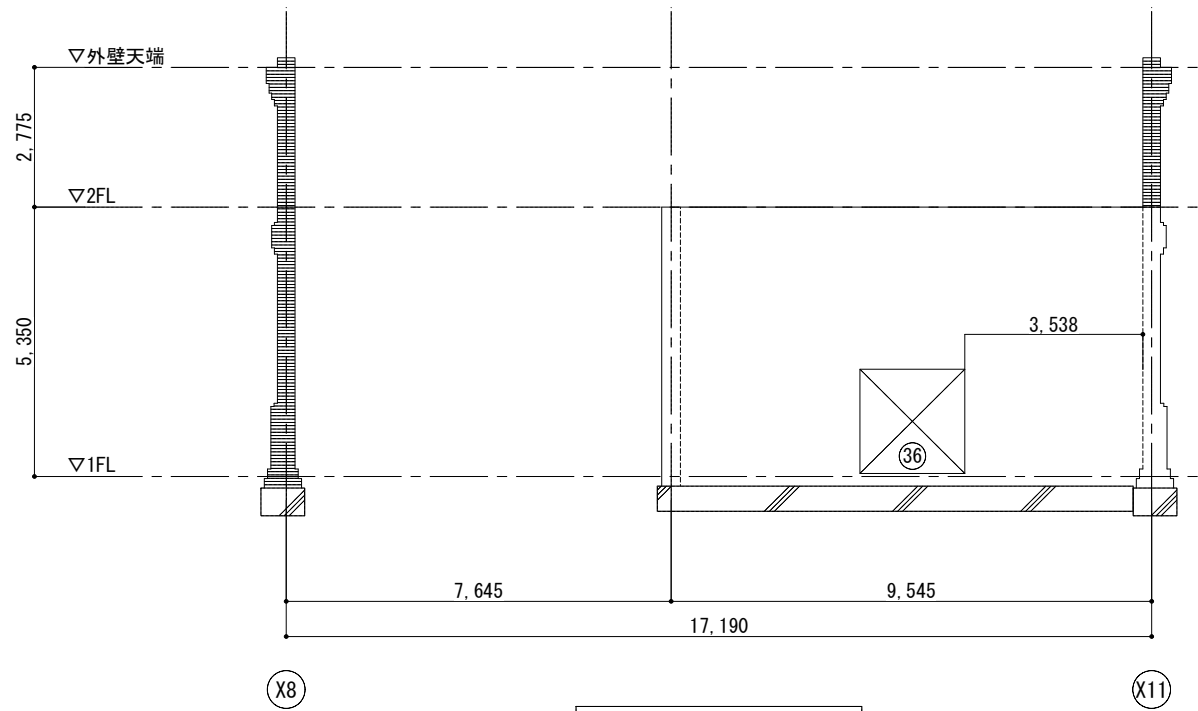
訂正	



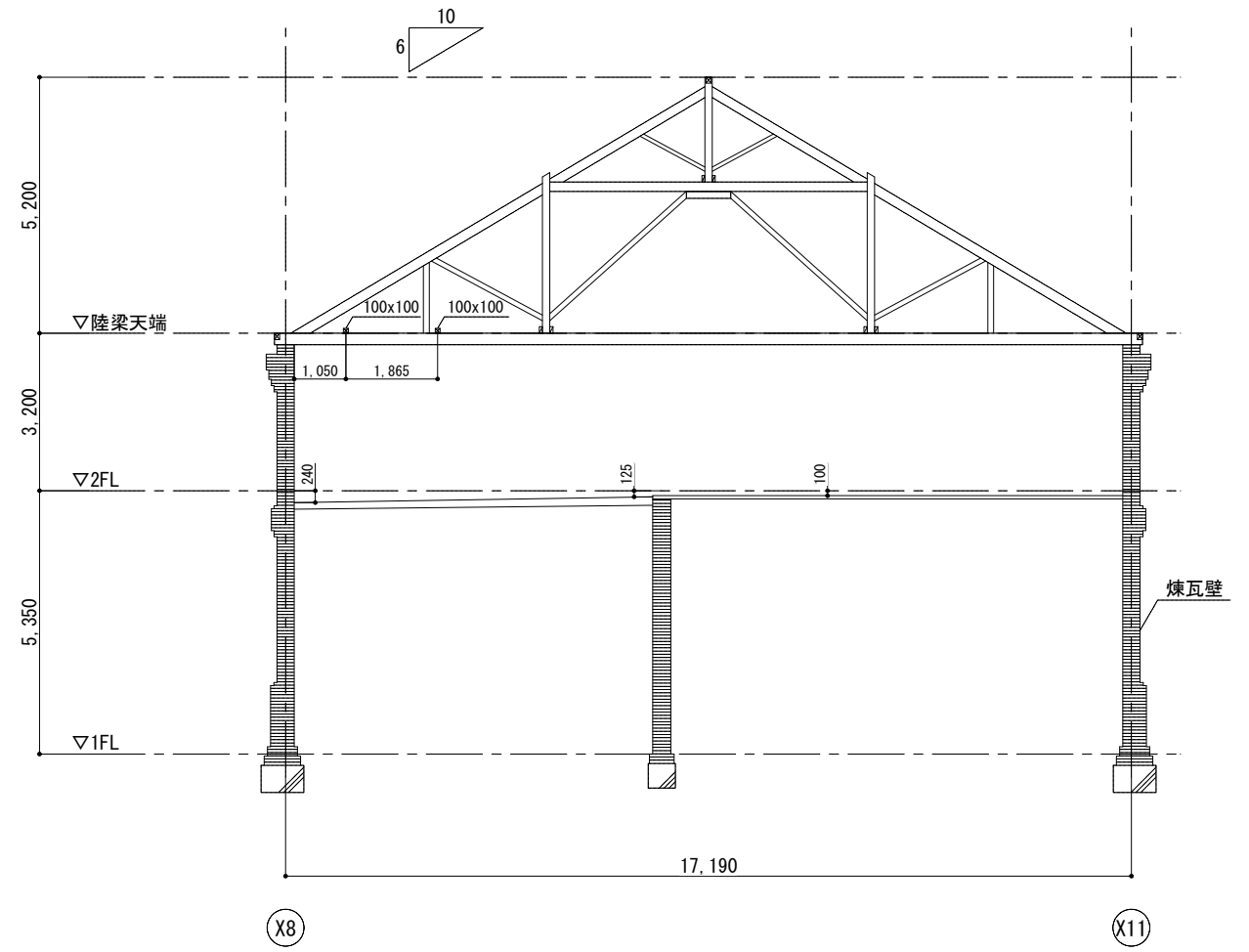
平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
A棟 軸組図-2 (Y通り軸組図)	S-09

開口寸法リスト		
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)
③⑥	2,081×2,070	60

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、
開口外周部取り付け代は考慮していない
※腰壁高さはFLからの高さを示す。



Y7a通り軸組図



Y8通り軸組図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

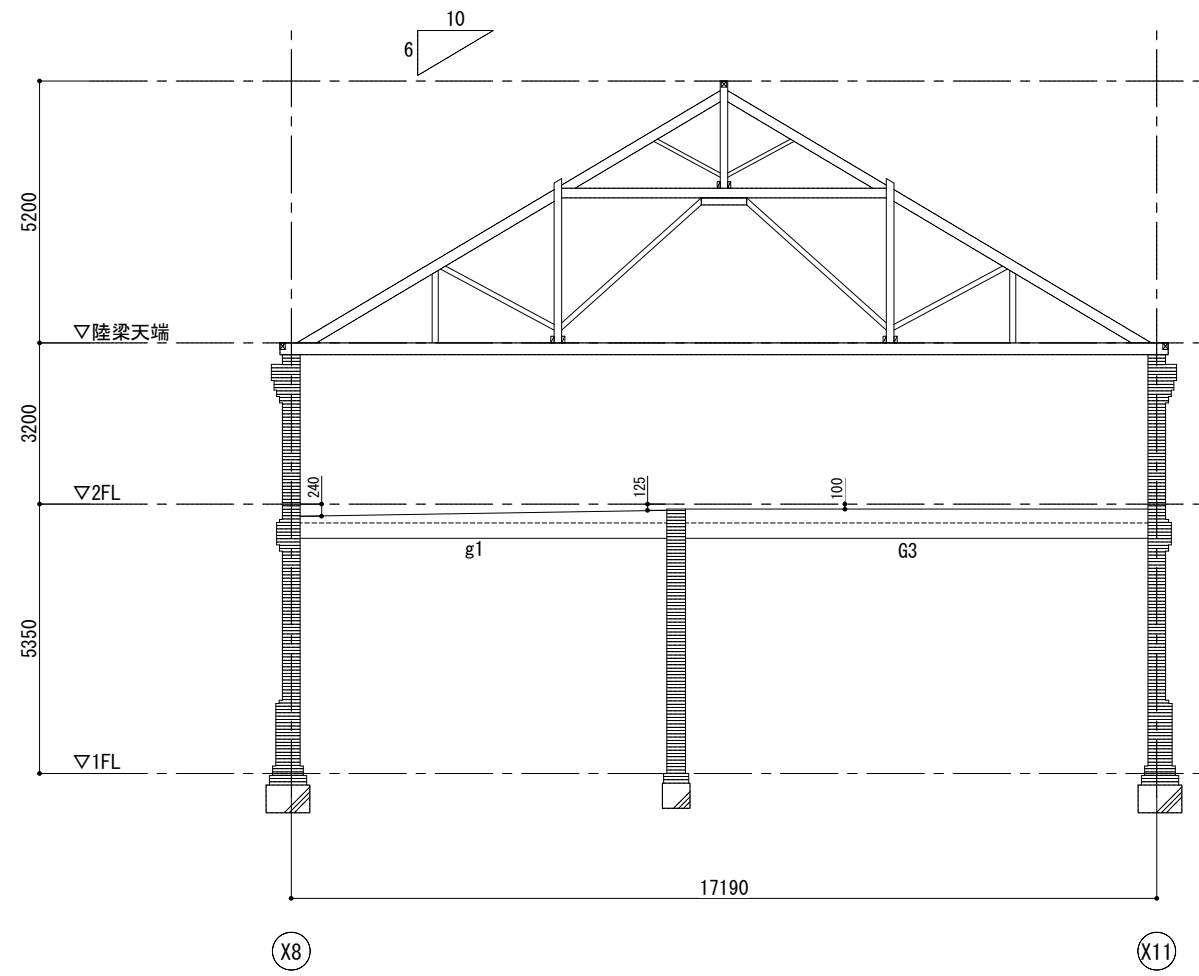
14B1501600

建物調査図

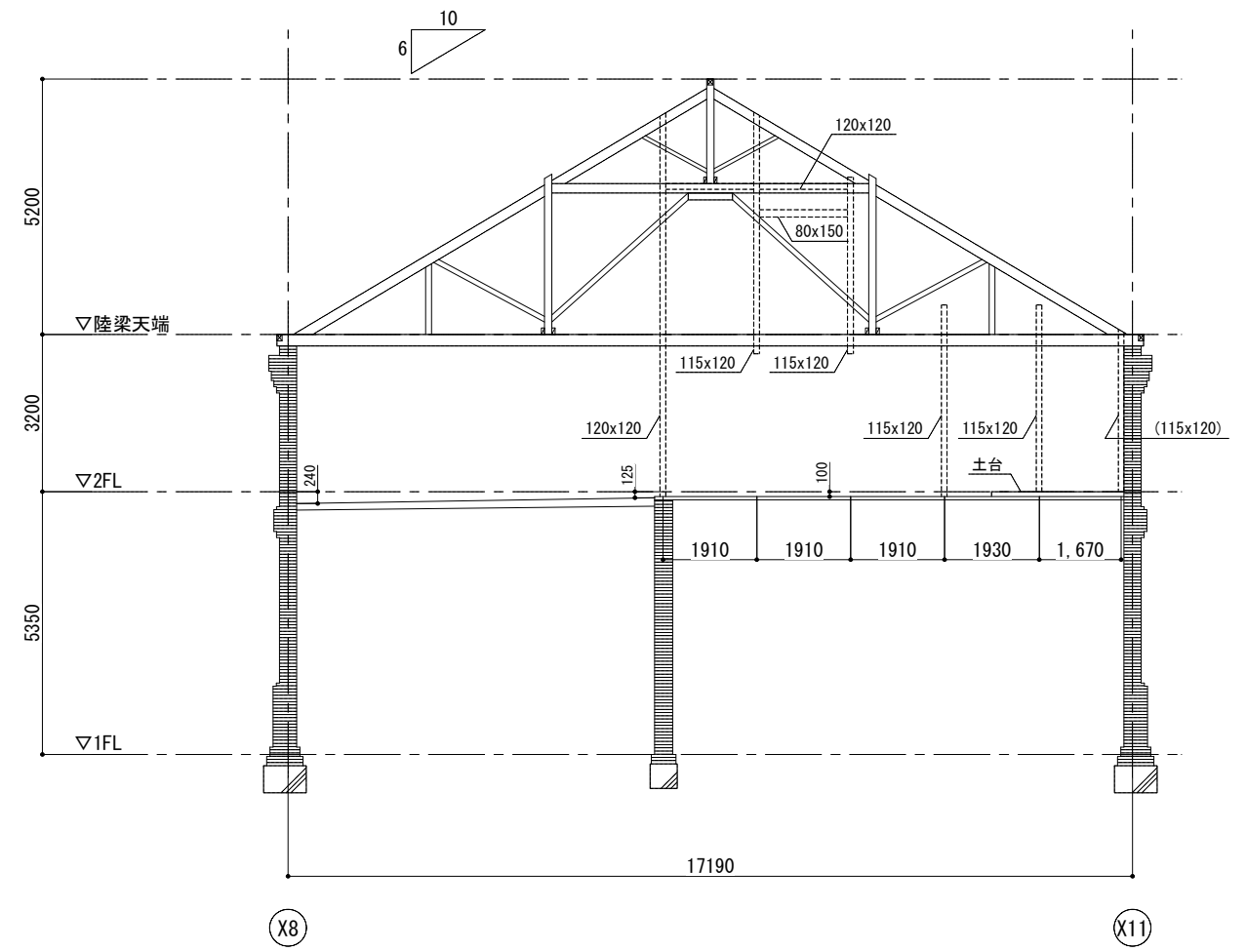
2016.03.15

A棟 軸組図-3 (Y通り軸組図)

S-10



Y9通り軸組図



Y10通り軸組図

.....はY11通り側に取り付いている部材

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

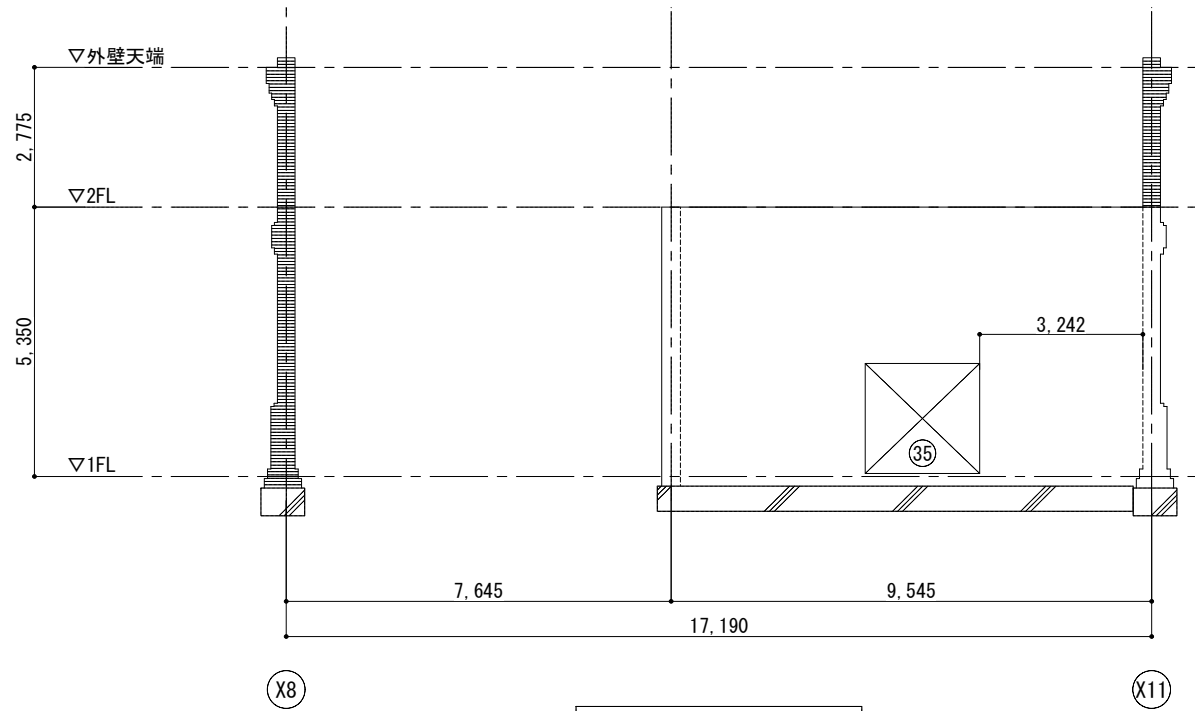
2016.03.15

A棟 軸組図-4 (Y通り軸組図)

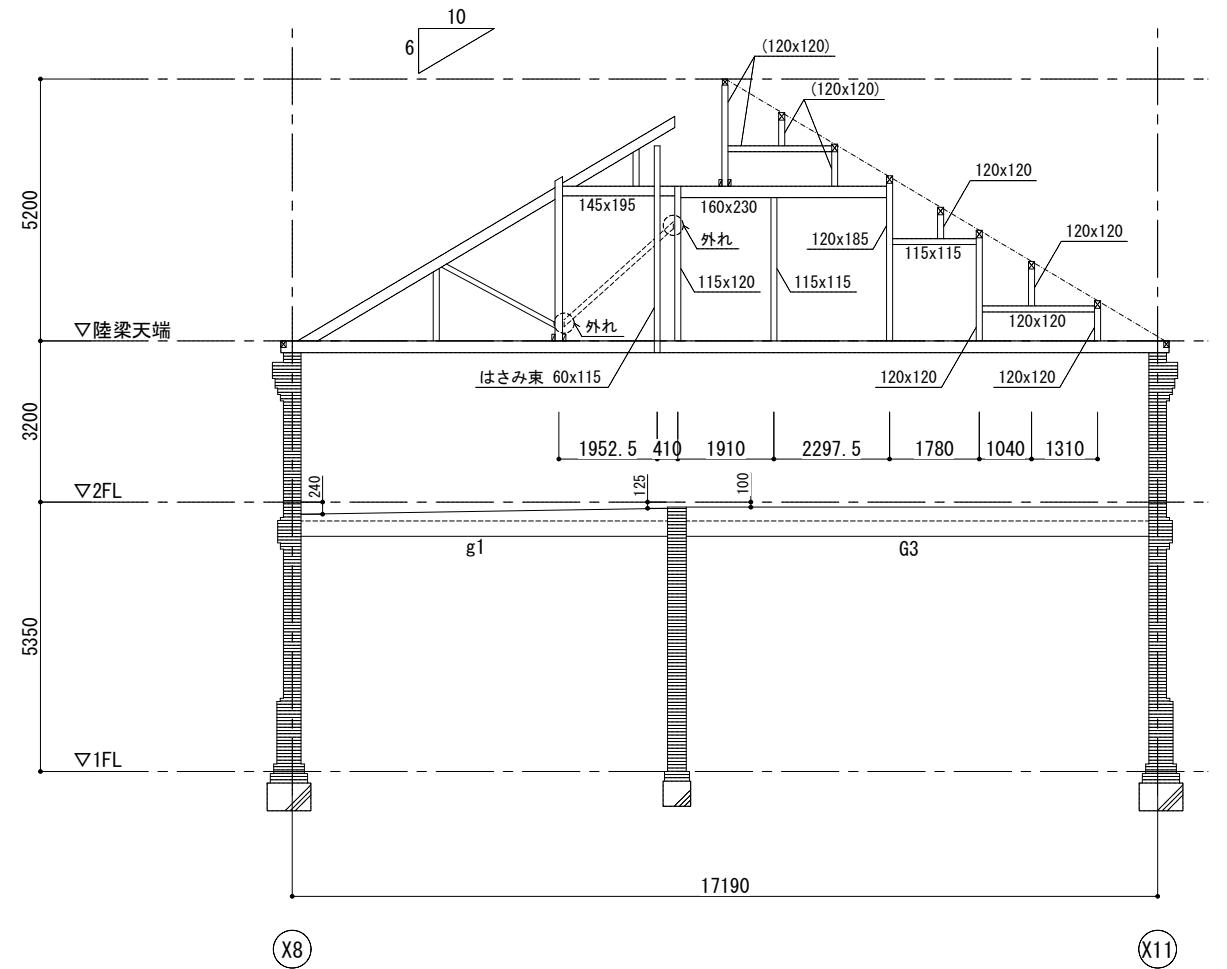
S-11

開口寸法リスト		
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)
③5	2,272×2,185	60

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



Y10a通り軸組図



Y11通り軸組図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

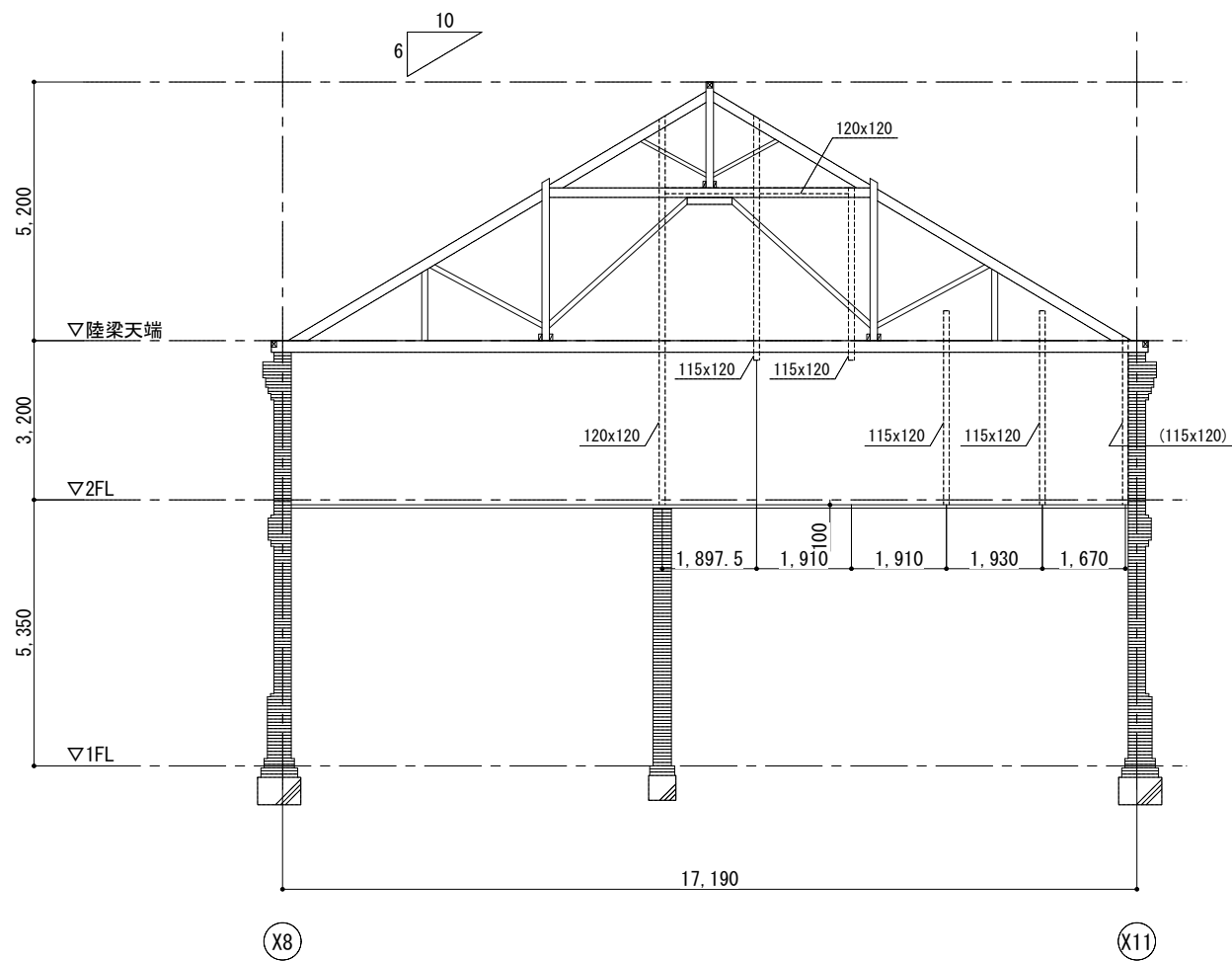
14B1501600

建物調査図

2016.03.15

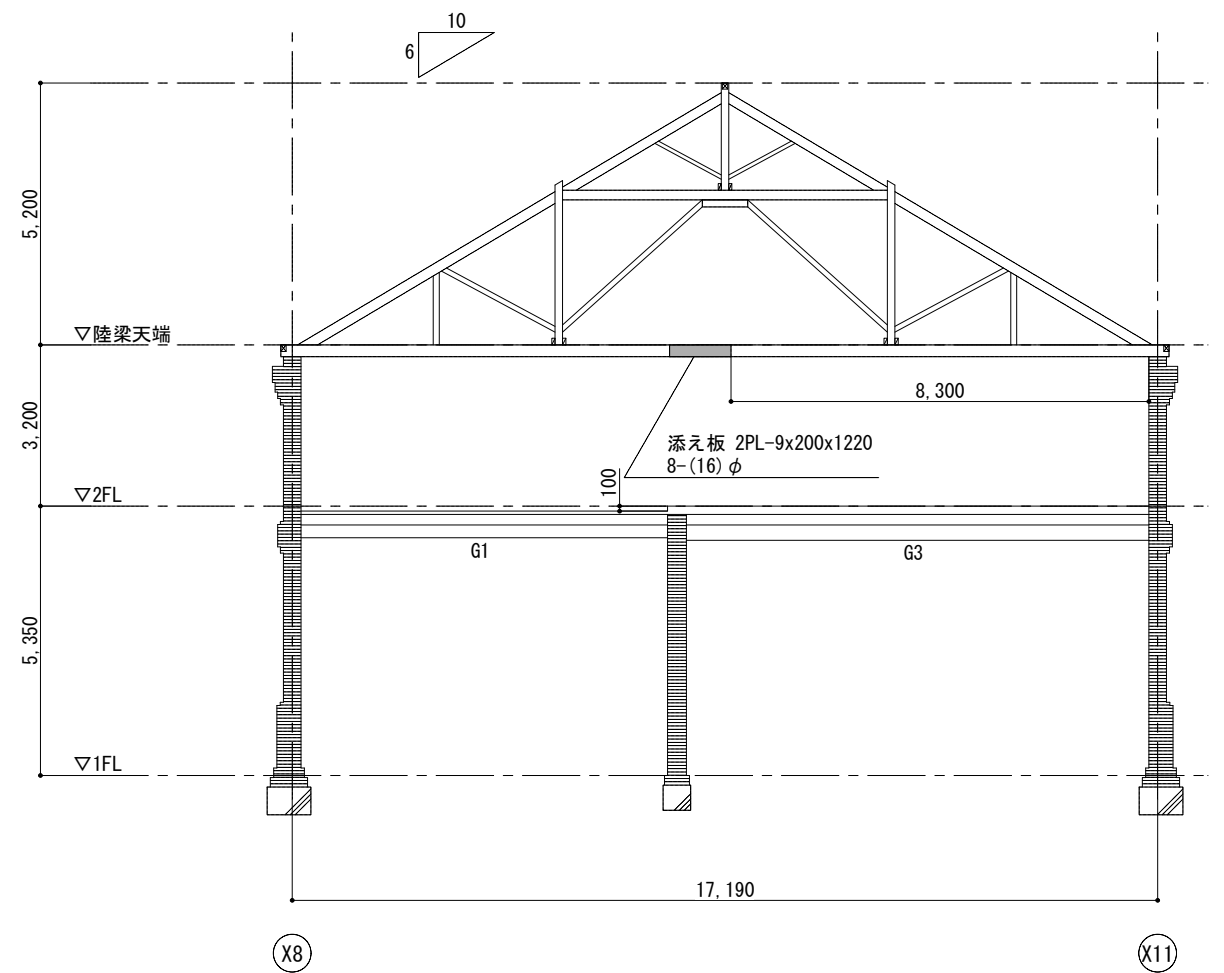
A棟 軸組図-5 (Y通り軸組図)

S-12



Y12通り軸組図

-----はY11通り側に取り付いている部材



Y13通り軸組図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

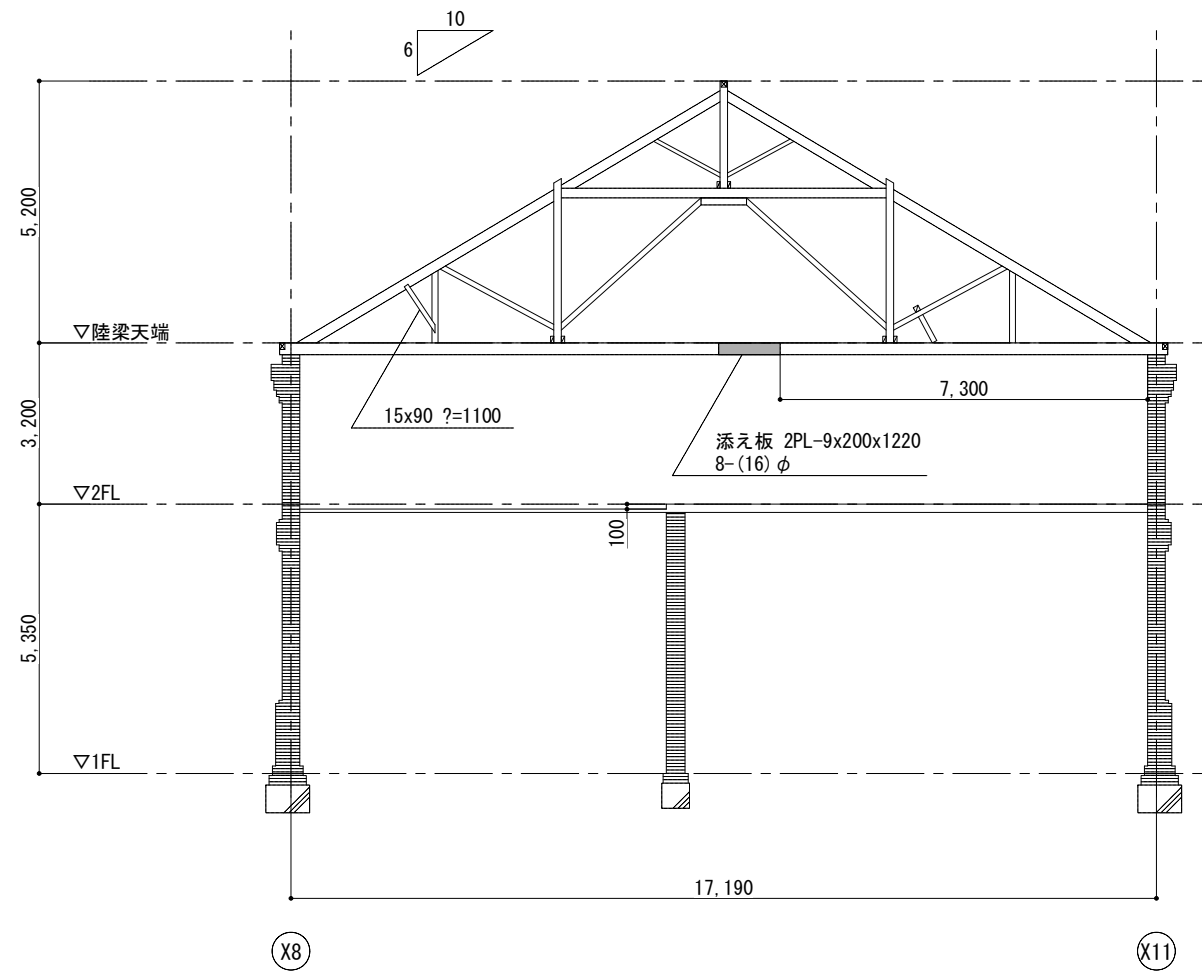
2016.03.15

A棟 軸組図-6 (Y通り軸組図)

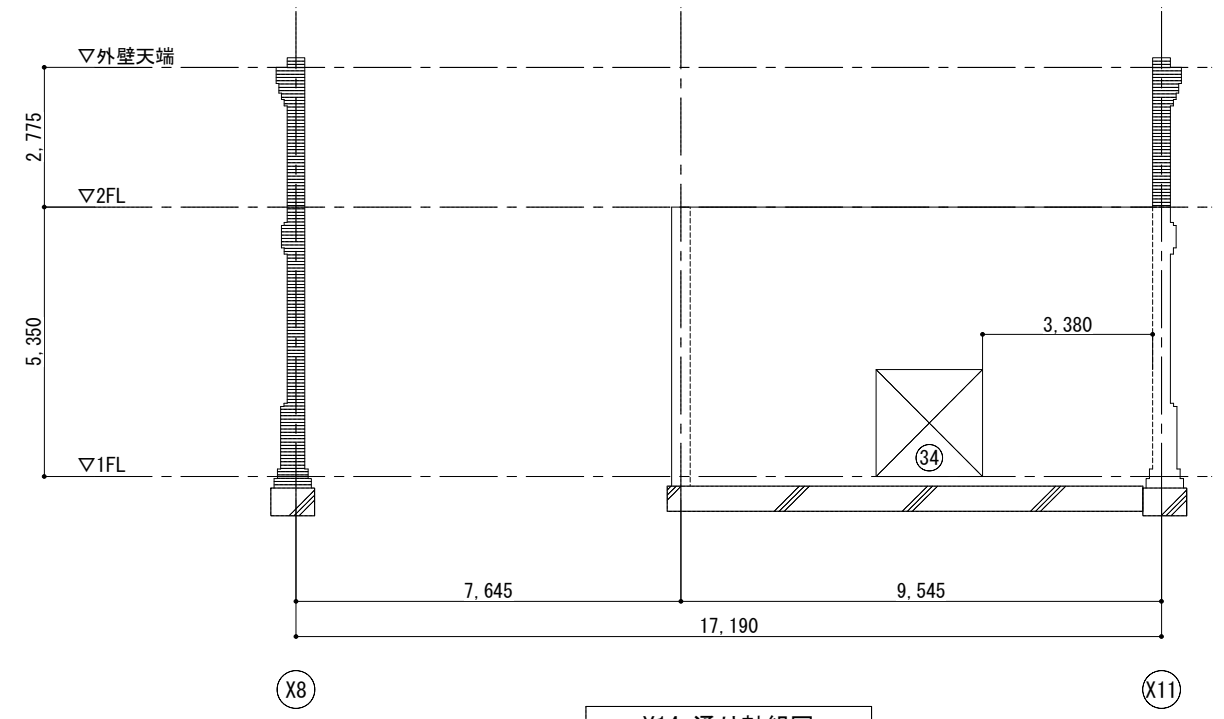
S-13

開口寸法リスト		
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)
③4	2,113×2,123	0

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

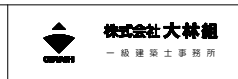


Y14通り軸組図



Y14a通り軸組図

訂正	

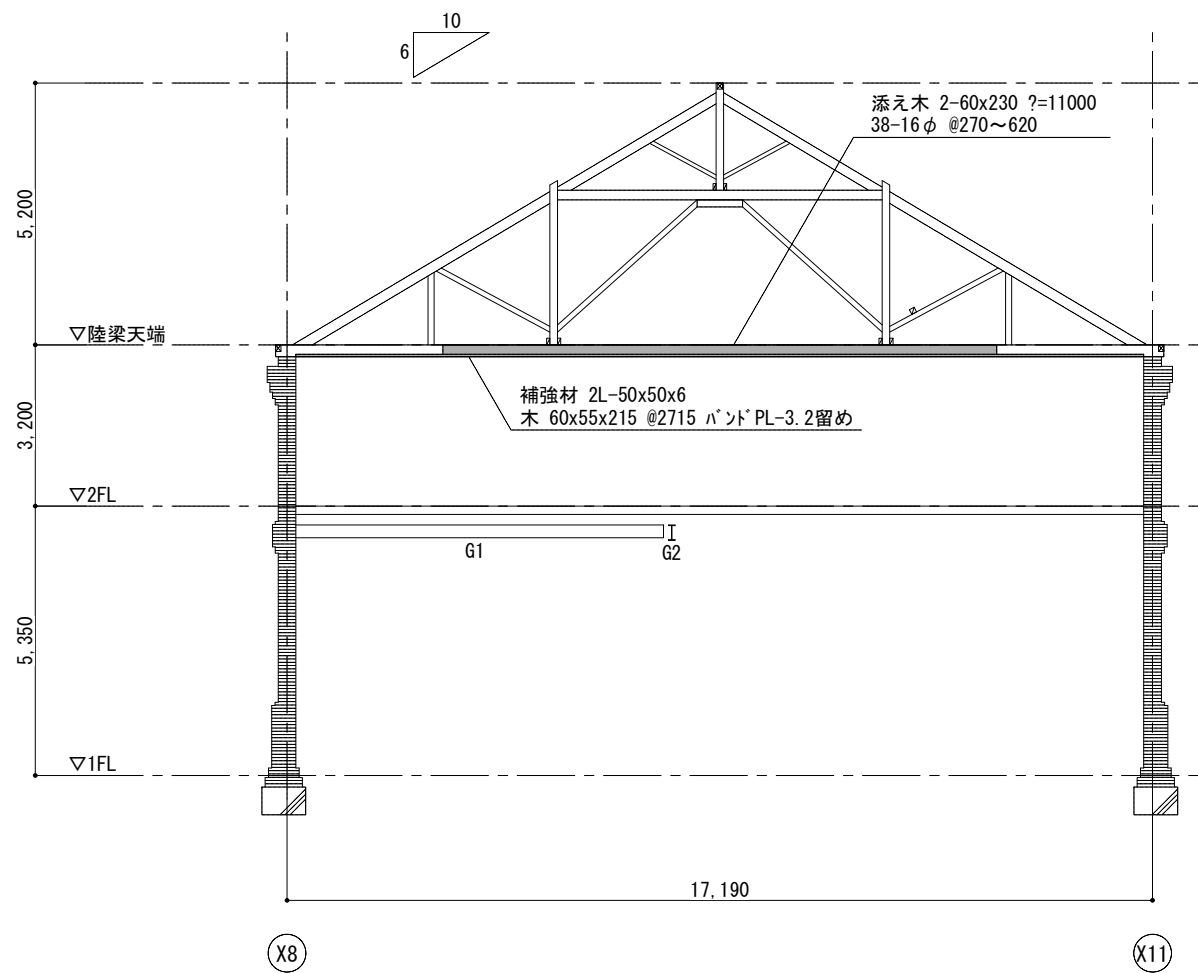


平成27年度吉野町煉瓦倉庫
 耐震調査・耐震計画策定業務
 14B1501600

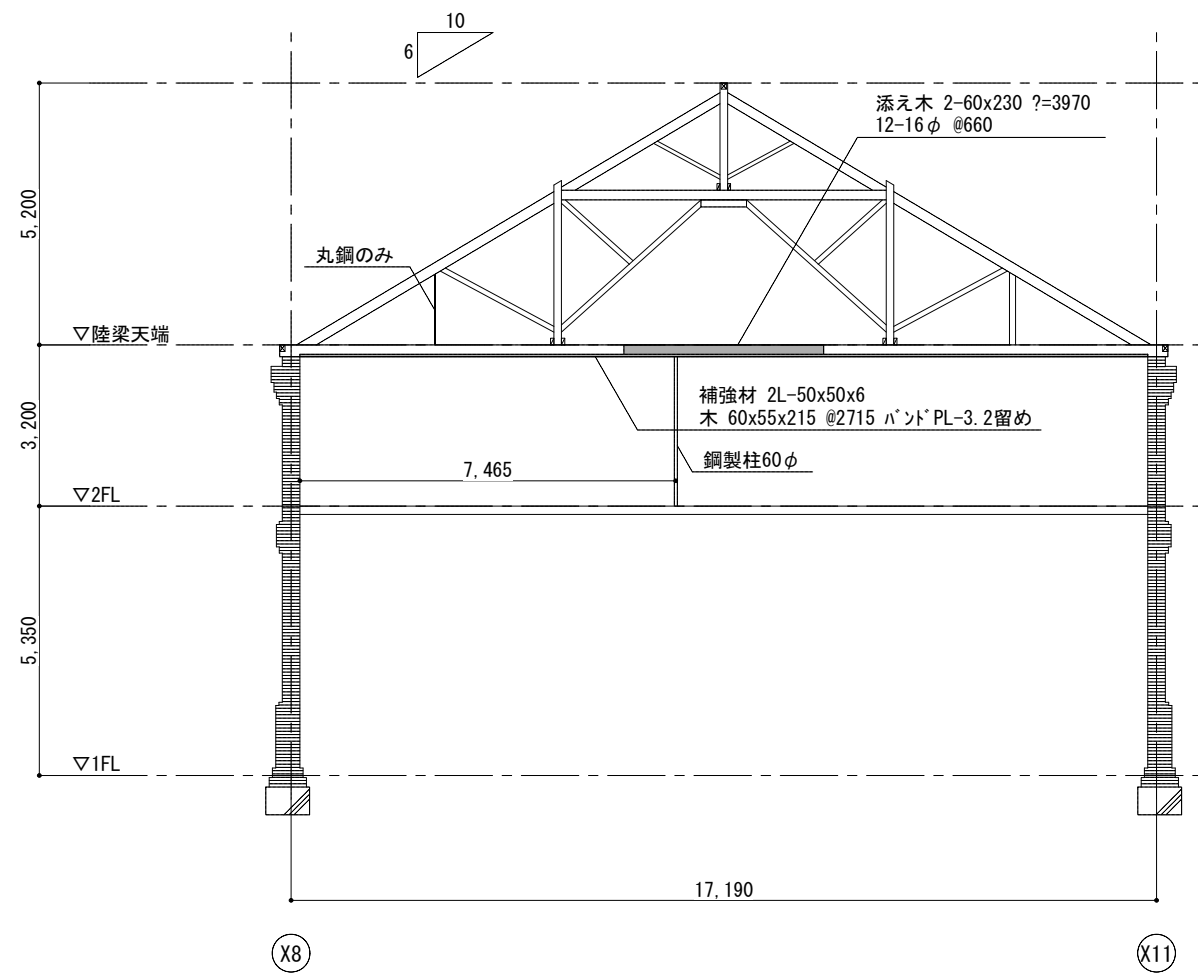
建物調査図
 2016.03.15

A棟 軸組図-7 (Y通り軸組図)

S-14



Y15通り軸組図



Y16通り軸組図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

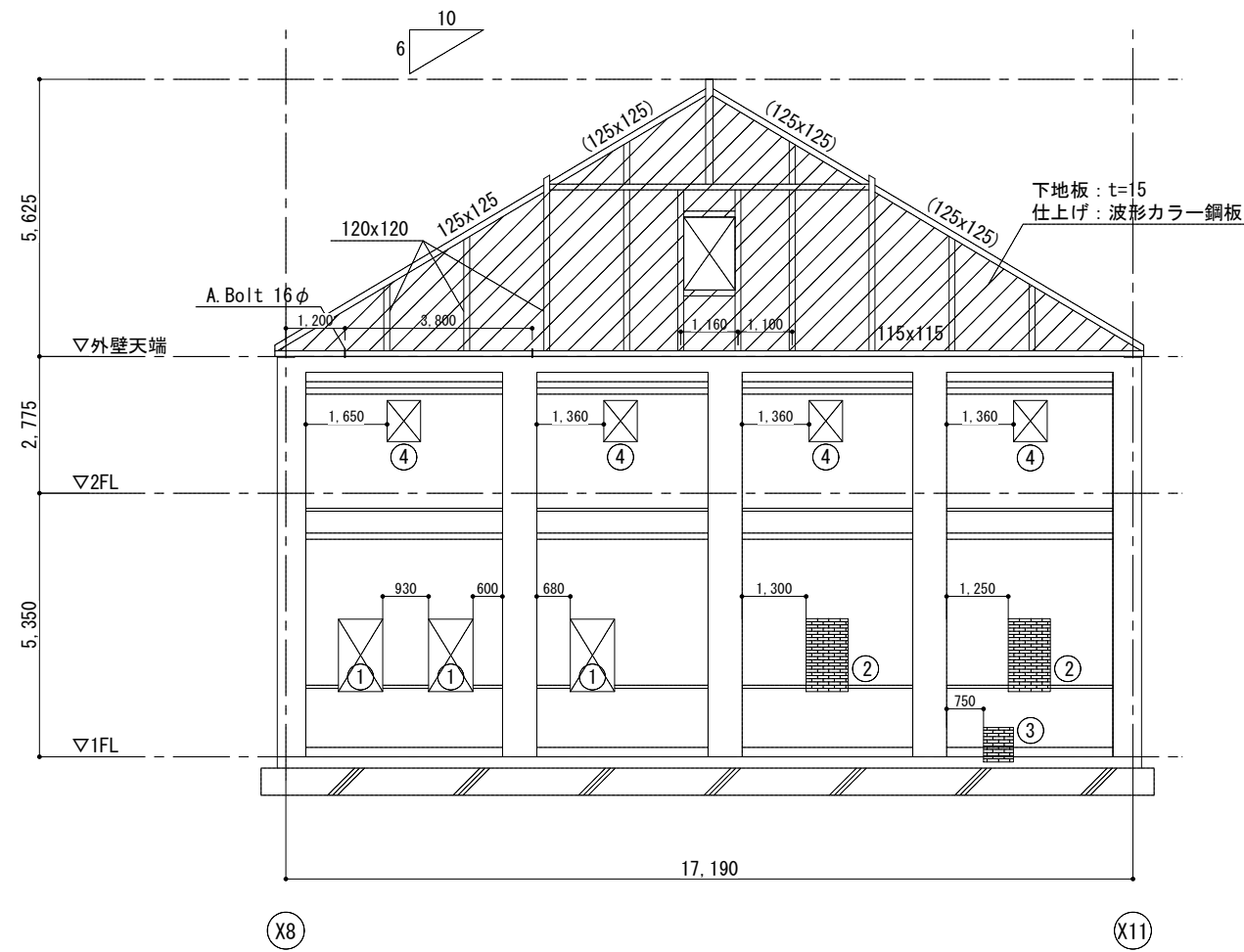
2016.03.15

A棟 軸組図-8 (Y通り軸組図)

S-15

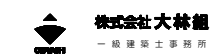
開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	900×1,470	1,320	
②	855×1,480	1,310	煉瓦積閉塞
③	605×700	-115	煉瓦積閉塞
④	680×835	1,045	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、
開口外周部取り付け代は考慮していない
※腰壁高さはFLからの高さを示す。



Y17通り軸組図 特記なき部材は(120x120)とする

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

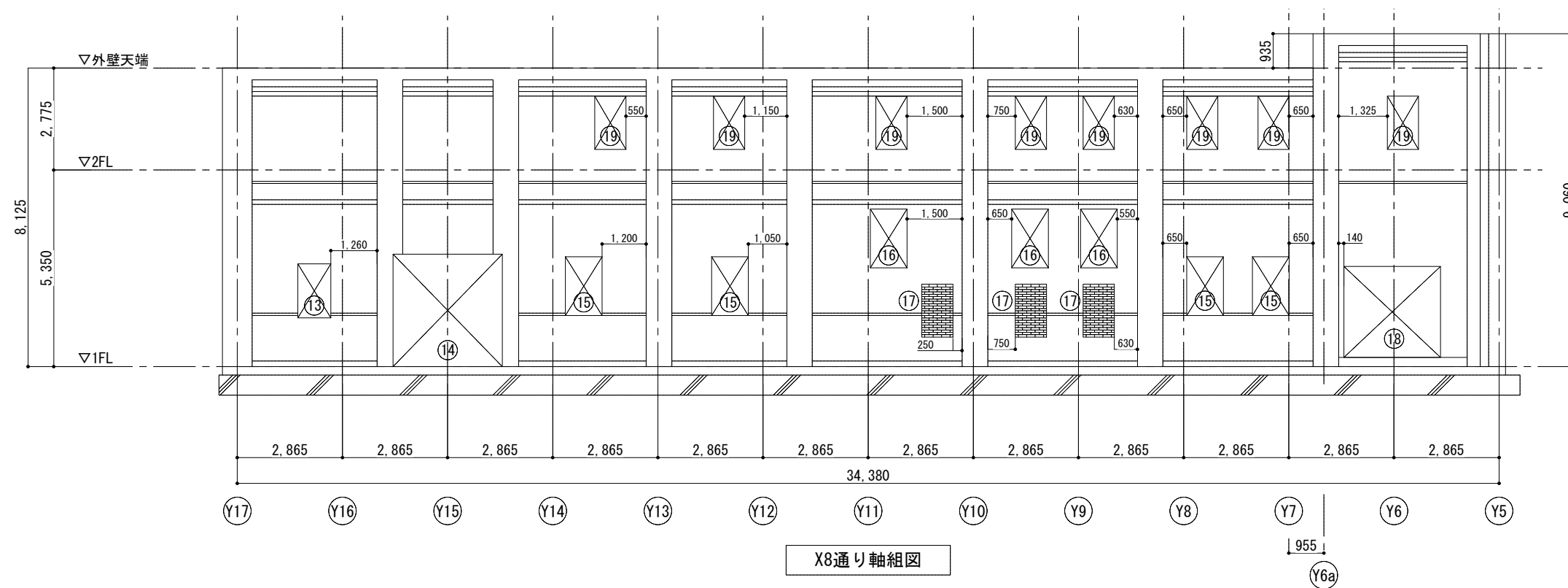
2016.03.15

A棟 軸組図-9 (Y通り軸組図)

S-16

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑬	900×1,470	1,320	
⑭	2,980×3,100	-40	
⑮	1,000×1,600	1,370	
⑯	1,000×1,600	2,655	
⑰	850×1,440	820	煉瓦積閉塞
⑱	2,635×2,475	250	
⑲	850×1,450	560	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

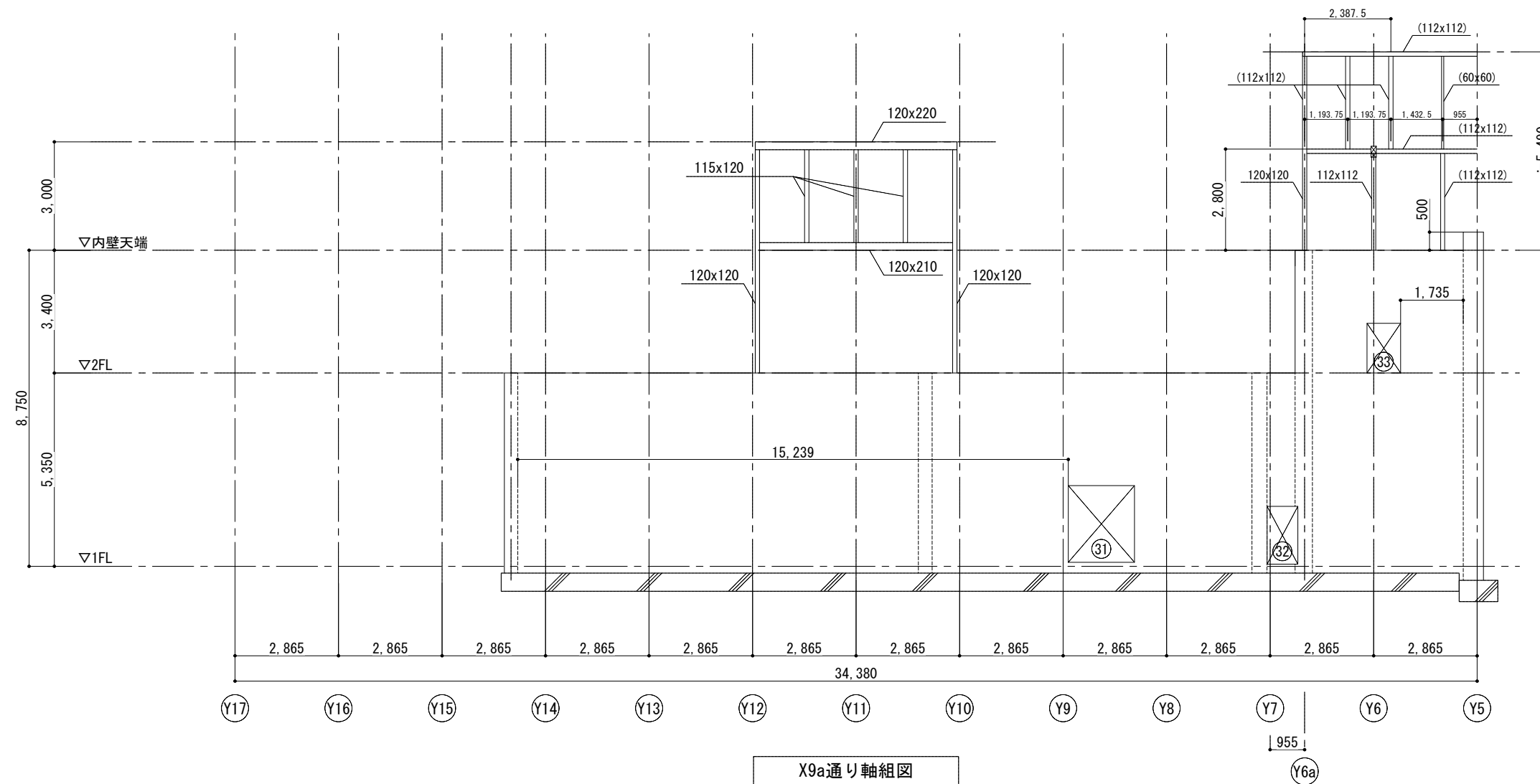
建物調査図
2016.03.15

A棟 軸組図-1 O (X通り軸組図)

S-17

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
③①	1,832×2,123	110	
③②	850×1,600	60	裏面閉塞
③③	930×1,375	0	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

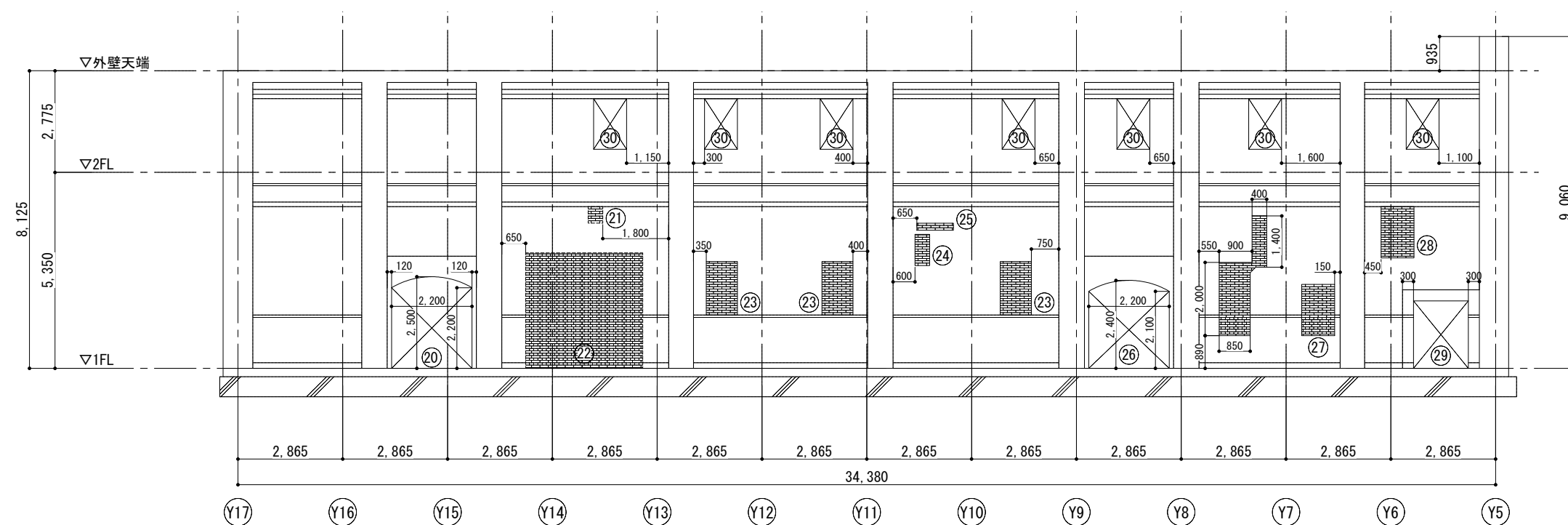
2016.03.15

A棟 軸組図-1 1 (X通り軸組図)

S-18

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑳	図示	0	
㉑	400×450	3,965	煉瓦積閉塞
㉒	3,200×3,150	0	煉瓦積閉塞
㉓	850×1,450	1,455	煉瓦積閉塞
㉔	400×850	2,760	煉瓦積閉塞
㉕	1,000×190	3,740	煉瓦積閉塞
㉖	図示	0	
㉗	900×1,400	890	煉瓦積閉塞
㉘	900×1,400	3,015	煉瓦積閉塞
㉙	1,500×1,840	0	
㉚	900×1,380	630	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、
開口外周部取り付け代は考慮していない
※腰壁高さはFLからの高さを示す。



X11通り軸組図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

2016.03.15

A棟 軸組図-1 2 (X通り軸組図)

S-19

梁リスト

符号	G1	G2	G3	g1	g2	g3
断面						
鉄骨部材	I-254x127x9x14	I-305x127x9x14	I-305x127x9x14			

スラブリスト

符号	S1	S2	S3	
			水上	水下
断面				

符号	S4		S5	S6
	水上	水下		
断面				

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

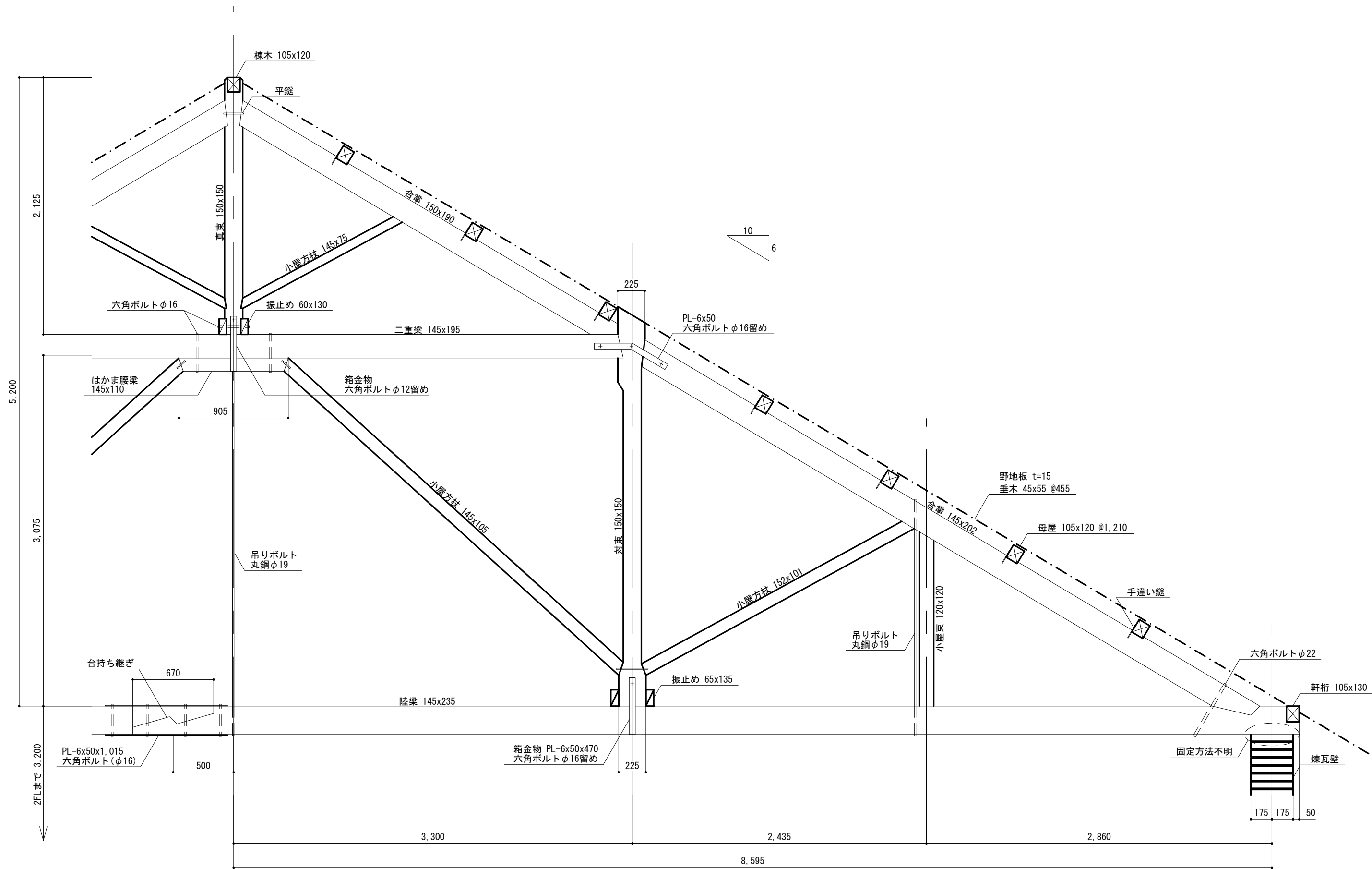
14B1501600

建物調査図

2016.03.15

A棟 部材リスト

S-20



Y7通り小屋組詳細図

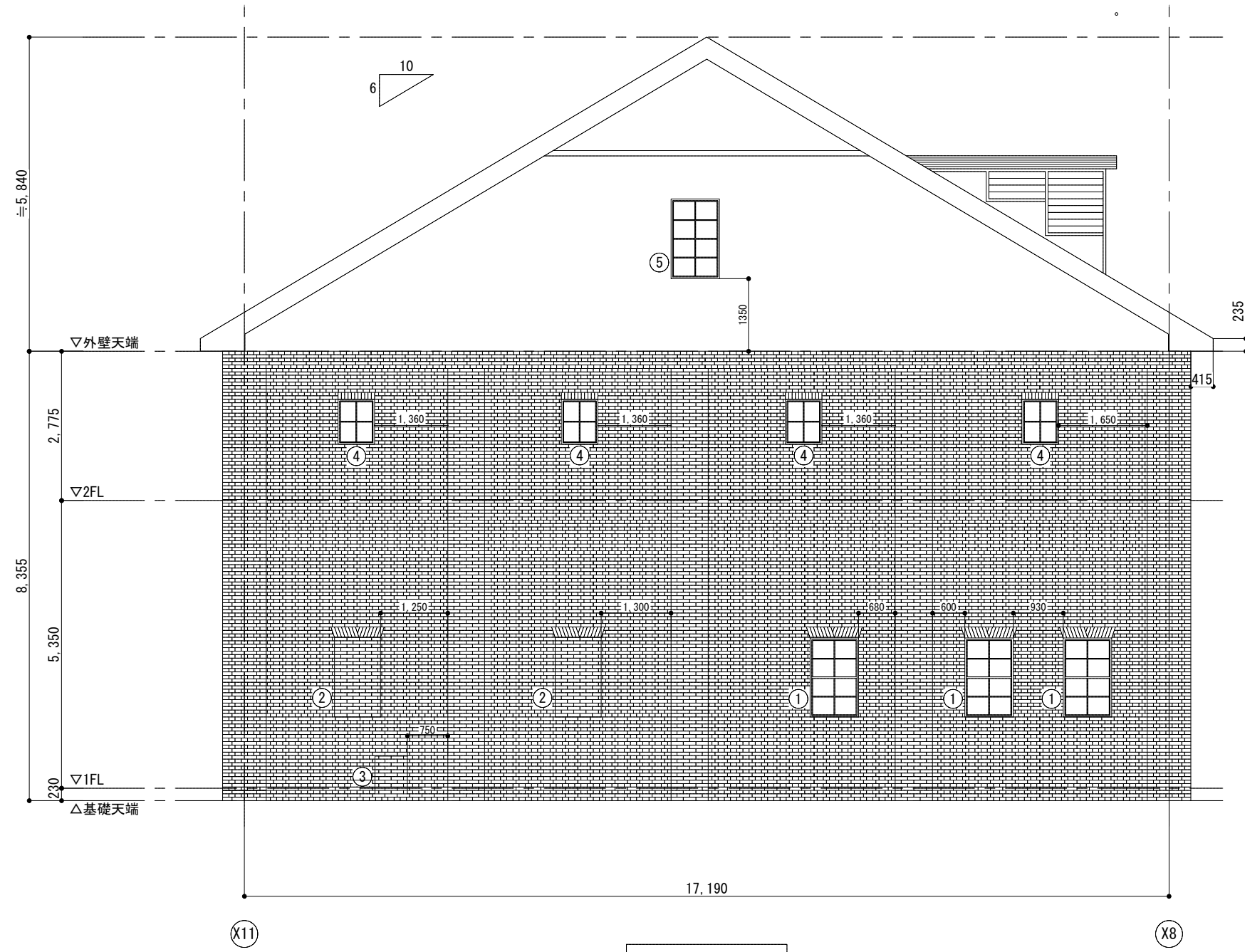
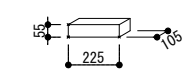
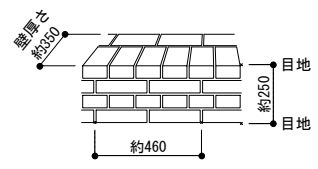
訂正	



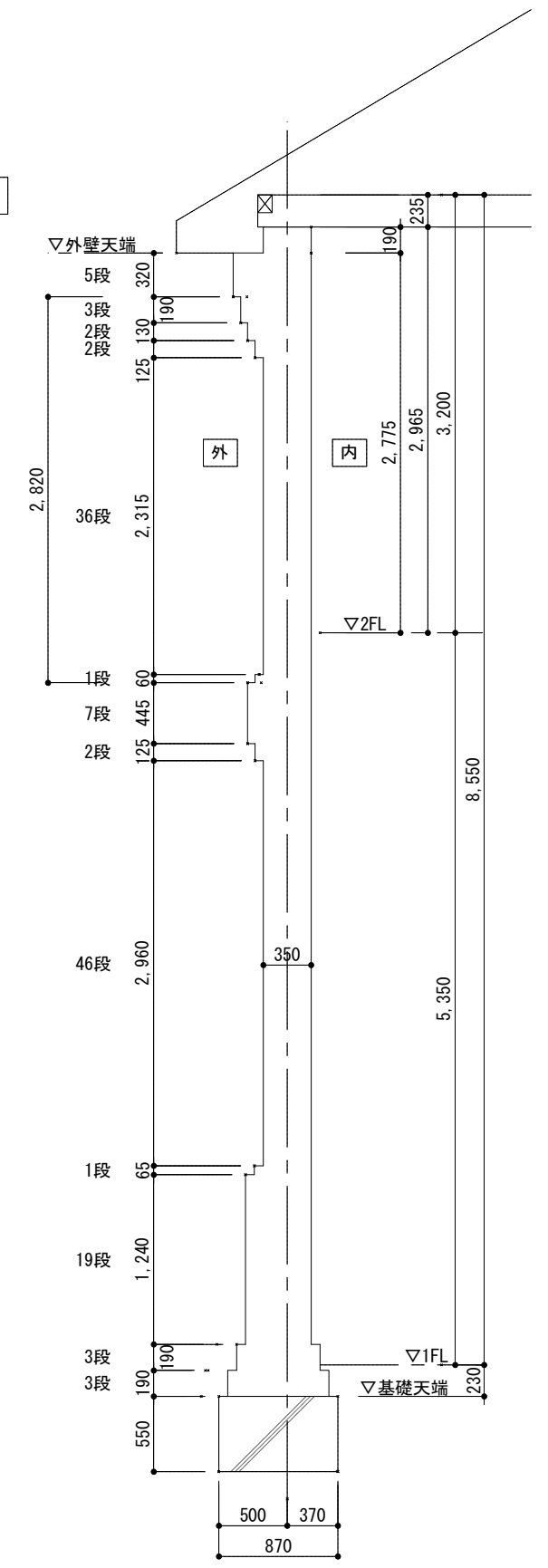
平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
A棟 詳細図	S-21

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	900×1,470	1,320	
②	855×1,480	1,310	煉瓦積閉塞
③	605×700	-115	煉瓦積閉塞
④	680×835	1,045	
⑤	(900×1,480)	図示	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



西側立面図



外壁断面図 (S=1/50)

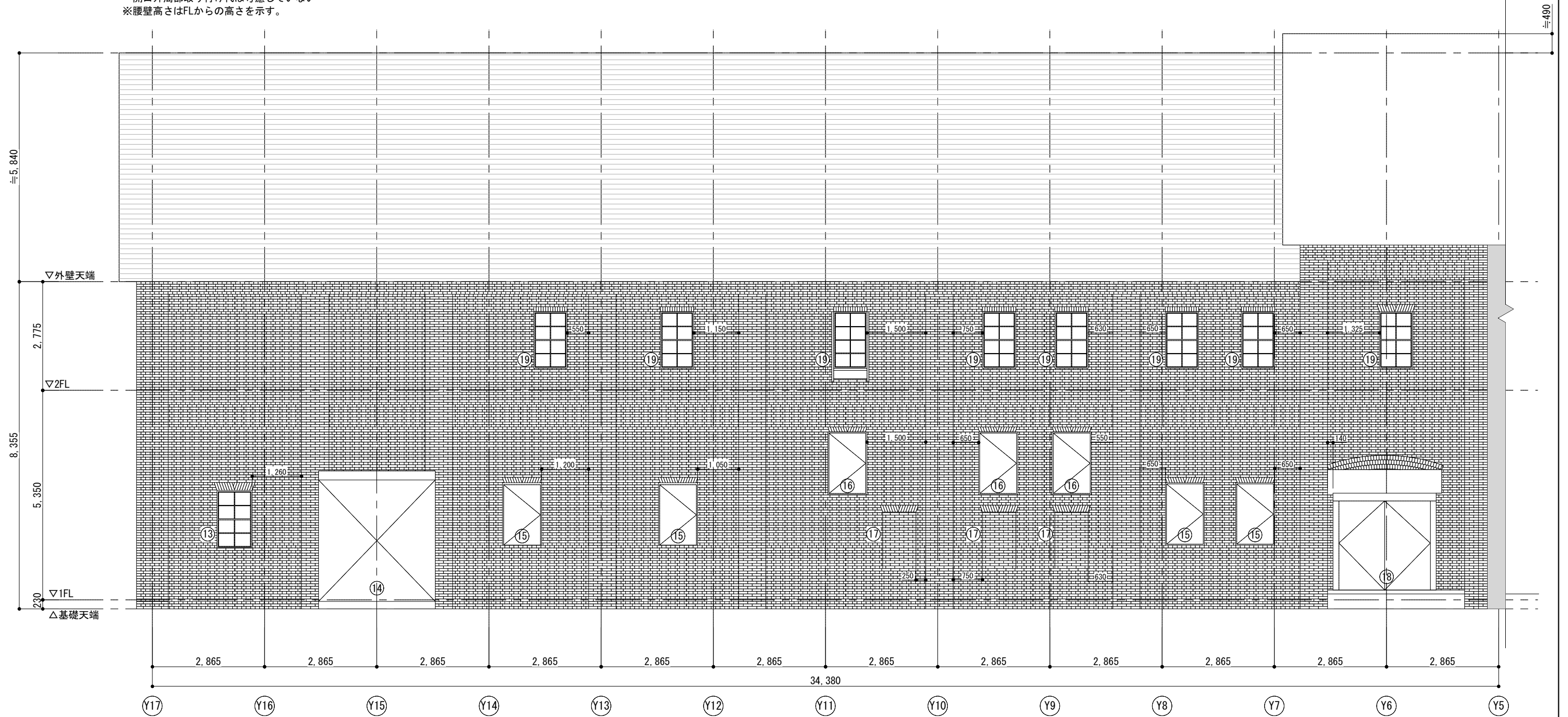
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
1481501600	2016.03.15
A棟 立面図(1)	S-22

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑬	900×1,470	1,320	
⑭	2,980×3,100	-40	
⑮	1,000×1,600	1,370	
⑯	1,000×1,600	2,655	
⑰	850×1,440	820	煉瓦積閉塞
⑱	2,635×2,475	250	
⑲	850×1,450	560	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、
開口外周部取り付け代は考慮していない
※腰壁高さはFLからの高さを示す。



南側立面図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

1481501600

建物調査図

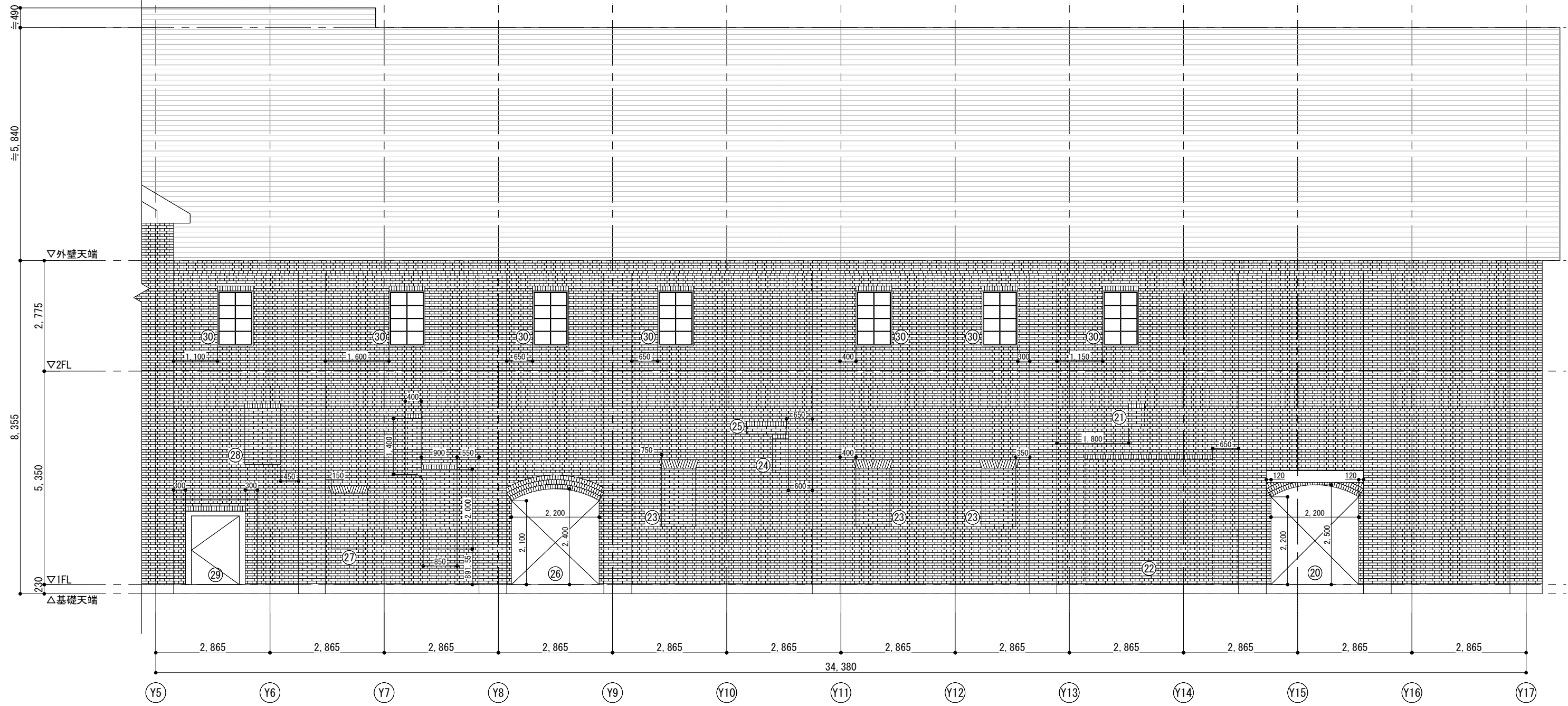
2016.03.15

A棟 立面図(2)

S-23

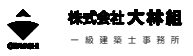
開口寸法リスト							
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考	番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑳	図示	0		㉔	図示	0	
㉑	400×450	3,965	煉瓦積閉塞	㉕	900×1,400	890	煉瓦積閉塞
㉒	3,200×3,150	0	煉瓦積閉塞	㉖	900×1,400	3,015	煉瓦積閉塞
㉓	850×1,450	1,455	煉瓦積閉塞	㉗	1,500×1,840	0	
㉔	400×850	2,760	煉瓦積閉塞	㉘	900×1,380	630	
㉕	1,000×190	3,740	煉瓦積閉塞				

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



北側立面図

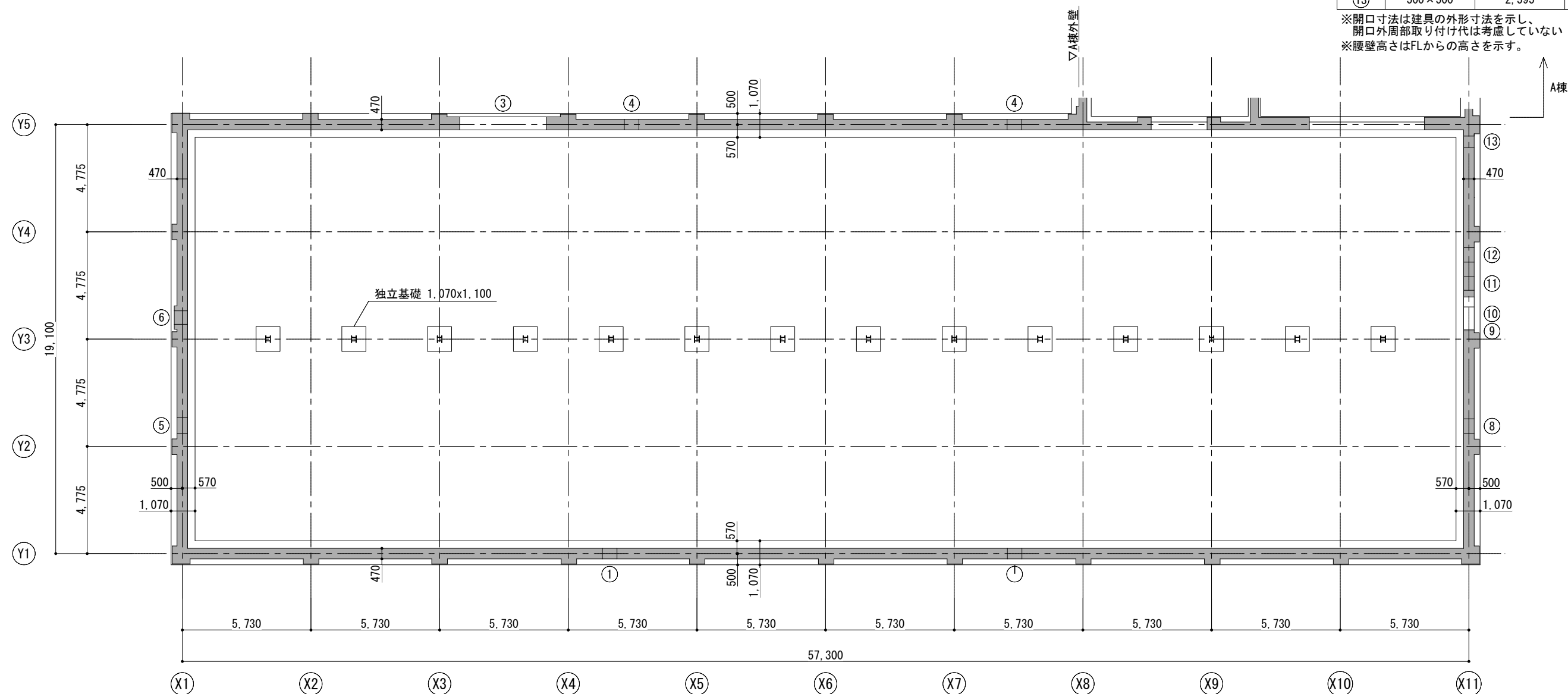
訂正	



株式会社大林組 一般建築士事務所	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
	14B1501600	2016.03.15
	A棟 立面図(3)	S-24

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	650×900	2,845	煉瓦積閉塞
③	3,850×3,500	0	
④	700×850	2,845	煉瓦積閉塞
⑤	700×900	3,355	煉瓦積閉塞
⑥	600×1,250	0	煉瓦積閉塞
⑧	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑨	1,000×550	2,070	煉瓦積閉塞
⑩	1,500×1,700	0	
⑪	600×1,300	0	煉瓦積閉塞
⑫	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑬	500×500	2,595	煉瓦積閉塞

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



1階壁 基礎伏図

鉄骨部材リスト
 柱 : 2[-203×76×9.5×12.7
 PL-7.1

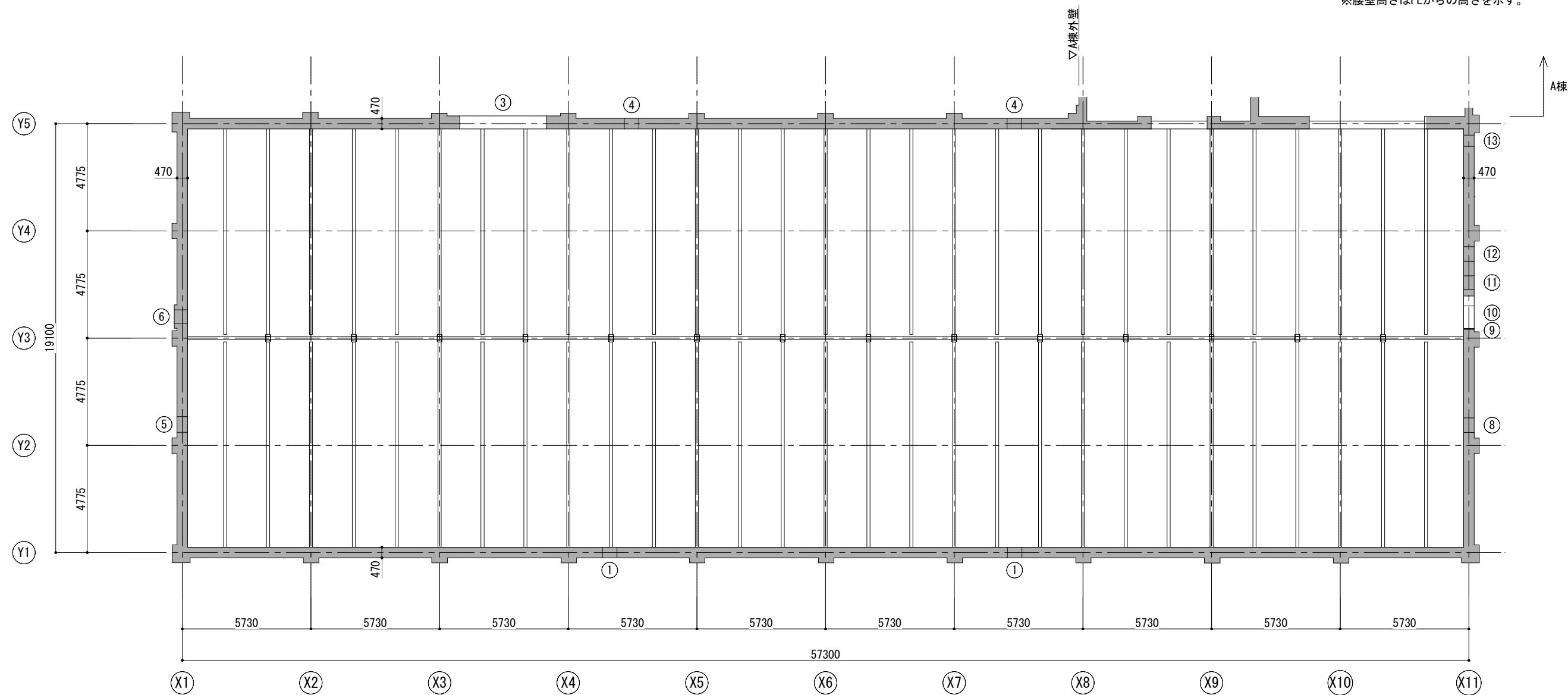
凡例
 ■: 煉瓦壁を示す
 ---: 基礎立上りを示す

訂正	

	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
	14B1501600	2016.03.15
B棟 伏図-1 (1階壁 基礎伏図)		S-25

番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	650×900	2,845	煉瓦積閉塞
③	3,850×3,500	0	
④	700×850	2,845	煉瓦積閉塞
⑤	700×900	3,355	煉瓦積閉塞
⑥	600×1,250	0	煉瓦積閉塞
⑧	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑨	1,000×550	2,070	煉瓦積閉塞
⑩	1,500×1,700	0	
⑪	600×1,300	0	煉瓦積閉塞
⑫	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑬	500×500	2,595	煉瓦積閉塞

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

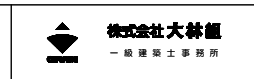


1階壁 2階床梁伏図

柱	2[-203×76×9.5×12.7
	PL-7.1
梁	I-381×140×9.5×15.9

凡例
 ■: 煉瓦壁を示す

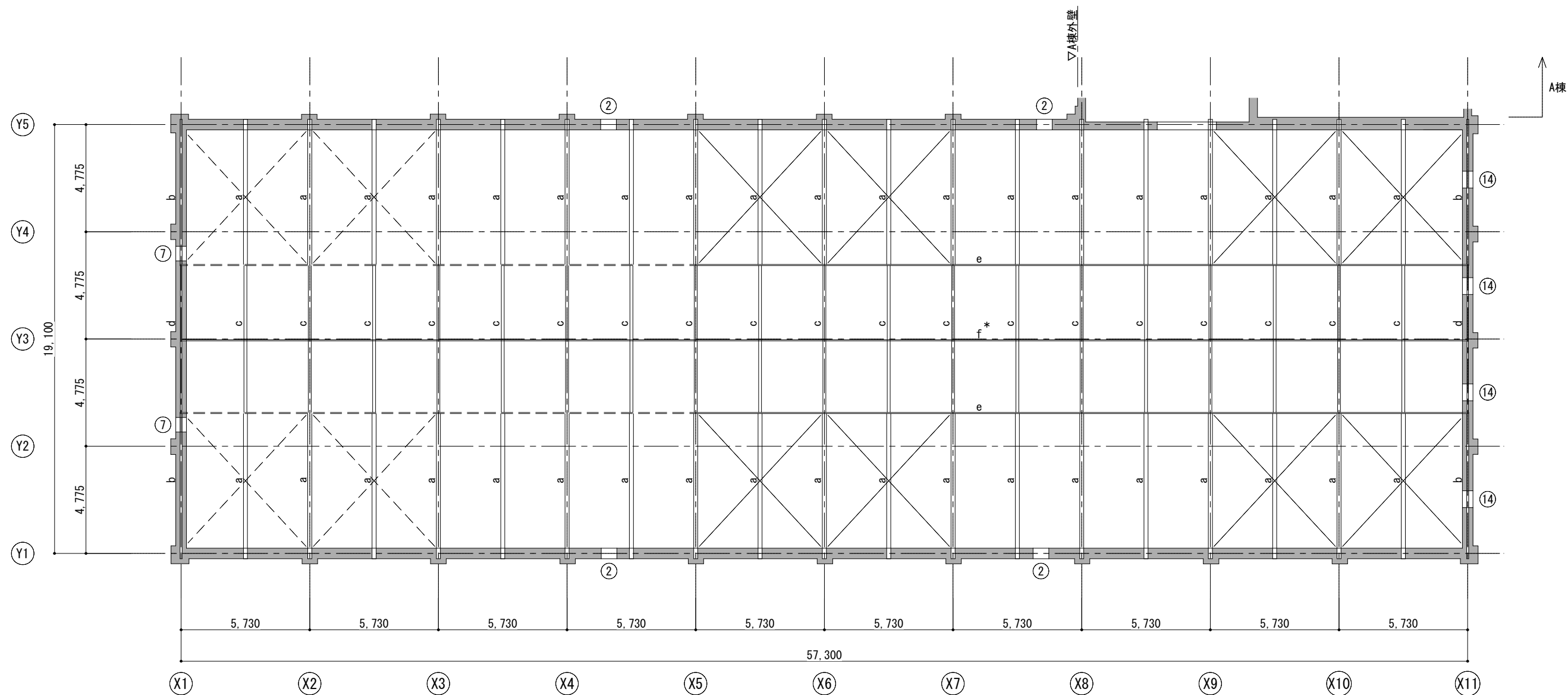
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
B棟 伏図-2(1階壁 2階床梁伏図)	S-26

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
②	700×900	2,090	
⑦	650×900	2,090	
⑭	750×900	2,090	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



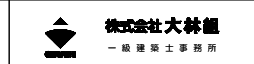
2階壁 小屋伏図(陸梁面)

鉄骨部材リスト	
a:	2Ls-89×89×10.8
b:	L-89×89×10.8
c:	2Ls-64×64×9.5
d:	L-64×64×9.5
e:	L-51×51×7.6
f:	L-51×51×7.6
水平ブレース:L-51×51×7.6	

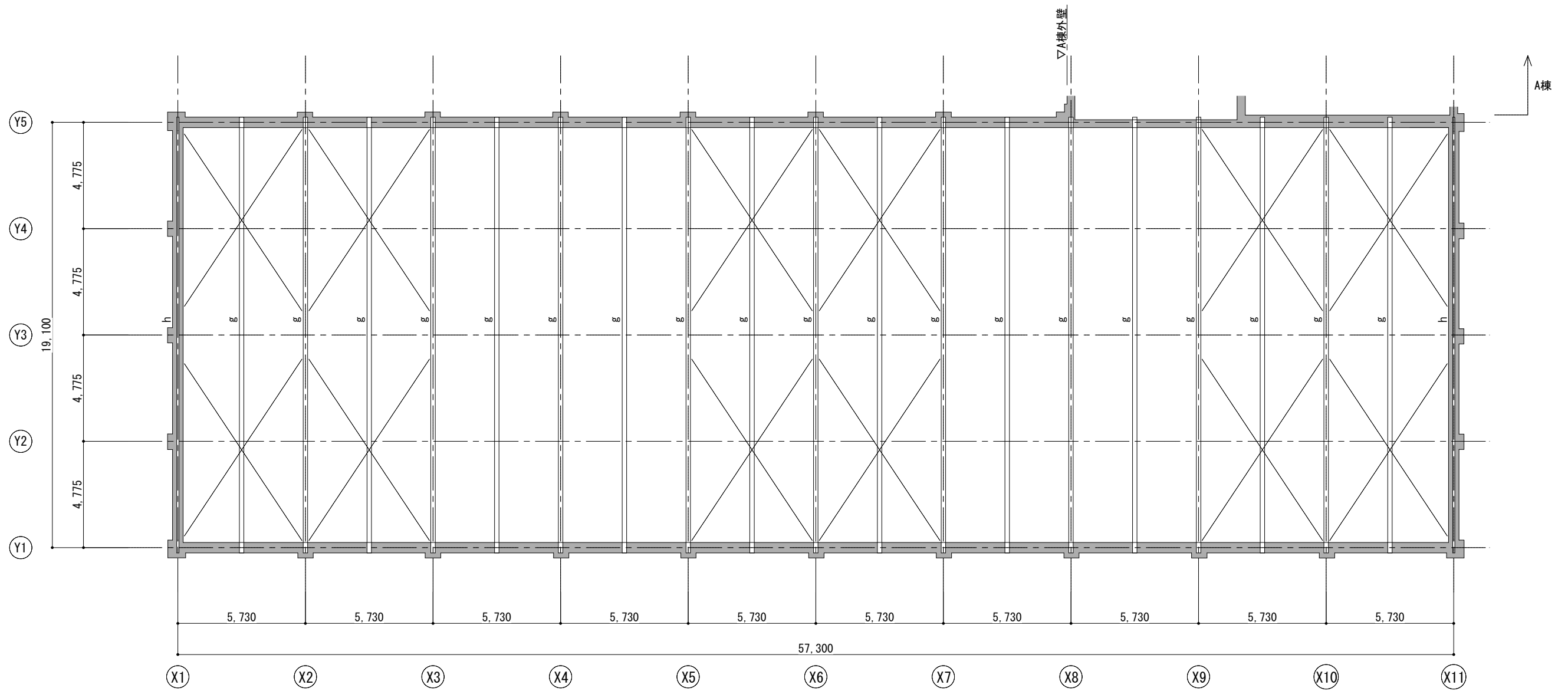
* : つなぎ材の天端高さ=トラスの上端-935

凡例
 ■ : 煉瓦壁を示す
 - - : 推定部材を示す

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
1481501600	2016.03.15
B棟 伏図-3(2階壁 小屋伏図(陸梁面))	S-27

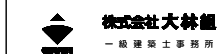


小屋伏図(屋根面)

鉄骨部材リスト
 g:2Ls-102×102×10.8
 h:L-102×102×10.8
 屋根プレース: 19φ

凡例
 [Shaded Box]: 煉瓦壁を示す

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
 耐震調査・耐震計画策定業務

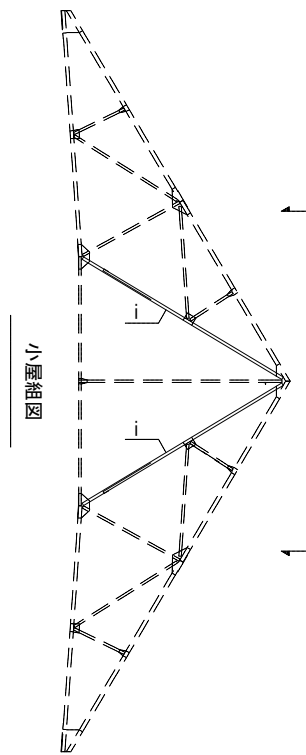
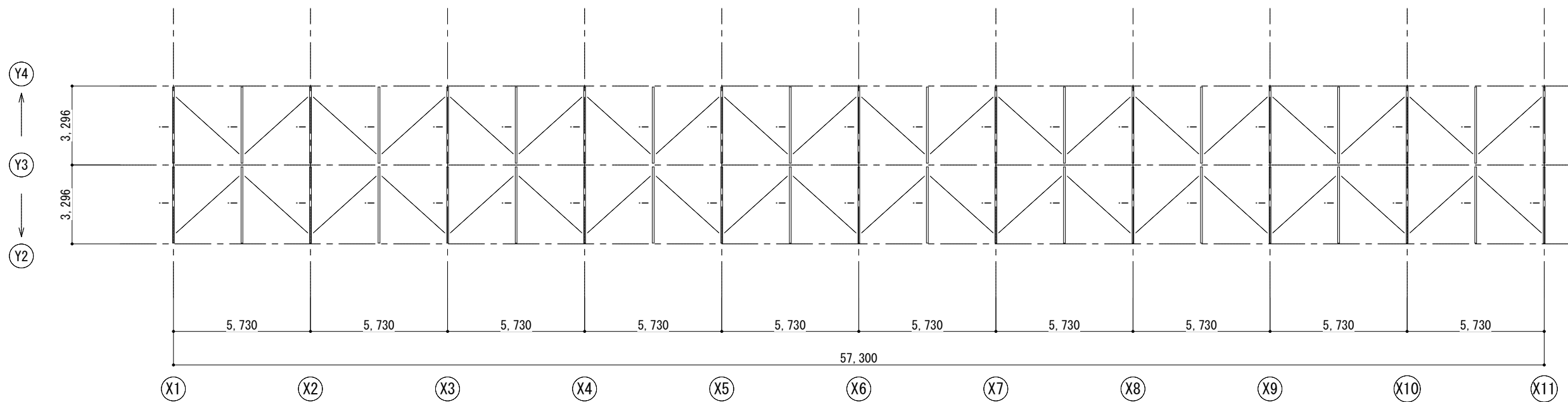
14B1501600

建物調査図

2016.03.15

B棟 伏図-4(小屋伏図(屋根面))

S-28



斜めブレース伏図

鉄骨部材リスト
 i : L-76 × 76 × 9.5
 斜めブレース : L-51 × 51 × 7.6

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
 耐震調査・耐震計画策定業務

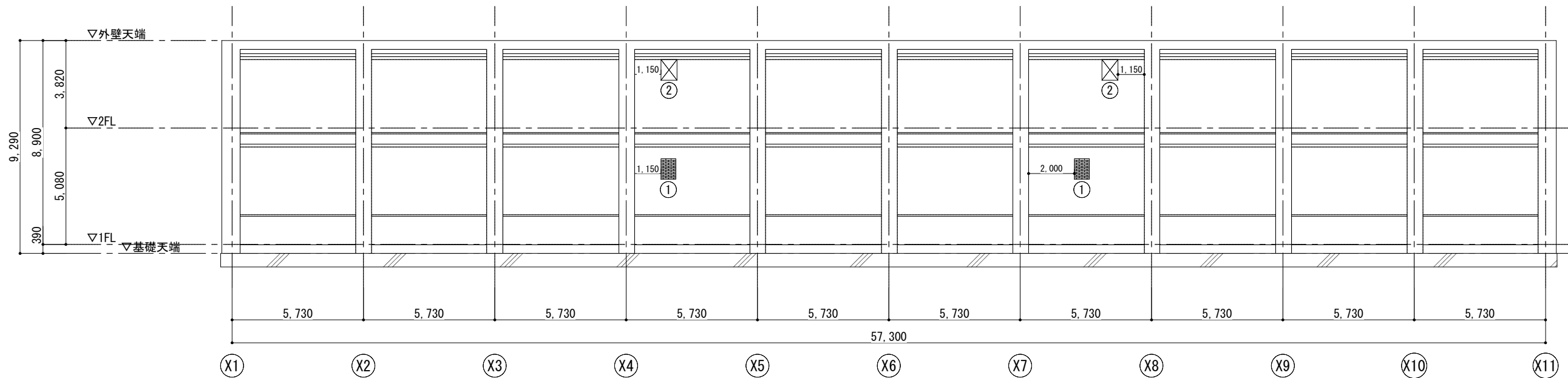
14B1501600

建物調査図

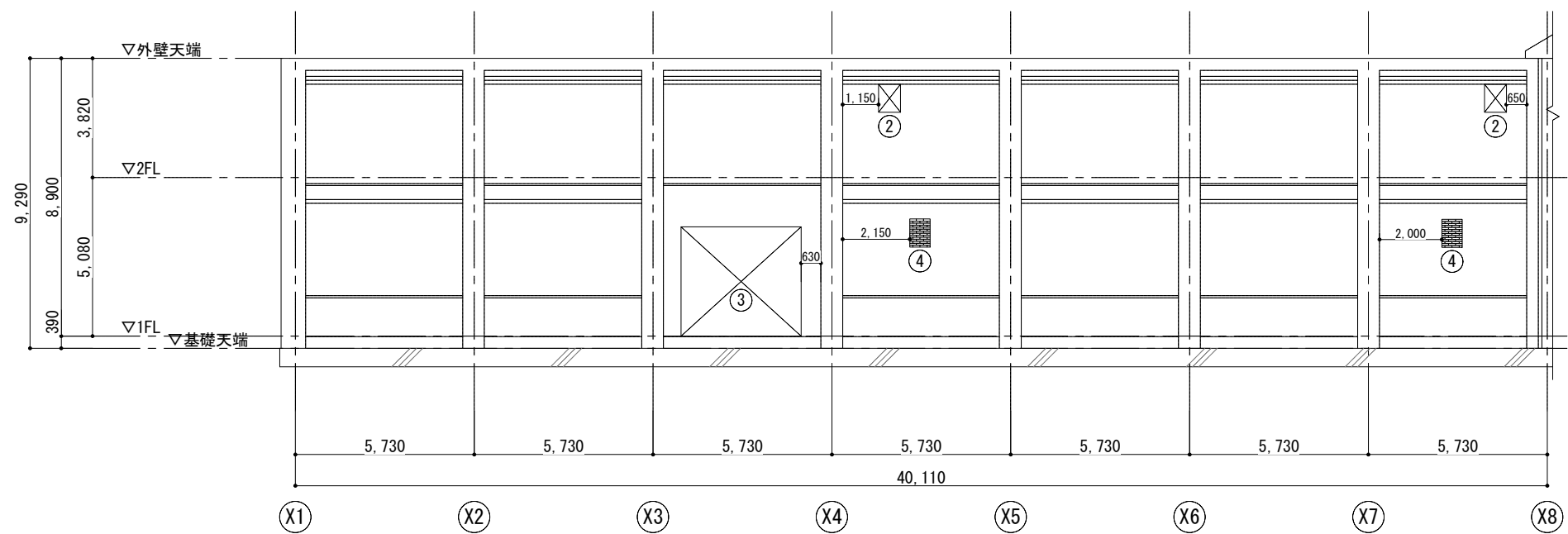
2016.03.15

B棟 伏図-5 (斜めブレース伏図)

S-29



Y1通り軸組図



Y5通り軸組図

番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	650×900	2,845	煉瓦積閉塞
②	700×900	2,090	
③	3,850×3,500	0	
④	700×850	2,845	煉瓦積閉塞

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
 耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

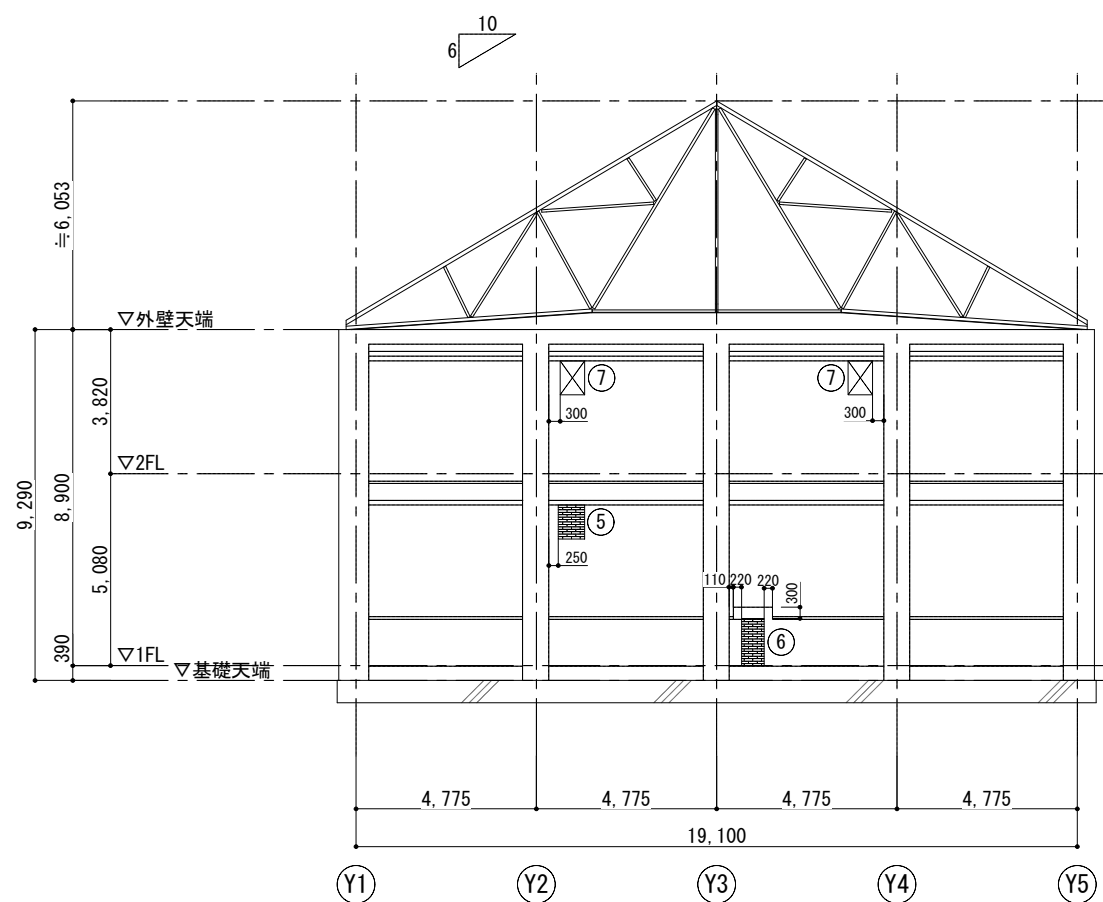
建物調査図
 2016.03.15

B棟 軸組図-1 (Y通り軸組図)

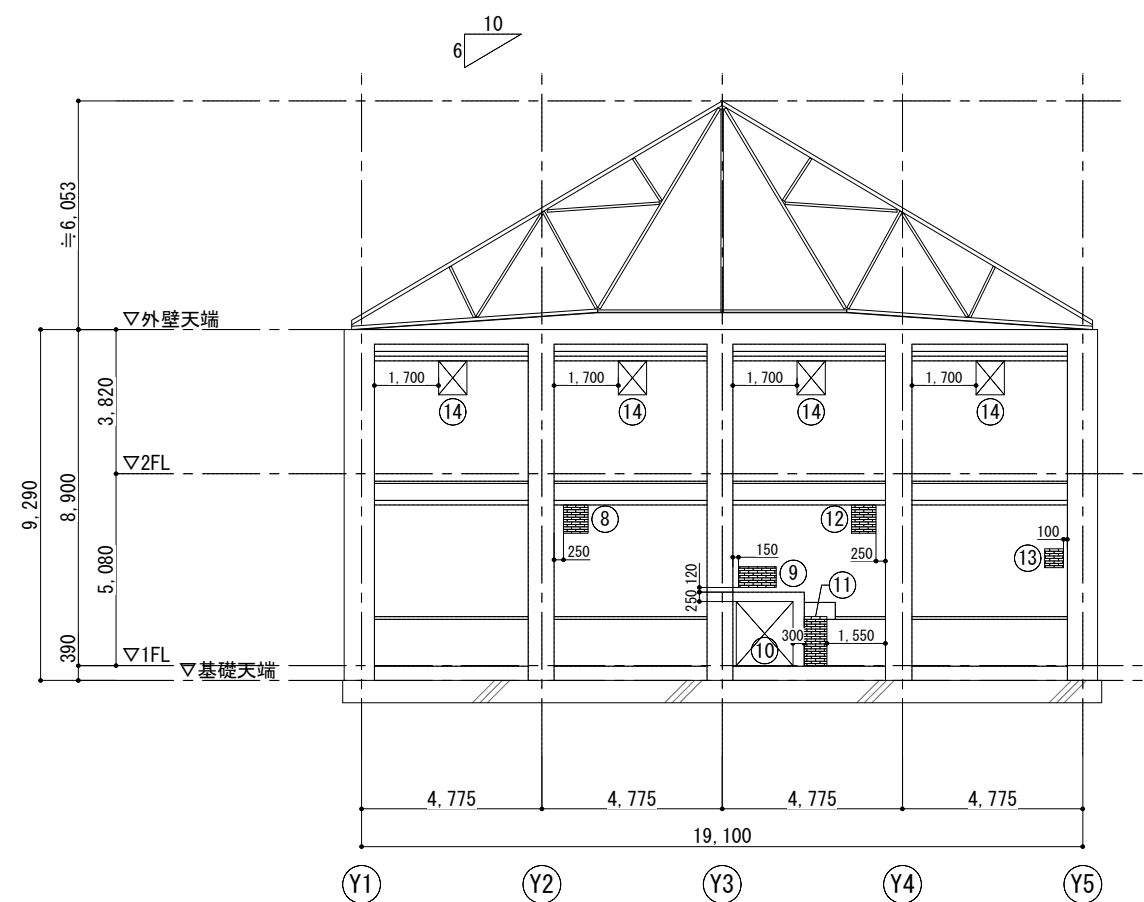
S-30

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑤	700×900	3,355	煉瓦積閉塞
⑥	600×1,250	0	煉瓦積閉塞
⑦	650×900	2,090	
⑧	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑨	1,000×550	2,070	煉瓦積閉塞
⑩	1,500×1,700	0	
⑪	600×1,300	0	煉瓦積閉塞
⑫	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑬	500×500	2,595	煉瓦積閉塞
⑭	750×900	2,090	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

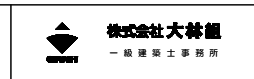


X1通り軸組図

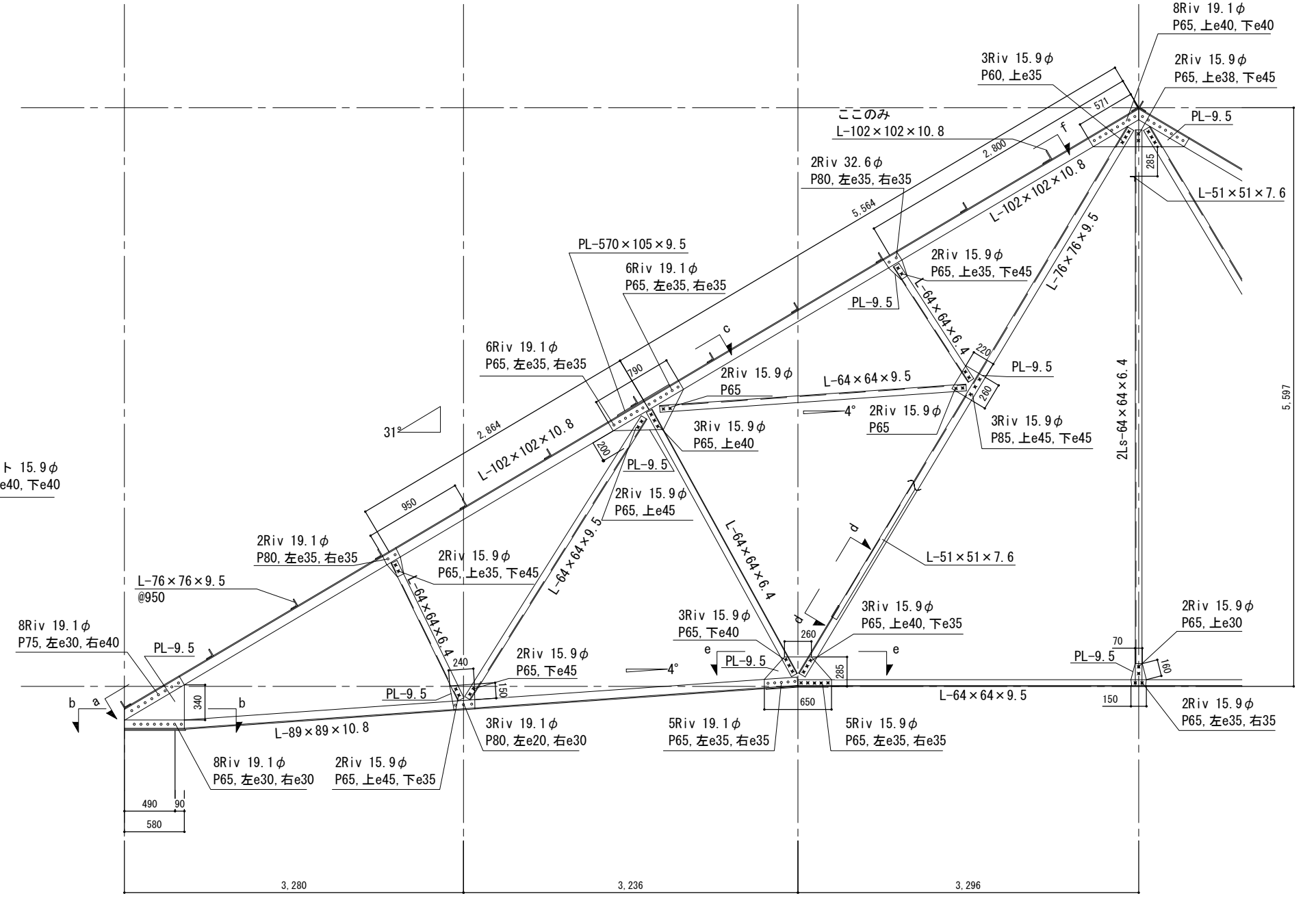
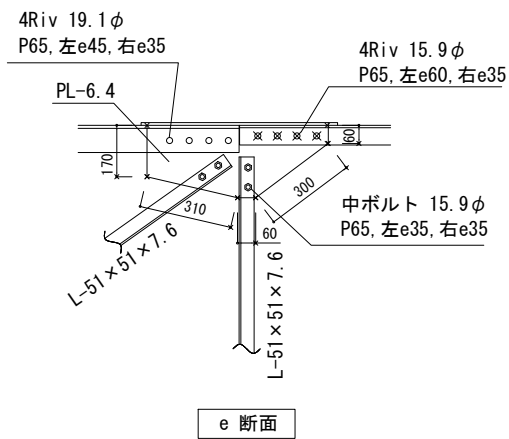
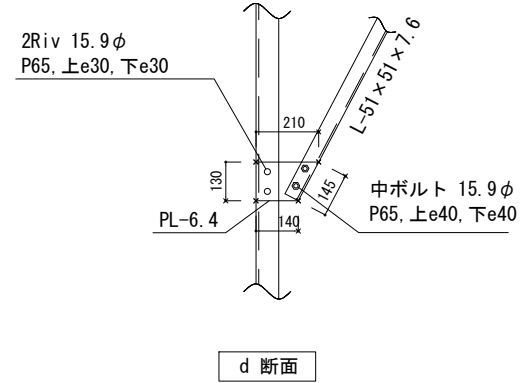
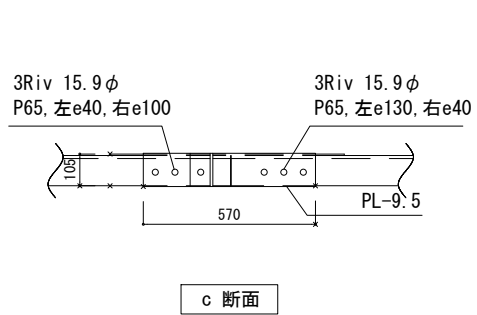
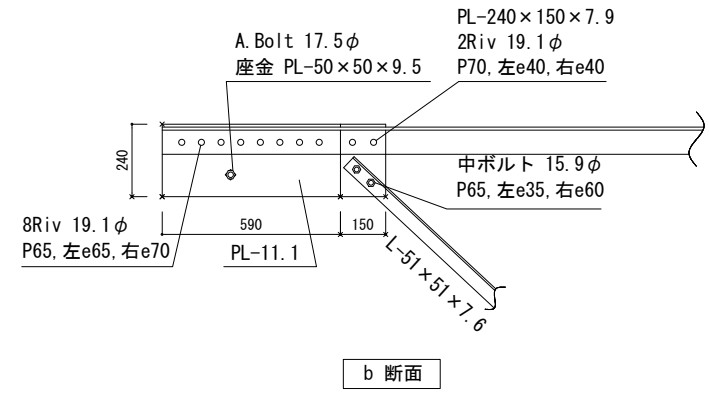
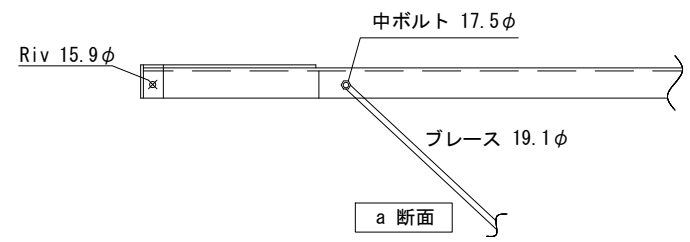


X11通り軸組図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
B棟 軸組図-2 (X通り軸組図)	S-31



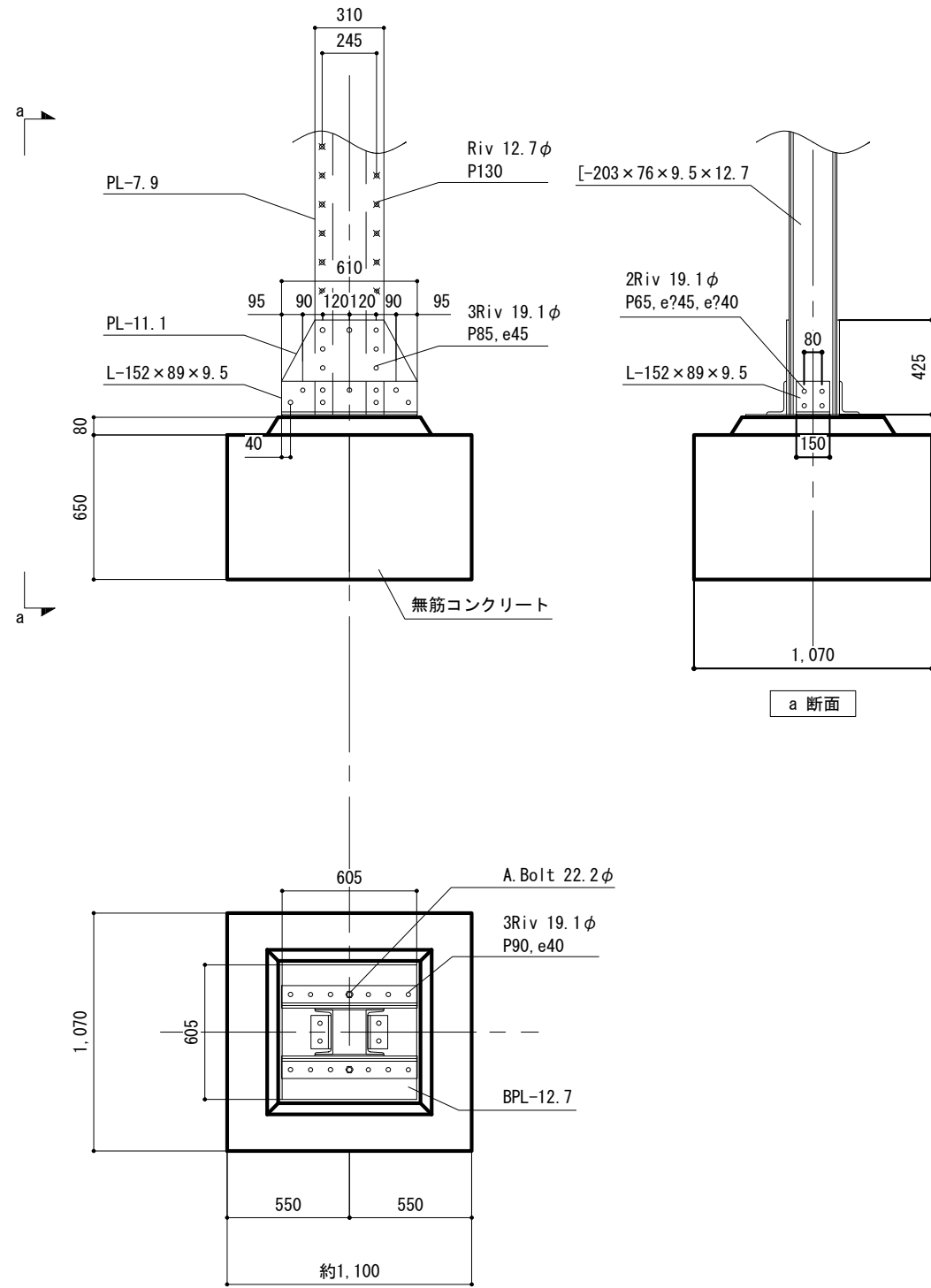
X1, X11通り小屋組詳細図

訂正	

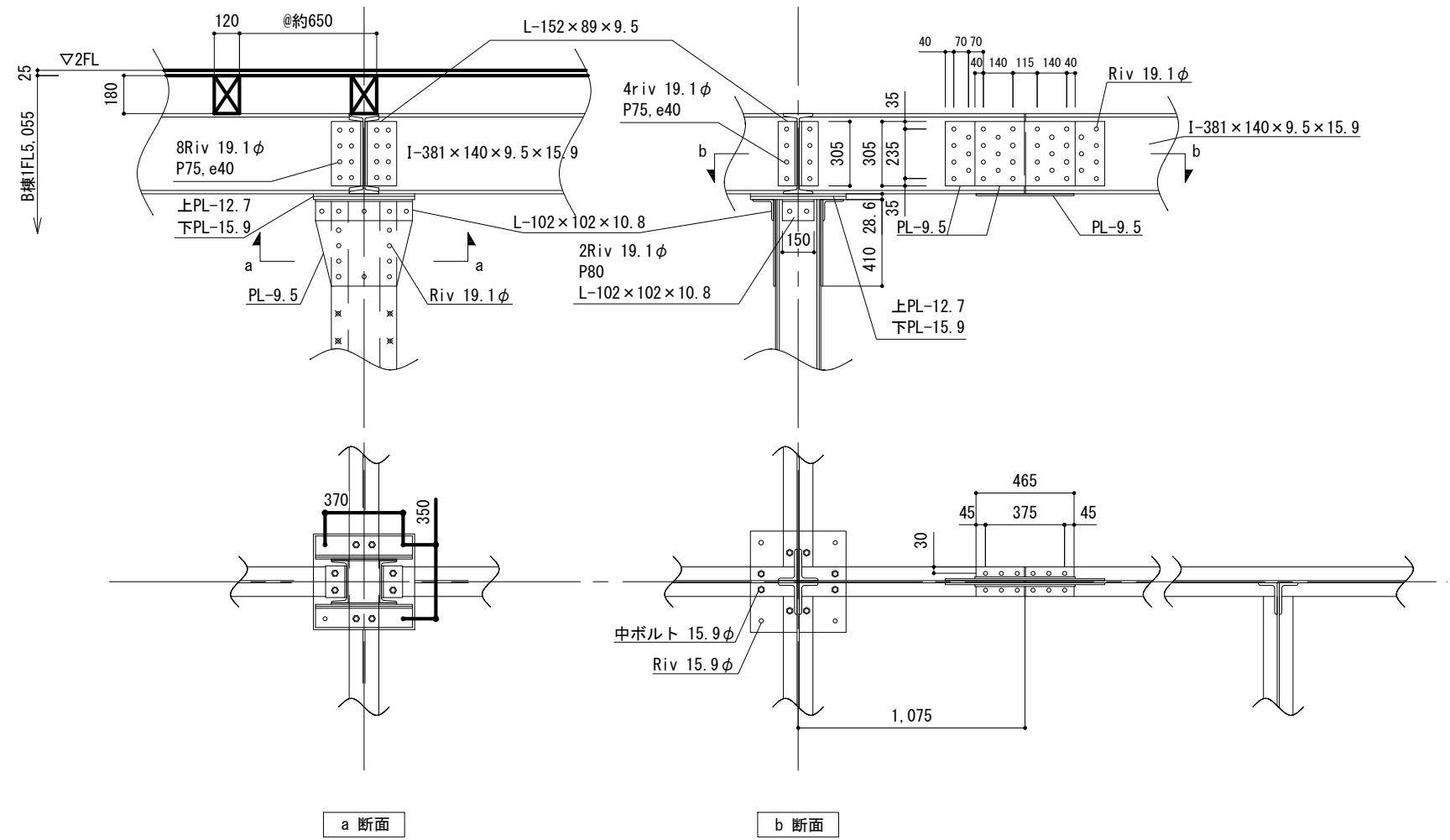


平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
B棟 鉄骨詳細図-2(小屋組×通り)	S-33

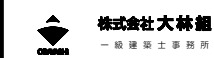
B棟 1階中柱
柱脚 詳細図



B棟 1階中柱
仕口 詳細図



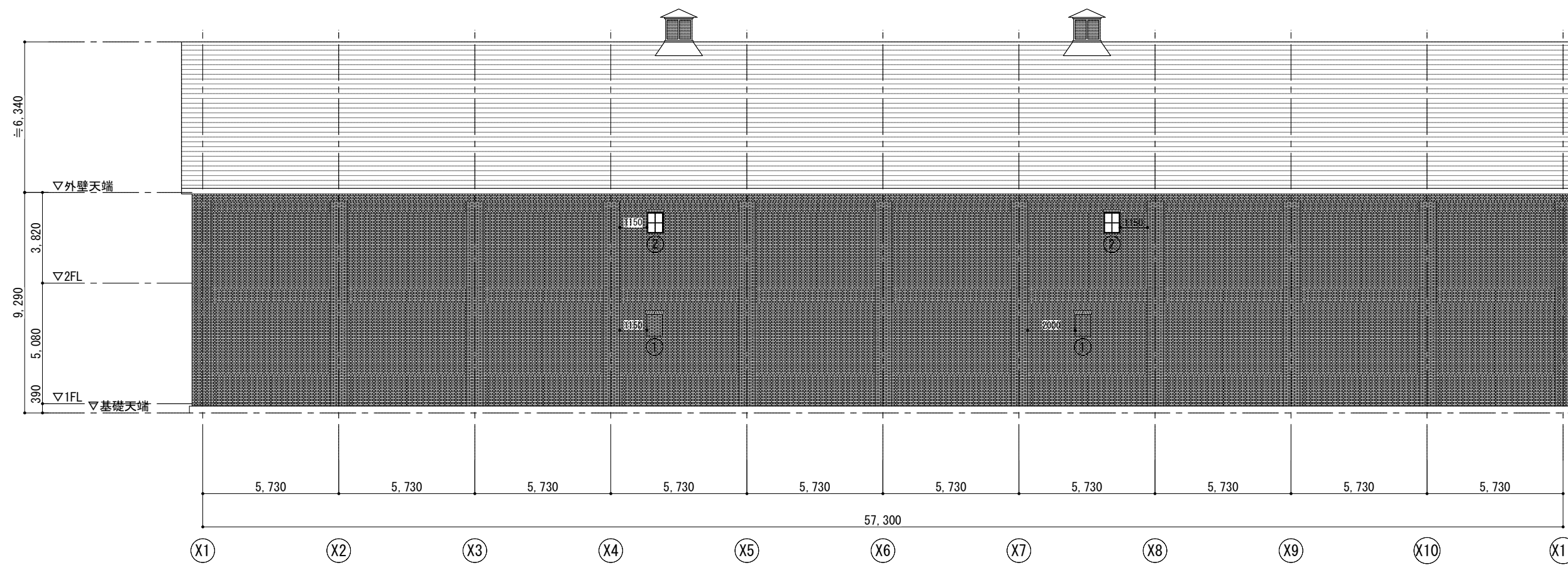
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
B棟 鉄骨詳細図-3	S-34

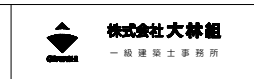
開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	650×900	2,845	煉瓦積閉塞
②	700×900	2,090	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



東側立面図

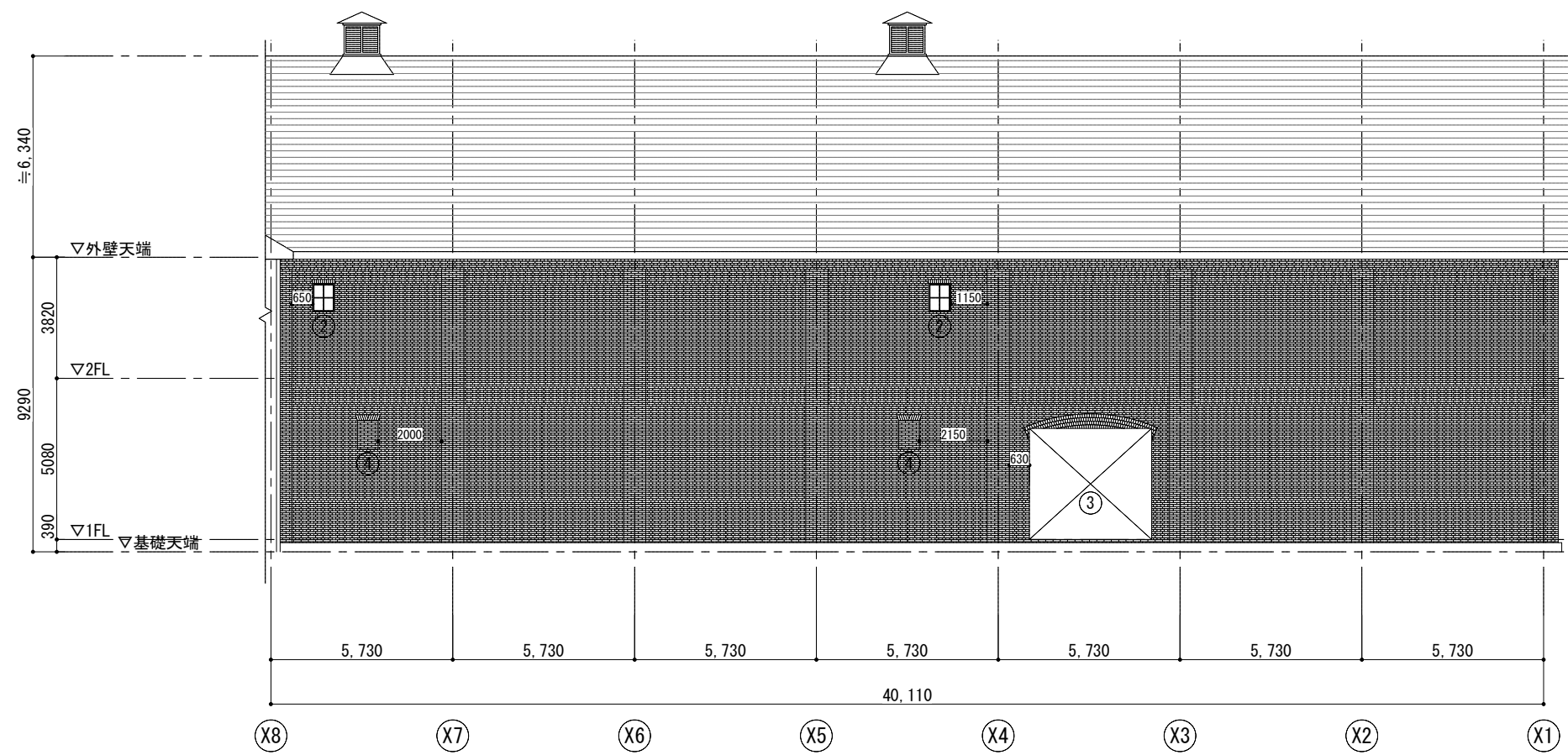
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
B棟 立面図(1)	S-35

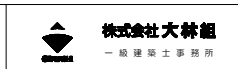
開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
②	700×900	2,090	
③	3,850×3,500	0	
④	700×850	2,845	煉瓦積閉塞

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



西側立面図

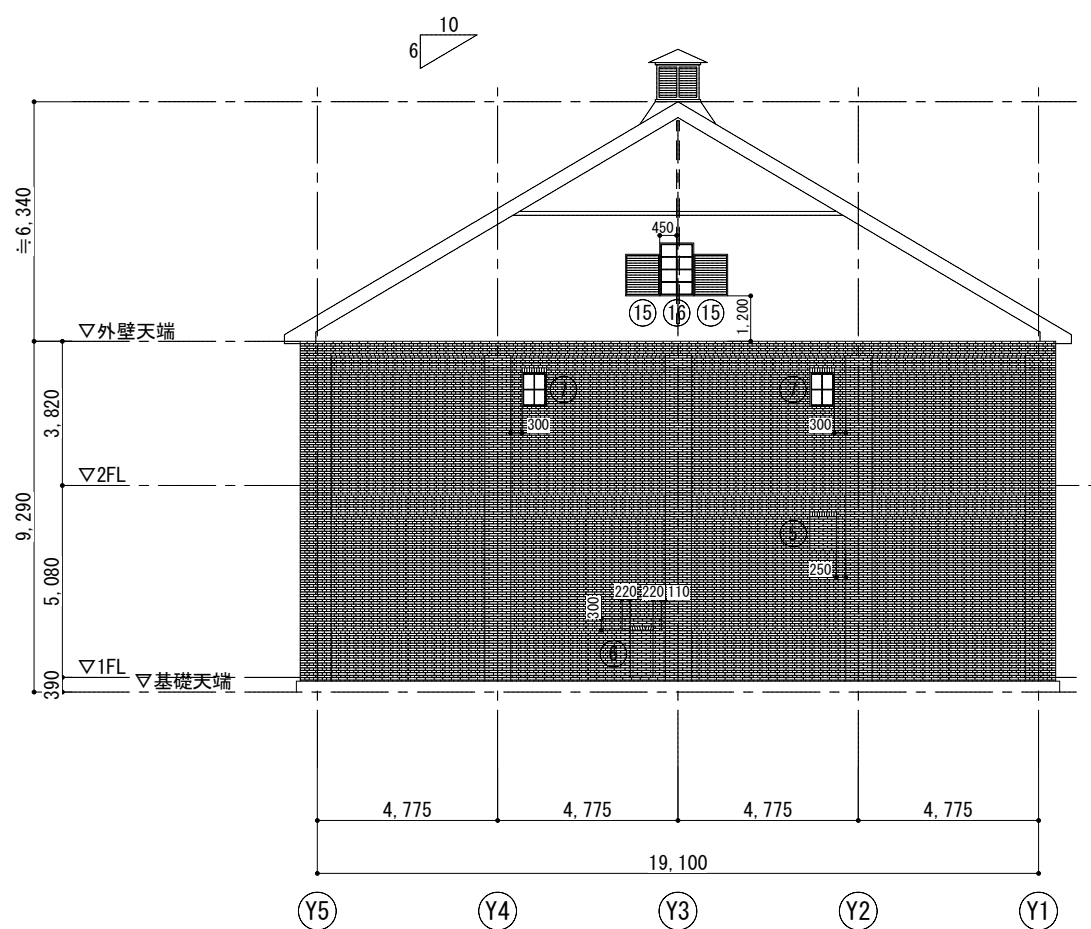
訂正	



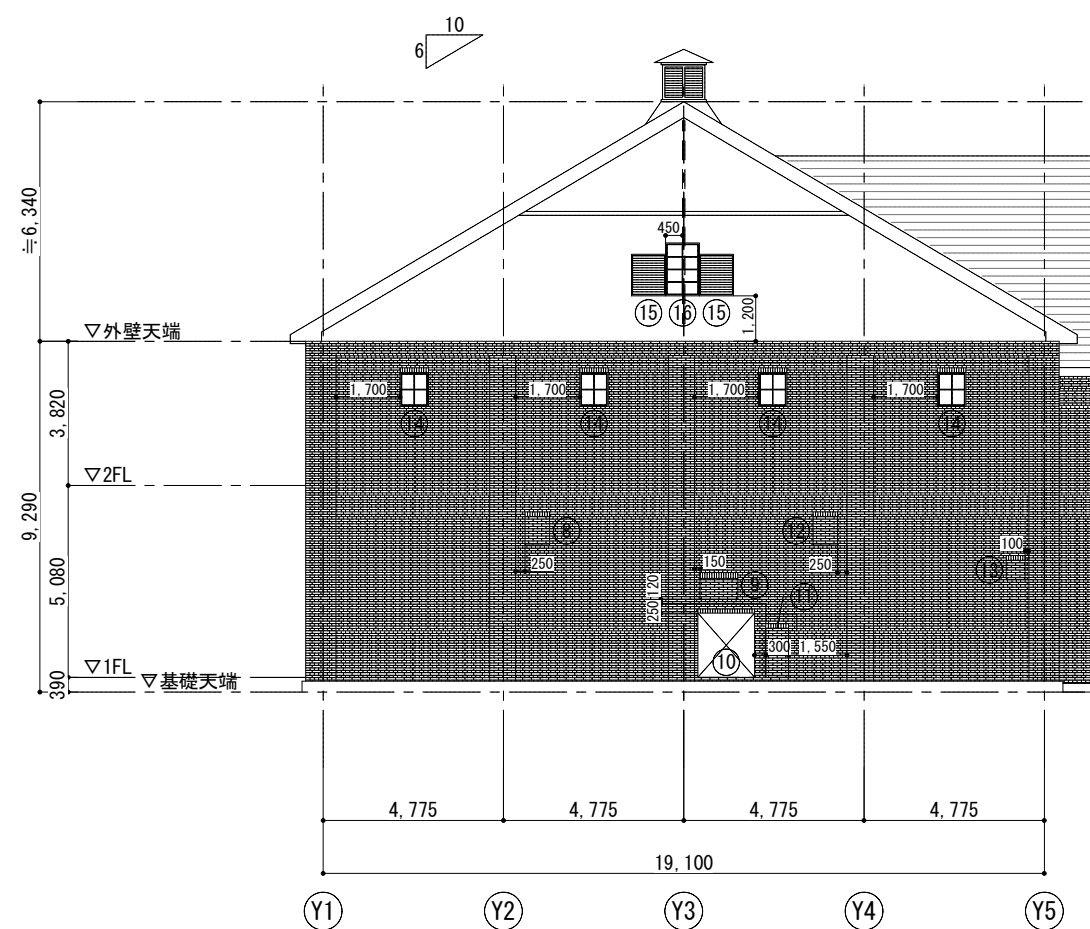
平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
B棟 立面図(2)	S-36

開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
⑤	700×900	3,355	煉瓦積閉塞
⑥	600×1,250	0	煉瓦積閉塞
⑦	650×900	2,090	
⑧	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑨	1,000×550	2,070	煉瓦積閉塞
⑩	1,500×1,700	0	
⑪	600×1,300	0	煉瓦積閉塞
⑫	650×750	3,505	煉瓦積閉塞
⑬	500×500	2,595	煉瓦積閉塞
⑭	750×900	2,090	
⑮	900×1,100	図示	
⑯	900×1,400	図示	

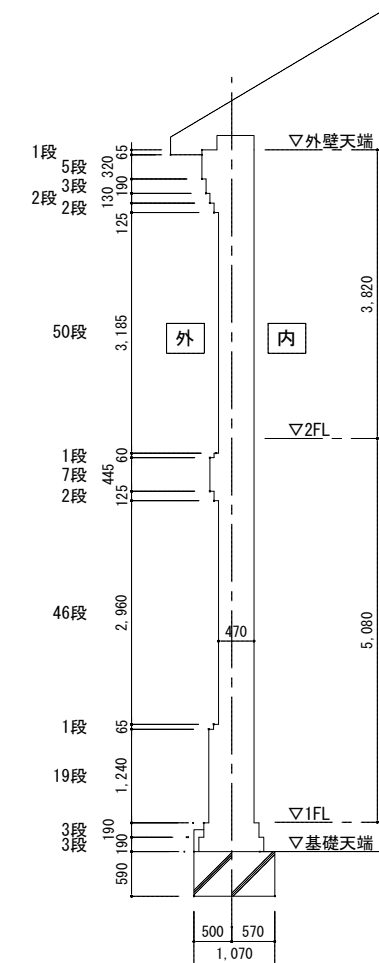
※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



南側立面図



北側立面図



外壁断面図(S=1/100)

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図

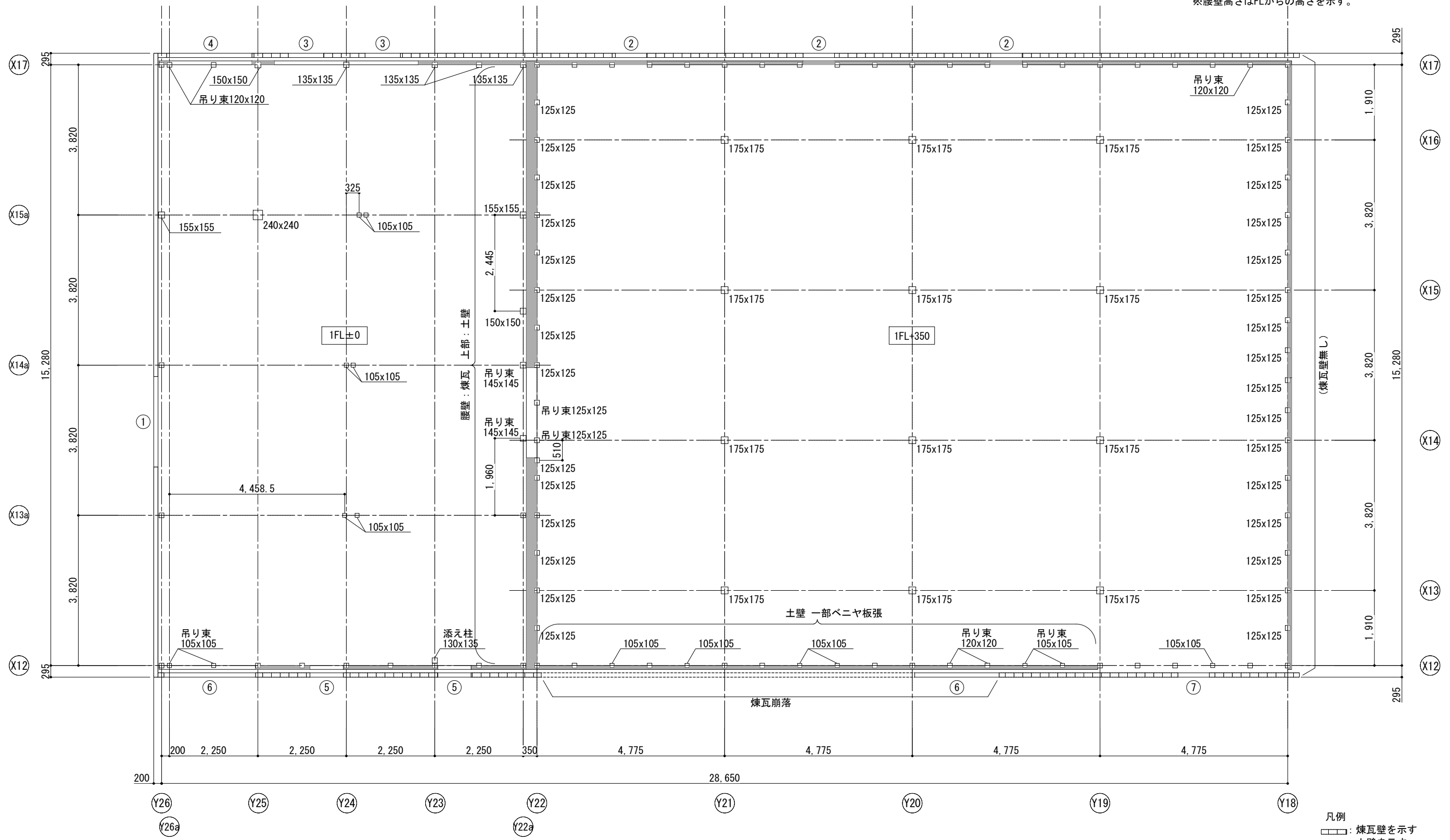
2016.03.15

B棟 立面図(3)

S-37

開口寸法リスト				開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考	番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
①	2,300×2,380~2,580	0		⑤	850×1,600	1,850	
②	800×1,100	2,600	煉瓦積閉塞	⑥	2,150×2,200	0	
③	900×1,150	2,500		⑦	800×1,100	2,400	煉瓦積閉塞
④	2,100×2,100~2,250	0					

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。

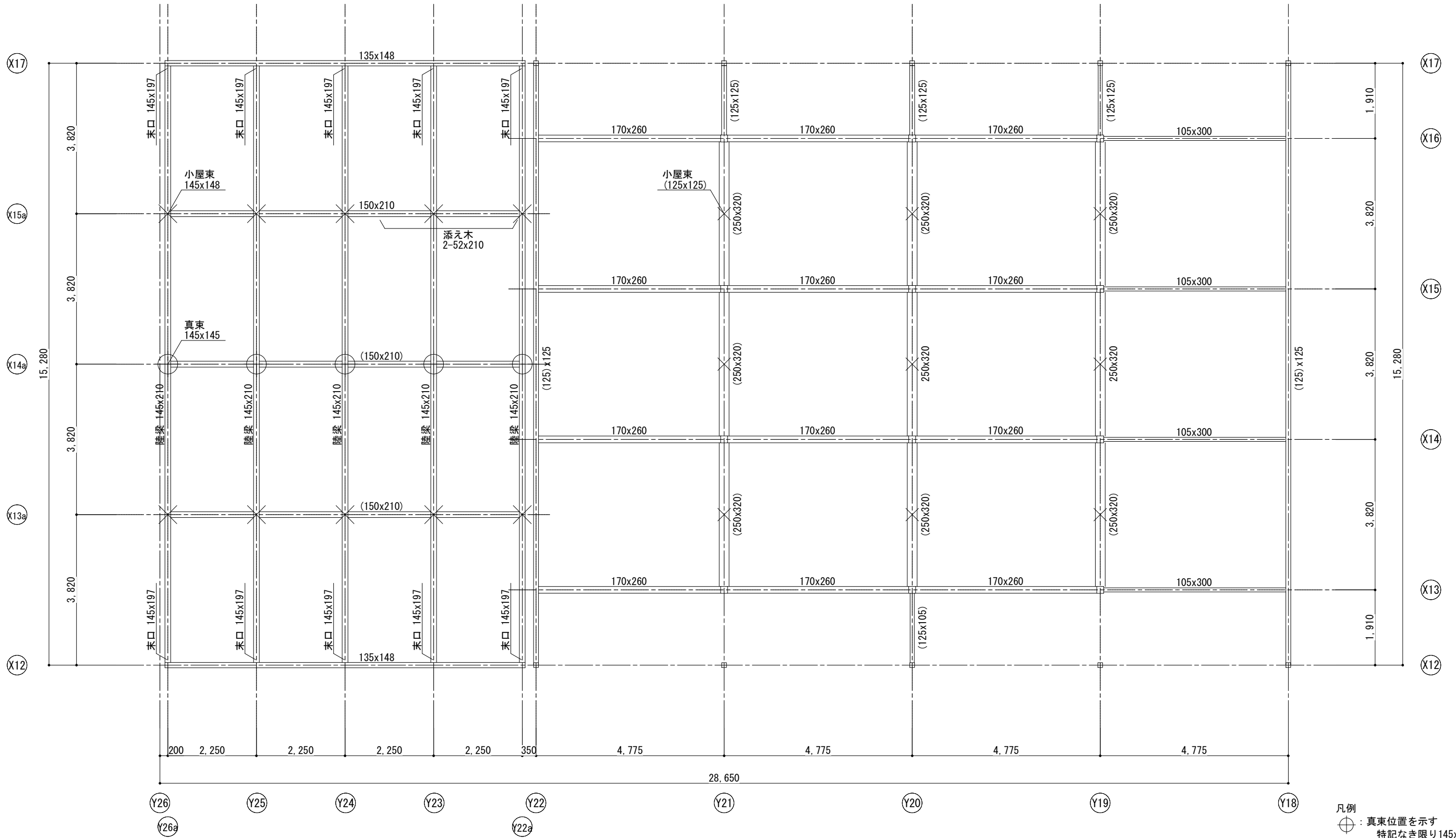


1階柱壁伏図

凡例
 [煉瓦壁の記号] : 煉瓦壁を示す
 [土壁の記号] : 土壁を示す
 [柱の記号] : 柱を示す
 特記なき限り120x120とする

訂正	

	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
	14B1501600	2016.03.15
C棟 伏図-1 (1階柱壁伏図)		S-38



小屋伏図 (陸梁面)

- 凡例
- ⊕ : 真束位置を示す
特記なき限り145x145
 - × : 小屋束位置を示す
特記なき限り145x148
 - × : 小屋束位置を示す
特記なき限り(125x125)

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

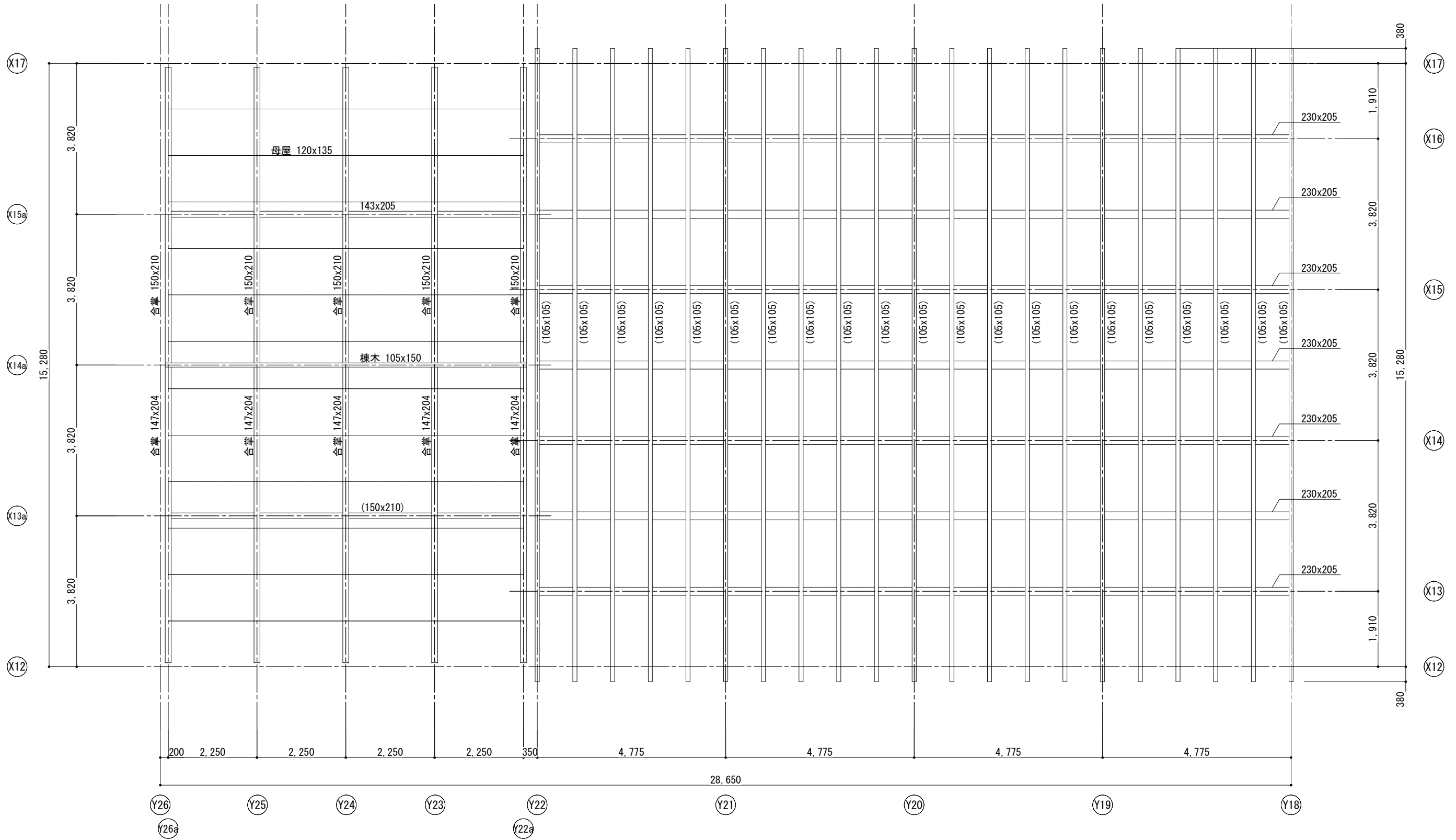
14B1501600

建物調査図

2016.03.15

C棟 伏図-2 (小屋伏図(陸梁面))

S-39

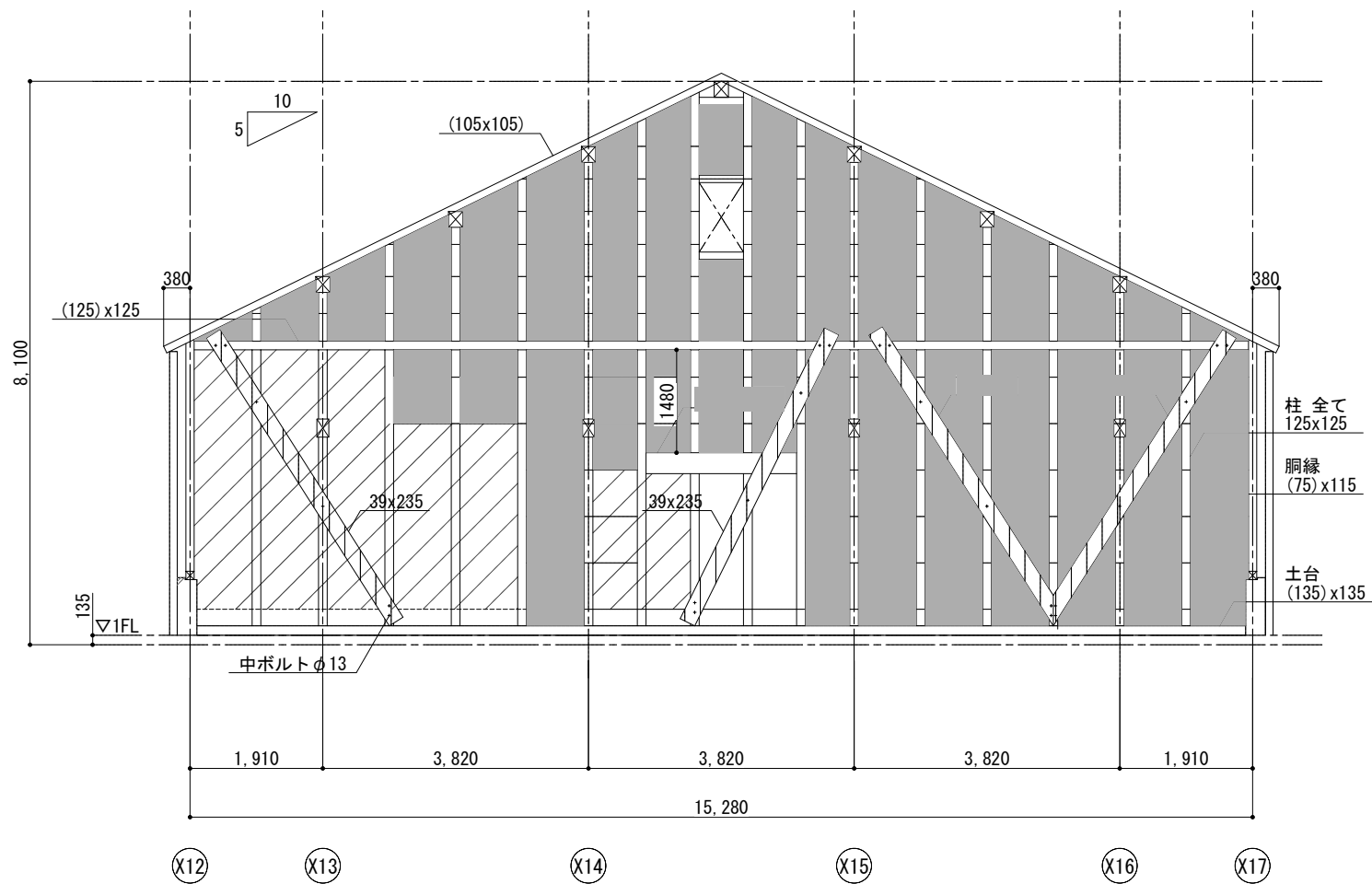


小屋伏図 (屋根面)

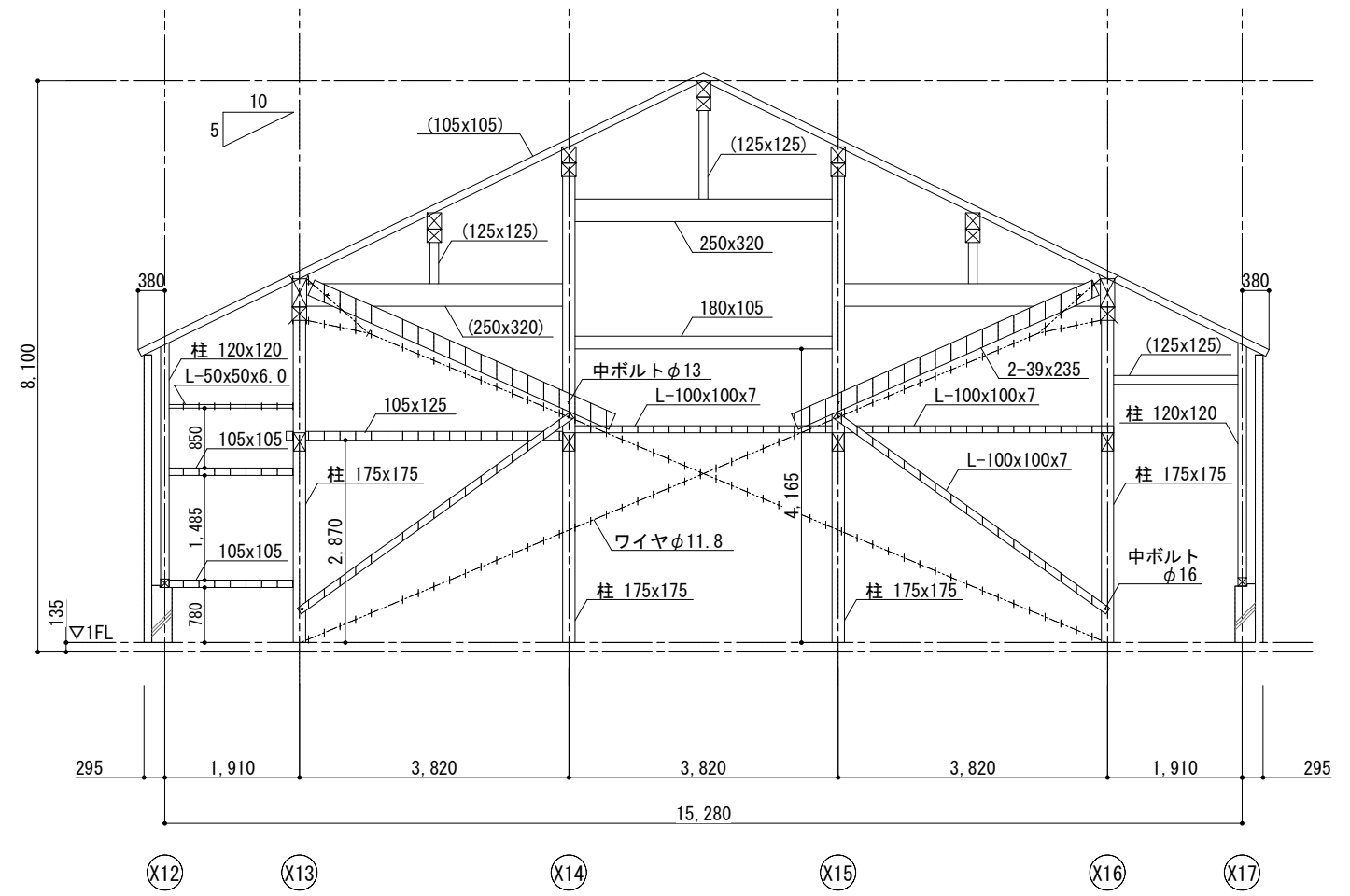
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 伏図-3 (小屋伏図(屋根面))	S-40



Y18通り軸組図

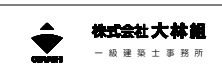


Y19通り軸組図

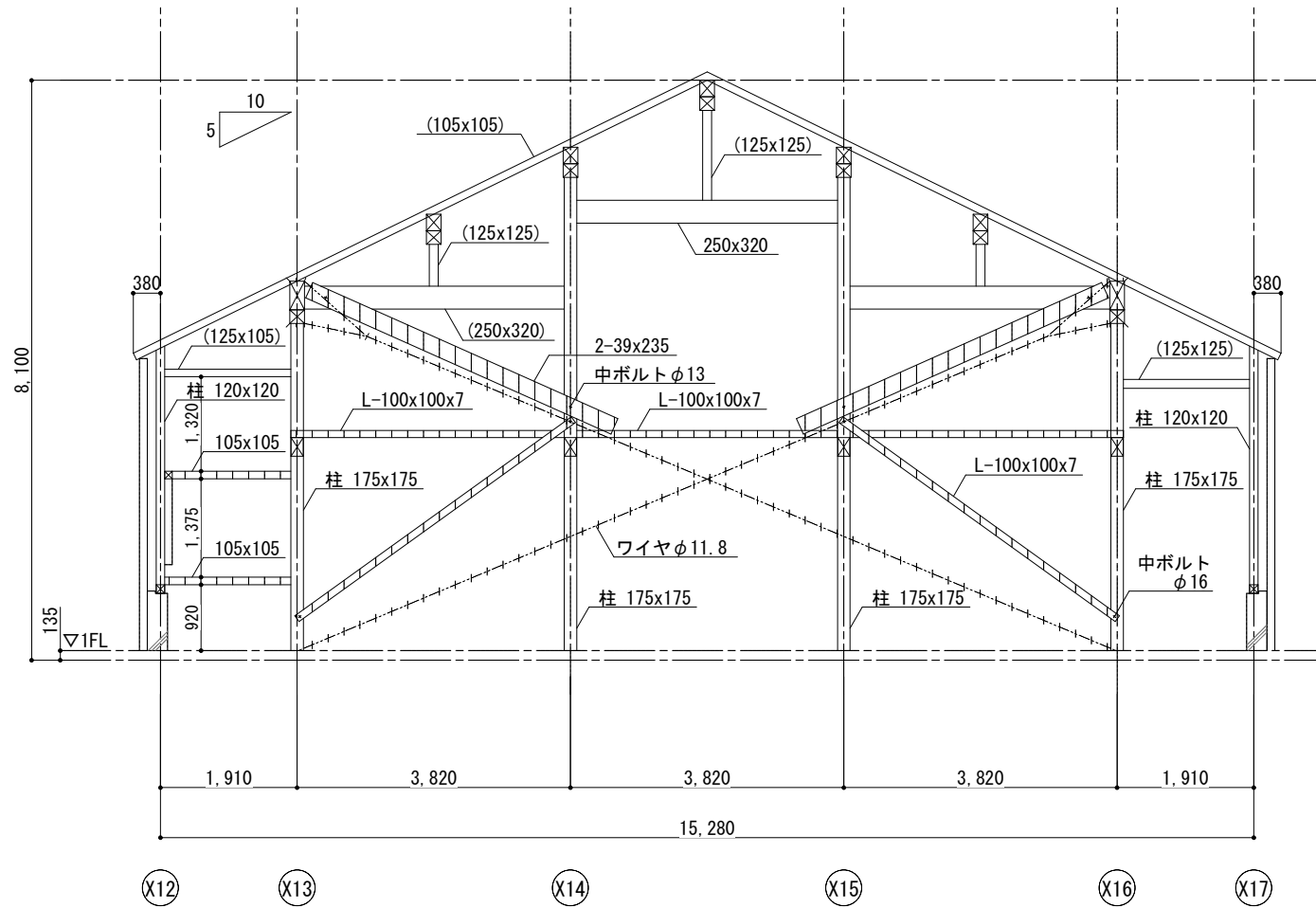
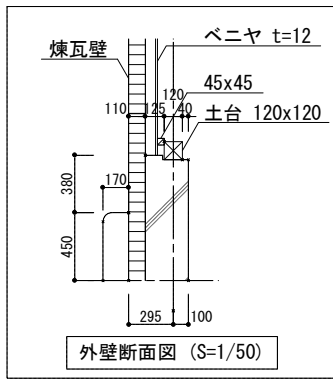
- 凡例
- : 土壁を示す
 - ▨ : ペニヤ板貼を示す
 - ▧ : コンクリート腰壁を示す
 - : 応急補強材を示す

特記なき部材断面寸法は120x120とする

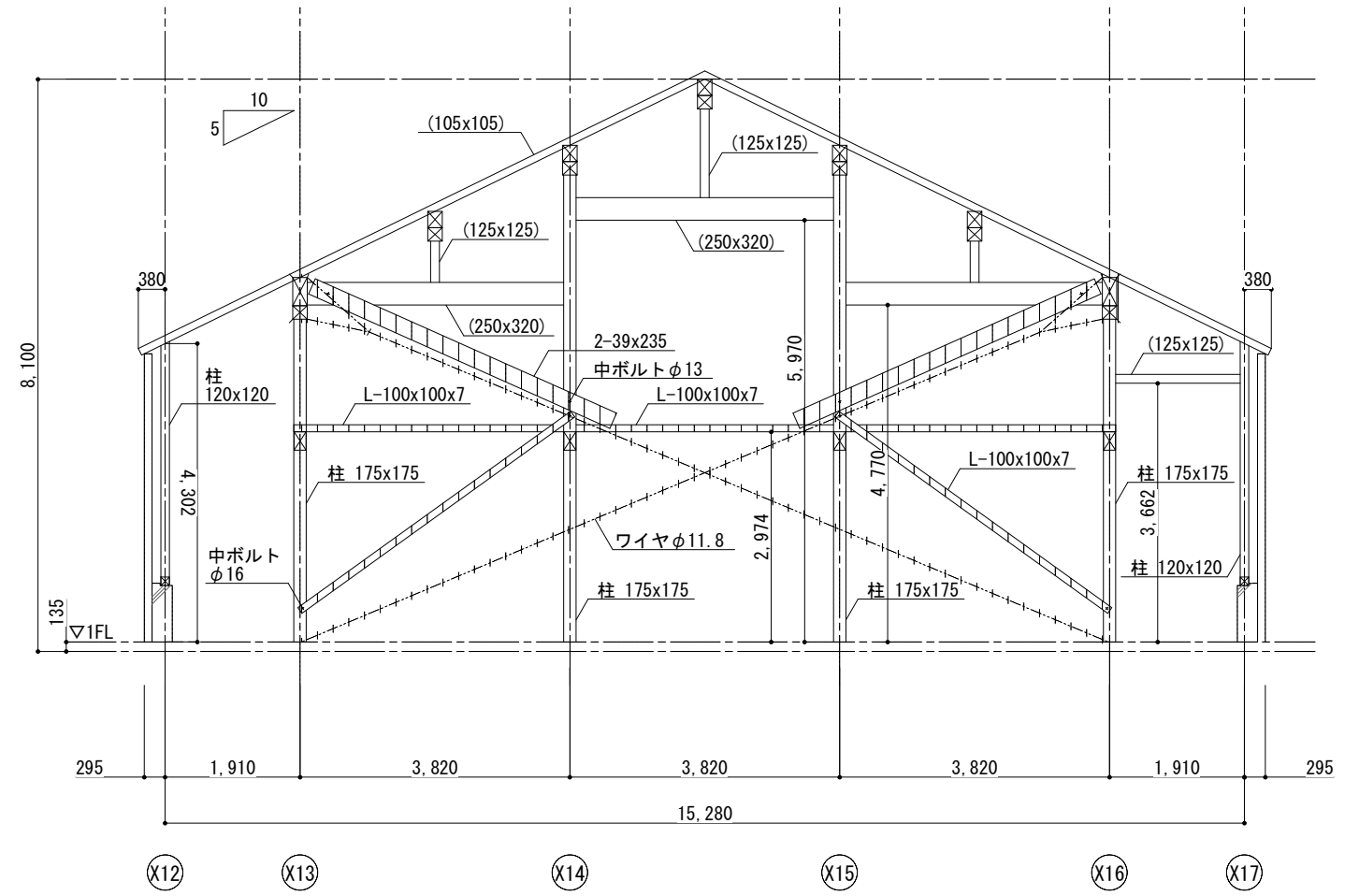
訂正	



株式会社大林組 一般建築士事務所	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
	14B1501600	2016.03.15
	C棟 軸組図-1 (Y通り軸組図)	S-41



Y20通り軸組図



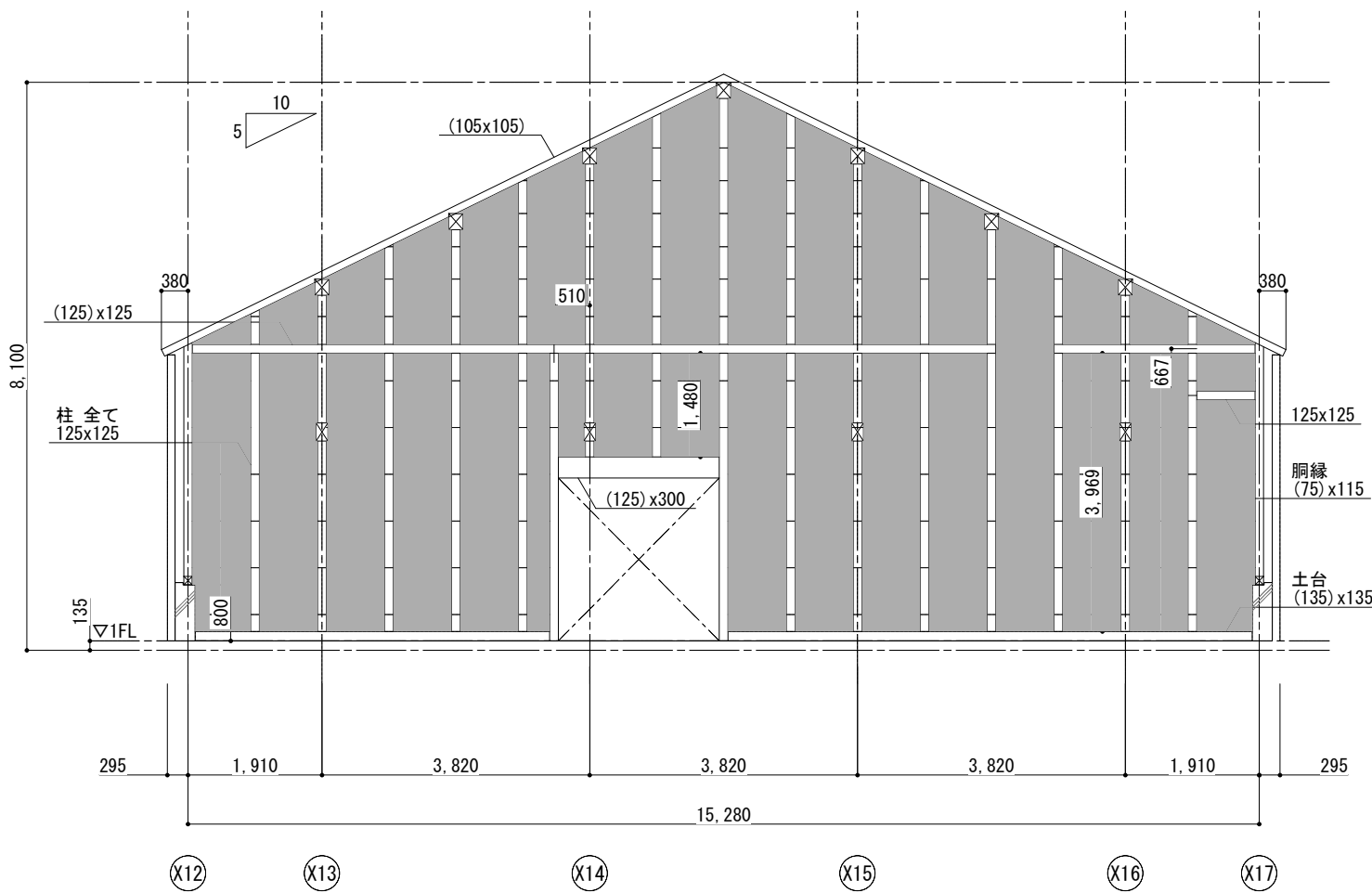
Y21通り軸組図

凡例
 : コンクリート腰壁を示す
 : 応急補強材を示す

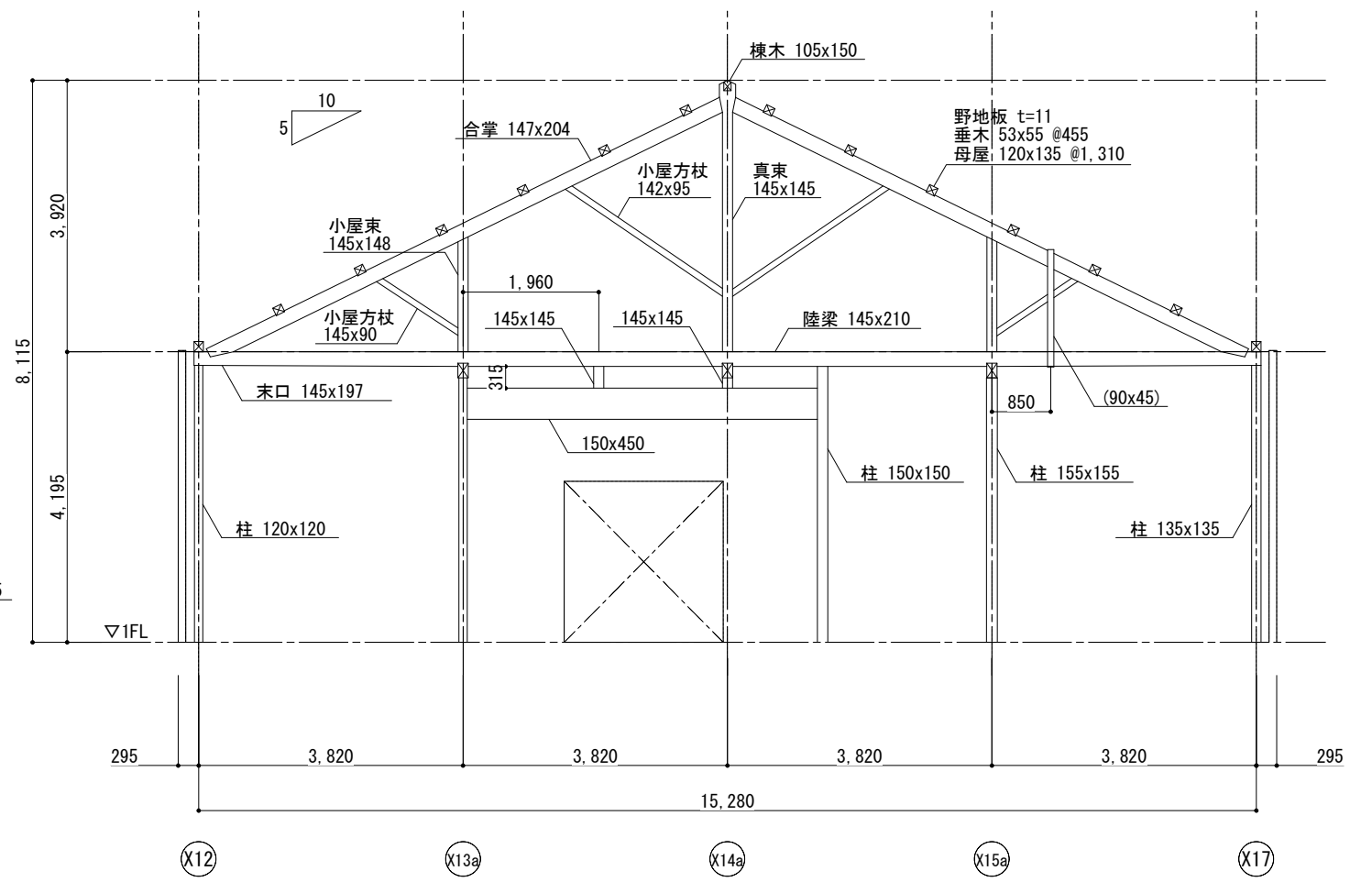
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 軸組図-2 (Y通り軸組図)	S-42



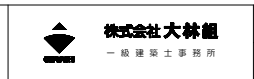
Y22通り軸組図



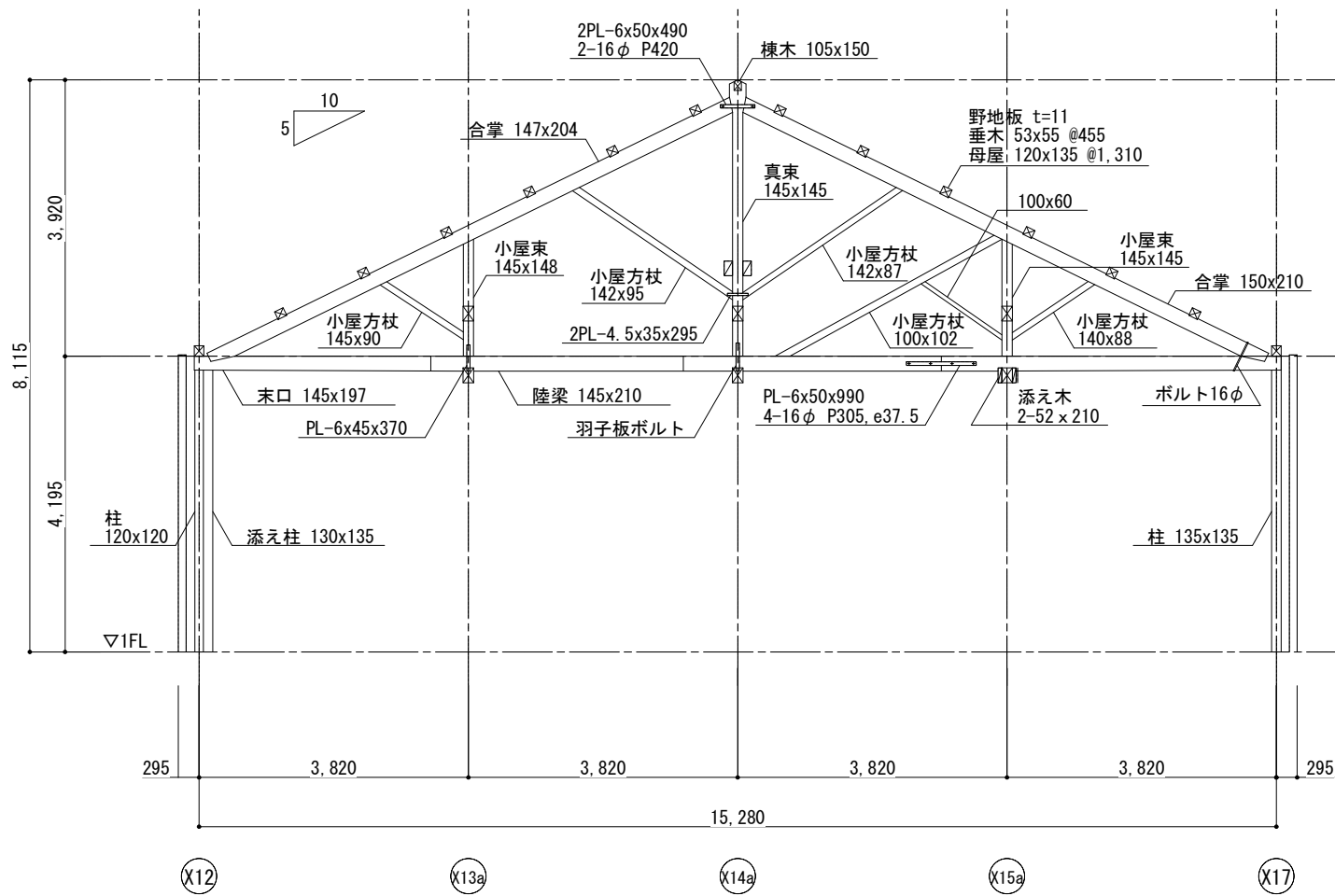
Y22a通り軸組図

凡例
 ■: 土壁を示す
 ▨: コンクリート腰壁を示す

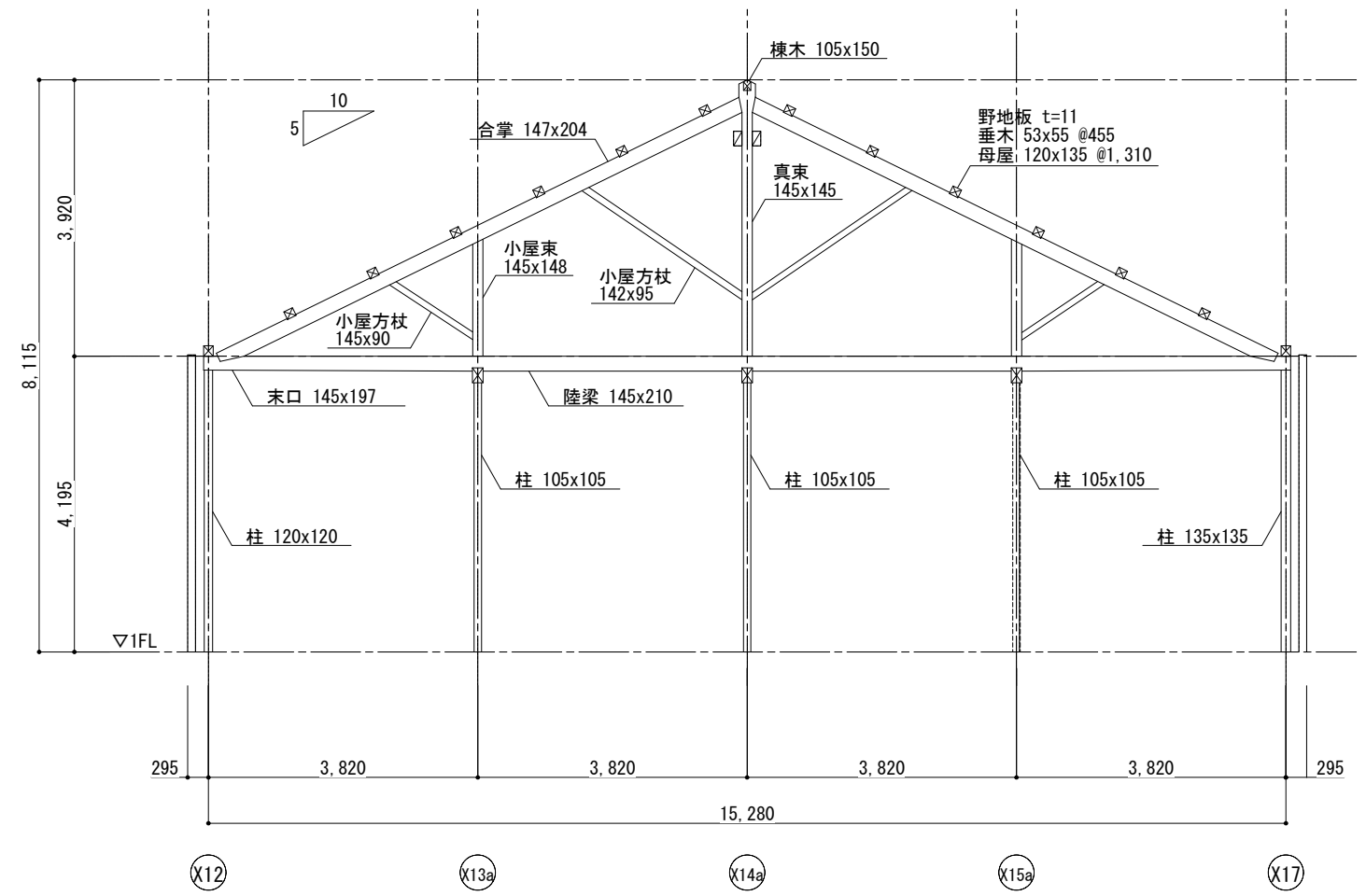
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 軸組図-3 (Y通り軸組図)	S-43



Y23通り軸組図

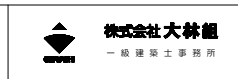


Y24通り軸組図

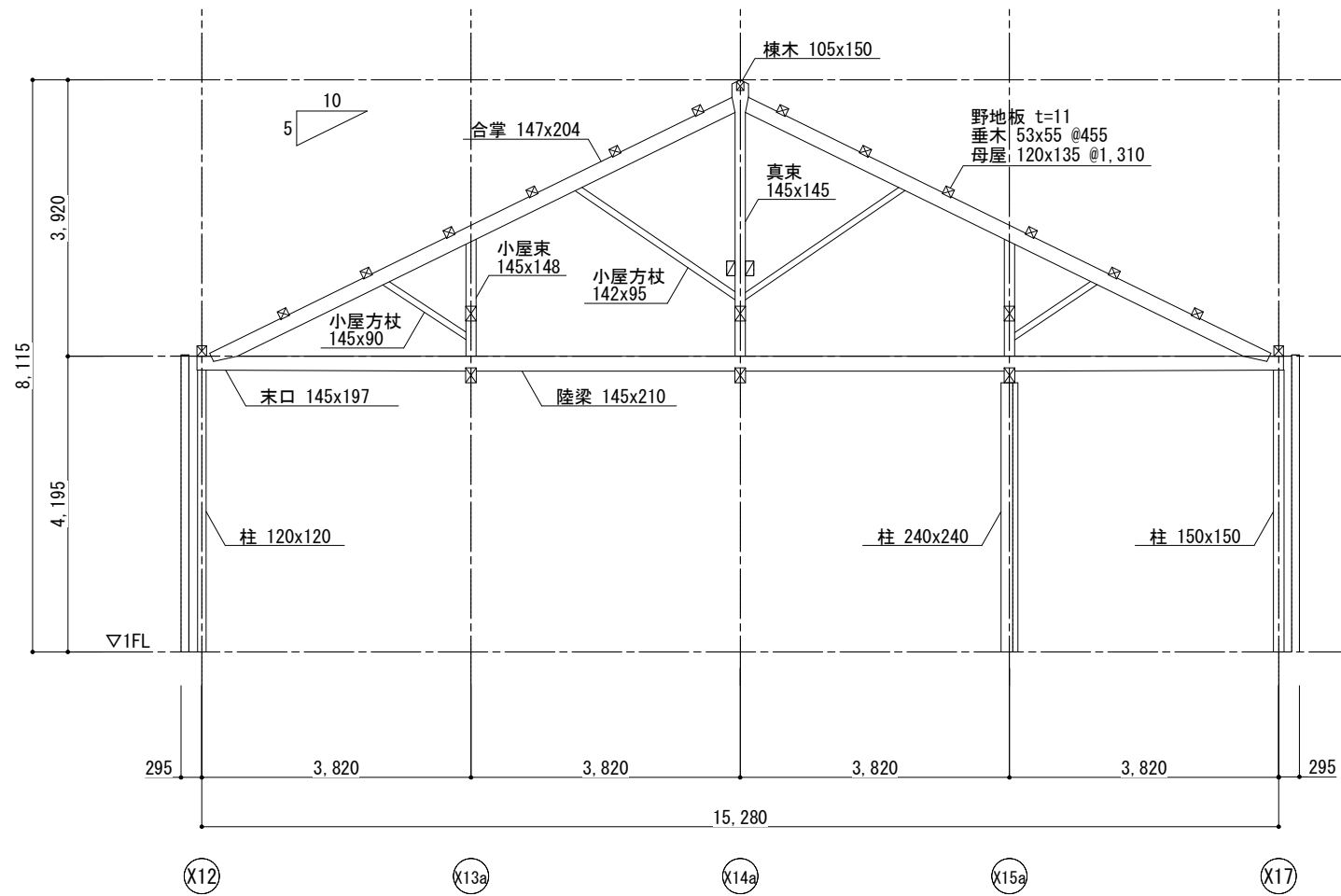
.....: Y24通り+325の部材

凡例
 □□□: 応急補強材を示す
 P: ピッチ、e: はしあきを示す

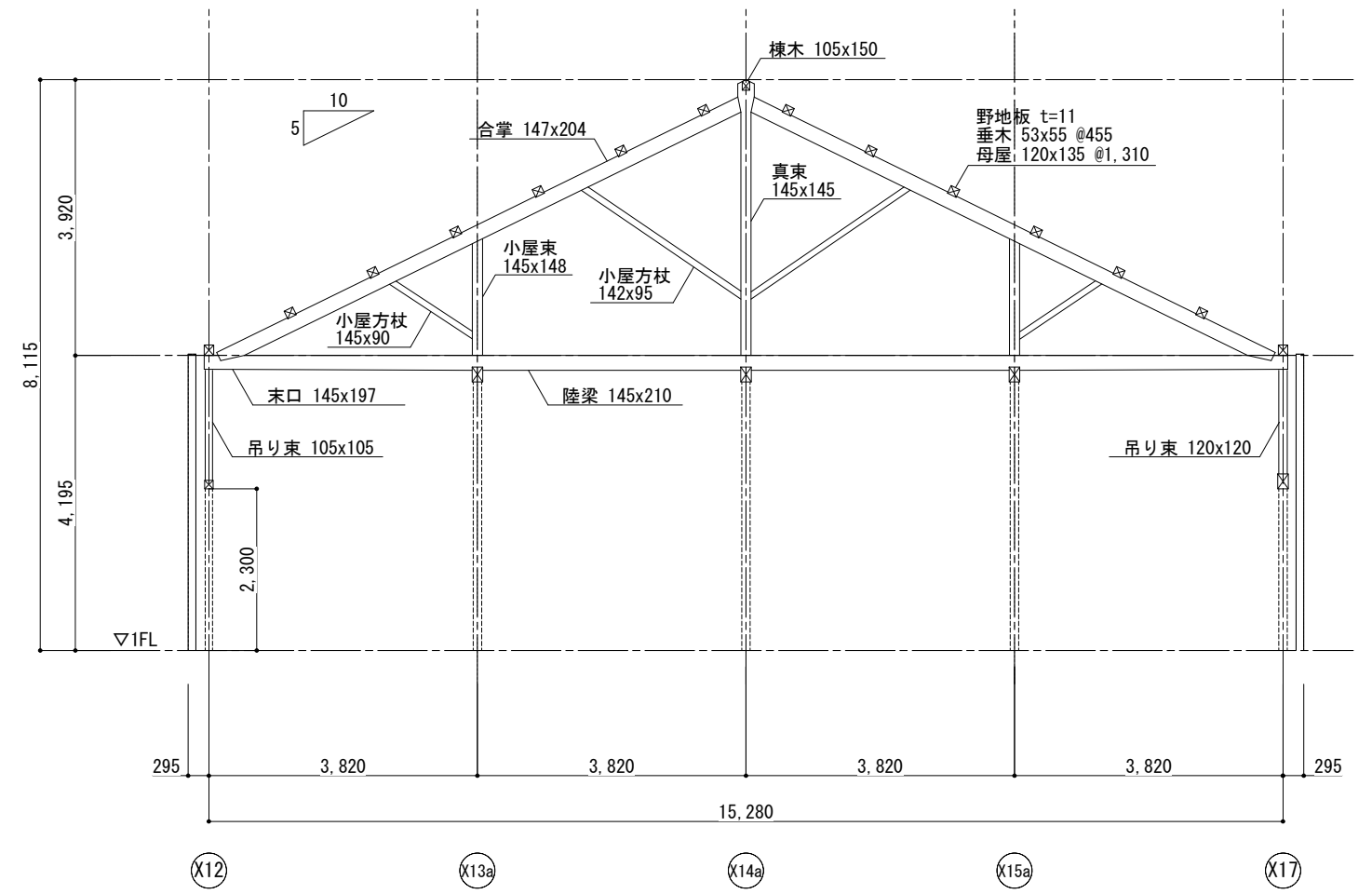
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 軸組図-4 (Y通り軸組図)	S-44



Y25通り軸組図

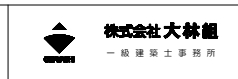


Y26a通り軸組図

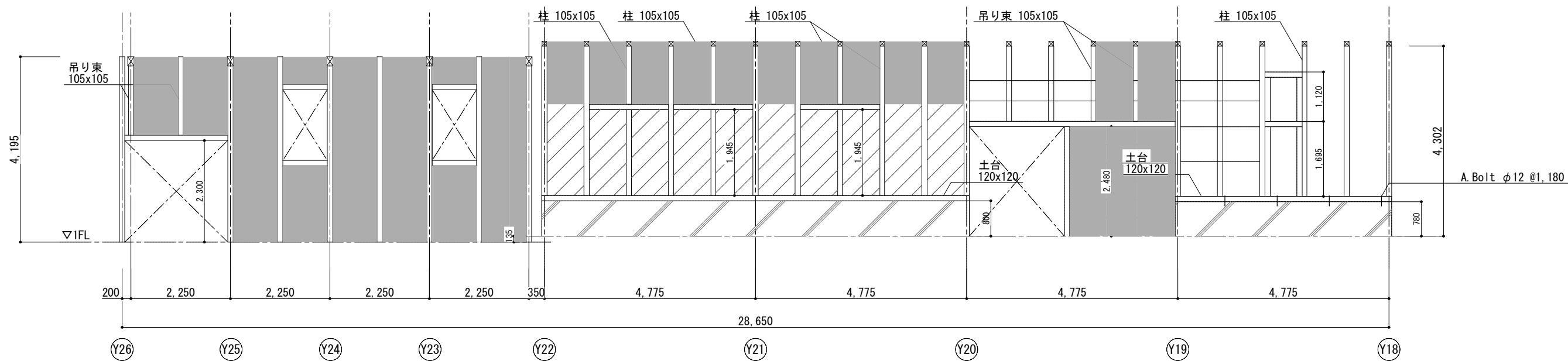
.....: Y26通りの部材

凡例
□□□: 応急補強材を示す

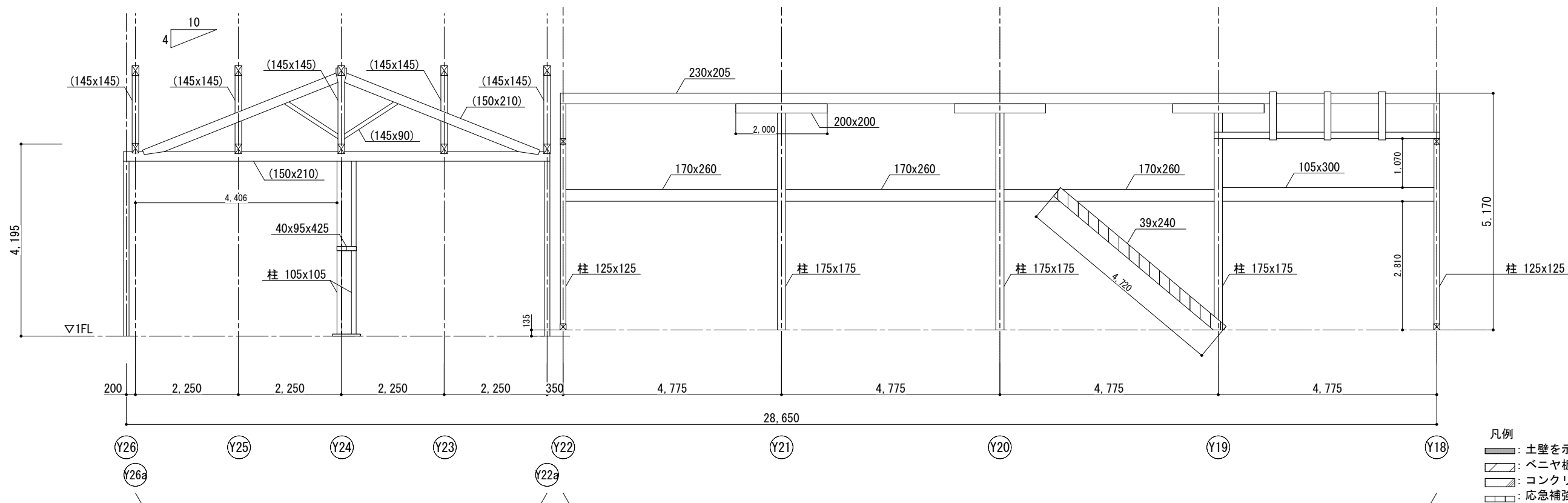
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 軸組図-5 (Y通り軸組図)	S-45



X12通り軸組図



X13a通り軸組図

X13通り軸組図

- 凡例
- : 土壁を示す
 - ▨ : ペニヤ板貼を示す
 - ▧ : コンクリート腰壁を示す
 - : 応急補強材を示す

特記なき部材断面寸法は120x120とする

訂正	



株式会社大林組
一級建築士事務所

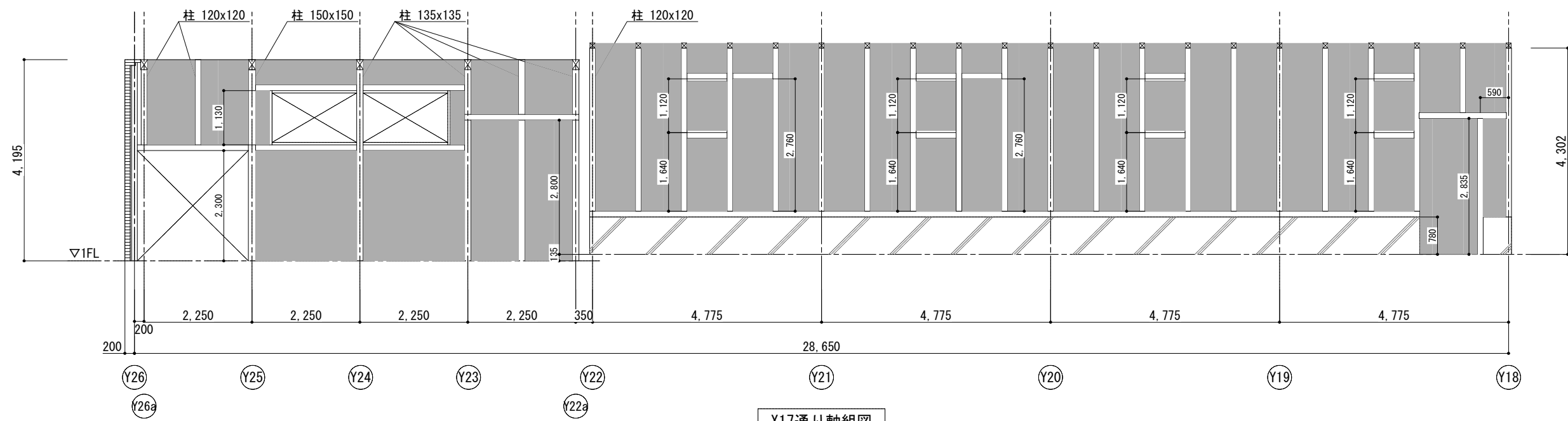
平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図
2016.03.15

C棟 軸組図-6 (X通り軸組図)

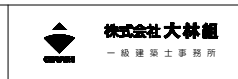
S-46



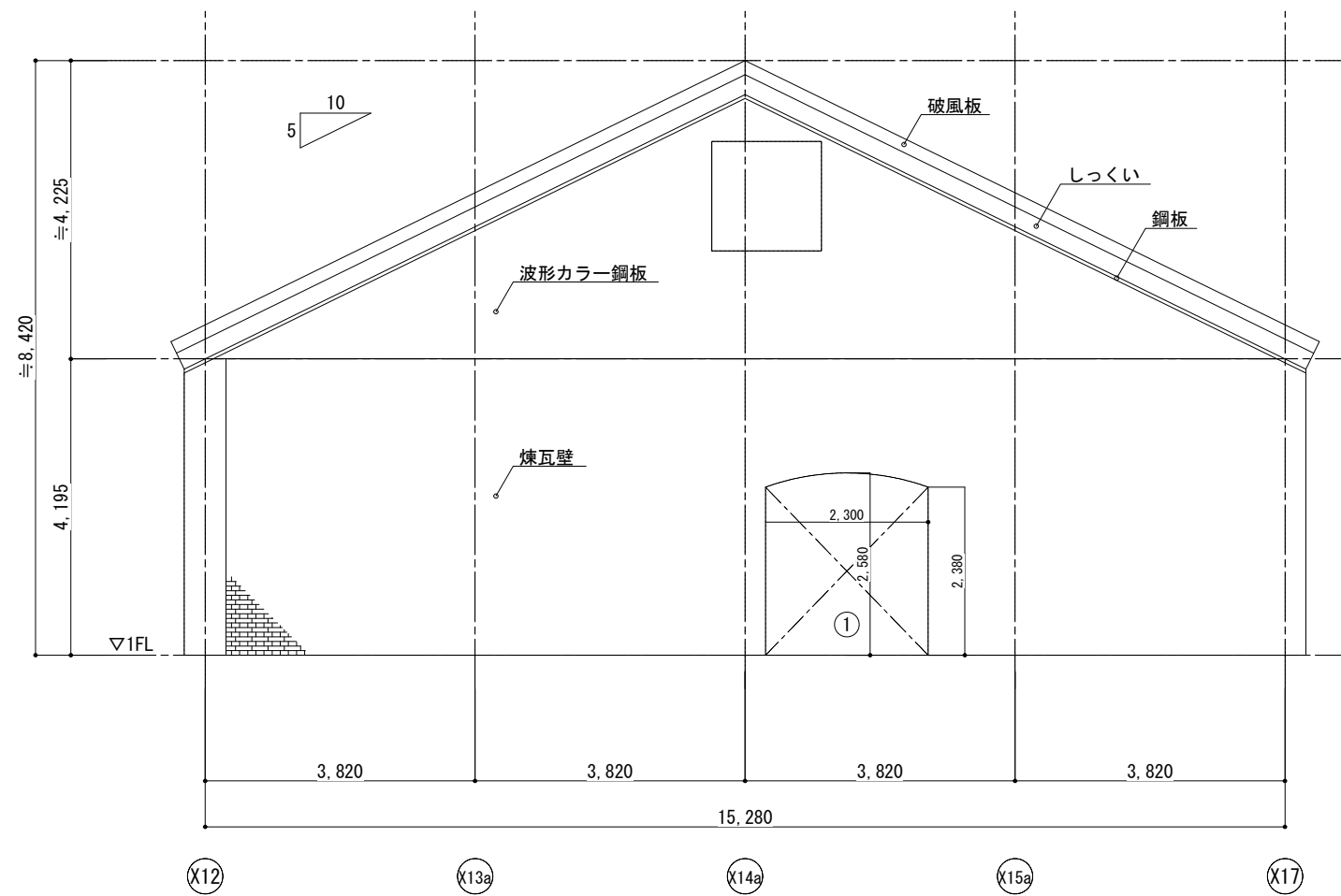
X17通り軸組図

凡例
 ■: 土壁を示す
 □: コンクリート腰壁を示す
 特記なき部材断面寸法は120x120とする

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 軸組図-8 (X通り軸組図)	S-48



西側立面図

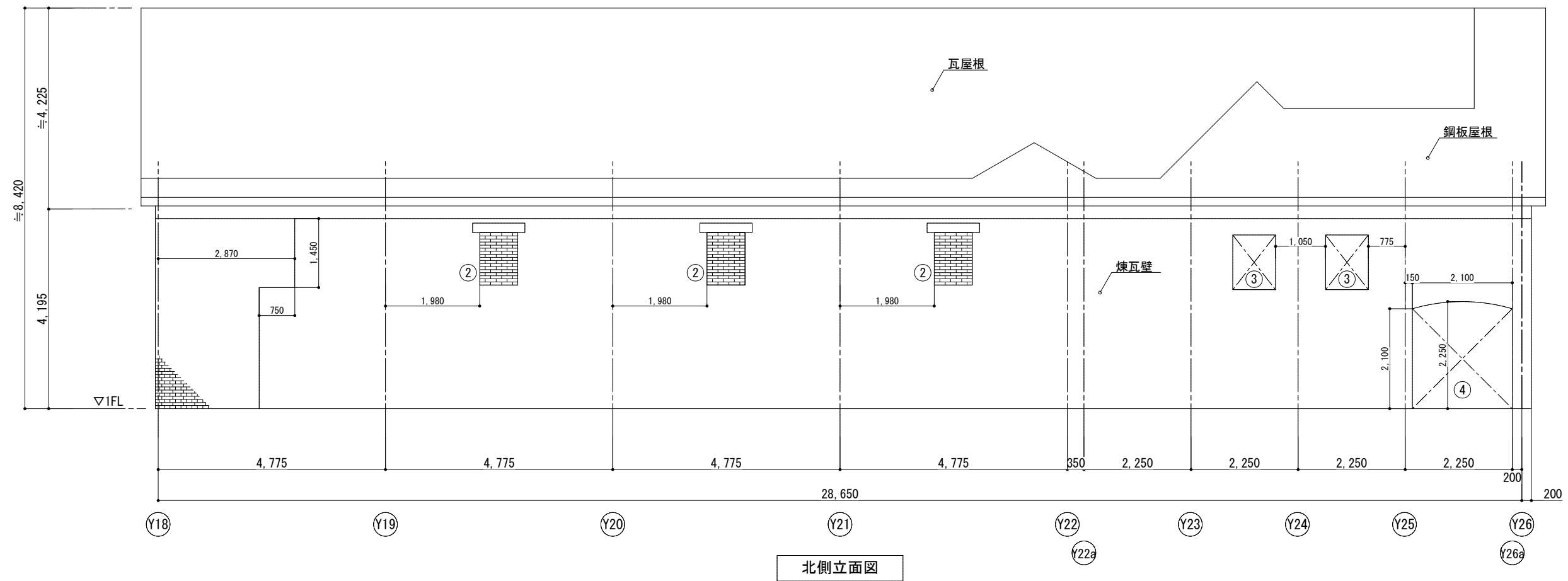
訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	建物調査図
14B1501600	2016.03.15
C棟 立面図(1)	S-49

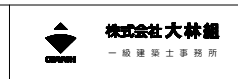
開口寸法リスト			
番号	W×H(mm)	腰壁高さ(mm)	備考
②	800×1,100	2,600	煉瓦積閉塞
③	900×1,150	2,500	
④	図示	0	

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



北側立面図

訂正	



平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

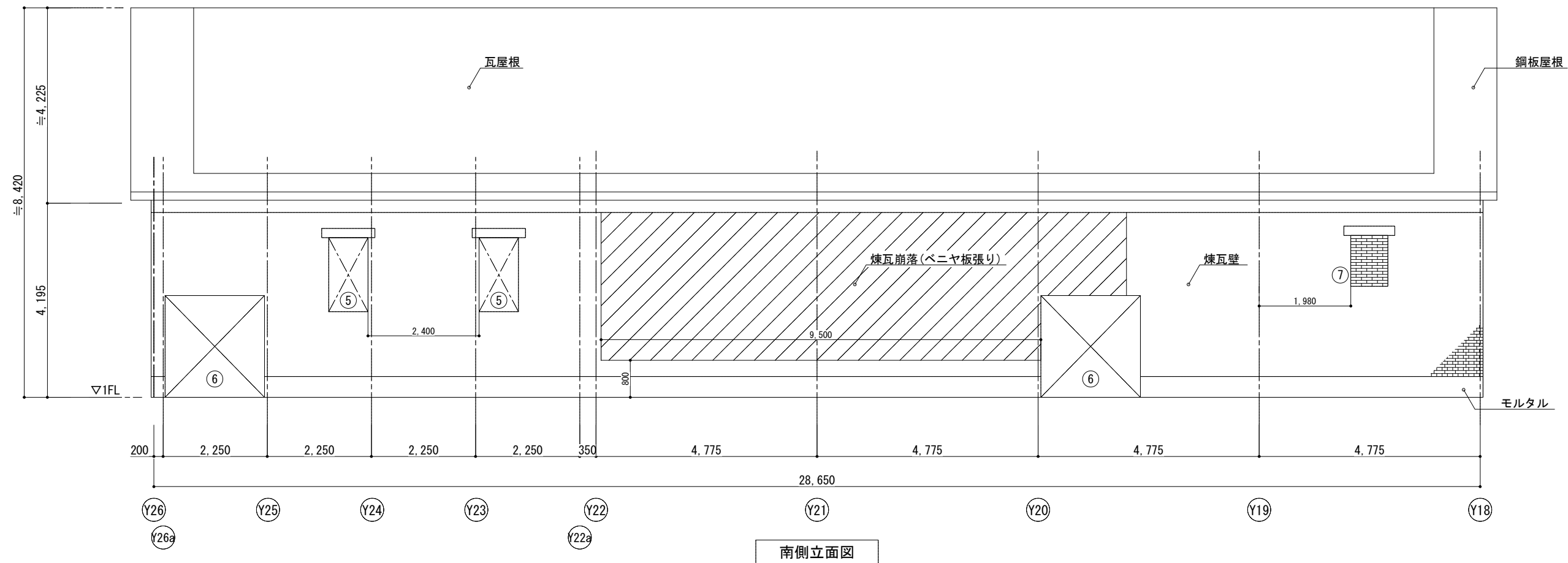
建物調査図
2016.03.15

C棟 立面図(2)

S-50

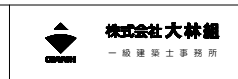
開口寸法リスト			
番号	W×H (mm)	腰壁高さ (mm)	備考
⑤	850×1,600	1,850	
⑥	2,150×2,200	0	
⑦	800×1,100	2,400	煉瓦積閉塞

※開口寸法は建具の外形寸法を示し、開口外周部取り付け代は考慮していない
 ※腰壁高さはFLからの高さを示す。



南側立面図

訂正	



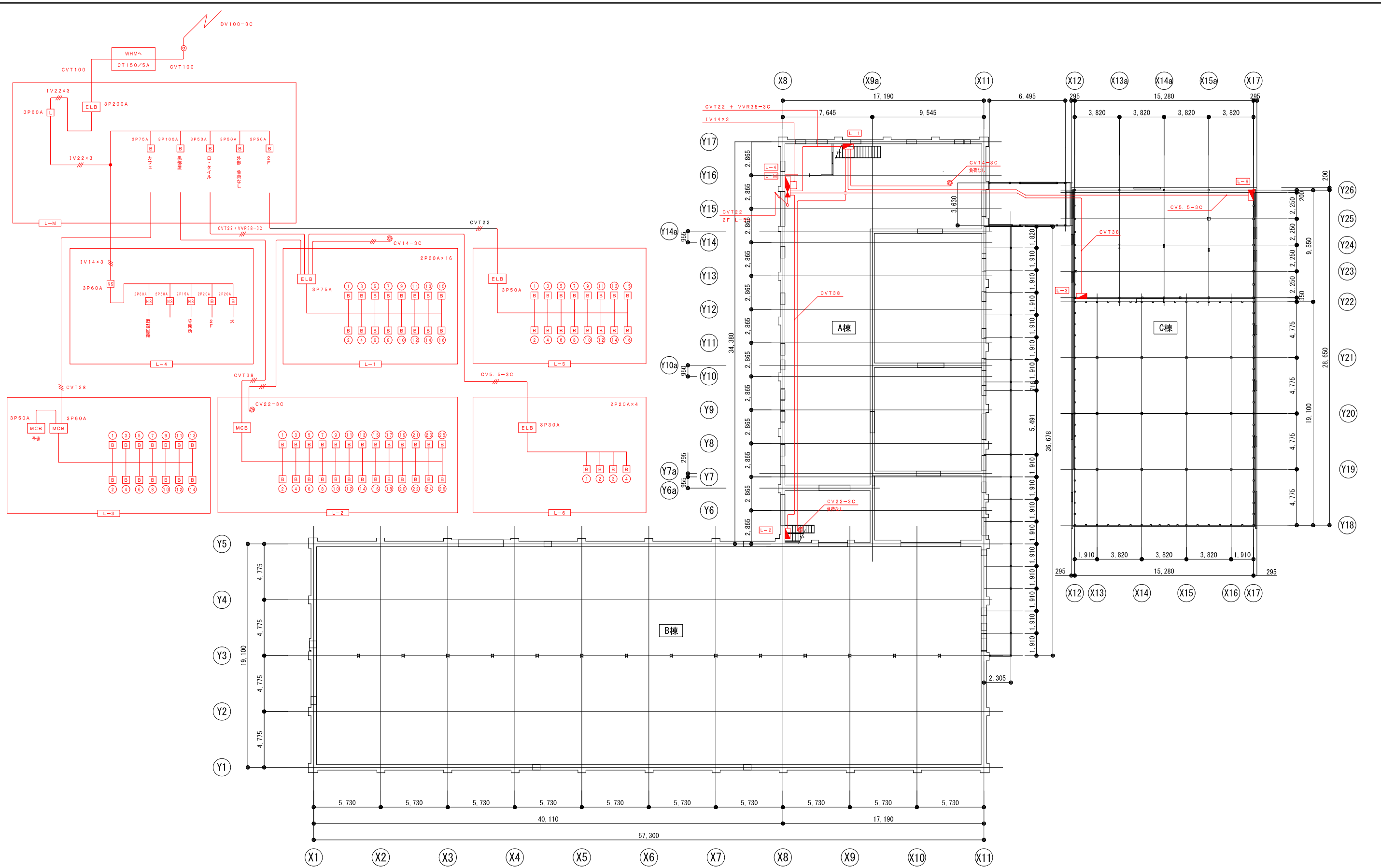
平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

建物調査図
2016.03.15

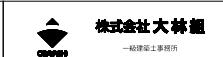
C棟 立面図(3)

S-51



1階柱壁伏図

訂正	

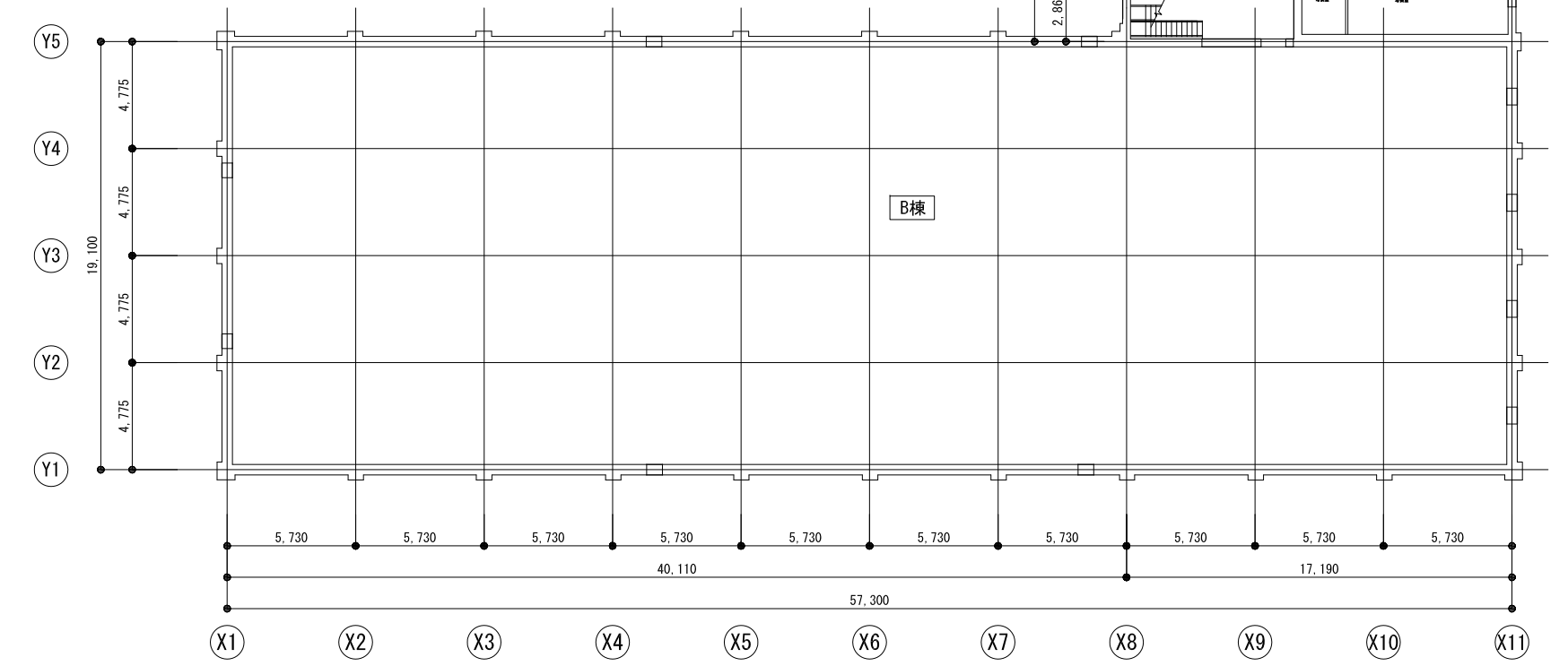
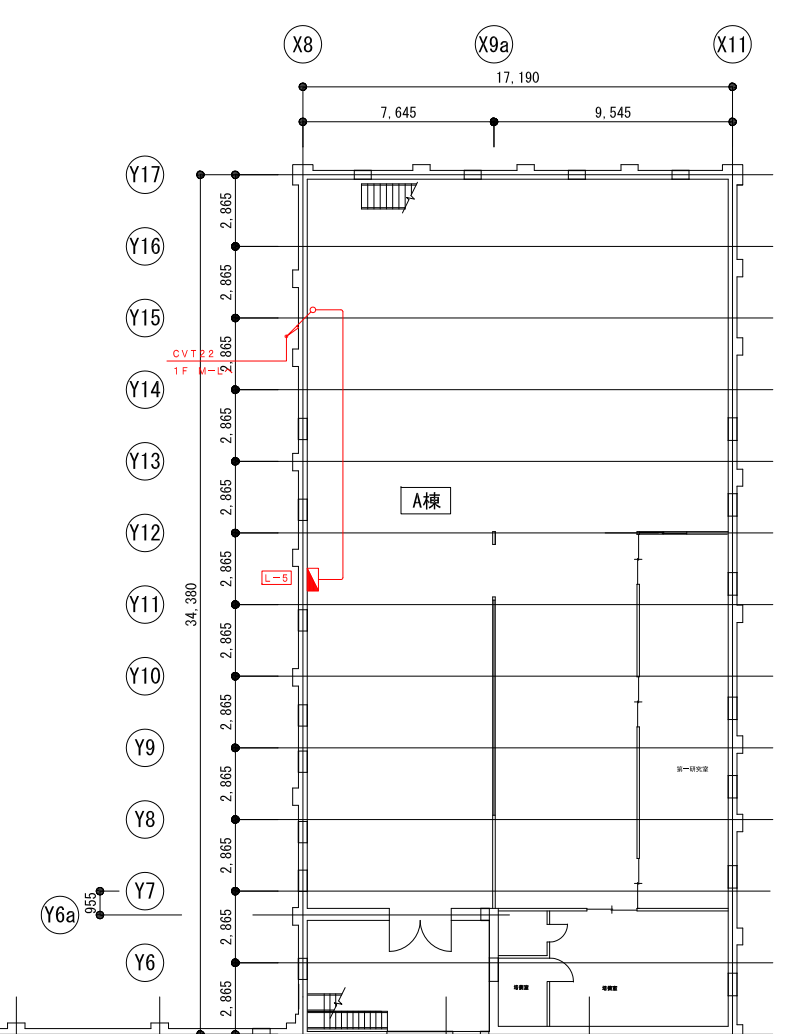
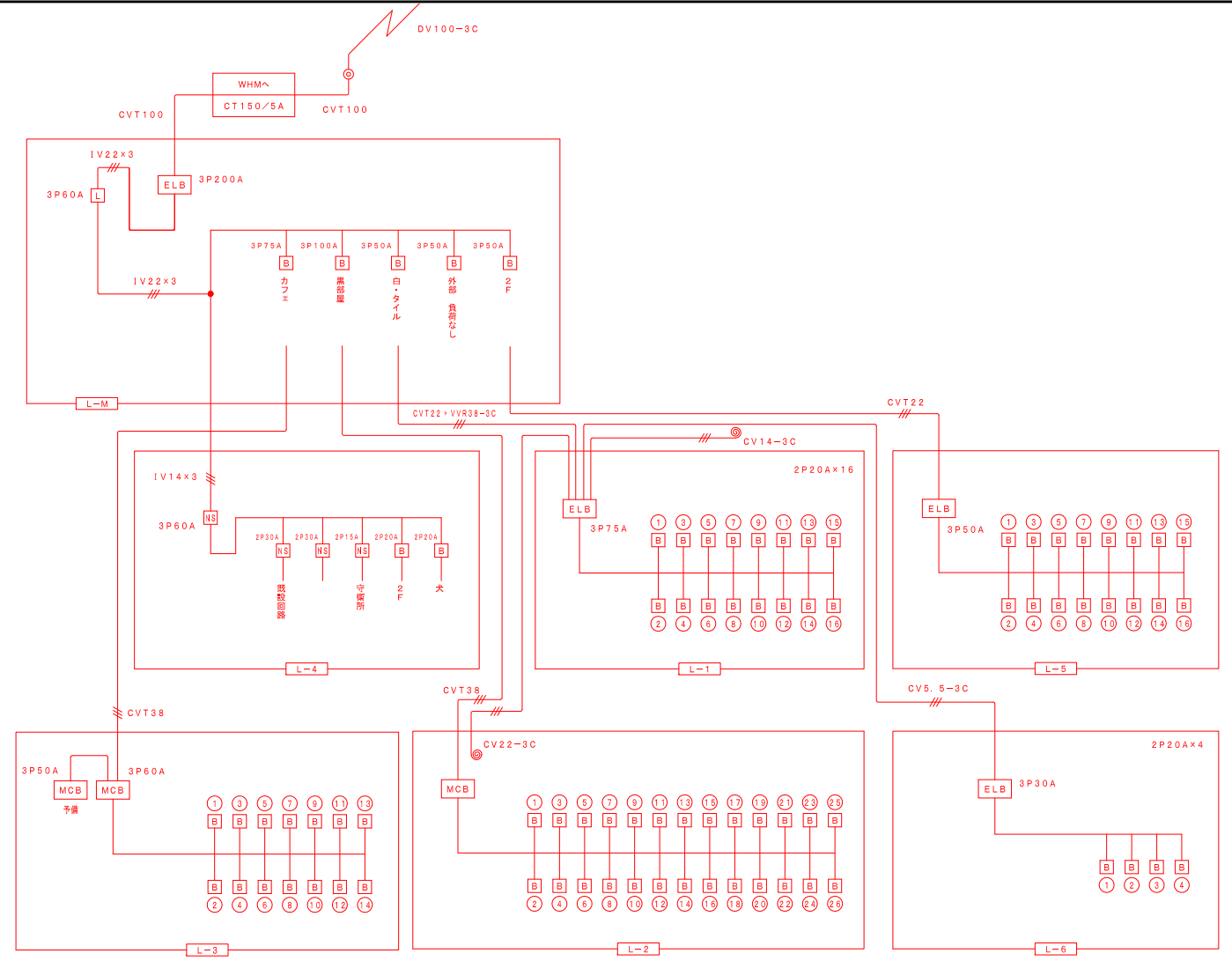


平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

1481501600
2016.03.15

幹線設備 1階平面図

E-01

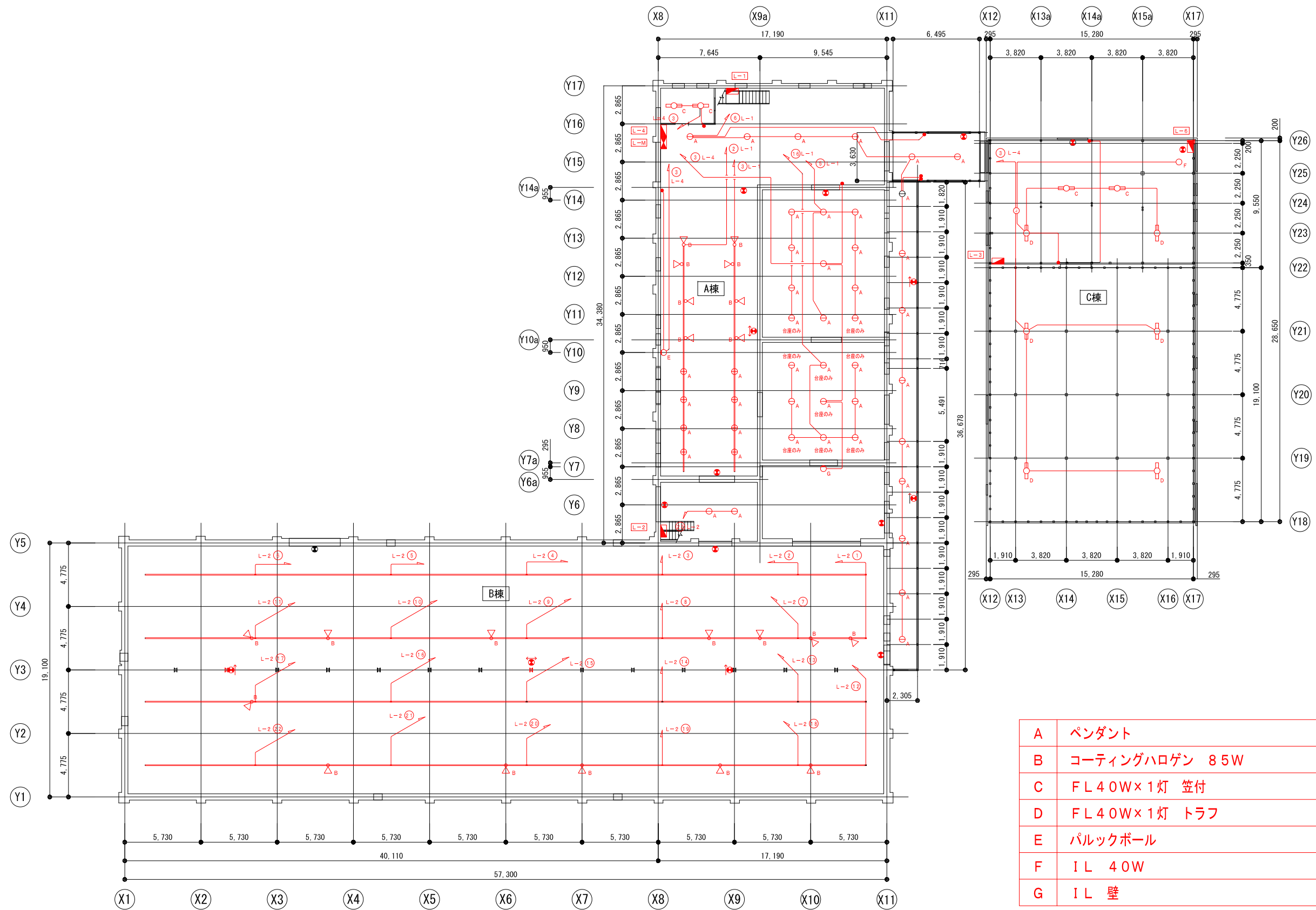


2階柱壁伏図

訂正	



平成27年度吉野町焼瓦倉庫
 耐震調査・耐震計画策定業務
 1461501000
 2016.03.15
 幹線設備 2階平面図
 E-02



A	ペンダント
B	コーティングハロゲン 85W
C	FL40W×1灯 笠付
D	FL40W×1灯 トラフ
E	パルクポール
F	IL 40W
G	IL 壁

1階柱壁伏図

訂正	



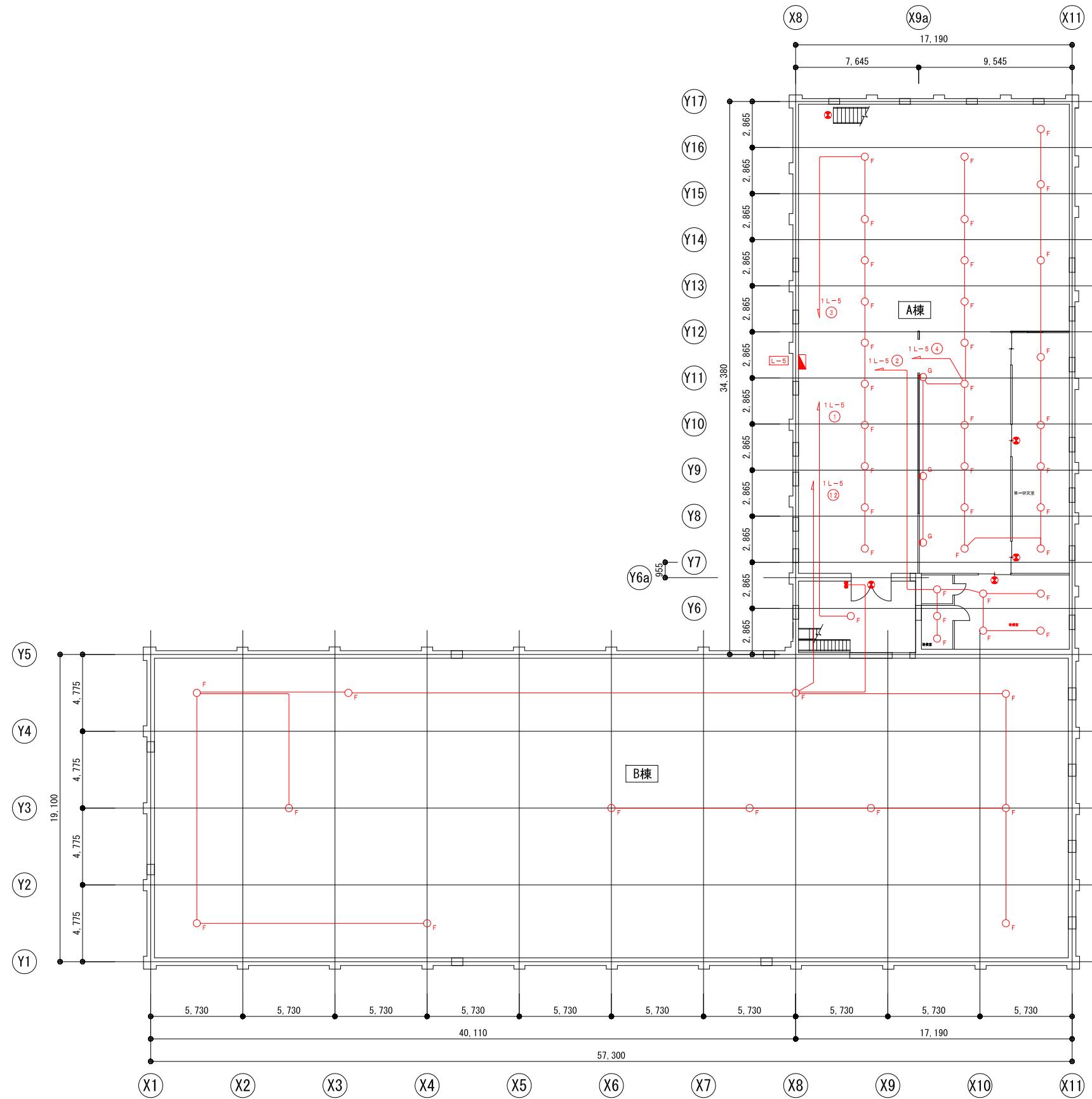
平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

2016.03.15

電灯設備 1階平面図

E-03

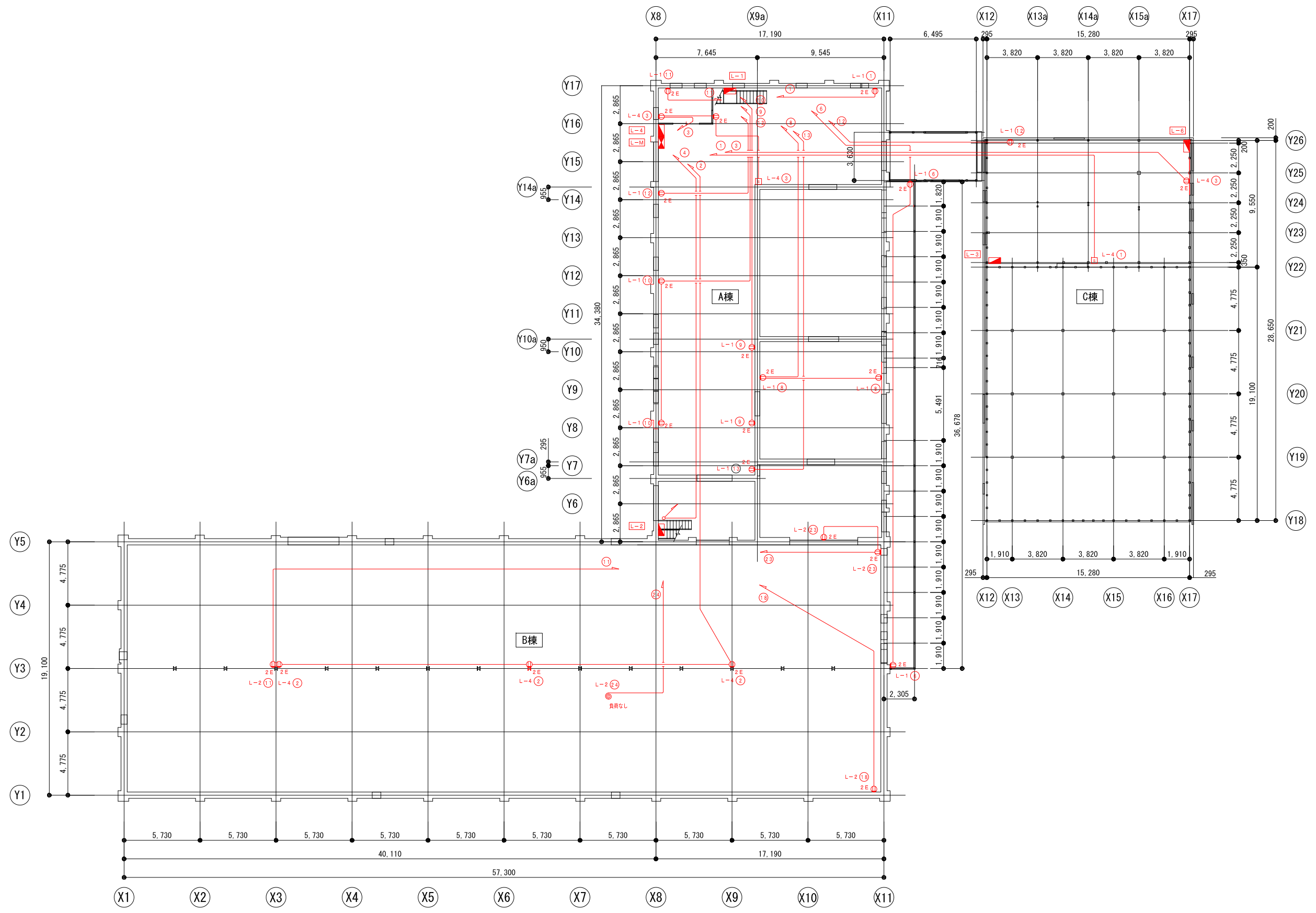


2階柱壁伏図

A	ペンダント
B	コーティングハロゲン 85W
C	FL40W×1灯 笠付
D	FL40W×1灯 トラフ
E	パルクボール
F	IL 40W
G	IL 壁

訂正	

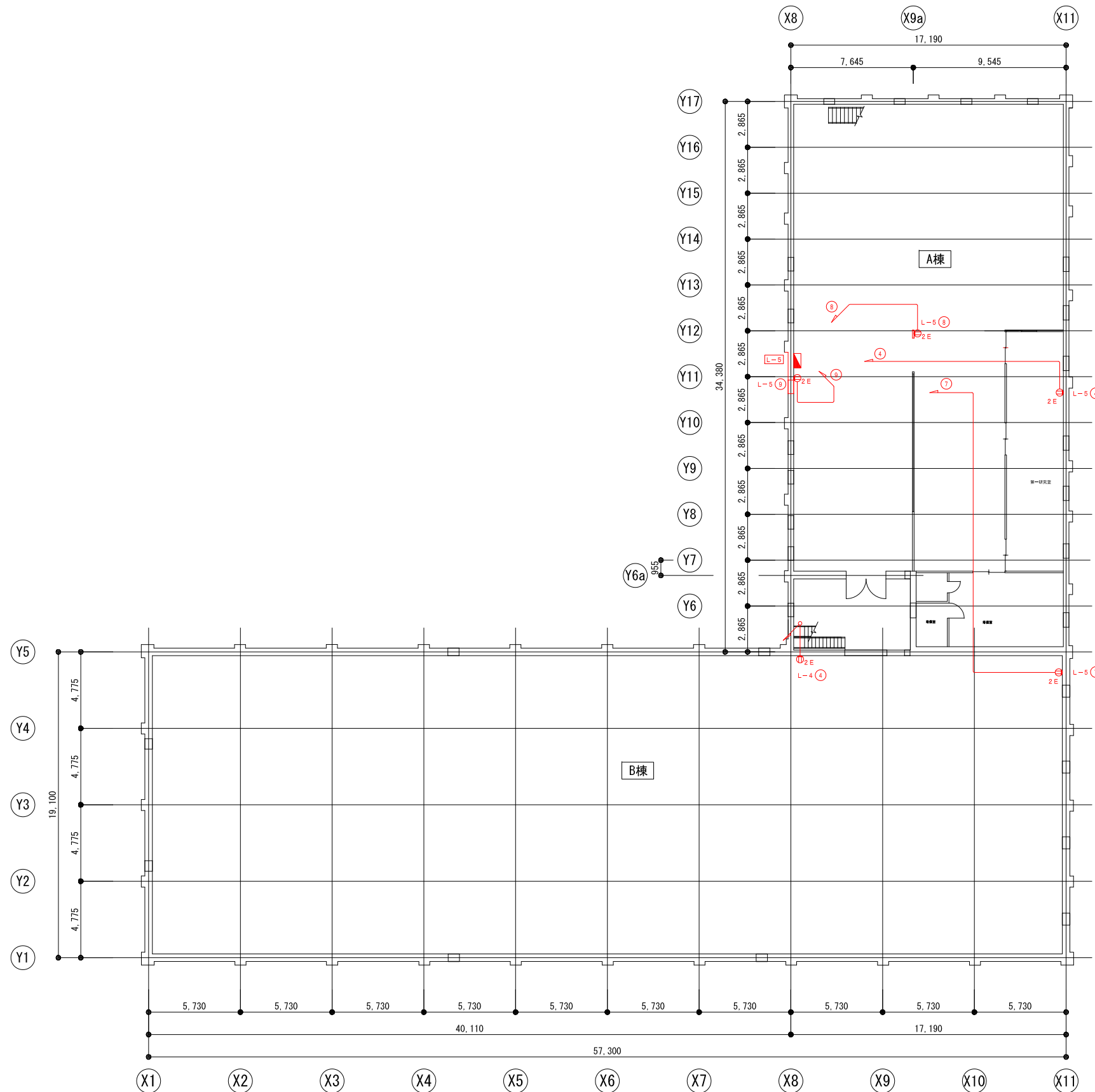
株式会社大林組 <small>一般建築士事務所</small>	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	14B1501000	2016.03.15
	電灯設備 2階平面図		E-04



1階柱壁伏図

訂正	

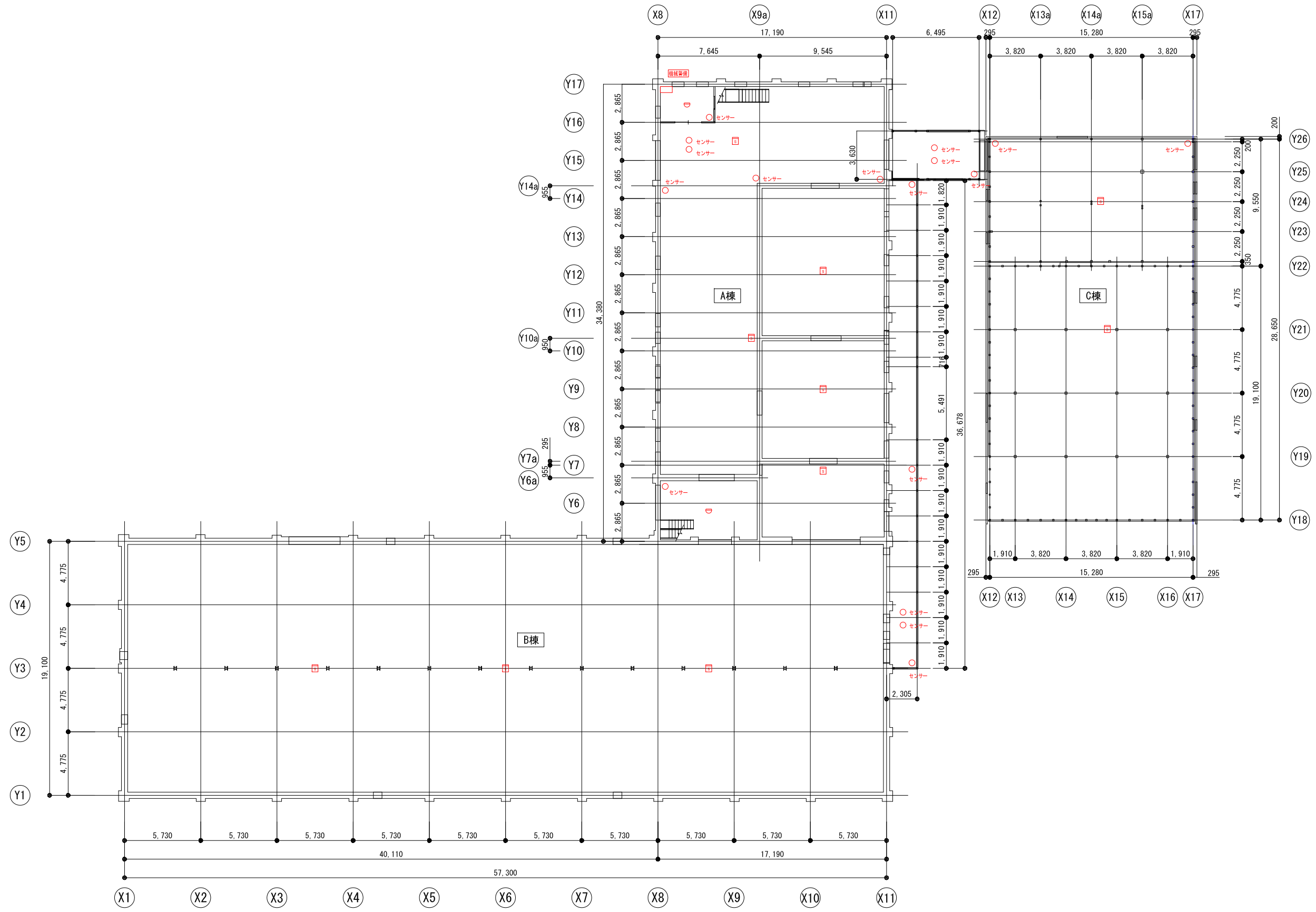
	平成27年度吉野町煉瓦倉庫	14B1501600	2016.03.15
	耐震調査・耐震計画策定業務		
	コンセント設備 1階平面図		E-05



2階柱壁伏図

訂正	

	平成27年度吉野町煉瓦倉庫 耐震調査・耐震計画策定業務	14B1501600	2016.03.15
	コンセント設備 2階平面図		E-06

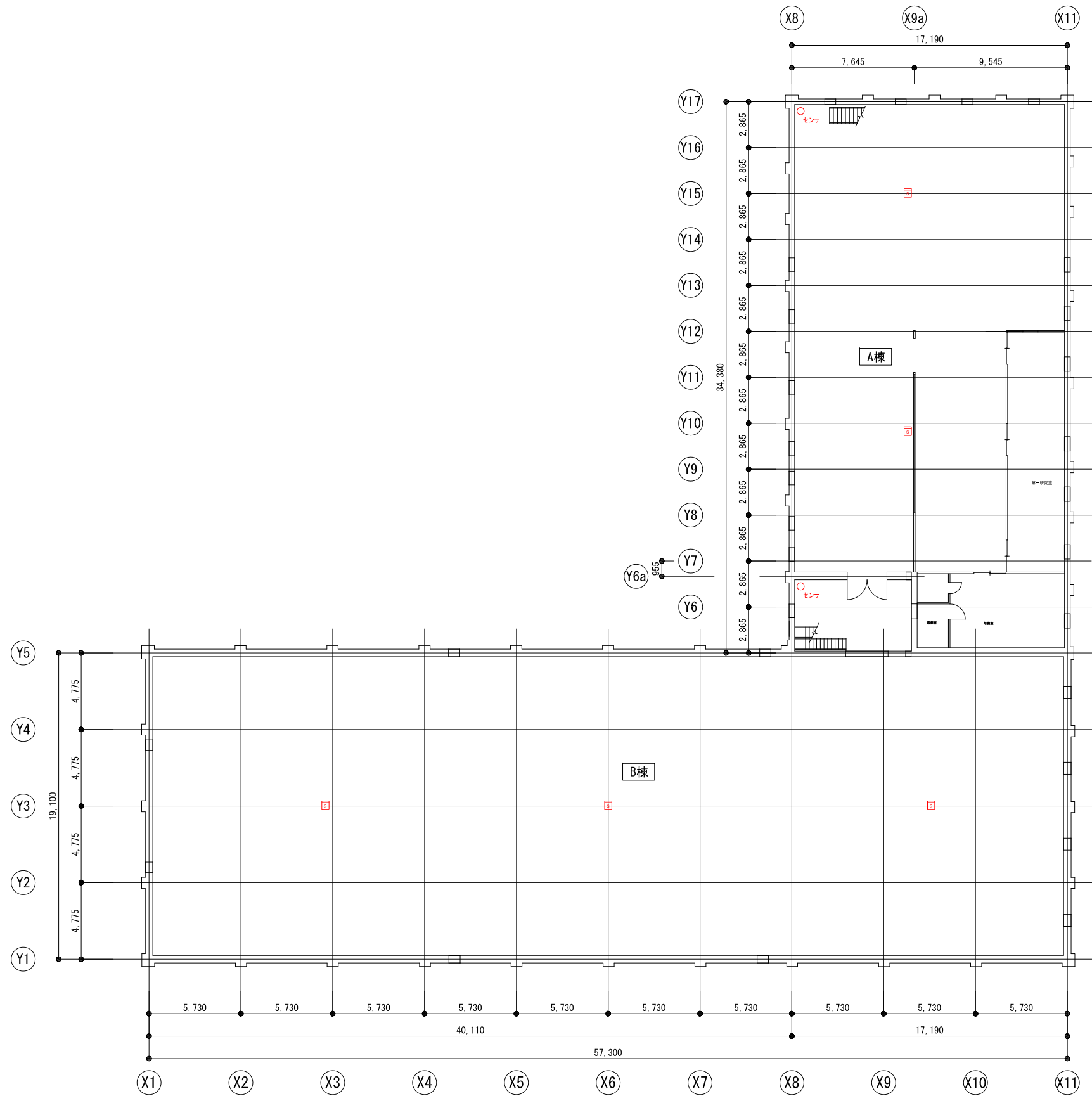


1階柱壁伏図

訂正	



平成27年度吉野町燻炭倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務
14B1501000 2016.03.15
自動火災報知設備 1階平面図 E-07



2階柱壁伏図

訂正	



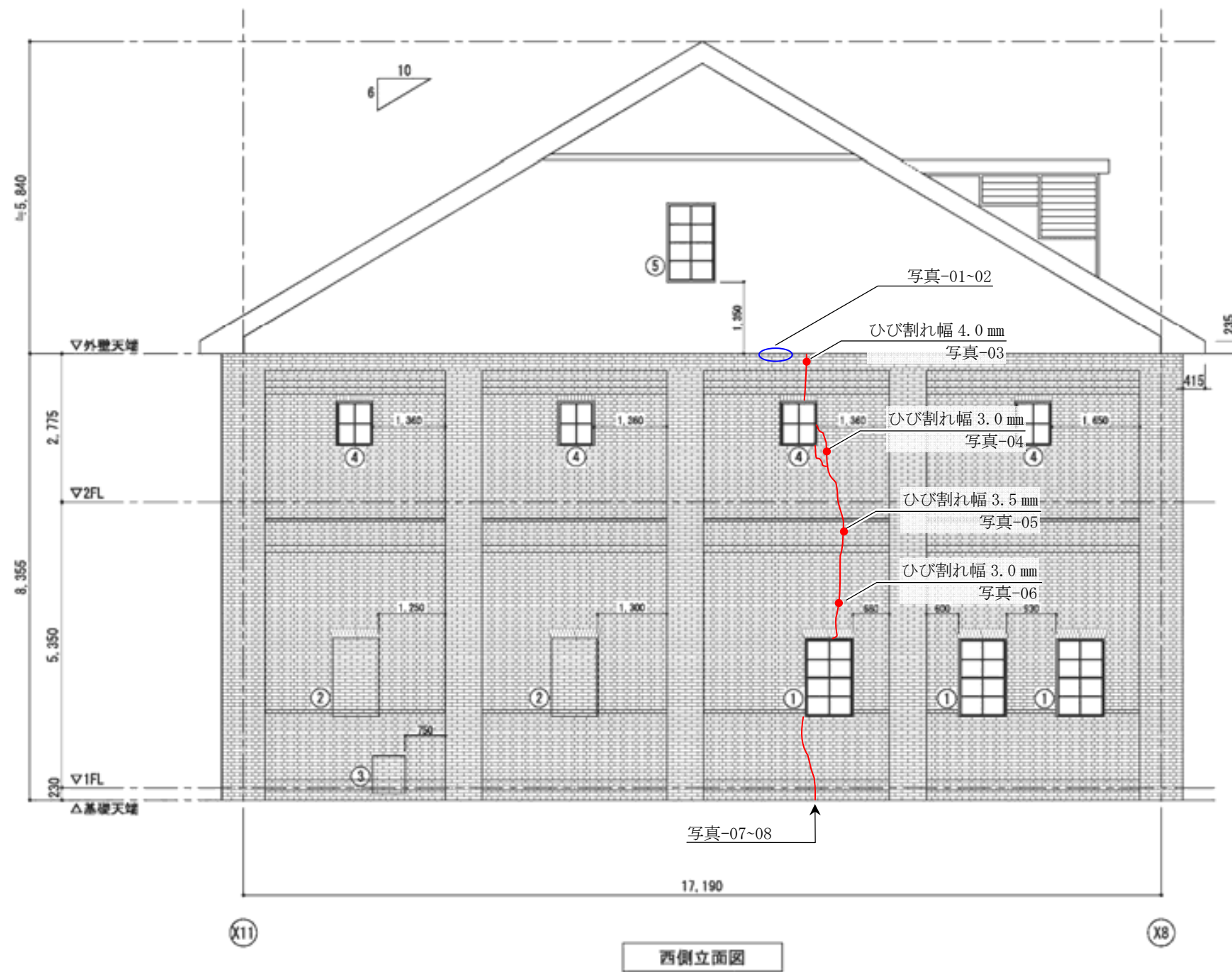
平成27年度吉野町煉瓦倉庫
耐震調査・耐震計画策定業務

14B1501600

2016.03.15

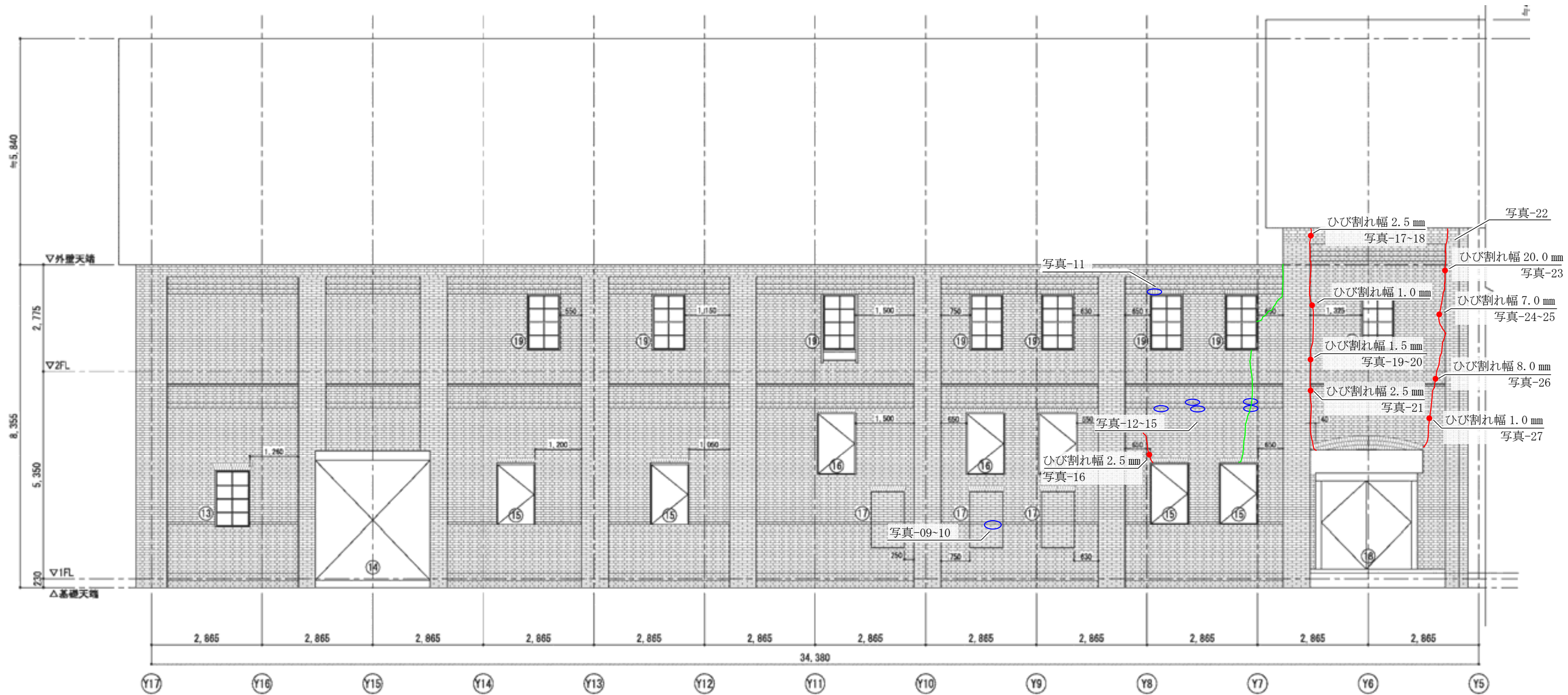
自動火災報知設備 2階平面図

E-08



- 凡例—
- ~ : ひび割れを示す。
 - : ひび割れ幅測定値を示す。
 - : 欠落を示す。
 - 写真-00 : 記録写真番号を示す。

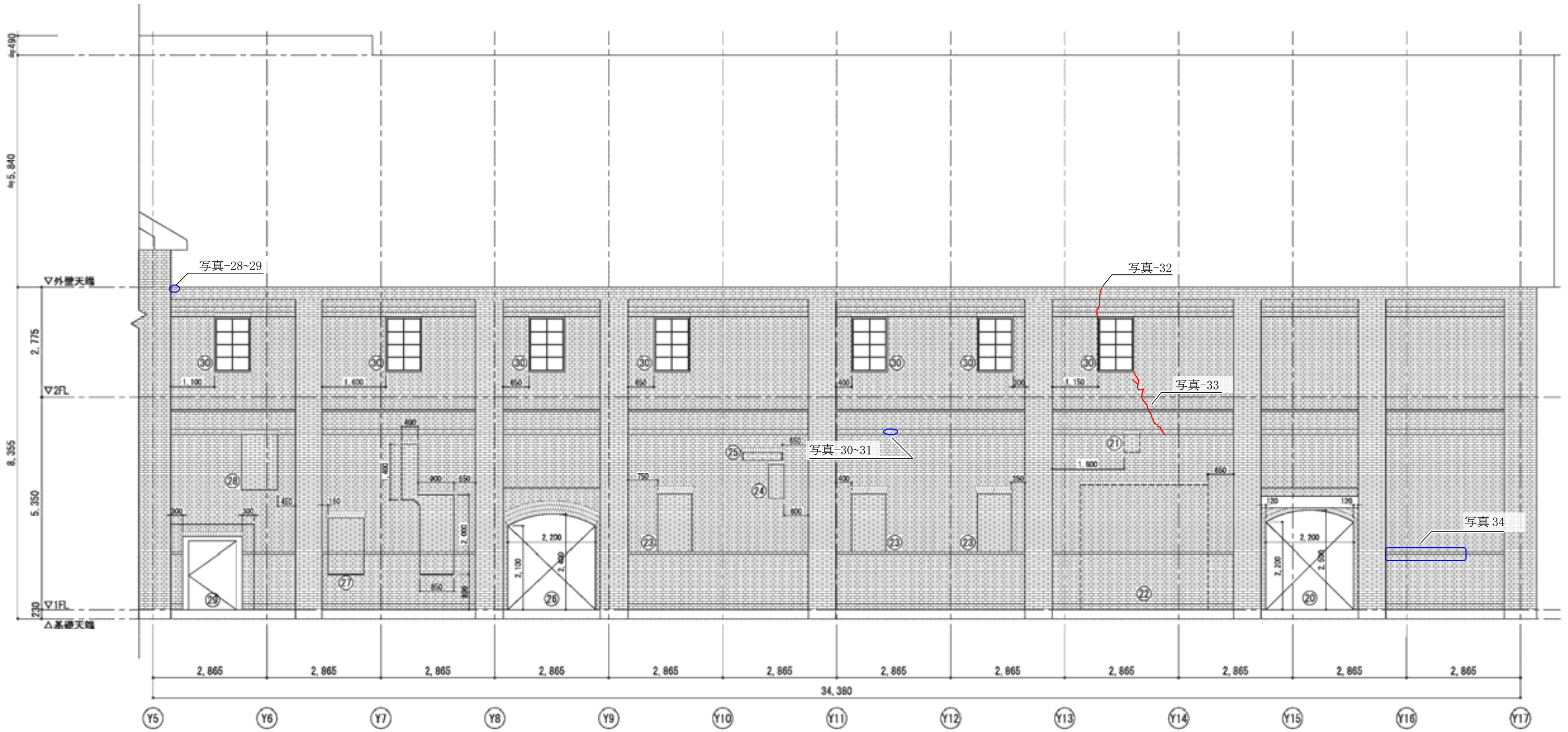
図 1.1 外壁劣化図



南側立面図

- 凡例—
- ~ : ひび割れを示す。
 - : ひび割れ幅測定値を示す。
 - : 欠落を示す。
 - ~ : ひび割れ補修跡を示す。
 - 写真-00 : 記録写真番号を示す。

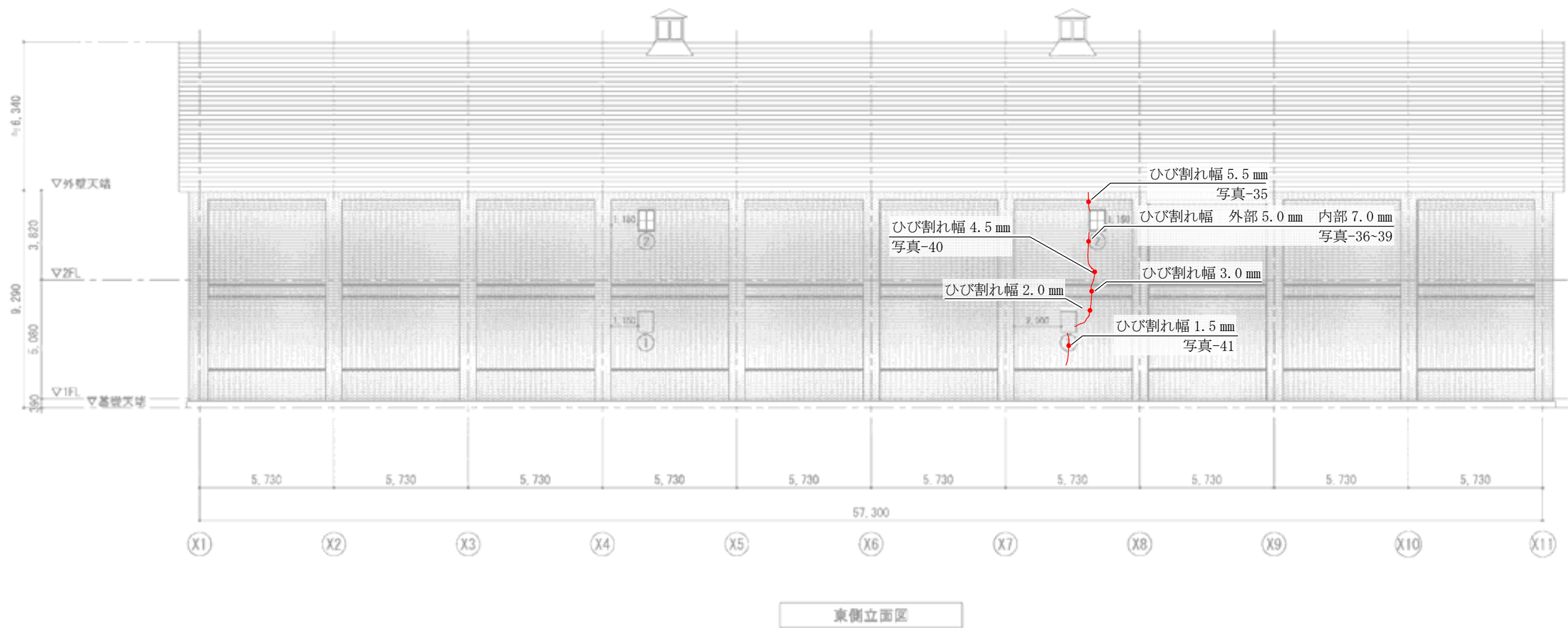
図 1.2 外壁劣化図



北側立面図

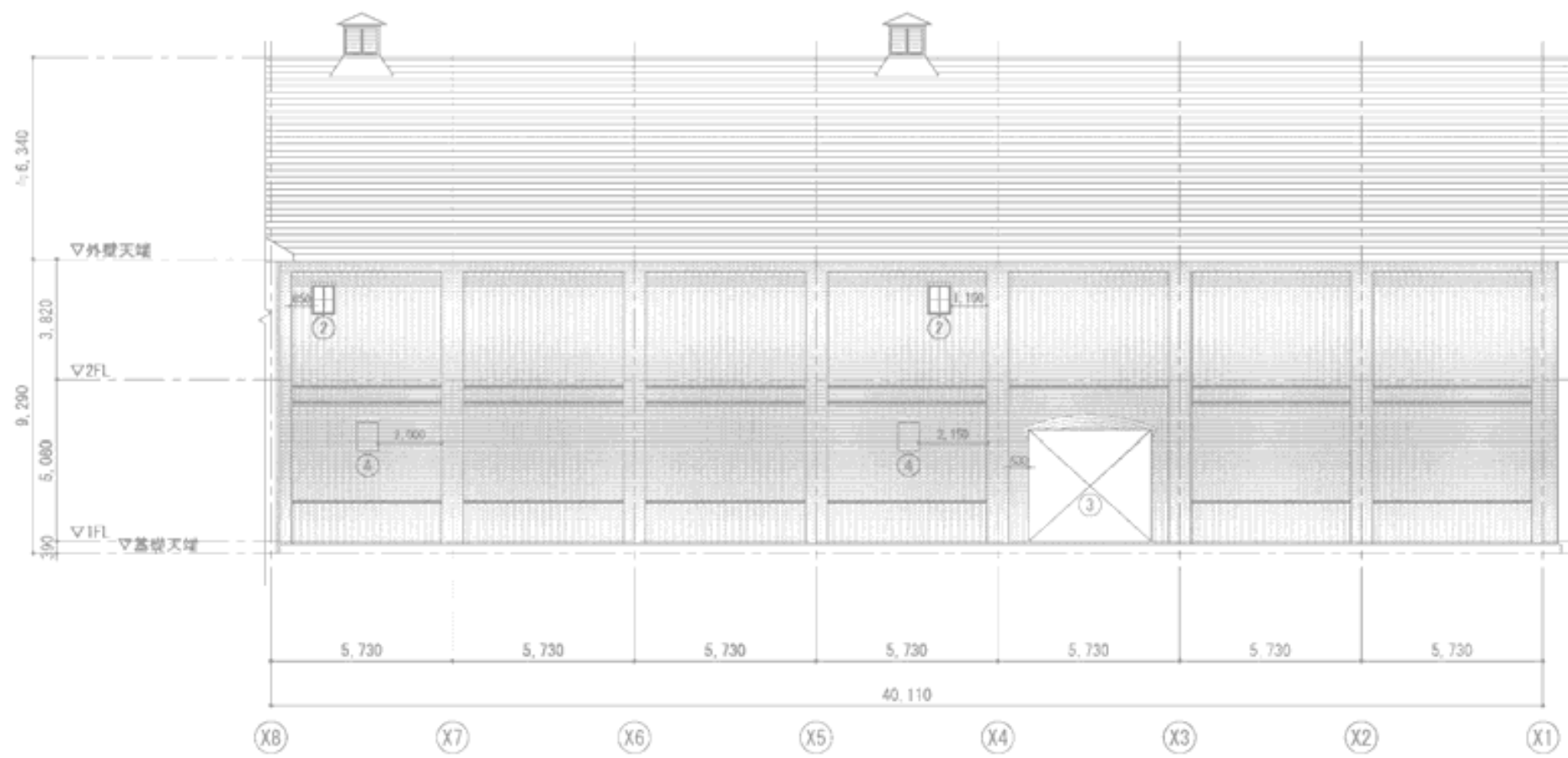
- 凡例—
- ~ : ひび割れを示す。
 - : ひび割れ幅測定値を示す。
 - : 欠落を示す。
 - 写真-00 : 記録写真番号を示す。

図 1.3 外壁劣化図



- 凡例—
- ~ : ひび割れを示す。
 - : ひび割れ幅測定値を示す。
 - : 欠落を示す。
 - 写真-00 : 記録写真番号を示す。

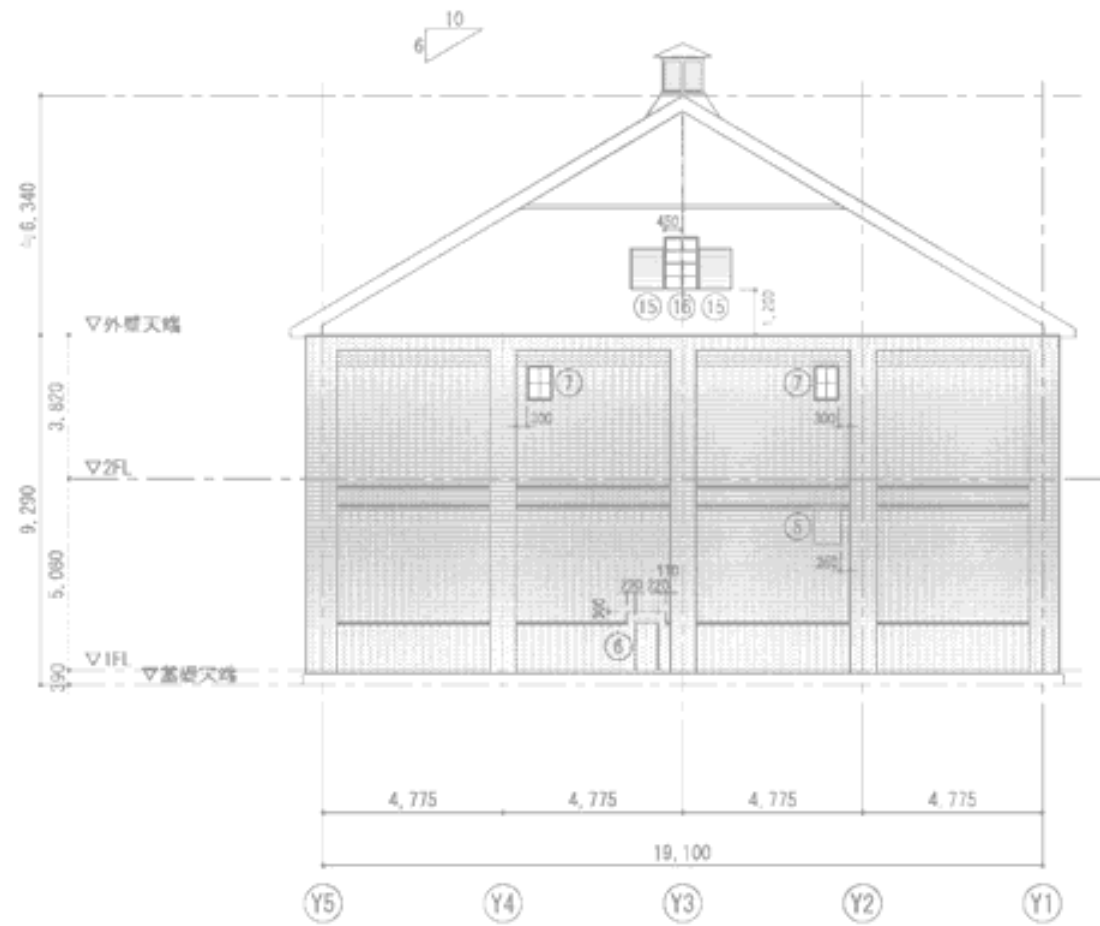
図 1.4 外壁劣化図



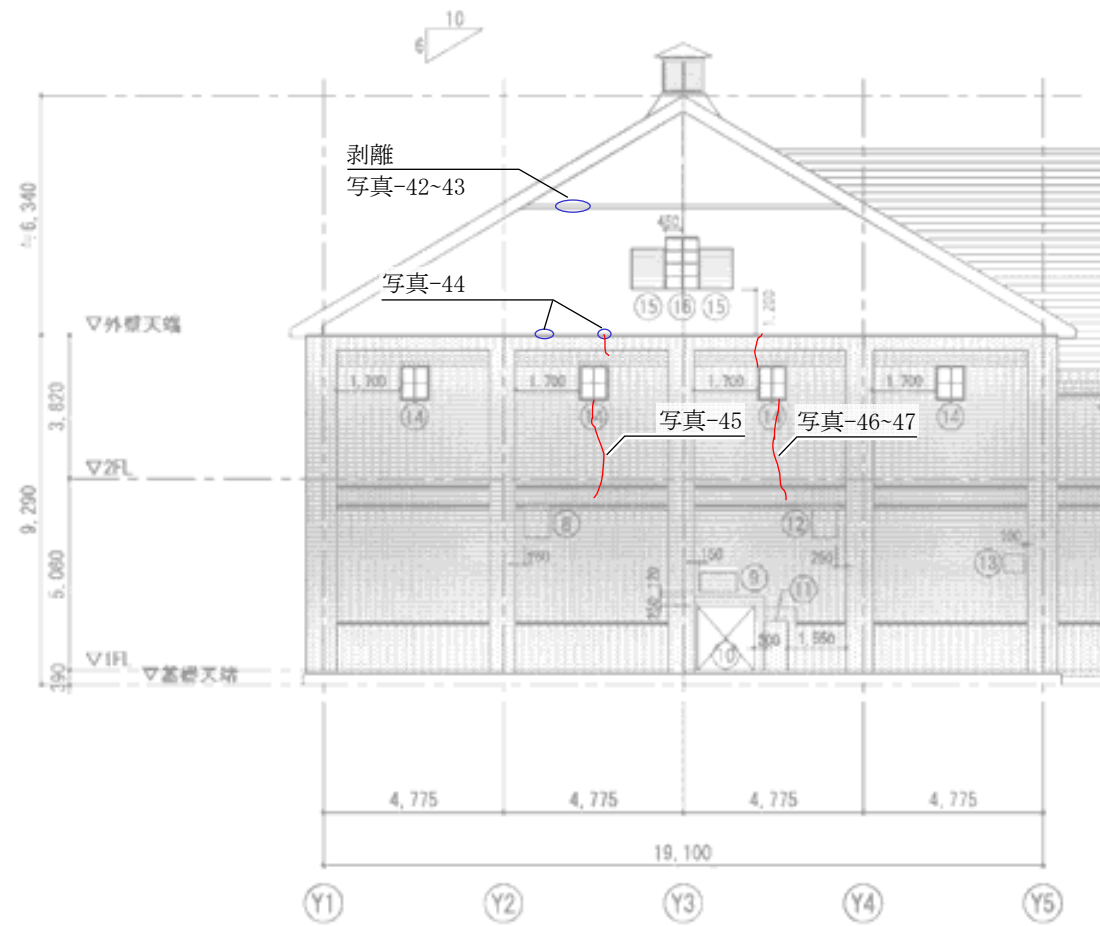
西側立面図

※著しい劣化なし

図 1.5 外壁劣化図



南側立面図 ※著しい劣化なし






北側立面図

- 凡例—
- ~ : ひび割れを示す。
 - : ひび割れ幅測定値を示す。
 - : 欠落を示す。
 - 写真-00 : 記録写真番号を示す。



図 1.6 外壁劣化図

<p>写真-01</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟西面 2階 欠落</p>	
<p>写真-02 外壁劣化調査 A棟西面 2階 欠落</p>	
<p>写真-03 外壁劣化調査 A棟西面 2階 ひび割れ 幅 4.0 mm</p>	

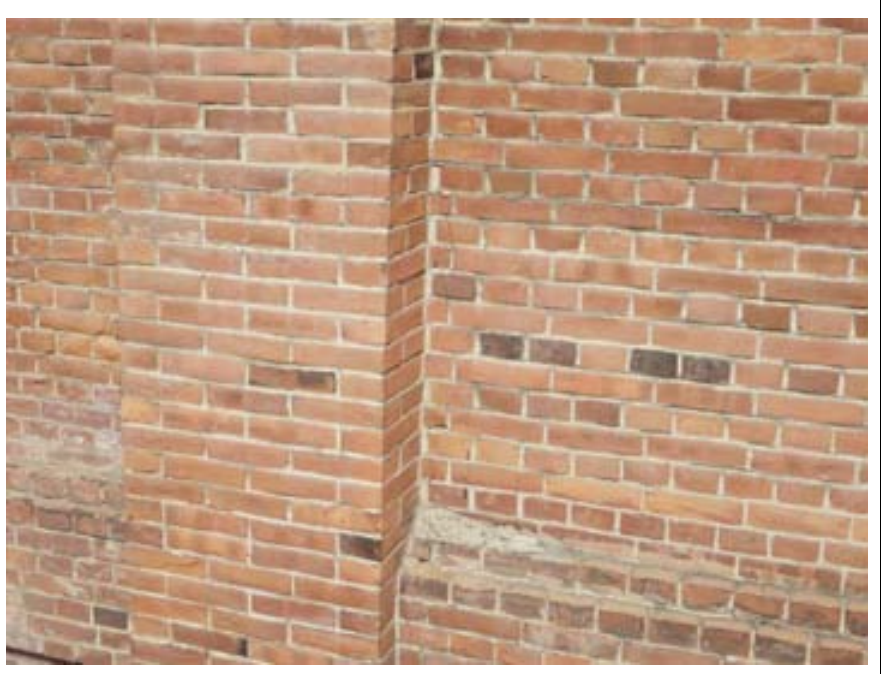


<p>写真-04</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟西面 2階 ひび割れ 幅 3.0 mm</p>	
<p>写真-05 外壁劣化調査 A棟西面 2階 ひび割れ 幅 3.5 mm</p>	
<p>写真-06 外壁劣化調査 A棟西面 1階 ひび割れ 幅 3.0 mm</p>	


<p>写真-07</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟西面 2階 ひび割れ 遠景</p>	
<p>写真-08 外壁劣化調査 A棟西面 1階 ひび割れ 遠景</p>	
<p>写真-09 外壁劣化調査 A棟南面 1階 欠落</p>	




<p>写真-10</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 1階 欠落</p>	
<p>写真-11</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 欠落</p>	
<p>写真-12</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 1階 欠落</p>	

<p>写真-13</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 1階 欠落</p>	
<p>写真-14</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 1階 欠落</p>	
<p>写真-15</p>	

<p>写真-16</p>	
<p>外壁劣化調査</p> <p>A棟南面</p> <p>1階</p> <p>ひび割れ 幅 2.5 mm</p>	
<p>写真-17</p>	
<p>外壁劣化調査</p> <p>A棟南面</p> <p>2階</p> <p>ひび割れ</p>	<p>外壁劣化調査</p> <p>A棟南面</p> <p>2階</p> <p>ひび割れ 幅 2.5 mm</p>


<p>写真-19</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-20</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ 幅 1.5 mm</p>	
<p>写真-21</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ 幅 2.5 mm</p>	

<p>写真-22</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-24</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ 幅 7.0 mm</p>	



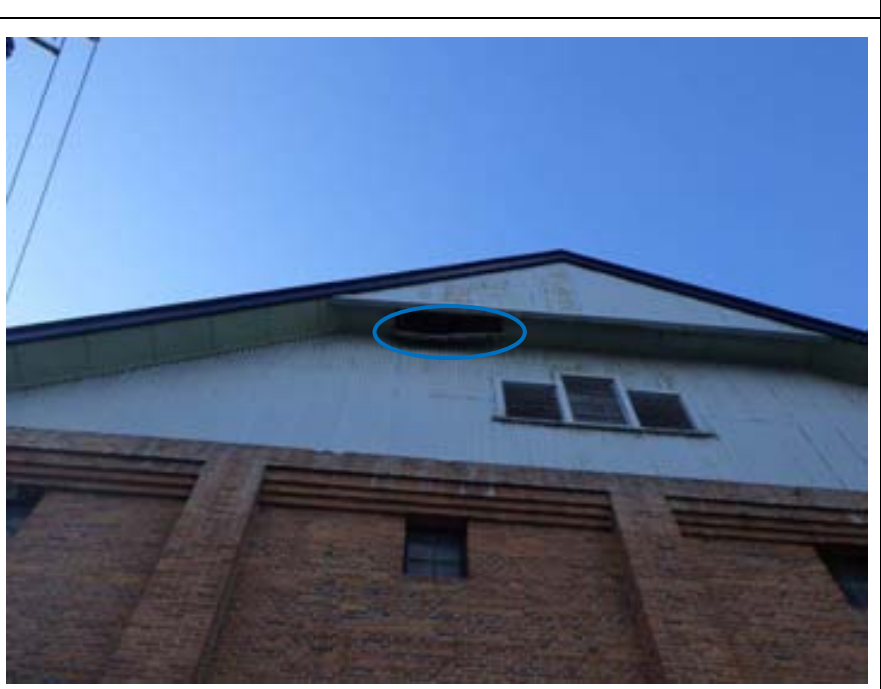
<p>写真-25</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-26 外壁劣化調査 A棟南面 2階 ひび割れ 幅 8.0 mm</p>	
<p>写真-27 外壁劣化調査 A棟南面 1階 ひび割れ 幅 1.0 mm</p>	

<p>写真-28</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟北面 2階 欠落</p>	
<p>写真-29</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟北面 2階 欠落</p>	



<p>写真-31</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟北面 2階 欠落</p>	
<p>写真-32</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟北面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-33</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟北面 2階 ひび割れ</p>	

<p>写真-34</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟北面 1階 欠落</p>	
<p>写真-35</p>	
<p>外壁劣化調査 A棟東面 2階 ひび割れ 幅 5.5 mm</p>	
<p>写真-36</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟東面 2階 ひび割れ</p>	

<p>写真-37</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟東面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-38</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟東面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-39</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟東面 2階 ひび割れ</p>	

<p>写真-40</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟東面 2階 ひび割れ</p>	
<p>写真-41 外壁劣化調査 B棟東面 1階 ひび割れ</p>	
<p>写真-42 外壁劣化調査 B棟北面 2階 剥離</p>	

<p>写真-43</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟北面 2階 剥離</p>	
<p>写真-44 外壁劣化調査 B棟北面 2階 欠落</p>	
<p>写真-45 外壁劣化調査 B棟北面 2階 ひび割れ</p>	

<p>写真-46</p>	
<p>外壁劣化調査 B棟北面 2階 ひび割れ</p>	

吉野町煉瓦倉庫 煉瓦強度試験

■煉瓦コア抜き本数

目地を含む圧縮強度試験用 160φ ←目地を含んだ煉瓦壁部分の強度試験

A棟 (1階×(a3×b2=5本)) + (2階×a3本) = 8本

B棟 (1階×(a3×b2=5本)) + (2階×a3本) = 8本 小計 16本



目地強度試験用 210φ ←目地部分のせん断試験

A棟 (1階×5本) + (2階×3本) = 8本

B棟 (1階×5本) + (2階×3本) = 8本

小計 16本

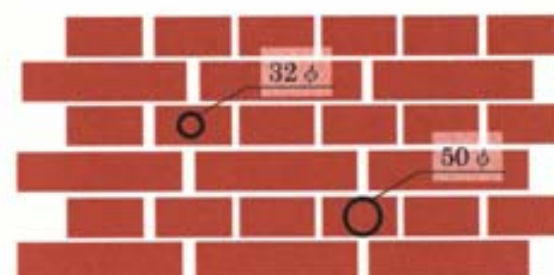


煉瓦単位の圧縮強度 50φ(又は32φ) ←煉瓦単位の強度試験

A棟 3本 + B棟 3本 (フローアーに関係無く)

小計 6本

合計 (16+16+6) = 38本



煉瓦コア抜き状況写真

①削孔作業



②削孔完了



③削孔コア



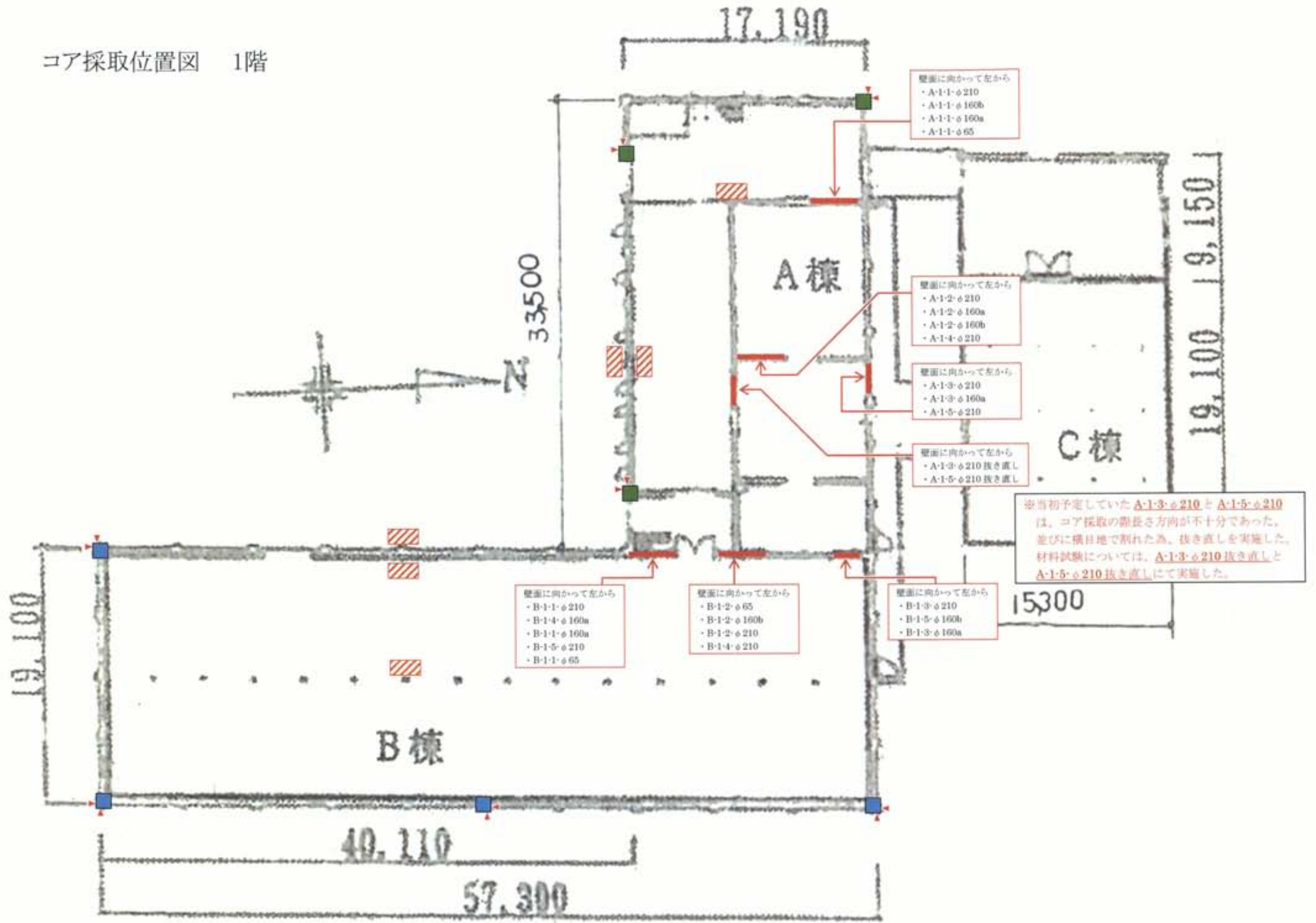
④削孔部穴埋め



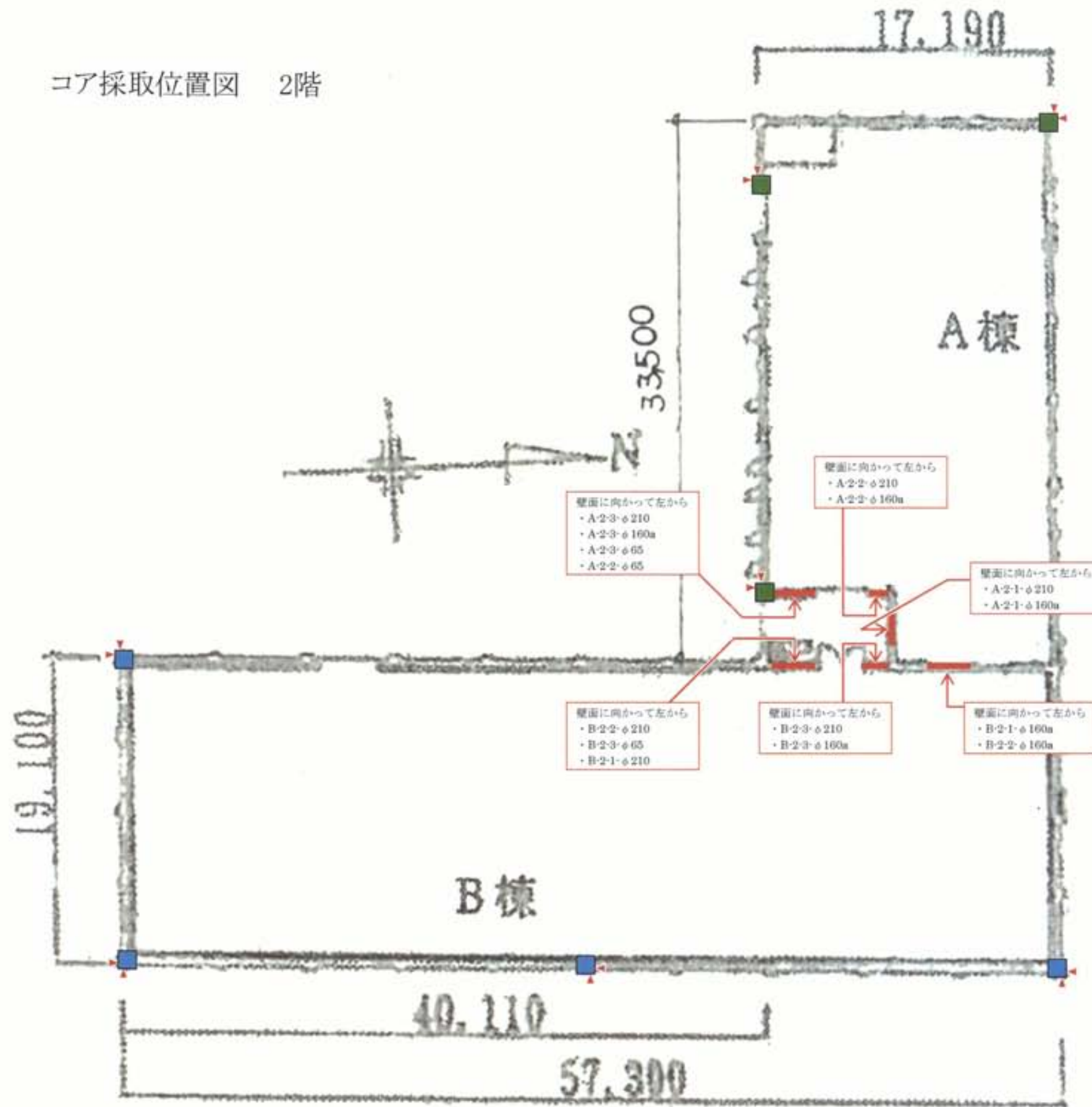
⑤補修完了



コア採取位置図 1階



コア採取位置図 2階



2階平面図

図 1.2 調査位置図



発行番号：第15A2884号
発行日：平成27年12月22日

品質性能試験報告書

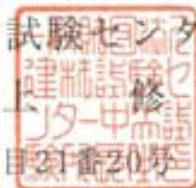
依頼者 株式会社 大林組 東北支店

宮城県仙台市青葉区上杉1-6-11 日本生命仙台勾当台ビル

試験名称 れんがコアの品質試験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川 修
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



[試験名称]

れ ん が コ ア の 品 質 試 験

[目次]

1. 試験の内容	-----	2
2. 供試体	-----	2
3. 試験方法	-----	8
4. 試験結果	-----	20
5. 試験の期間, 担当者及び場所	-----	42

1. 試験の内容

株式会社 大林組 東北支店から提出された、れんがコア（単体）及びれんがコア（要素；煉瓦及び目地モルタルで構成）について、以下に示す項目の試験を行った。

1.1 れんがコア（単体）

- (1) 見掛けの密度 (2) 吸水率
(3) 圧縮強度

1.2 れんがコア（要素）

- (1) 圧縮強度 (2) 目地モルタルせん断強度

2. 供試体

供試体は、依頼者が既存建造物から採取した、れんがコア（単体）及びれんがコア（要素）である。

供試体の概要を表-1に、試験項目、形状・寸法、供試体記号及び数量との関係を表-2に示す。

表-1 供試体の概要（依頼者提出資料による）

名称	れんがコア
種類	単体, 要素
件名	平成27年度吉野町煉瓦倉庫耐震調査

表-2 試験項目、形状・寸法、供試体記号及び数量との関係

種類	れんがコア（単体）	れんがコア（要素）	
	見掛けの密度, 吸水率, 圧縮強度	圧縮強度	目地モルタルのせん断強度
形状・寸法	φ32mm×190mm～225mm, φ50mm×220mm	φ160mm×150mm～350mm	φ250mm×200～600mm
記号	A-1-1, A-2-2, A-2-3 B-1-1, B-1-2, B-2-3	A-1-1-A, A-1-1-B A-1-2-A, A-1-2-B A-1-3-A, A-2-1-A A-2-2-A, A-2-3-A B-1-1-A, B-1-2-B B-1-3-A, B-1-4-A B-1-5-B, B-2-1-A B-2-2-A, B-2-3-A	A-1-1, A-1-2, A-1-3 A-1-4, A-1-5, A-2-1 A-2-2, A-2-3, B-1-1, B-1-2, B-1-3 B-1-4, B-1-5, B-2-1 B-2-2, B-2-3
数量	6体	16体	16体
備考	写真-1参照	写真-2～写真-7参照	写真-8～写真-13参照



写真-1 供試体の外観【れんがコア(単体)】



写真-2
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)



写真-3
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)



写真-4
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)

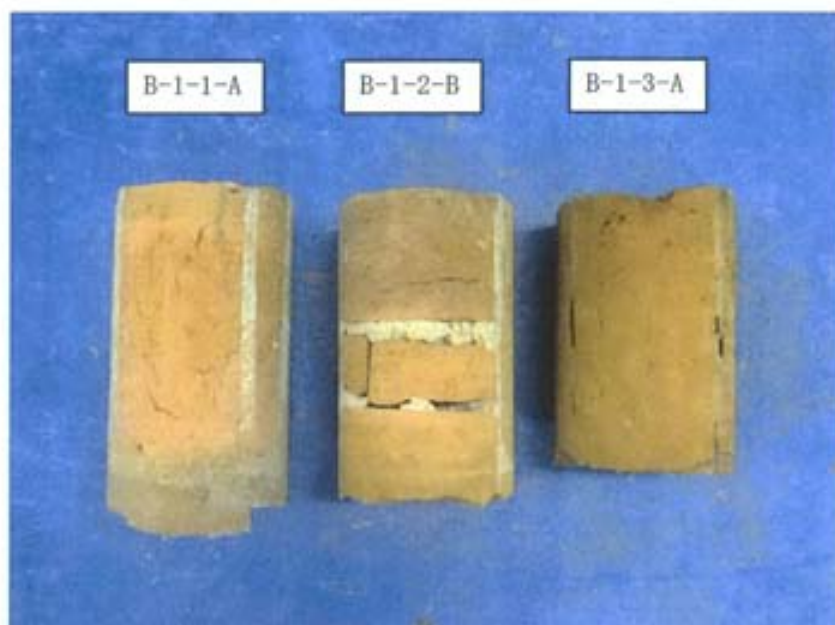


写真-5
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)

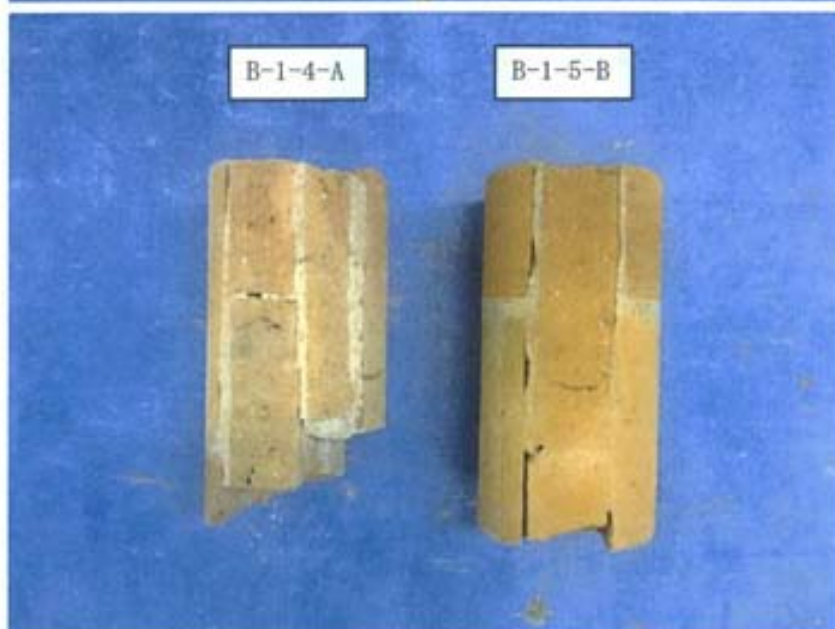


写真-6
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)



写真-7
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)



写真-8
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-9
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-10
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-11
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-12
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-13
供試体の外観
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)

3. 試験方法

3.1 れんがコア（単体）

3.1.1 見掛けの密度

見掛けの密度試験は、JIS A 1107（コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法）に準じて行った。

なお、供試体は、コンクリートカッターを使用して整形したのち、 $20 \pm 2^\circ\text{C}$ の試験室内に24時間静置し、試験に供した。

3.1.2 吸水率

吸水率試験は、JIS R 1250（普通れんが及び化粧れんが）に準じて行った。

なお、供試体は、見掛けの密度試験後を使用した。

3.1.3 圧縮強度

圧縮強度試験は、JIS A 1107に準じて行った。供試体は、吸水率試験後、両端面を研磨したのち、試験に供した。

整形・研磨後の供試体の外観を写真-14に、圧縮強度試験状況の一例を写真-15に示す。

3.2 れんがコア（要素）

3.2.1 圧縮強度

圧縮強度試験は、JIS A 1107に準じて行った。供試体は、コンクリートカッターを使用して整形し、両端面を研磨したのち、試験に供した。

整形・研磨後の供試体の外観を写真-16～写真-21に、圧縮強度試験状況の一例を写真-22に示す。

3.2.2 目地モルタルのせん断強度

目地モルタルのせん断強度試験方法を以下に示す。

(1) 供試体は、コンクリートカッターを用いて整形し、加圧面及び支持面をせつこうを用いて図-1に示すようにキャッピングを行ったのち、図-2及び図-3に示す箇所で目地の寸法を測定した。整形・キャッピング後の供試体の外観を写真-23～写真-38に示す。

(2) 供試体を写真-39に示すように圧縮試験機に設置し、荷重を加え、最大荷重を有効数字3けたまで測定した。

(3) 目地モルタルのせん断強度は、次式(1)を用いて算出し、少数点以下2けたに丸めた。

$$\tau = \frac{P}{A_s} \dots\dots\dots (1)$$

ここに、 τ ：目地モルタルのせん断強度 (N/mm^2)

P ：最大荷重 (N)

A_s ：せん断面の面積 (mm^2)

$$A_s = (L_1 + L_2) \times h$$

L_1, L_2 ：左側, 右側それぞれの目地の長さ (mm)

h ：目地の高さ〔供試体の高さ〕 (mm)

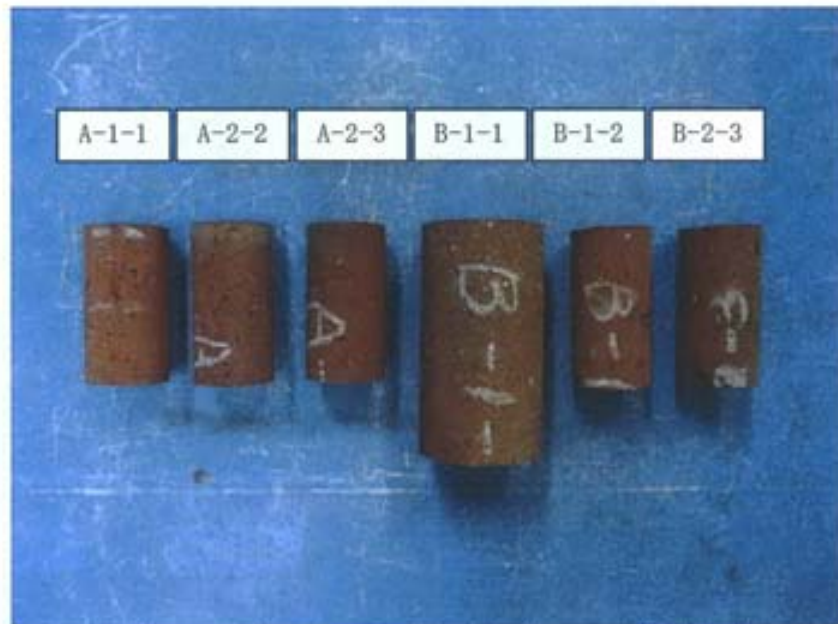


写真-14 整形・研磨後の供試体
[れんがコア (単体)]

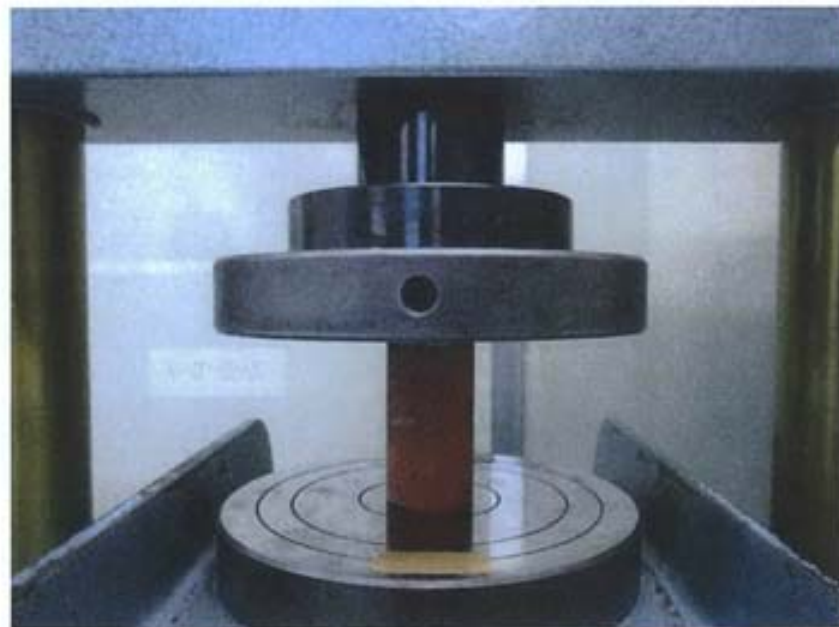


写真-15 圧縮強度試験状況
[れんがコア (単体)]



写真-16
整形・研磨後の供試体
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)



写真-17
整形・研磨後の供試体
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)

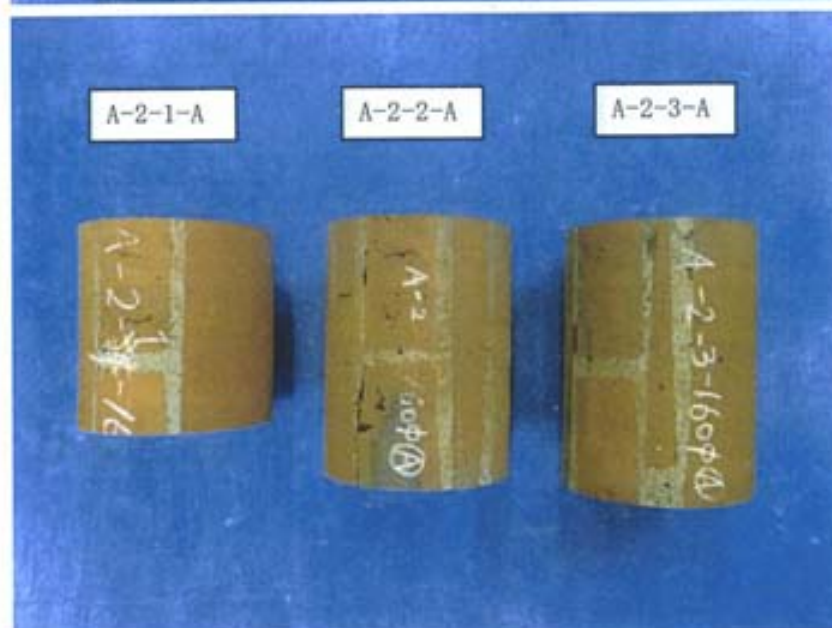


写真-18
整形・研磨後の供試体
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)

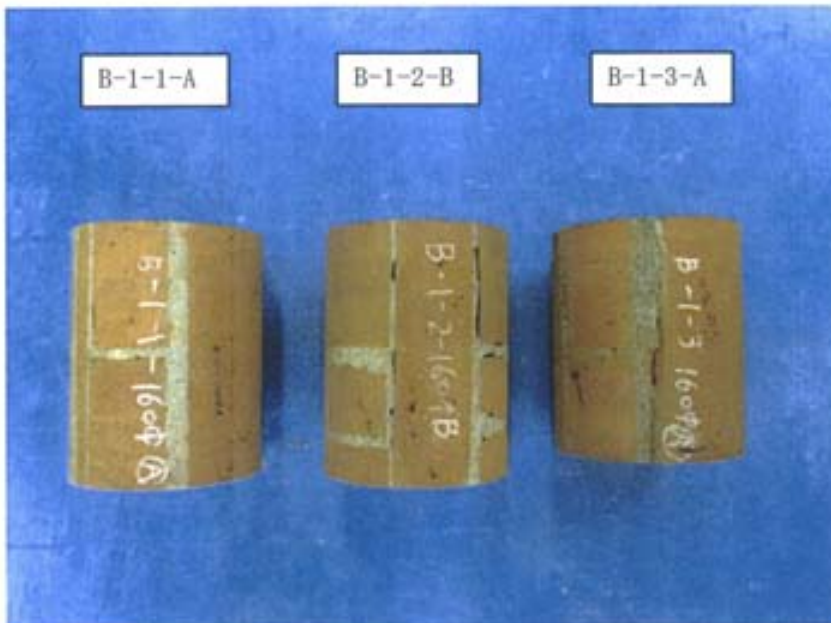


写真-19
整形・研磨後の供試体
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)

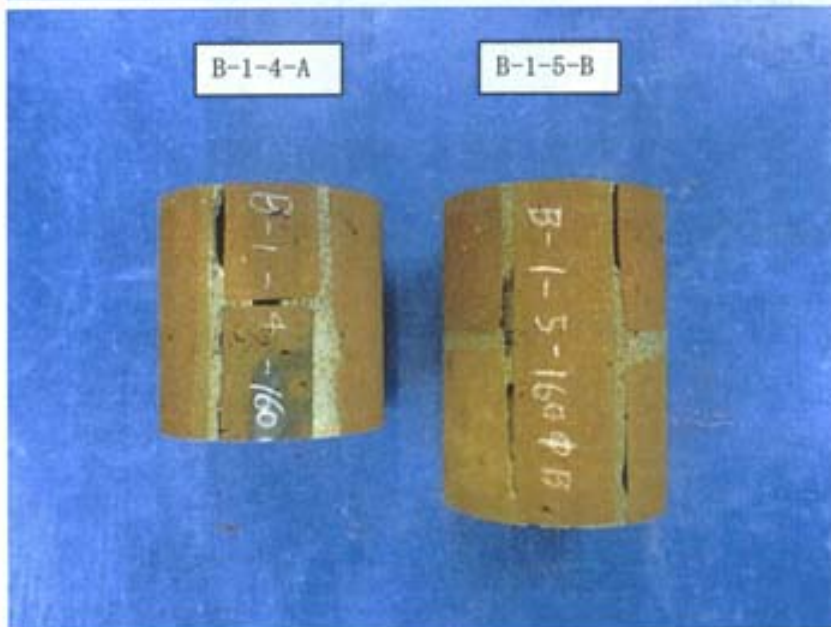


写真-20
整形・研磨後の供試体
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)

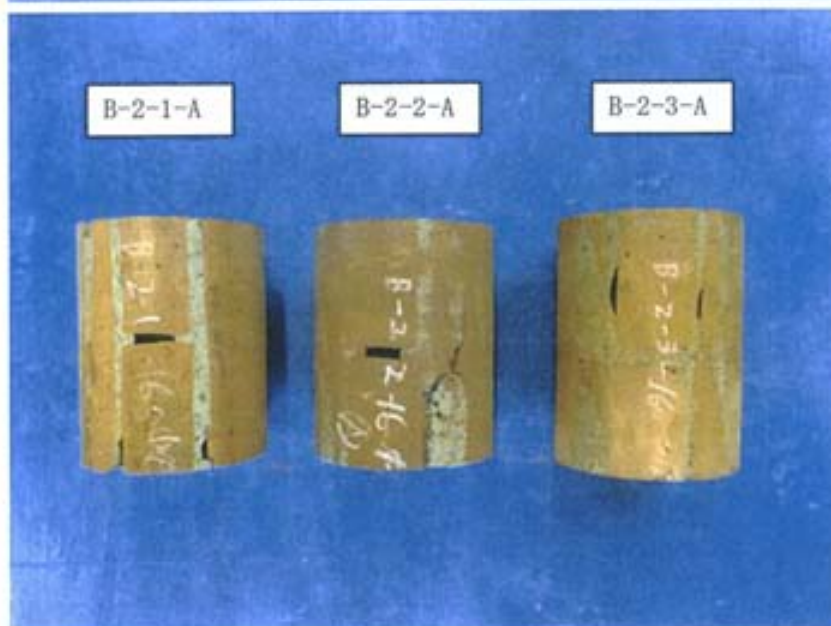


写真-21
整形・研磨後の供試体
[れんがコア(要素)]
(圧縮強度試験用)



写真-22 圧縮強度試験状況
[れんがコア (要素) A-1-1-B]

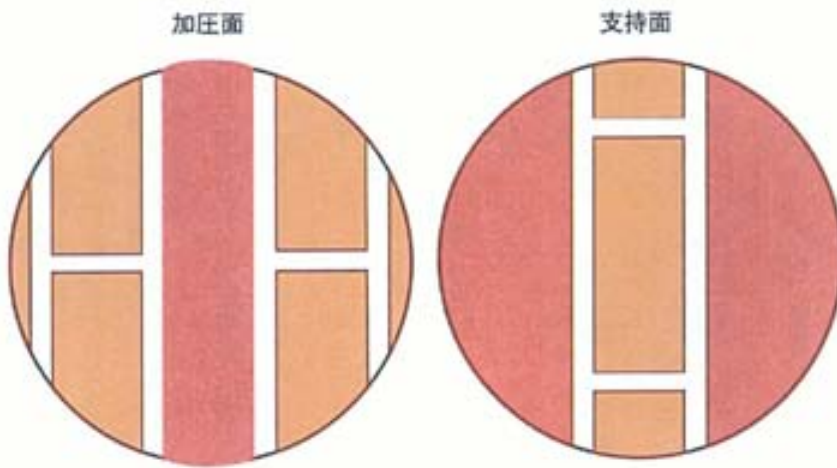


図-1
供試体のキャッピング位置

の部分はキャッピング箇所

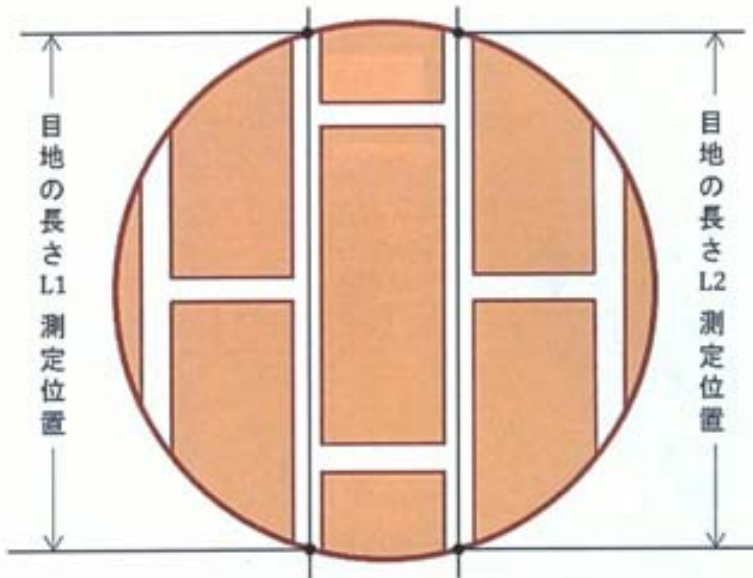


図-2
目地モルタルの寸法測定位置
[長さ]

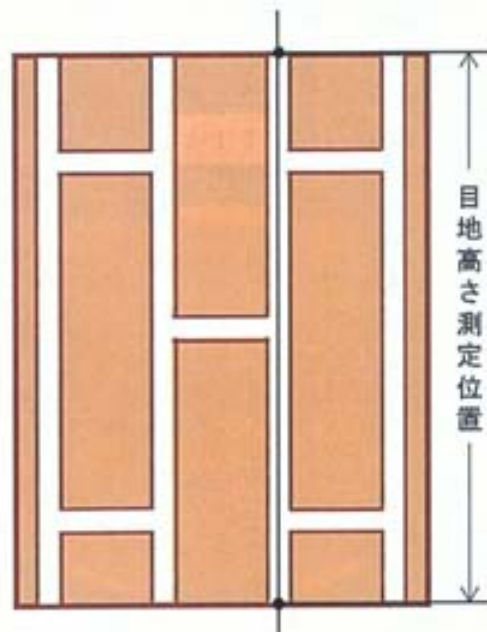


図-3
目地モルタルの寸法測定位置
[高さ]



写真-23
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-24
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-25
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-26
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-27
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-28
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-29
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア (要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-30
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア (要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-31
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア (要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)

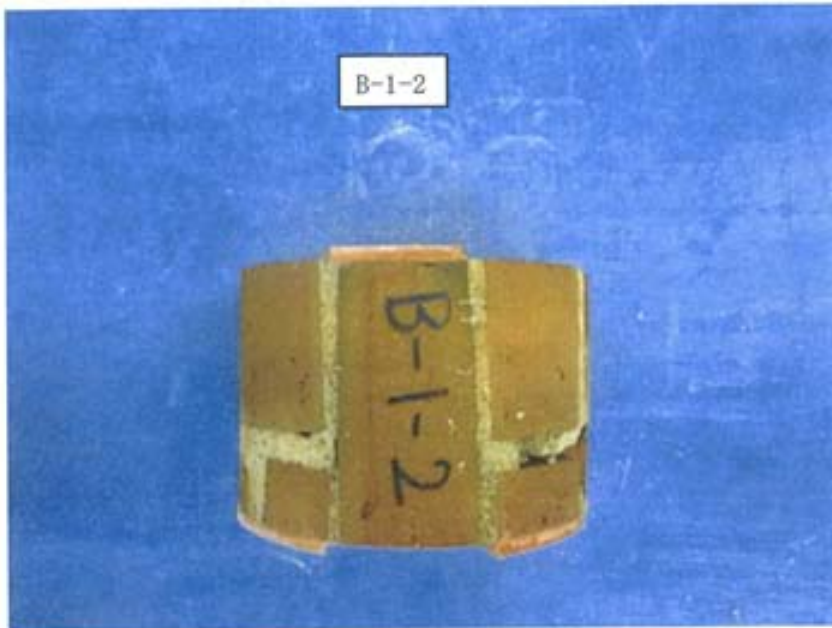


写真-32

整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-33

整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-34

整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)

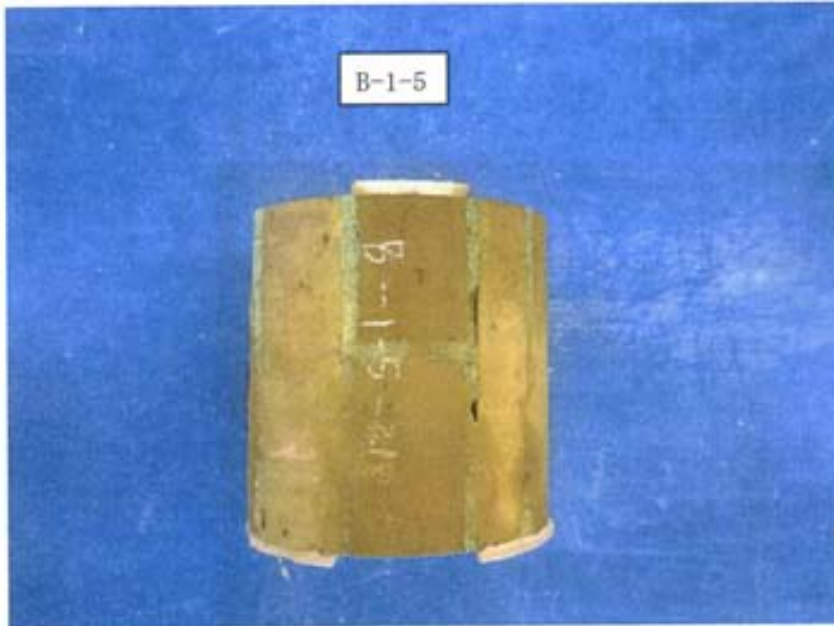


写真-35
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)

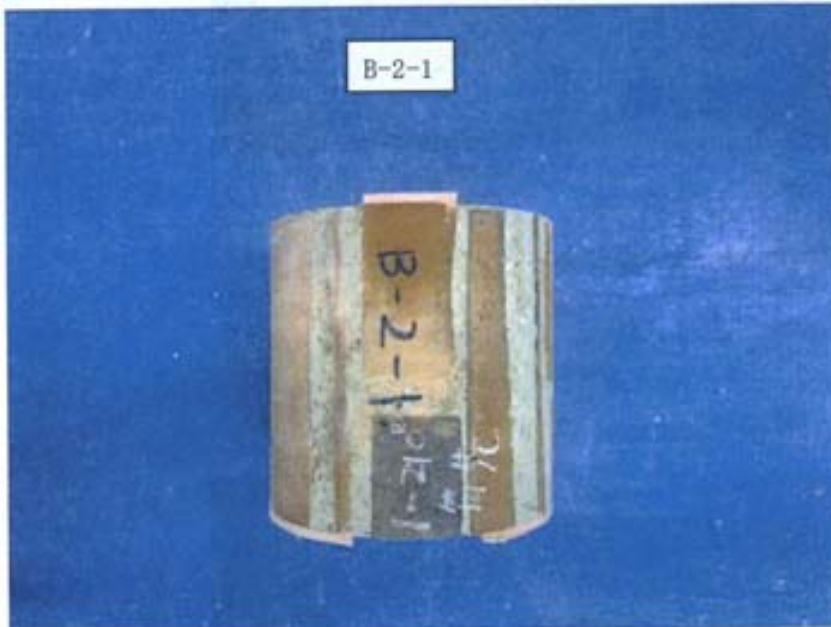


写真-36
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)



写真-37
整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度
試験用)

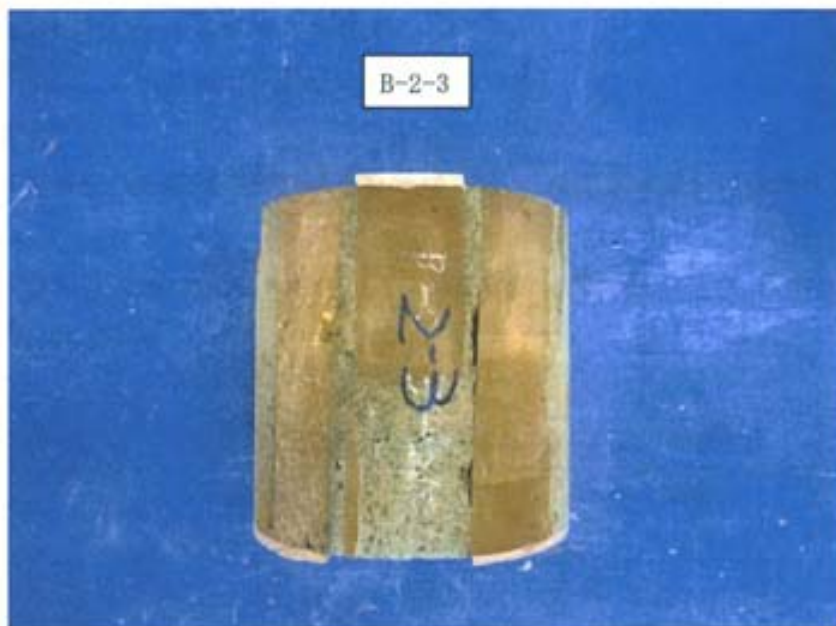


写真-38 整形・キャッピング後の供試体
[れんがコア(要素)]
(目地モルタルのせん断強度試験用)

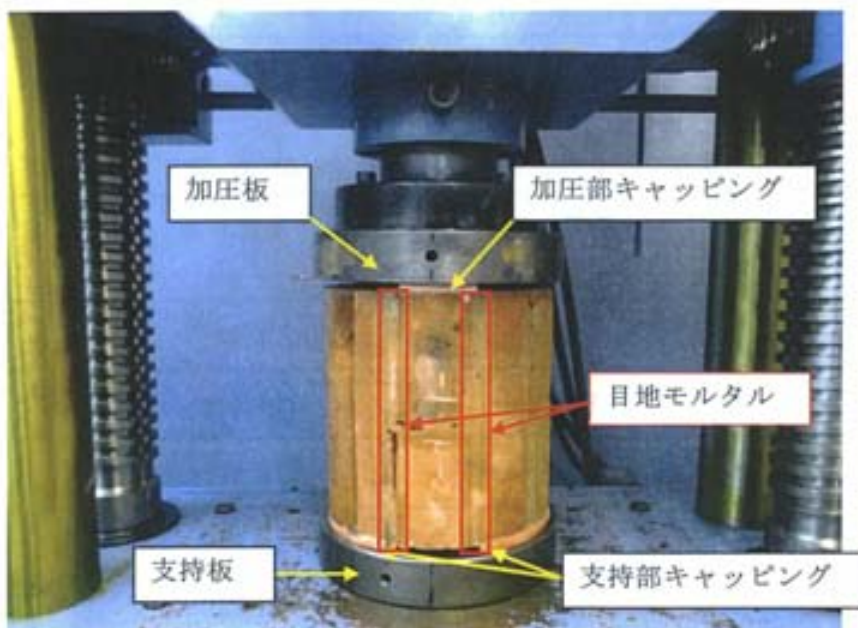


写真-39 目地モルタルのせん断強度試験状況
[A-1-1]

1. 試験結果

.1 れんがコア（単体）

- (1) れんがコア（単体）の見掛けの密度試験結果を表-3に示す。
 (2) れんがコア（単体）の吸水率試験結果を表-4に示す。
 (3) れんがコア（単体）の圧縮強度試験結果を表-5に示す。

.2 れんがコア（要素）

- (1) れんがコア（要素）の圧縮強度試験結果を表-6に、圧縮強度試験後の破壊状況を写真-40～写真-47に示す。
 (2) れんがコア（要素）の目地モルタルのせん断強度試験結果を表-7に、目地モルタルの破壊状況を写真-48～写真-95に示す。

表-3 見掛けの密度試験結果 [れんがコア（単体）]

供試体記号	供試体の寸法 mm		質量 g	見掛けの密度 g/cm ³
	平均直径	平均高さ		
A-1-1	33.2	65.9	107.7	1.89
A-2-2	33.3	68.2	108.5	1.83
A-2-3	33.2	67.6	101.6	1.74
B-1-1	50.0	95.8	329.3	1.75
B-1-2	33.2	68.5	109.1	1.84
B-2-3	33.3	67.6	94.2	1.60

表-4 吸水率試験結果 [れんがコア（単体）]

供試体記号	乾燥質量 g	飽水質量 g	吸水率 %
A-1-1	99.5	115.7	16.3
A-2-2	102.9	116.7	13.4
A-2-3	93.3	110.4	18.3
B-1-1	289.8	348.5	20.3
B-1-2	99.0	117.5	18.7
B-2-3	92.3	101.7	10.2

表-5 圧縮強度試験結果 [れんがコア (単体)]

供試体記号	供試体の寸法 mm		最大荷重 kN	圧縮強度 N/mm ²
	平均直径	平均高さ		
A-1-1	33.2	64.7	48.0	55.4
A-2-2	33.3	66.0	42.4	48.7
A-2-3	33.2	64.4	19.6	22.6
B-1-1	50.0	93.7	27.6	14.1
B-1-2	33.2	66.3	25.5	29.5
B-2-3	33.3	66.5	34.5	39.6

表-6 圧縮強度試験結果 [れんがコア (要素)]

供試体記号	供試体の寸法 mm		断面積 mm ²	最大荷重 kN	圧縮強度 N/mm ²
	平均直径	平均高さ			
A-1-1-A	153.0	203.9	18385	214	11.6
A-1-1-B	153.0	287.6	18385	199	10.8
A-1-2-A	153.0	298.0	18385	242	13.2
A-1-2-B	153.0	241.6	18385	417	22.7
A-1-3-A	153.0	261.6	18385	306	16.6
A-2-1-A	153.0	159.3	18385	247	13.4
A-2-2-A	153.0	201.5	18385	282	15.3
A-2-3-A	153.0	212.8	18385	272	14.8
B-1-1-A	153.1	202.2	18409	249	13.5
B-1-2-B	153.0	200.2	18385	224	12.2
B-1-3-A	153.0	185.0	18385	191	10.4
B-1-4-A	153.0	154.6	18385	304	16.5
B-1-5-B	153.0	207.1	18385	200	10.9
B-2-1-A	153.0	197.7	18385	172	9.36
B-2-2-A	153.0	192.1	18385	175	9.52
B-2-3-A	153.0	207.5	18385	167	9.08



写真-40
圧縮強度試験後の破壊状況
(正面) [A-1-1-A 及び A-1-1-B]



写真-41
圧縮強度試験後の破壊状況
(裏面) [A-1-1-A 及び A-1-1-B]



写真-42
圧縮強度試験後の破壊状況
[A-1-2-A 及び A-1-2-B]



写真-43
圧縮強度試験後の破壊状況
[A-1-3-A 及び A-2-1-A]



写真-44
圧縮強度試験後の破壊状況
[A-2-2-A 及び A-2-3-A]



写真-45
圧縮強度試験後の破壊状況
[B-1-1-A, B-1-2-B 及び
B-1-3-A]

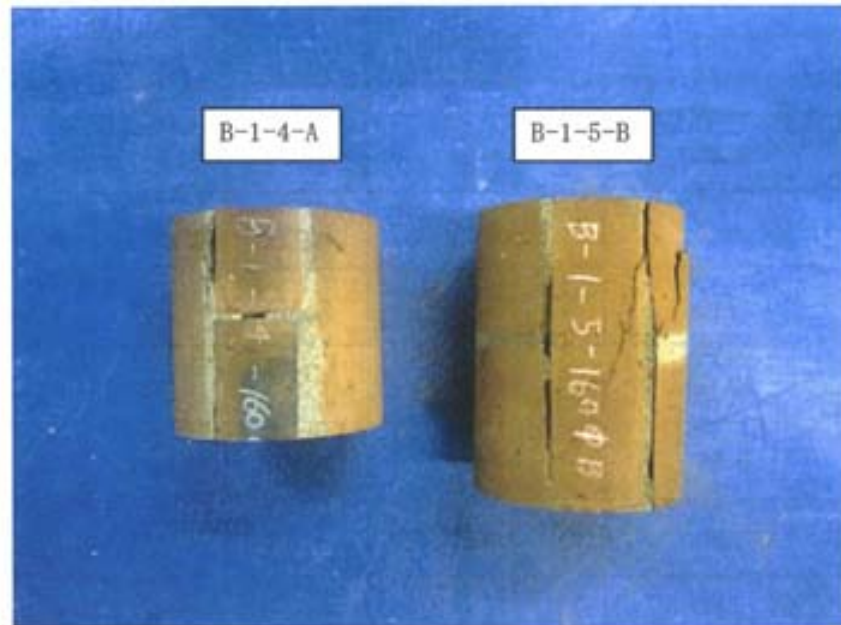


写真-46 圧縮強度試験後の破壊状況
[B-1-4-A 及び B-1-5-B]



写真-47 圧縮強度試験後の破壊状況
[B-2-1-A, B-2-2-A 及び B-2-3-A]

表-7 目地モルタルのせん断強度試験結果 [れんがコア (要素)]

供試体記号	目地の寸法 mm			せん断面の面積 mm ²	最大荷重 kN	せん断強度 N/mm ²
	長さ		高さ			
	L1	L2				
A-1-1	191.8	194.1	205.3	79225	53.2	0.67
A-1-2	194.1	192.9	210.6	81502	58.6	0.72
A-1-3	193.8	195.1	187.8	73035	41.0	0.56
A-1-4	195.4	197.4	176.3	69251	60.3	0.87
A-1-5	195.6	188.8	211.1	81147	41.0	0.51
A-2-1	192.0	195.2	195.3	75620	78.6	1.04
A-2-2	193.8	194.9	201.0	78129	111	1.42
A-2-3	190.0	194.7	204.7	78748	184	2.34
B-1-1	200.0	179.7	169.3	64283	73.0	1.14
B-1-2	163.4	203.1	133.0	48745	125	2.56
B-1-3	197.2	185.1	200.8	76766	132	1.72
B-1-4	201.6	175.0	205.7	77467	93.4	1.21
B-1-5	195.4	187.7	196.7	75356	101	1.34
B-2-1	184.8	198.2	196.4	75221	71.0	0.94
B-2-2	190.7	195.0	205.6	79300	102	1.29
B-2-3	192.6	192.0	195.9	75343	57.0	0.76



写真-48
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-1-1]



写真-49
目地モルタルの破壊状況
(写真-48 左側) [A-1-1]

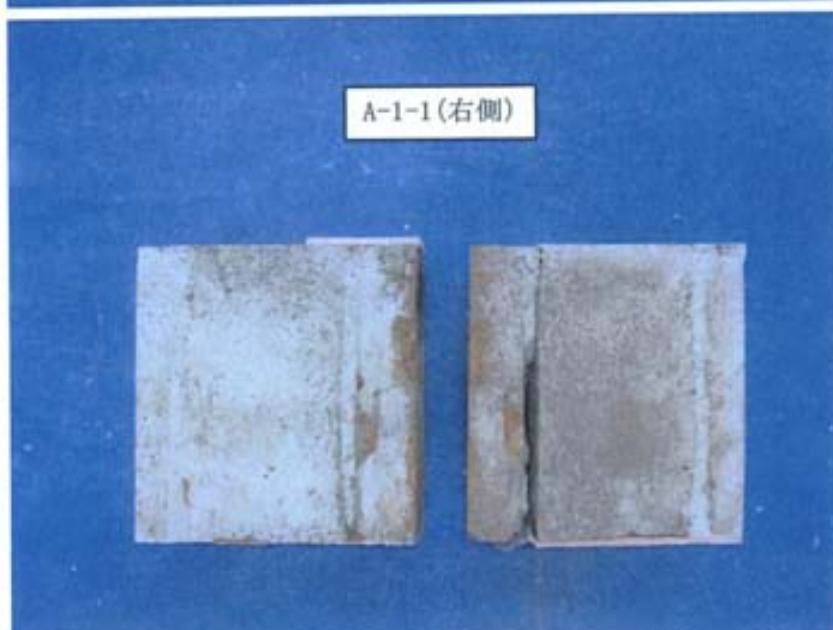


写真-50
目地モルタルの破壊状況
(写真-48 右側) [A-1-1]



写真-51
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-1-2]

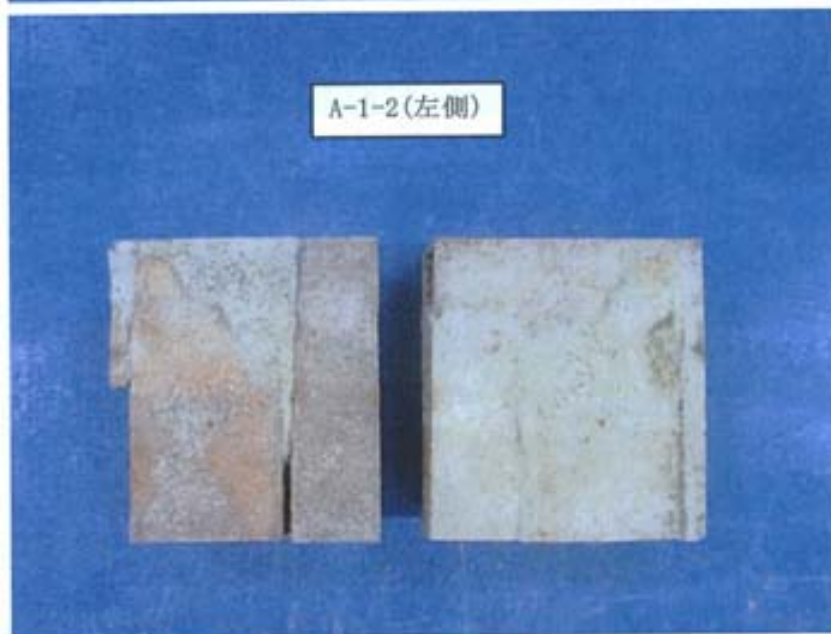


写真-52
目地部破壊状況
(写真-51 左側) [A-1-2]

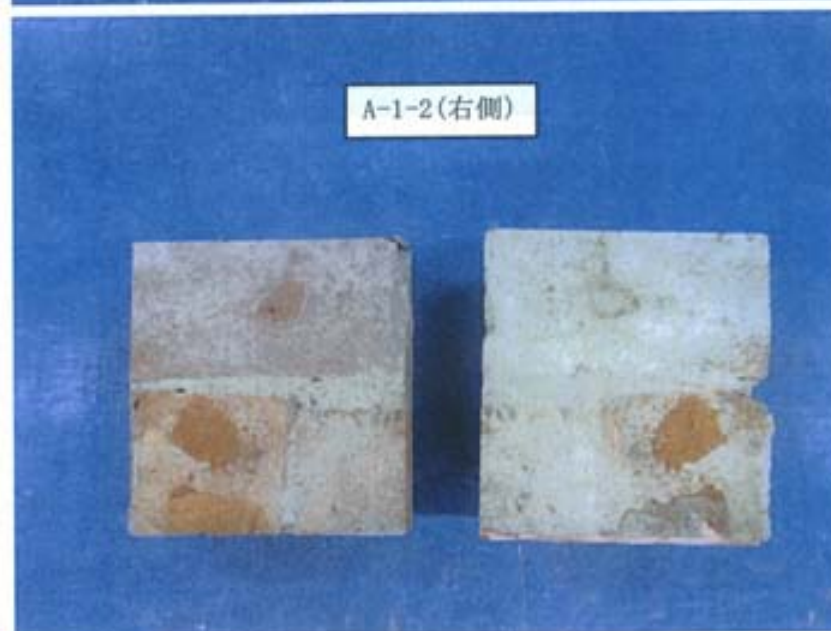


写真-53
目地部破壊状況
(写真-51 右側) [A-1-2]



写真-54
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-1-3]

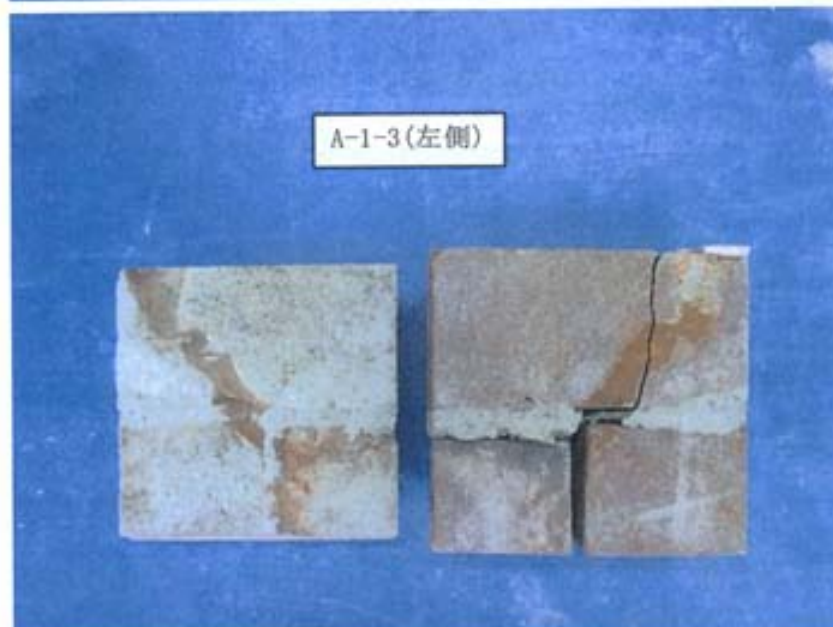


写真-55
目地モルタルの破壊状況
(写真-54 左側) [A-1-3]

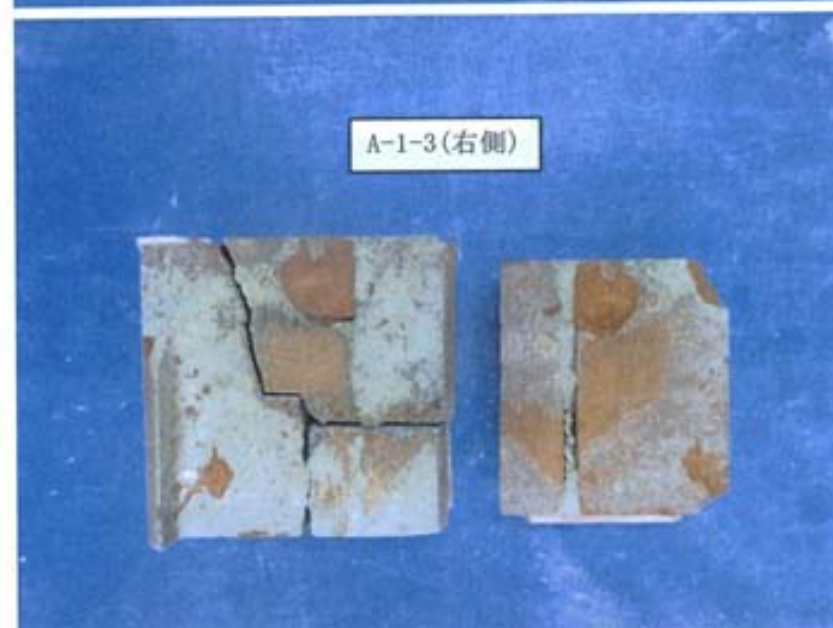


写真-56
目地モルタルの破壊状況
(写真-54 右側) [A-1-3]



写真-57
目地モルタルの破壊状況
(正面)[A-1-4]



写真-58
目地モルタルの破壊状況
(写真-57 左側)[A-1-4]

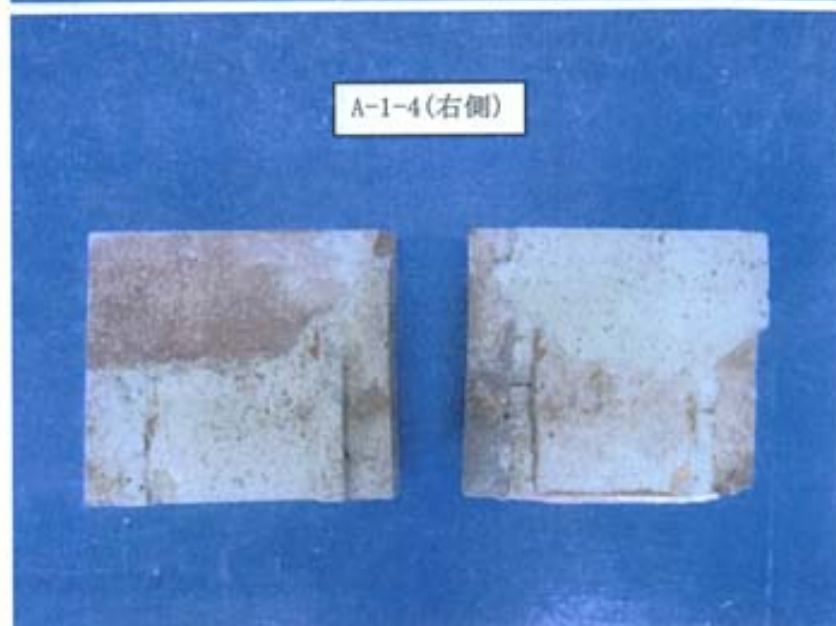


写真-59
目地モルタルの破壊状況
(写真-57 右側)[A-1-4]



写真-60
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-1-5]

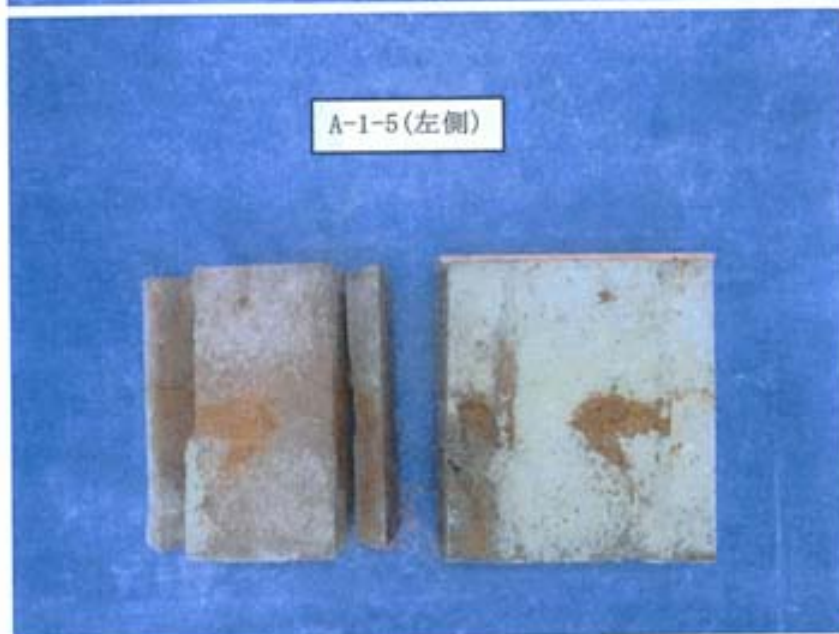


写真-61
目地モルタルの破壊状況
(写真-60 左側) [A-1-5]



写真-62
目地モルタルの破壊状況
(写真-60 右側) [A-1-5]



写真-63
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-2-1]



写真-64
目地モルタルの破壊状況
(写真-63 左側) [A-2-1]



写真-65
目地モルタルの破壊状況
(写真-63 右側) [A-2-1]



写真-66
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-2-2]



写真-67
目地モルタルの破壊状況
(写真-66 左側) [A-2-2]



写真-68
目地モルタルの破壊状況
(写真-66 右側) [A-2-2]



写真-69
目地モルタルの破壊状況
(正面) [A-2-3]

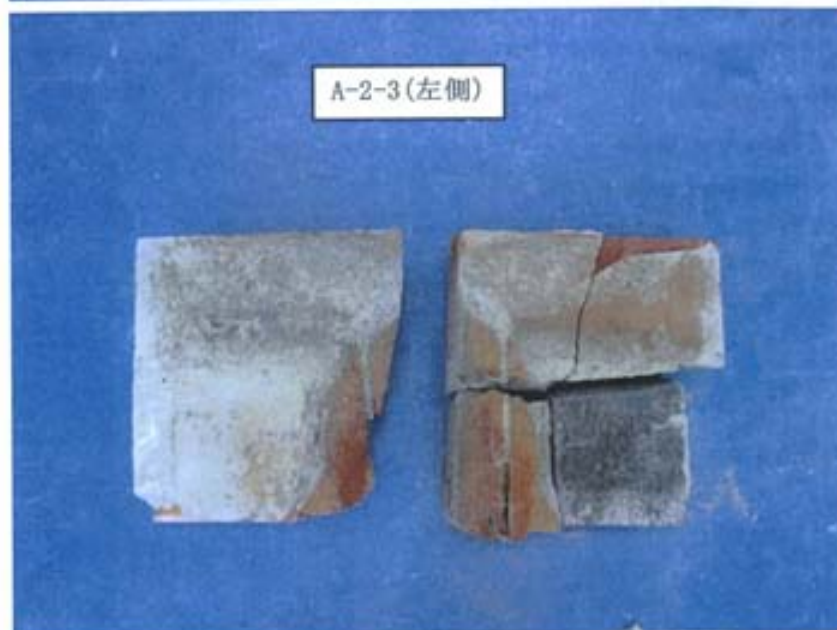


写真-70
目地モルタルの破壊状況
(写真-69 左側) [A-2-3]



写真-71
目地モルタルの破壊状況
(写真-69 右側) [A-2-3]

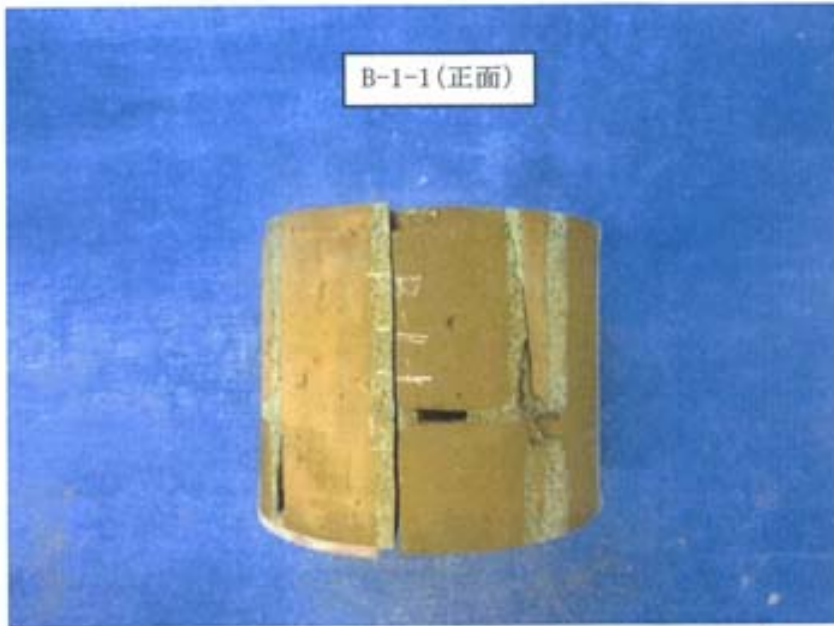


写真-72
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-1-1]



写真-73
目地モルタルの破壊状況
(写真-72 左側) [B-1-1]



写真-74
目地モルタルの破壊状況
(写真-72 右側) [B-1-1]



写真-75
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-1-2]

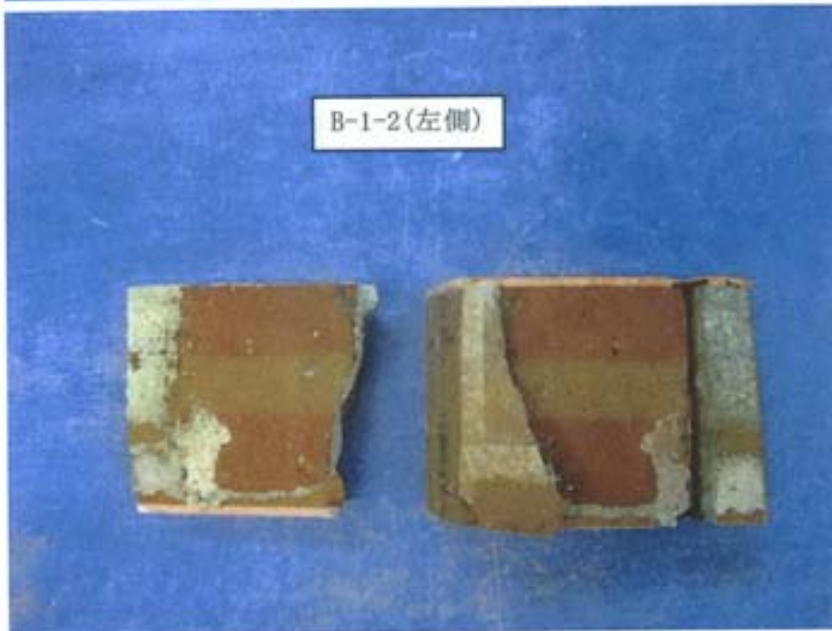


写真-76
目地モルタルの破壊状況
(写真-75 左側) [B-1-2]

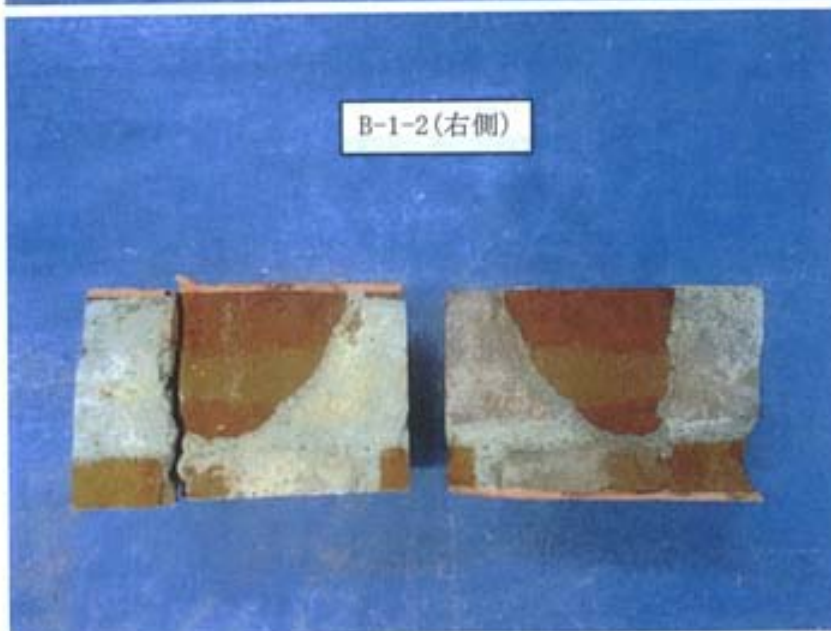


写真-77
目地モルタルの破壊状況
(写真-75 右側) [B-1-2]

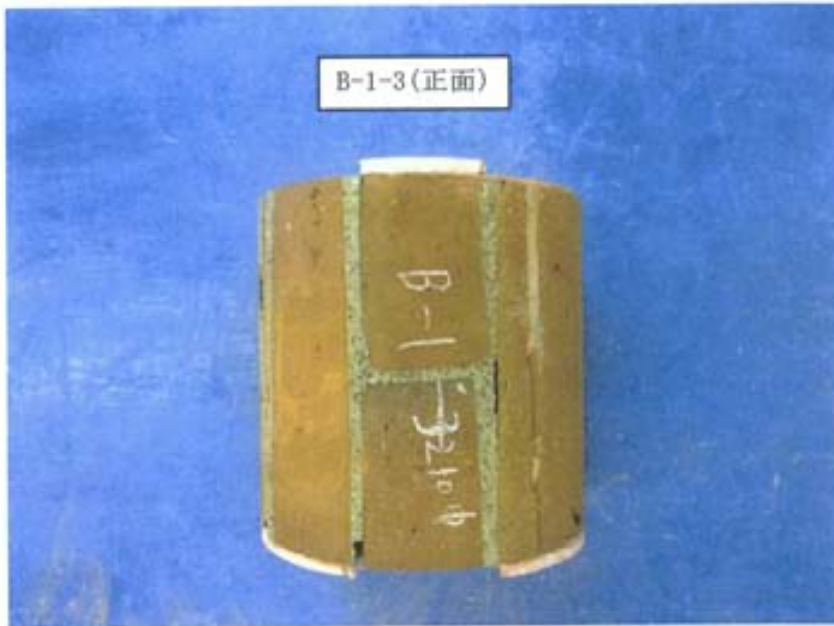


写真-78
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-1-3]



写真-79
目地モルタルの破壊状況
(写真-78 左側) [B-1-3]



写真-80
目地モルタルの破壊状況
(写真-78 右側) [B-1-3]



写真-81
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-1-4]



写真-82
目地モルタルの破壊状況
(写真-81 左側) [B-1-4]

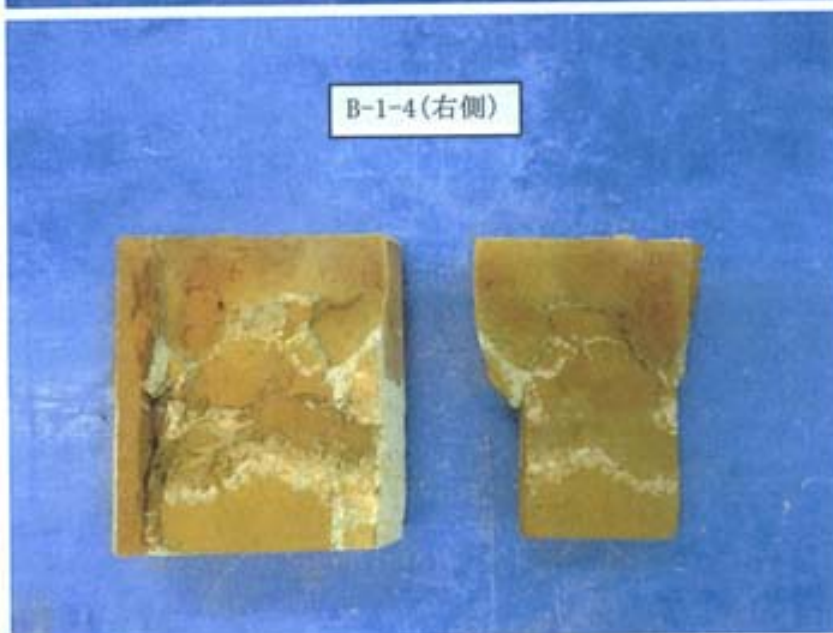


写真-83
目地モルタルの破壊状況
(写真-81 右側) [B-1-4]

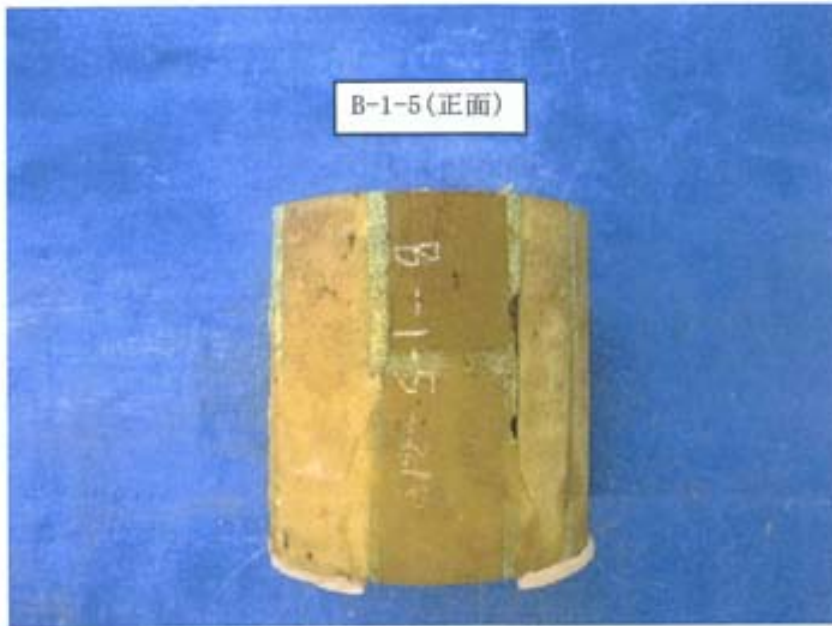


写真-84
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-1-5]



写真-85
目地モルタルの破壊状況
(写真-84 左側) [B-1-5]

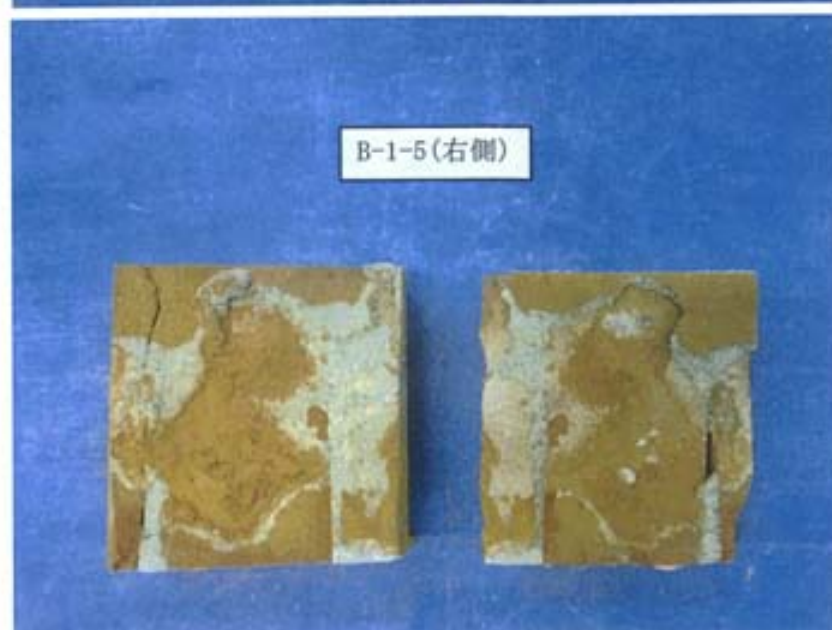


写真-86
目地モルタルの破壊状況
(写真-84 右側) [B-1-5]



写真-87
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-2-1]

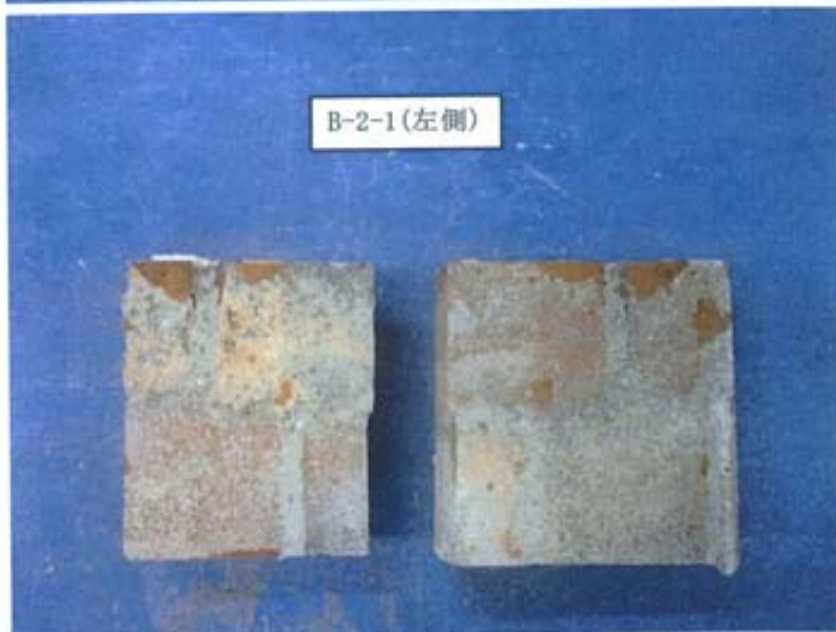


写真-88
目地モルタルの破壊状況
(写真-87 左側) [B-2-1]

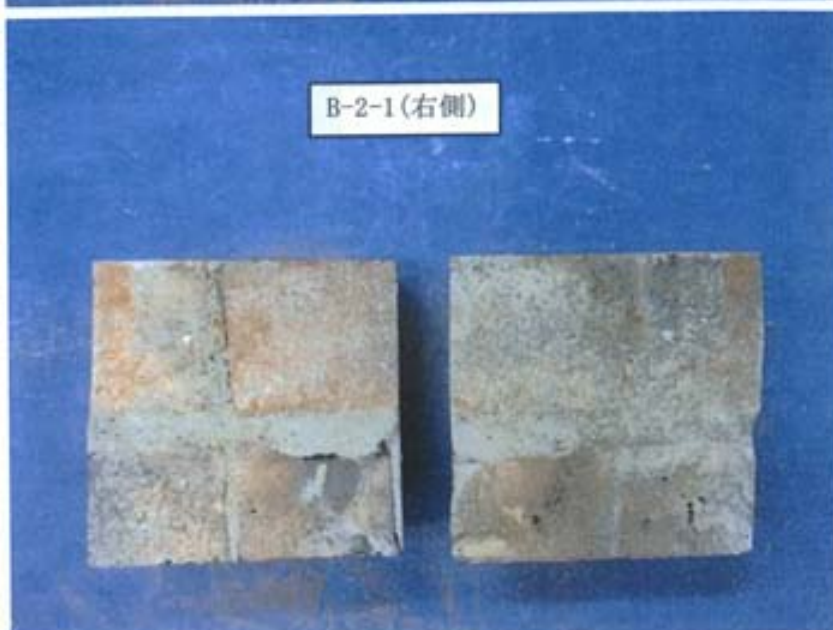


写真-89
目地モルタルの破壊状況
(写真-87 右側) [B-2-1]

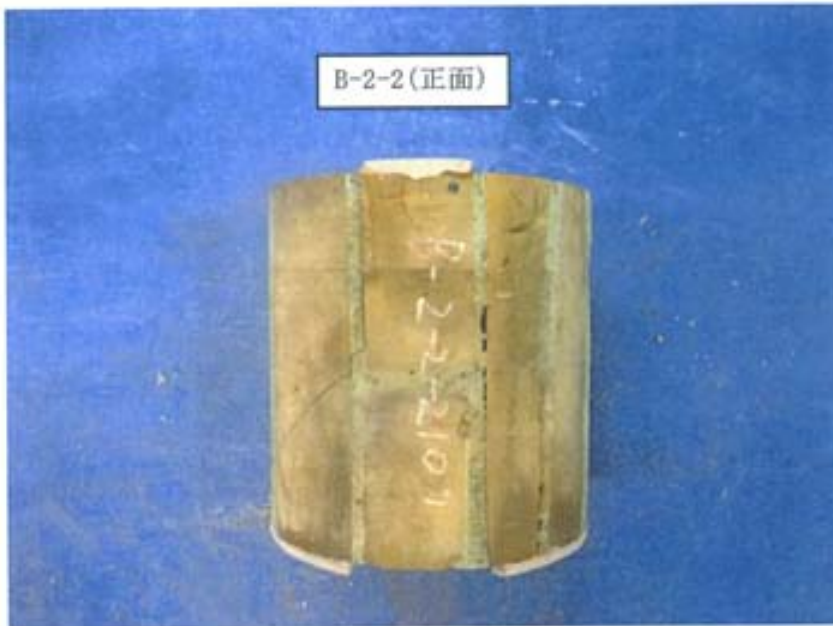


写真-90
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-2-2]

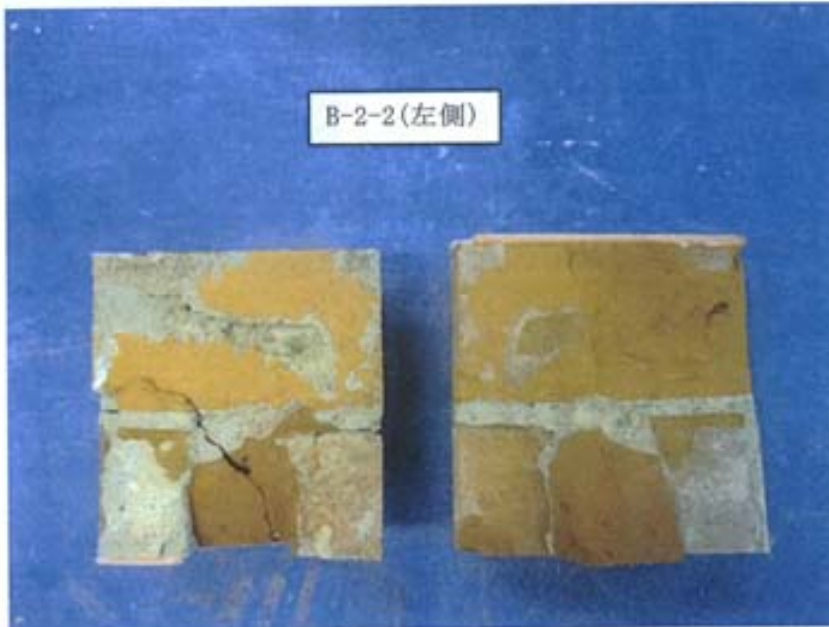


写真-91
目地モルタルの破壊状況
(写真-90 左側) [B-2-2]



写真-92
目地モルタルの破壊状況
(写真-90 右側) [B-2-2]



写真-93
目地モルタルの破壊状況
(正面) [B-2-3]

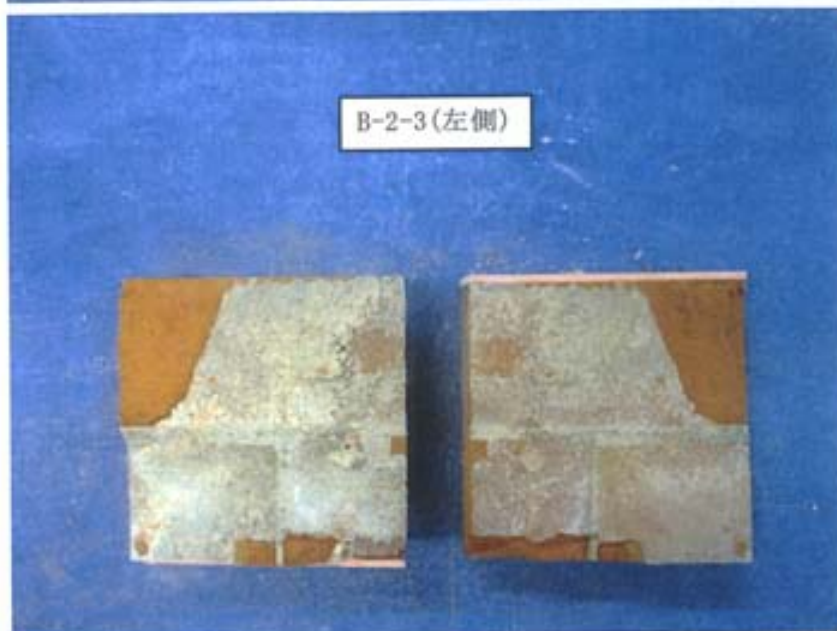


写真-94
目地モルタルの破壊状況
(写真-93 左側) [B-2-3]



写真-95
目地モルタルの破壊状況
(写真-93 右側) [B-2-3]

5. 試験の期間、担当者及び場所

期 間	平成27年11月 2日から 平成27年11月30日まで
担 当 者	材料グループ 統括リーダー 鈴木敏夫 主幹 志村明春 主任 原田七瀬(主担当)
場 所	中央試験所

以下余白



発行番号：第15A2885号
発行日：平成27年12月22日

品質性能試験報告書

依頼者 株式会社 大 林 組 東北支店

宮城県仙台市青葉区上杉1-6-11 日本生命仙台勾当台ビル

試験名称 コンクリートコアの品質試験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川 上 修
埼玉県草加市稲荷5丁目1番20号



[試験名称]

コンクリートコアの品質試験

[目次]

1. 試験の内容	-----	2
2. 供試体	-----	2
3. 試験方法	-----	3
4. 試験結果	-----	5
5. 試験の期間, 担当者及び場所	-----	7

1. 試験の内容

株式会社 大林組 東北支店から提出されたコンクリートコアについて、見掛けの密度、圧縮強度及び中性化深さ試験を行った。

2. 供試体

供試体の概要を表-1に、外観を写真-1に示す。

表-1 供試体の概要(依頼者提出資料)

名 称	コンクリートコア
記号及び寸法	A棟基礎 No. 1, A棟基礎 No. 2, B棟基礎 No. 3
数 量	3体
件 名	平成27年度吉野町煉瓦倉庫耐震調査



写真-1 供試体の外観

3. 試験方法

(1) 見掛けの密度

見掛けの密度試験は、JIS A 1107（コンクリートからのコアの採取方法及び圧縮強度試験方法）に従って行った。ただし、見掛けの密度は、 kg/m^3 単位で算出した。

なお、供試体はコンクリートカッターを使用して整形したのち、 $20\pm 2^\circ\text{C}$ の試験室内に24時間静置し、試験に供した。

(2) 圧縮強度

圧縮強度試験は、JIS A 1107に従って行った。

なお、供試体は、見掛けの密度試験後、両端面を硫黄と珪物質粉末との混合物を用いてキャッピングしたのち、試験に供した。

整形・キャッピング後の供試体の外観を写真-2に、圧縮強度試験状況の一例を写真-3に示す。

(3) 中性化深さ

中性化深さ試験は、JIS A 1152（コンクリートの中性化深さの測定方法）に従って行った。ただし、測定対象範囲は、コンクリートコアの割裂面の両端約10mmを除く中央部分とした。また、測定箇所は10mm間隔とし、測定対象範囲内で最も中性化深さが大きい箇所を最大値とした。

なお、供試体は折り取りのため筒元側のみを試験対象とした。



写真-2 整形・キャッピング後の供試体の外観



写真-3 圧縮強度試験状況の一例
[A棟基礎 No. 1]

4. 試験結果

- (1) 見掛けの密度試験結果を表-2に示す。
 (2) 圧縮強度試験結果を表-3に示す。
 (3) 中性化深さ試験結果を表-4に、中性化状況を写真-4～写真-6に示す。

表-2 見掛けの密度試験結果

記号	供試体の寸法 mm		断面積 mm ²	質量 g	見掛けの密度 kg/m ³
	平均直径	平均高さ			
A棟基礎 No.1	99.6	199.8	7791	3355.3	2160
A棟基礎 No.2	99.5	194.6	7776	3199.7	2110
B棟基礎 No.3	99.6	143.8	7791	2421.0	2160

表-3 圧縮強度試験結果

記号	供試体の寸法 mm		断面積 mm ²	最大荷重 kN	補正係数	圧縮強度 N/mm ²	
	平均直径	平均高さ				補正前	補正後
A棟基礎 No.1	99.6	203.3	7791	116	1.00	14.9	—
A棟基礎 No.2	99.5	198.2	7776	69.0	1.00	8.87	—
B棟基礎 No.3	99.6	146.8	7791	109	0.96	14.0	13.4

表-4 中性化深さ試験結果

供試体記号	測定面	中性化深さ mm											薄赤紫色の 部分の有無
		a	b	c	d	e	f	g	h	i	平均値	最大値	
A棟基礎 No.1	筒元側	全面中性化											有
A棟基礎 No.2	筒元側	全面中性化											無
B棟基礎 No.3	筒元側	全面中性化											有



写真-4
中 性 化 状 況
[A棟基礎No. 1]



写真-5
中 性 化 状 況
[A棟基礎No. 2]

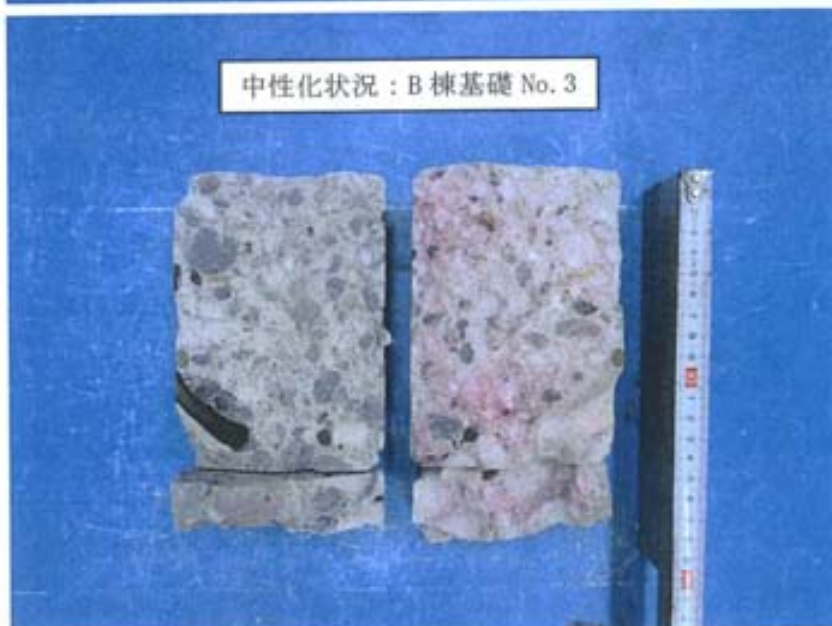


写真-6
中 性 化 状 況
[B棟基礎No. 3]

5. 試験の期間、担当者及び場所

期 間	平成27年11月 2日から 平成27年11月24日まで
担 当 者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏 夫 主幹 渡 辺 一 主任 原 田 七 瀬 (主担当)
場 所	中央試験所

以下余白



鋼材の引張試験及び静弾性係数報告書

受付番号	工試第U-2015120611-201512009067
受付日	平成27年12月17日
発行日	平成27年12月29日

株式会社 大林組 殿

一般財団法人 建材試験センター
工事材料試験所長

真野孝次

浦和試験室

〒338-0822 埼玉県さいたま市桜区
中島2丁目12番8号
電話番号 048(858)2790
試験監督者 藤巻敏之

工事名称	平成27年度吉野町煉瓦倉庫耐震調査・耐震改修計画策定業務
------	------------------------------

1. 試験片 (依頼者提出の資料による)

名称	鋼材
種類の記号	-
形状・寸法	JIS Z 2241 14B号試験片
数量	3個

2. 試験内容

試験方法	JIS Z 2241 (金属材料引張試験方法) 試験片の対象な位置2箇所にひずみゲージ (箔ゲージ, 検長5mm, 抵抗値120Ω) を貼り付け、データロガーを使用してひずみ測定を行った。
試験日	平成27年12月25日
試験場所	浦和試験室
試験責任者	藤巻敏之

3. 試験結果

記号・番号	平均寸法 mm		降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び %	破断位置	ヤング係数 kN/mm ²
	厚さ	幅					
1	6.35	12.50	291	372	33	B	201
2	6.30	12.50	315	370	36	B	203
3	6.22	12.50	291	386	30	B	211
備考	<ul style="list-style-type: none"> 応力-ひずみ曲線を図-1~図-3に示す。 試験前, 試験中及び試験後の状況を写真-1~写真-7に示す。 						

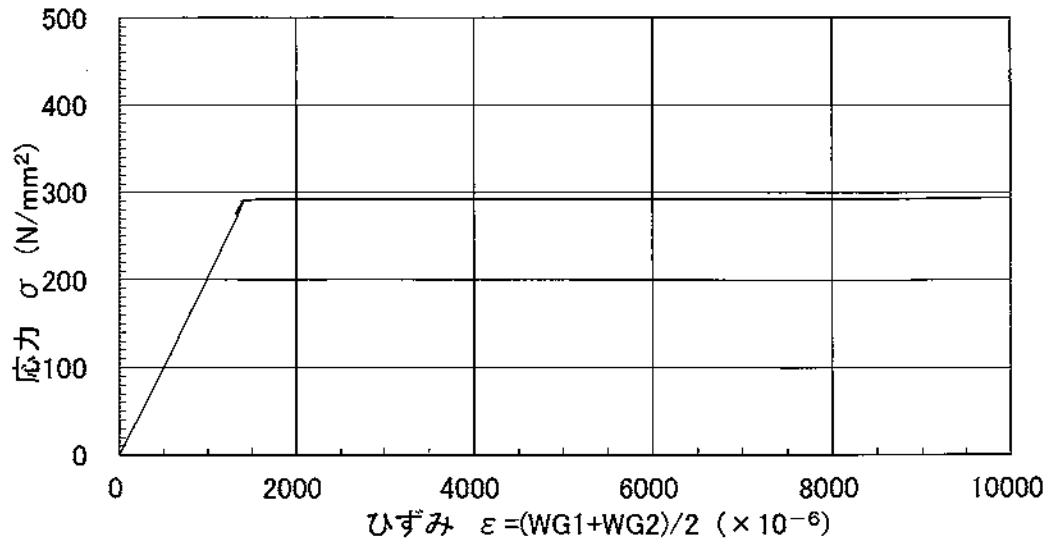


図-1 応力-ひずみ曲線(1)

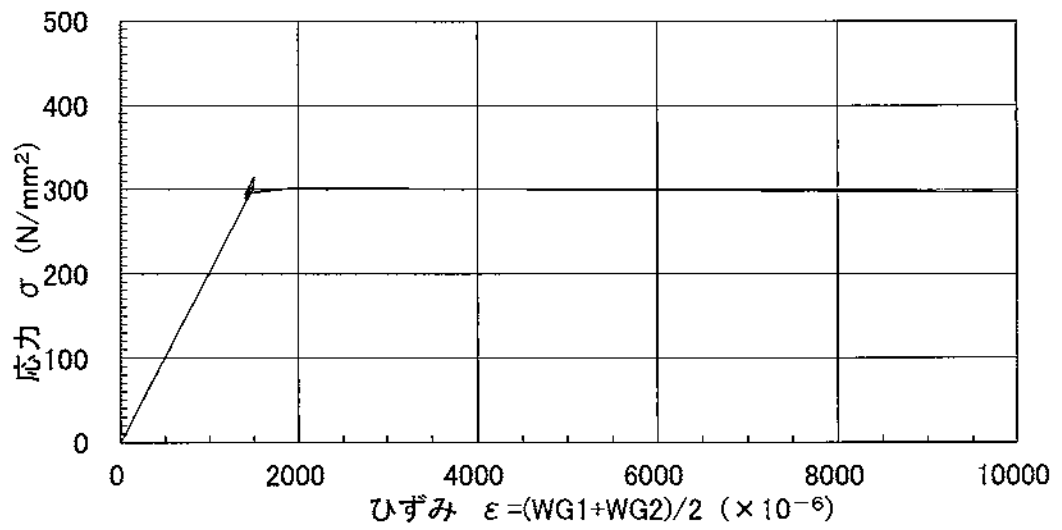


図-2 応力-ひずみ曲線(2)

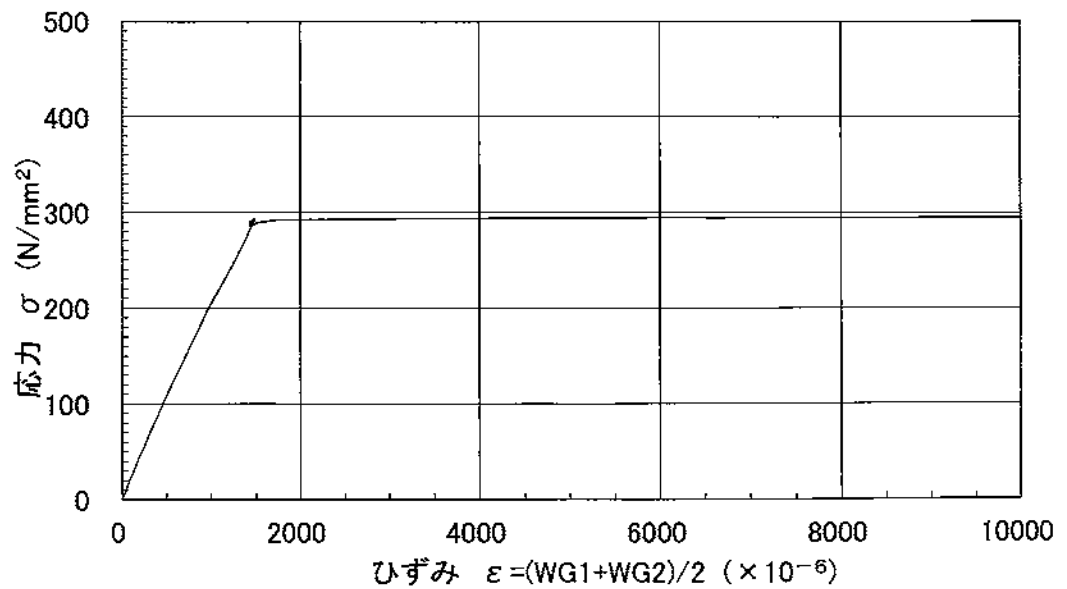


図-3 応力-ひずみ曲線(3)



写真-1
試験前の状況



写真-2
試験中の状況

(1)



写真-3
試験中の状況

(2)



写真-4
試験中の状況

(3)



写真-5
試験後の状況

(1)



写真-6
試験後の状況

(2)

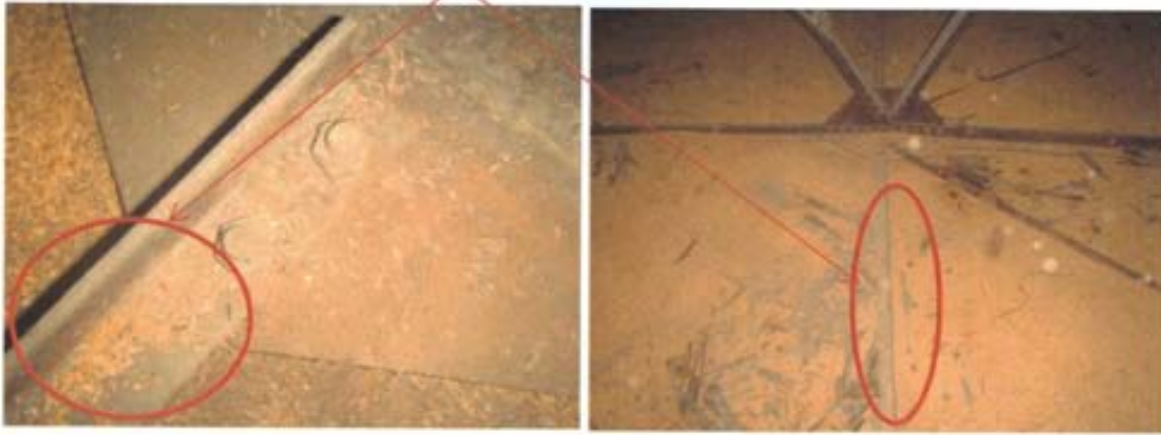


写真-7
試験後の状況

(3)

吉野町煉瓦倉庫 B棟鋼材試験体採取

水平繋ぎ部材 L-6×50×50 1セット



B棟小屋組鋼材サンプリング

- 試験メニュー
- 1.引張強度試験



発行番号：第15A3416号
発行日：平成28年 1月29日

品質性能試験報告書

依頼者 株式会社 大 林 組 東北支店

宮城県仙台市青葉区上杉1-6-11 日本生命仙台勾当台ビル

試験名称 小 屋 組 材 の 性 能 試 験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川 修
埼玉県草加市稲荷5丁目1番20号



品質性能試験報告書

試験名称	小屋組材の性能試験			
依頼者名	株式会社 大林組 東北支店			
試験項目	含水率，密度，縦圧縮強さ，せん断強さ			
試験体	<p>名称¹⁾：小屋組材 材質¹⁾：木材 寸法：105mm×140mm，長さ1,200mm 数量：1個 工事件名¹⁾：平成27年度吉野町煉瓦倉庫耐震調査・耐震改修計画策定業務 備考：搬入された試験体から JIS Z 2101（木材の試験方法）に従って，含水率試験，縦圧縮強さ試験及びせん断強さ試験用試験体を各6体採取した。なお，含水率試験用試験体と密度試験用試験体は同一のものとした。また，せん断強さ用試験体はせん断面が柃目面3体，板目面3体となるように採取した。搬入された試験体を写真-1に示す。 1)は依頼者提出資料による。</p>			
試験方法	<p>JIS Z 2101 4 含水率の測定，5 密度の測定 5.5.1含水率がuの試験体の質量及び容積の測定，10 縦圧縮試験 及び 17 せん断強さの測定に準じて行った。 なお，密度とせん断強さの寸法の測定は精度0.05mmのノギスを用いた。また，縦圧縮試験の寸法の測定は，精度0.01mmのマイクロメータを用いた。</p>			
試験結果	試験項目	試験結果		
	含水率	%	11.0	
	密度	g/cm ³	0.49	
	縦圧縮強さ	MPa	56.5	
	せん断強さ	MPa	柃目面	10.5
			板目面	9.3
総平均			9.9	
備考	試験結果の詳細を表-1～表-4に示す。試験前後試験体及び試験状況の写真を写真-2～写真-9に示す。			
試験期間	平成27年12月24日～平成28年1月12日			
担当者	材料グループ 統括リーダー 鈴木 敏 夫 統括リーダー代理 石川 祐 子（主担当）			
試験場所	中央試験所			

表-1 含水率測定結果

試験体番号	乾燥前の試験体の質量 g	乾燥後の試験体の質量 g	試験体個々の含水率 ²⁾ %	平均 ²⁾
1	8.18	7.35	11.5	11.0
2	8.37	7.53	11.0	
3	8.31	7.49	11.0	
4	8.10	7.32	10.5	
5	8.24	7.43	11.0	
6	8.14	7.33	11.0	

(注) 2) : 含水率についてはJIS Z 2101で0.5%まで算出することが規定されている。

表-2 密度測定結果

試験体 番号	試験体の長さ cm			試験体の質量 g	密度 g/cm ³	平均
	縦	横	高さ			
1	2.45	2.39	2.79	8.18	0.50	0.49
2	2.46	2.42	2.80	8.37	0.50	
3	2.44	2.48	2.80	8.31	0.49	
4	2.48	2.41	2.79	8.10	0.49	
5	2.42	2.48	2.79	8.24	0.49	
6	2.47	2.42	2.80	8.14	0.49	

表-3 縦圧縮強さ測定結果

試験体番号	最大荷重 N	試験体の断面積 mm ²	縦圧縮強さ ³⁾ MPa	平均 ³⁾
1	36300	599.5	60.5	56.5
2	32100	622.5	51.5	
3	35200	612.3	57.5	
4	35800	610.9	58.5	
5	35500	613.8	58.0	
6	32500	620.5	52.5	

(注) 3) : 縦圧縮強さについてはJIS Z 2101で0.5MPaまで算出することが規定されている。

表-4 せん断強さ測定結果

試験体番号	せん断面	試験体厚さ mm	試験体高さ mm	最大荷重 N	せん断強さ MPa	平均	総平均
1	桁目面	30.30	30.05	9870	10.8	10.5	9.9
2		29.60	29.85	7740	8.8		
3		30.25	30.00	10700	11.8		
1	板目面	29.25	29.75	7980	9.2	9.3	
2		29.60	29.80	6770	7.7		
3		29.70	29.80	9860	11.1		



写真-1
搬入試験体

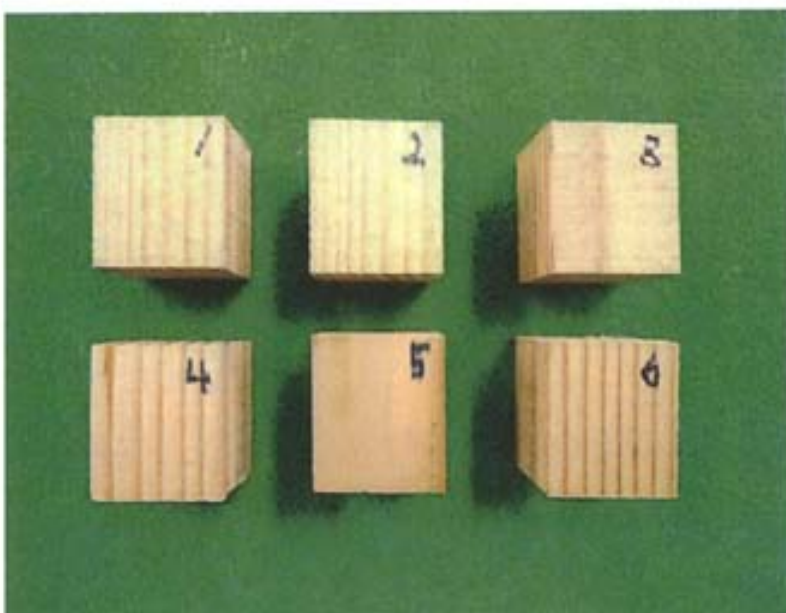


写真-2
密度及び含水率の試験体（試験前）

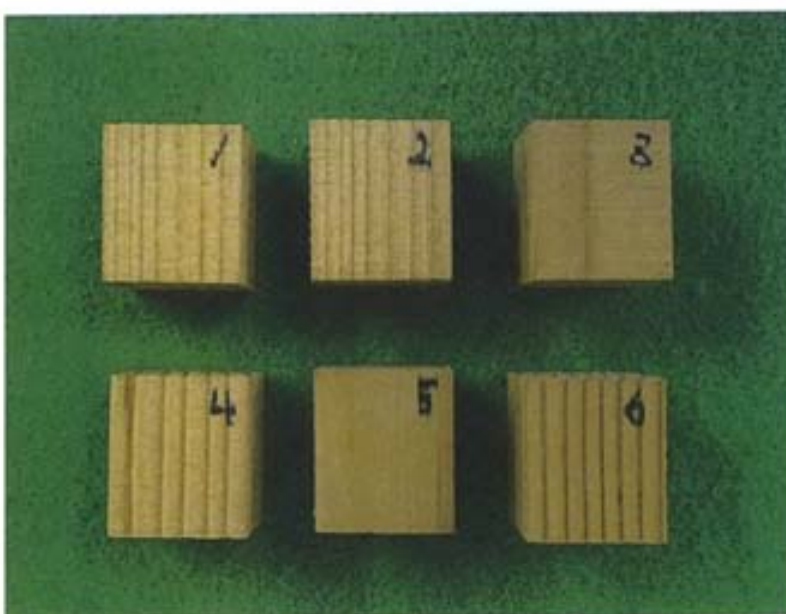


写真-3
密度及び含水率の試験体（試験後）

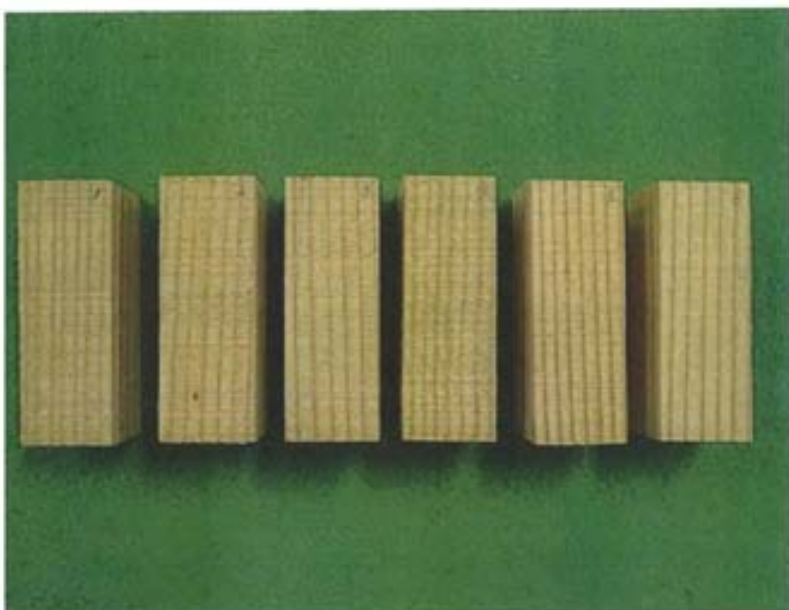


写真-4
縦圧縮試験用試験体（試験前）



写真-5
縦圧縮試験状況



写真-6
縦圧縮試験用試験体（試験後）

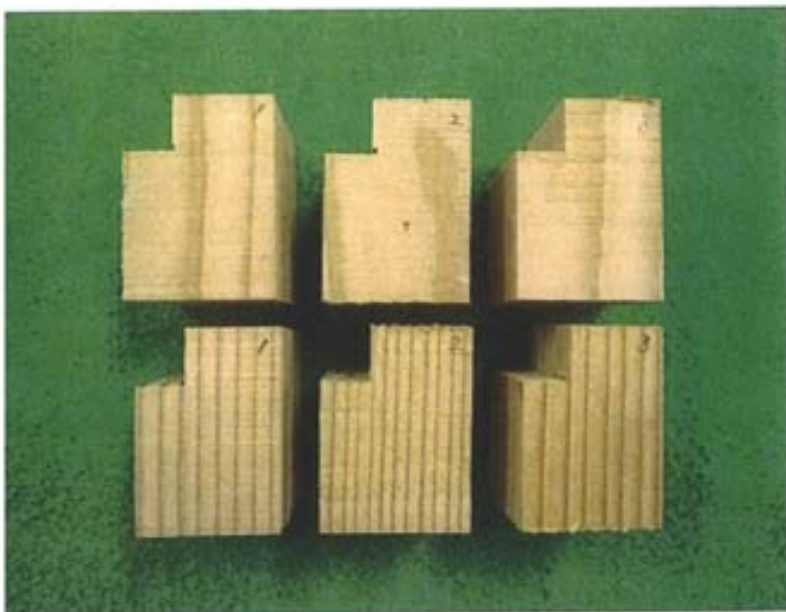


写真-7
せん断試験用試験体（試験前）

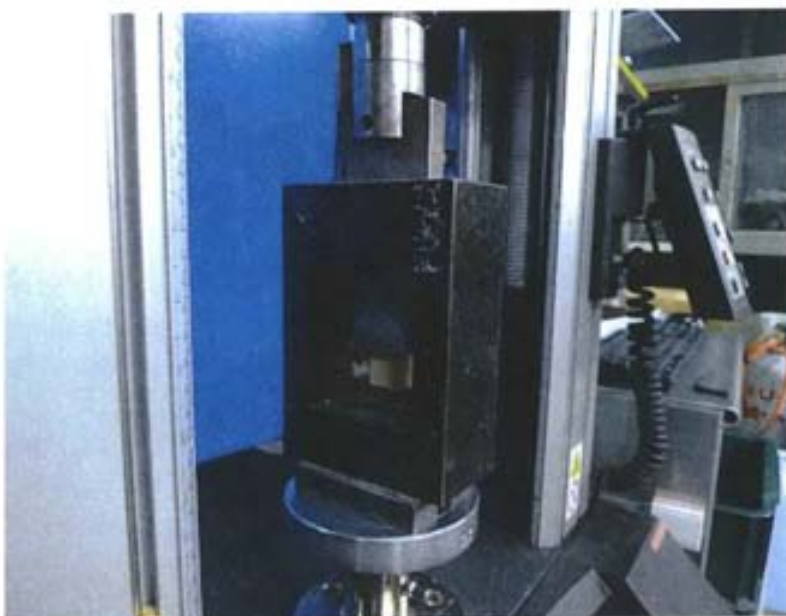


写真-8
せん断試験状況

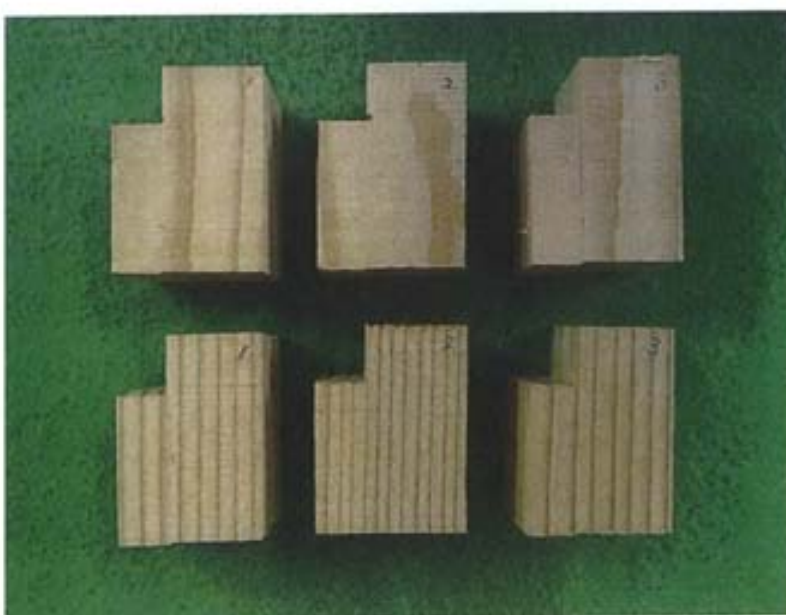
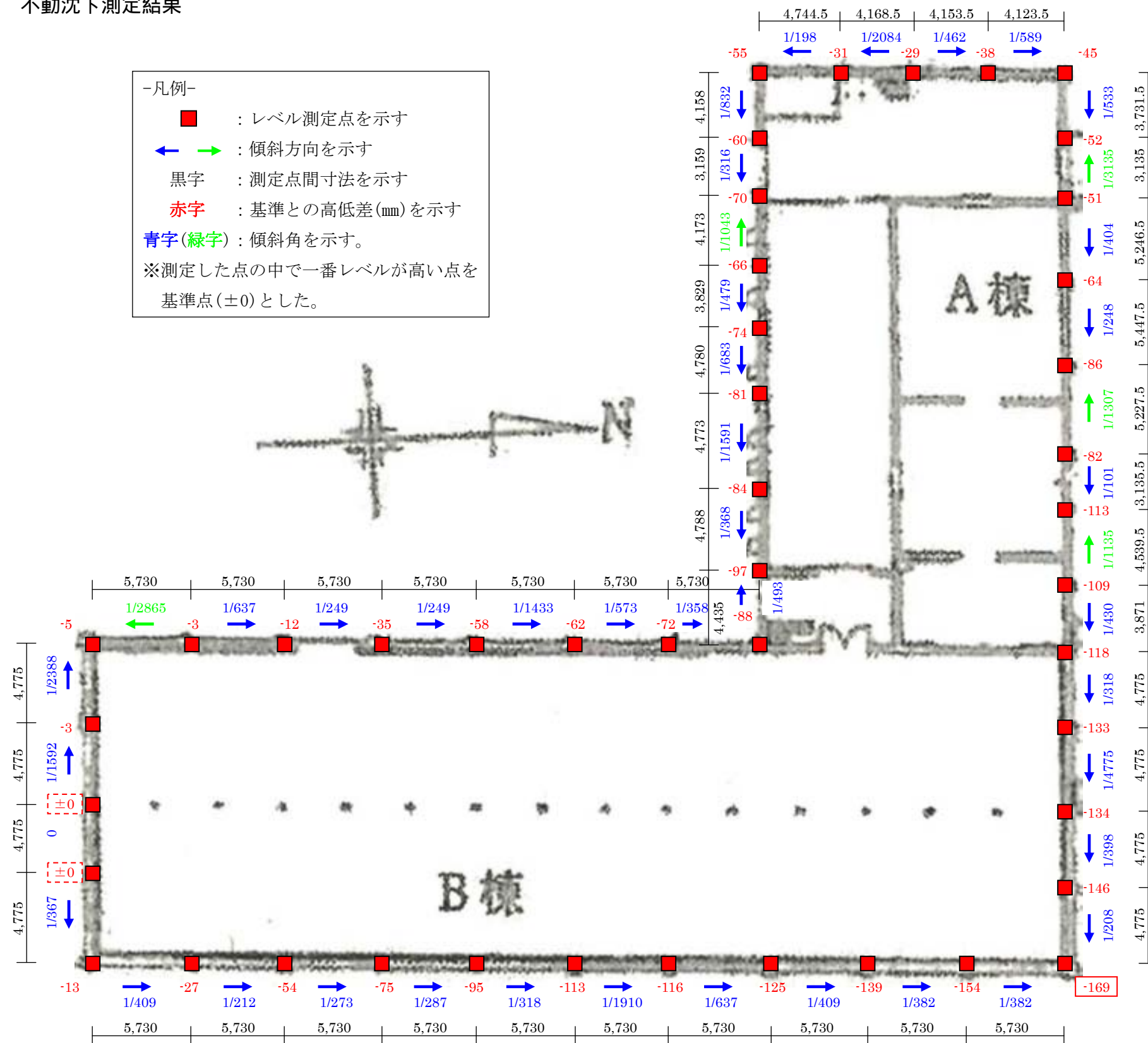


写真-9
せん断試験用試験体（試験後）

以下余白

不動沈下測定結果

- 凡例-
- : レベル測定点を示す
 - ← → : 傾斜方向を示す
 - 黒字 : 測定点間寸法を示す
 - 赤字 : 基準との高低差(mm)を示す
 - 青字(緑字) : 傾斜角を示す。
- ※測定した点の中で一番レベルが高い点を基準点(±0)とした。



1階平面図



レベル測定状況写真(A棟)



レベル測定状況写真(B棟)

図 1.1 レベル測定結果図

建物傾斜測定結果

-図中凡例-

- : 傾斜測定した柱(仮設足場使用)
- : " (高所作業車使用)
- ▲ : 測定位置を示す

-表中凡例-

測定点 : 柱外部の最頂部を基点0とし、下記概略図の例のように測定点を設けた

変位量 : 測定点の最下部を基点0とし、その変位量を示す

方向 : 傾斜方向を示す



傾斜測定状況 (A棟高所作業車)

測定位置⑨

測定点	変位量	方向
0	21	→
-1.000	17	→
-2.000	13	→
-3.000	10	→
-4.000	9	→
-5.000	4	→
-6.000	1	→
-7.000	0	
-8.000	0	

測定位置⑩

測定点	変位量	方向
0	33	→
-1.000	30	→
-2.000	30	→
-3.000	29	→
-4.000	21	→
-5.000	15	→
-6.000	12	→
-7.000	4	→
-8.000	0	

測定位置⑧

測定点	変位量	方向
0	1	↑
-1.000	2	↓
-2.000	0	
-3.000	6	↑
-4.000	5	↑
-5.000	3	↑
-6.000	5	↑
-7.000	3	↑
-8.000	0	

測定位置⑪

測定点	変位量	方向
0	15	↑
-1.000	8	↑
-2.000	7	↑
-3.000	2	↑
-4.000	0	
-5.000	1	↑
-6.000	2	↑
-7.000	3	↑
-8.000	0	

測定位置④

測定点	変位量	方向
0	30	←
-1.000	30	←
-2.000	26	←
-3.000	18	←
-4.000	12	←
-5.000	9	←
-6.000	5	←
-7.000	0	

測定位置⑫

測定点	変位量	方向
0	30	↓
-1.000	43	↓
-2.000	39	↓
-3.000	38	↓
-4.000	30	↓
-5.000	21	↓
-6.000	15	↓
-7.000	9	↓
-8.000	0	

測定位置③

測定点	変位量	方向
0	1	↑
-500	7	↑
-1.500	8	↑
-2.500	9	↑
-3.500	8	↑
-4.500	8	↑
-5.500	3	↑
-6.500	0	

測定位置⑬

測定点	変位量	方向
0	20	→
-500	22	→
-1.500	19	→
-2.500	17	→
-3.500	19	→
-4.500	14	→
-5.500	11	→
-6.500	8	→
-7.500	0	

測定位置②

測定点	変位量	方向
0	15	↑
-1.000	6	↑
-2.000	0	
-3.000	8	↓
-4.000	11	↓
-5.000	8	↓
-6.000	4	↓
-7.000	0	

測定位置⑭

測定点	変位量	方向
0	20	↓
-1.000	15	↓
-2.000	13	↓
-3.000	12	↓
-3.500	12	↓
-4.500	12	↓
-5.500	12	↓
-6.500	0	

測定位置①

測定点	変位量	方向
0	14	←
-1.000	13	←
-2.000	11	←
-3.000	14	←
-4.000	10	←
-5.000	5	←
-6.000	1	←
-7.000	0	

測定位置⑤

測定点	変位量	方向
0	7	→
-1.000	5	→
-2.000	2	←
-3.000	1	←
-4.000	5	→
-5.000	9	→
-6.000	4	→
-7.000	0	

測定位置⑥

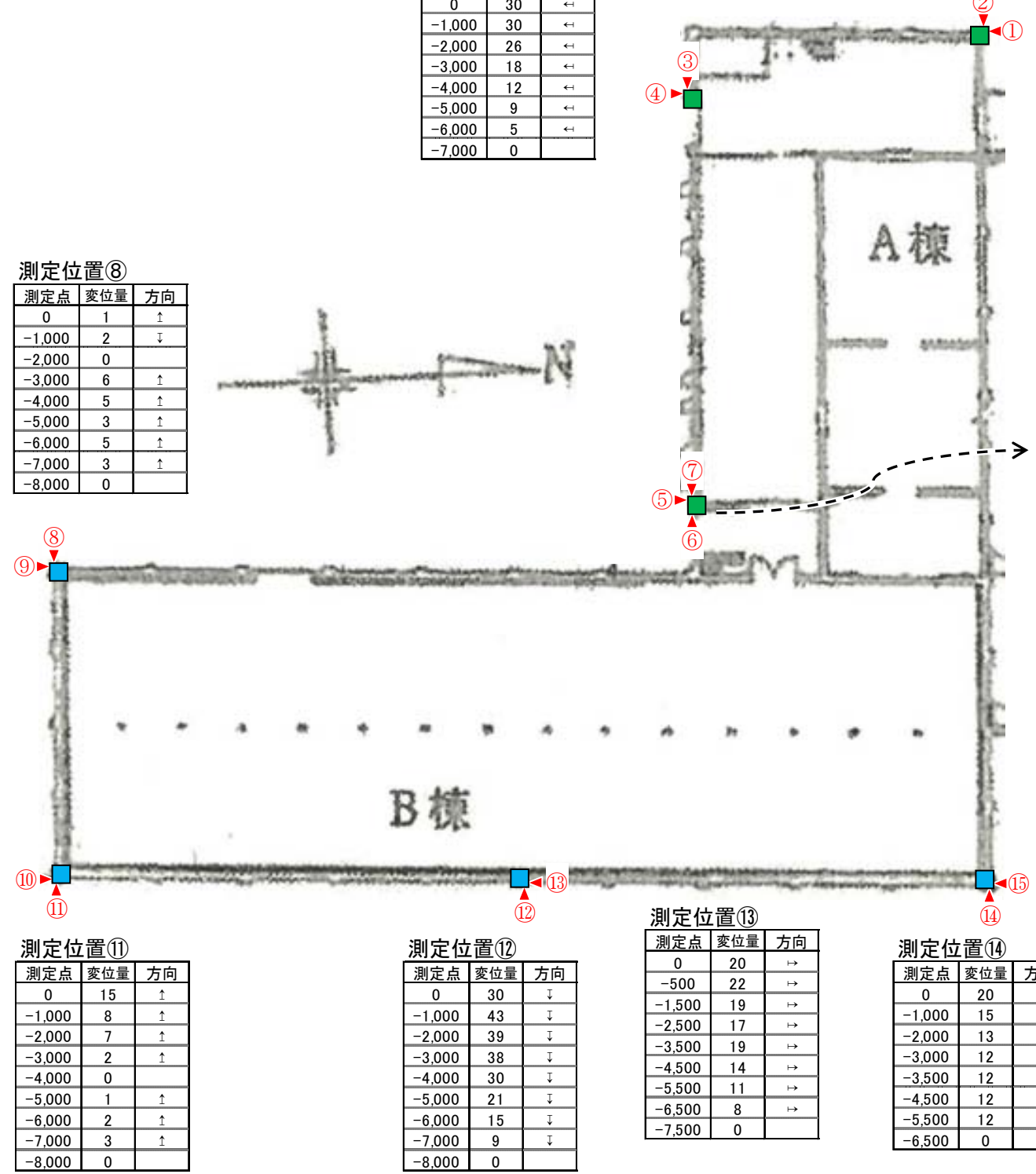
測定点	変位量	方向
0	20	↓
-1.000	19	↓
-2.000	9	↓
-3.000	0	

測定位置⑮

測定点	変位量	方向
0	23	→
-1.000	15	→
-2.000	12	→
-3.000	3	→
-3.500	1	→
-4.500	4	→
-5.500	0	
-6.500	0	

測定位置⑦

測定点	変位量	方向
-3.000	26	↓
-4.000	22	↓
-5.000	12	↓
-6.000	8	↓
-7.000	0	



1階平面図

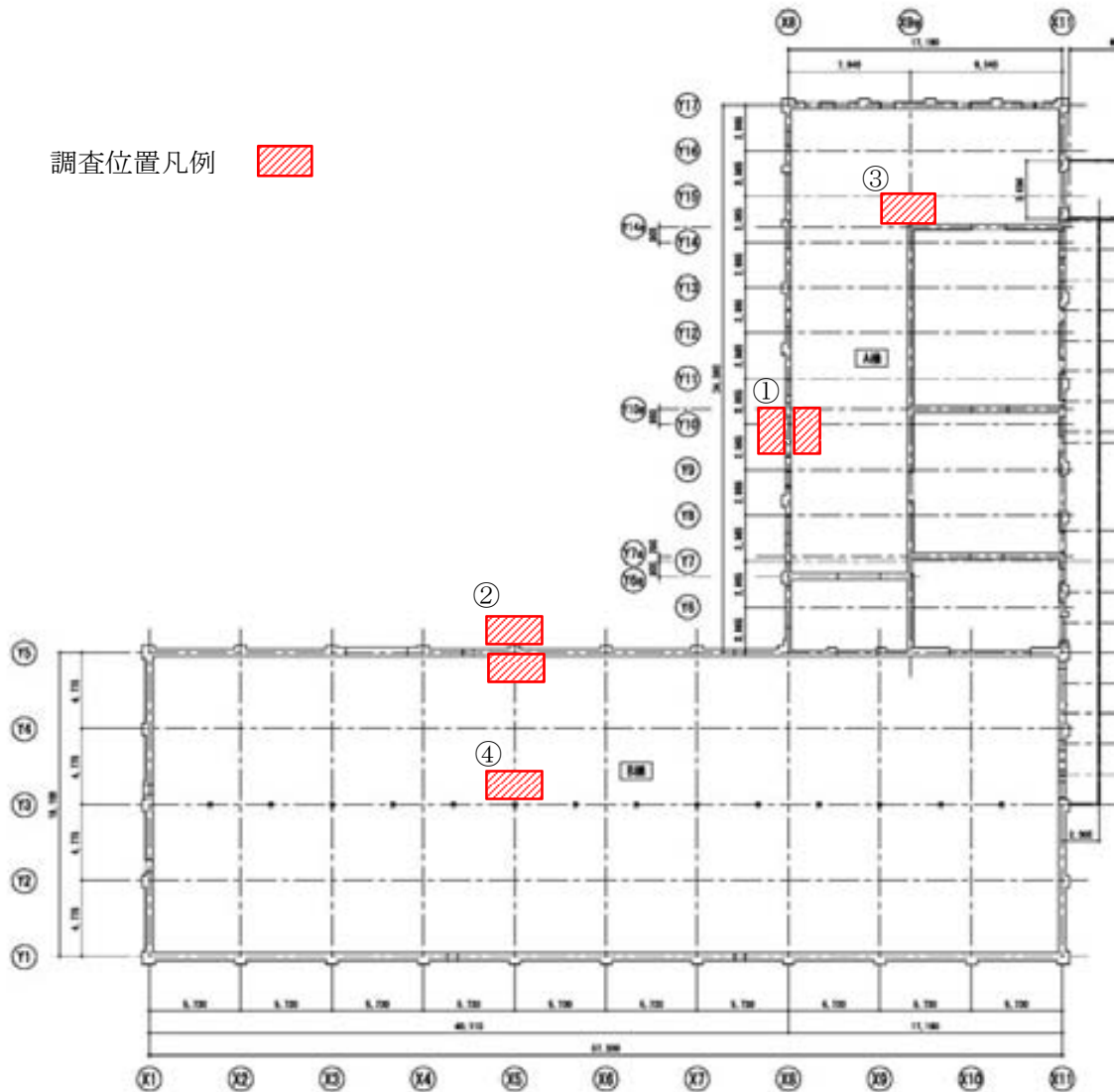
図 1.1 傾斜測定結果図

現地掘削による基礎形状

調査位置図

以下の4箇所において掘削調査を行った。

- ①A棟外周 ②B棟外周 ③A棟内部 ④B棟内部



調査結果

煉瓦壁下は布基礎、B棟鉄骨柱下は独立基礎であることが分かった。いずれも杭は存在せず直接基礎となっている。また、超音波探査の結果、基礎コンクリート内部は無筋であることが確認された。基礎計測形状は調査図面に反映する。

調査状況写真を次ページより示す。

①



写真No. 01

場 所

A棟 外周

屋外側

所 見

掘削状況

備 考



写真No. 02

場 所

A棟 外周

屋外側

所 見

掘削状況

備 考



写真No. 03

場 所

A棟 外周

屋内側

所 見

掘削状況

備 考

①



写真No. 04

場所

A棟 外周

屋内側

所見

基礎下杭無しを確認

備考



写真No. 05

場所

A棟 外周

屋内側

所見

基礎下杭無しを確認

備考



写真No. 06

場所

A棟 外周

屋内側

所見

基礎下杭無しを確認

備考

①



写真No. 07
場所
A棟 外周
屋内側
所見
基礎下杭無しを確認
備考



写真No. 08
場所
A棟 外周
屋内側
所見
寸法測定状況
備考



写真No. 09
場所
A棟 外周
屋内側
所見
寸法測定状況
備考

①



写真No. 10
場所
A棟 外周
屋内側
所見
寸法測定状況
備考



写真No. 11
場所
A棟 外周
屋外側
所見
寸法測定状況
備考



写真No. 12
場所
A棟 外周
屋外側
所見
寸法測定状況
備考

①



写真No. 13

場 所

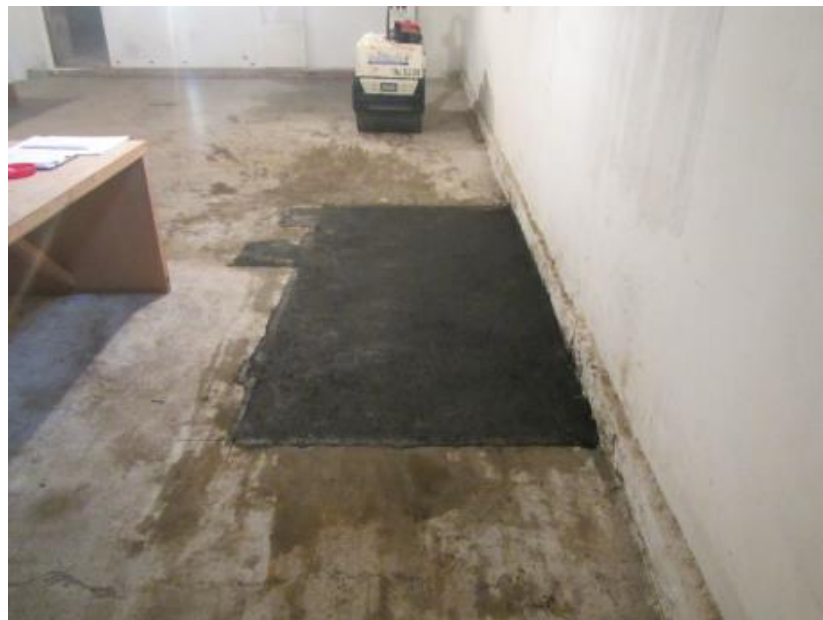
A棟 外周

屋外側

所 見

埋戻状況

備 考



写真No. 14

場 所

A棟 外周

屋内側

所 見

埋戻状況

備 考

余 白

②



写真No. 15

場所

B棟 外周

屋外側

所見

掘削状況

備考



写真No. 16

場所

B棟 外周

屋外側

所見

掘削状況

備考



写真No. 17

場所

A棟 外周

屋外側

所見

基礎下杭無しを確認

備考

②



写真No. 18
場 所
B棟 外周
屋内側
所 見
掘削状況
備 考



写真No. 19
場 所
B棟 外周
屋内側
所 見
掘削状況
備 考



写真No. 20
場 所
B棟 外周
屋内側
所 見
基礎下杭無しを確認
備 考

②



写真No. 21
場所
B棟 外周
屋内側
所見
基礎下杭無しを確認
備考



写真No. 22
場所
B棟 外周
屋内側
所見
寸法測定状況
備考



写真No. 23
場所
B棟 外周
屋内側
所見
寸法測定状況
備考

②



写真No. 24
場 所
B棟 外周
屋内側
所 見
寸法測定状況
備 考



写真No. 25
場 所
B棟 外周
屋外側
所 見
寸法測定状況
備 考



写真No. 26
場 所
B棟 外周
屋外側
所 見
寸法測定状況
備 考

②



写真No. 27

場 所

B棟 外周

屋外側

所 見

埋戻状況

備 考



写真No. 28

場 所

B棟 外周

屋内側

所 見

埋戻状況

備 考

余 白

③



写真No. 29

場 所

A棟 中央

所 見

掘削

備 考



写真No. 30

場 所

A棟 中央

所 見

掘削

備 考



写真No. 31

場 所



A棟 中央

所 見

寸法測定状況

備 考

③

	写真No. 32
	場所
	A棟 中央
	所見
	寸法測定状況
	写真No. 33
	場所
	A棟 中央
	所見
	寸法測定状況
<p style="text-align: center;">余 白</p>	備考

④



写真No. 34

場 所

B棟 中央

所 見

掘削

備 考



写真No. 35

場 所

B棟 中央

所 見

掘削

備 考



写真No. 36

場 所

B棟 中央

所 見

埋戻

備 考

④



写真No. 37

場 所

B棟 中央

所 見

寸法測定状況

備 考



写真No. 38

場 所

B棟 中央

所 見

寸法測定状況

備 考



写真No. 39

場 所

B棟 中央

所 見

寸法測定状況

備 考